BJ F600

リファレンスガイド

はじめに

Canon

このたびは BJ F600 をお買い上げいただきありがとうございます。
このリファレンスガイドは、プリンタ本体とプリンタドライバの機能を総合的に説明しています。
本機の機能や操作方法を十分にご理解いただき、末長くご使用ください。

注記
リファレンスガイドに掲載されているプリンタドライバの設定画面は、すべて Windows 95 で使用する場合の画面です。Windows 98 で使用する場合も、ほとんど同じ設定画面が表示され、操作方法も変わりません。
Windows 3.1 で使用する場合は、設定画面のデザインが異なるため、操作方法に若干の違いがあります。詳細はプリンタドライバのヘルプをご覧ください。

目次

Canon

目次内の青色の項目は、操作手順の説明です。

Canon

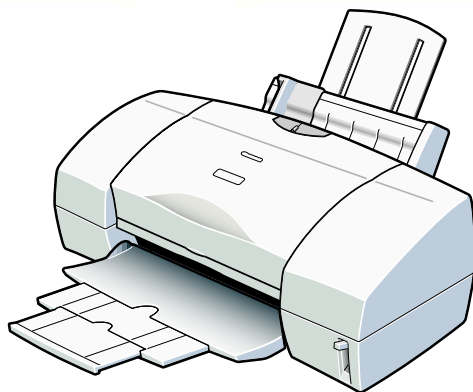
本機の特長

Canon

■ 1440dpi フルカラー印刷

1440（横）× 720（縦）dpi のカラー印刷では、鮮やかな発色性で高品位専用紙や光沢紙などに美しいカラー印刷ができます。

■ カラー BJ カートリッジによる美しいカラー印刷

カラーBJ カートリッジが最大６色のインクであざやかな発色性を実現します。ビジネスに、パーソナルユースにその実力を発揮します。

■簡単印刷

セットした用紙をコンピュータ画面上で指定するだけで、用紙に最適な印刷ができます。はがきや写真も手軽にプリントできます。

■豊富な用紙

従来の用紙に加え、バナー紙（長尺紙）、BJ クロス、バックプリントフィルムなど、目的に応じてお好みのプリントをお楽しみいただけます。

■経済的な独立型インクタンク

インクタンクは各色ごとの独立型。半透明なのでインクの減り具合は視覚的にわかります。なくなった色だけを交換すれば、他のインクは引き続き使えます。便利で無駄のない設計です。

プリンタの各部の名称と役割

Canon

前面

用紙ガイド
用紙をセットしたときに、用紙の端に合わせます。

用紙サポート
大きめの用紙をセットするときに、引き出して用紙を支えます。

操作パネル
プリンタの状態を示すランプと、操作ボタンがあります。詳しくは、「操作パネル」をご覧ください。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます。自動的に一枚ずつ給紙されます。

フロントカバー
BJ カートリッジの交換や、紙づまりのときに開けます。

排紙トレイ
印刷された用紙が排出されますので、印刷するときにはここを開け、引き出しておきます。印刷しないときは閉じておきます。

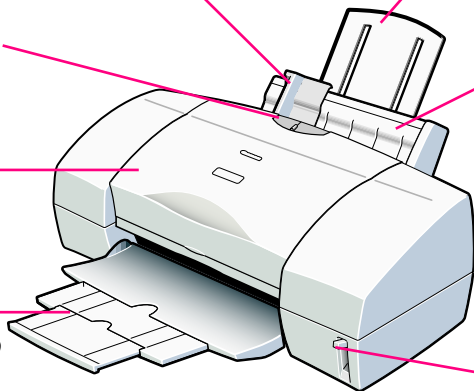
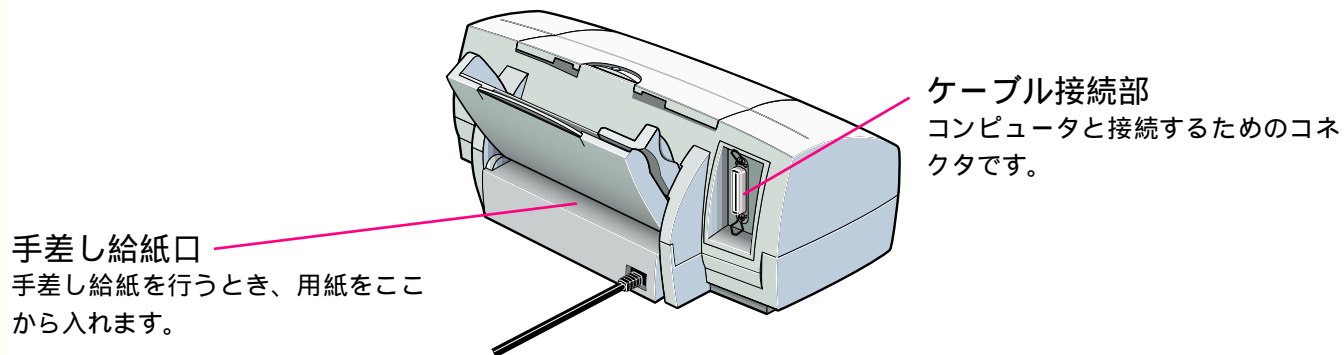
紙間選択レバー
用紙の種類に応じてプリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。

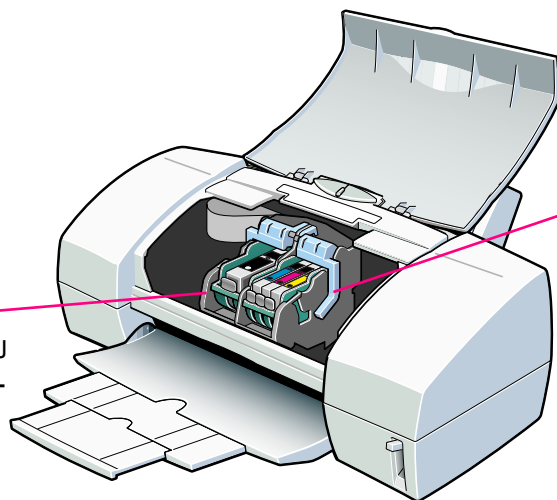
Canon

背面

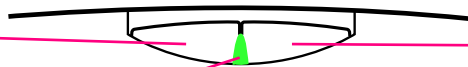
ケーブル接続部
コンピュータと接続するためのコネクタです。

手差し給紙口
手差し給紙を行うとき、用紙をここから入れます。

Canon

内部

カートリッジホルダ
左にブラックまたはフォト BJ カートリッジ、右にカラーBJ カートリッジを取り付けます。

固定レバー
カートリッジホルダにセットされた BJ カートリッジを固定します。

操作パネル

電源ボタン
電源を入れたり切ったりするときに押します。

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、印刷できるようになります。

電源ランプ
消灯 ー 電源がオフの状態です。
点滅 ー 準備動作中、印刷中です。
緑色に点灯 ー印刷できます。
オレンジ色に点灯 ーエラーが起こり、印刷できません。

リセットボタンを押し続けてブザーが鳴った後にボタンを離すと以下のような動作をします。

- ブザーが 1 回鳴ってから離したとき
  プリントヘッドのクリーニングを行います。
- ブザーが 2 回鳴ってから離したとき
  ノズルチェックパターンを印刷します。
- ブザーが 3 回鳴ってから離したとき
  給紙ローラのクリーニングを行います。

コンピュータへの接続と電源について

Canon

接続について

お取扱いの注意

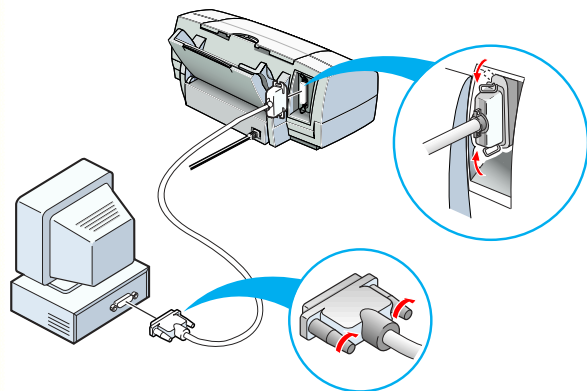
コンピュータにつなぐ

電源につなぐ

電源を入れる

電源を切る

Canon

接続について

プリンタをコンピュータに接続するには、別売のプリンタケーブルが必要です。ケーブルをお買い求めになる場合は、以下のものをお勧めします。適切なケーブルがわからないときは販売店にご相談ください。コンピュータとプリンタとの間で正しくデータがやりとりできるよう、２ｍ以内のケーブルをお使いください。

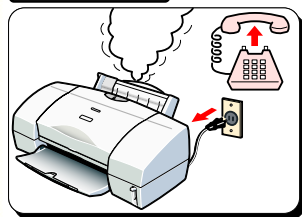
IFC−98B/15・・・・ PC−9800 シリーズ＊用 36 ピンハーフピッチコネクタ形ケーブル 1.5m
IFC−DOS V/15・・・DOS/V 対応コンピュータ用 25 ピンコネクタ形ケーブル 1.5m

＊　双方向通信に対応していない PC−9800 シリーズのコンピュータでは下記のプリンタケーブルをご使用ください。

PC−9800/15・・・・・PC−9801 用 14 ピンケーブル 1.5m
PC−98N/15・・・・・PC−9801 ノート用 20 ピンハーフピッチケーブル 1.5m

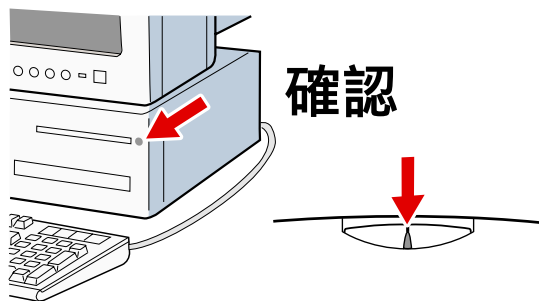
Canon

お取扱いの注意

警告

プリンタから煙、異臭、異常音が出た場合は、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または修理サービスご相談窓口までご連絡ください。

プリンタ単体でコンセントにつないでください。エアコンや複写機、蛍光灯などをプリンタと同じコンセントで使うと、これらからのノイズでプリンタが誤動作することがあります。また、これらの電気製品を、プリンタにあまり近付けないでください。

AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。以下の条件でお使いください。
《電源電圧と周波数 AC100V、50/60Hz》

Canon

コンピュータにつなぐ

1 プリンタとコンピュータの電源が切れていることを確かめます。

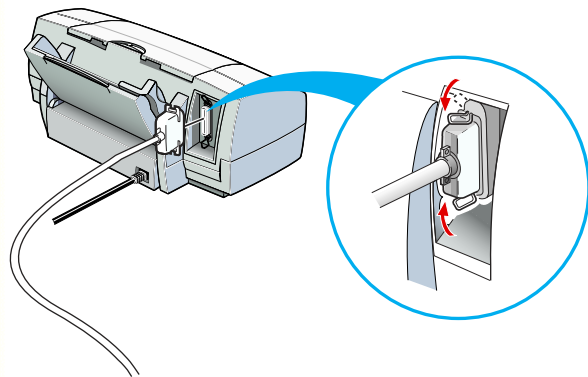
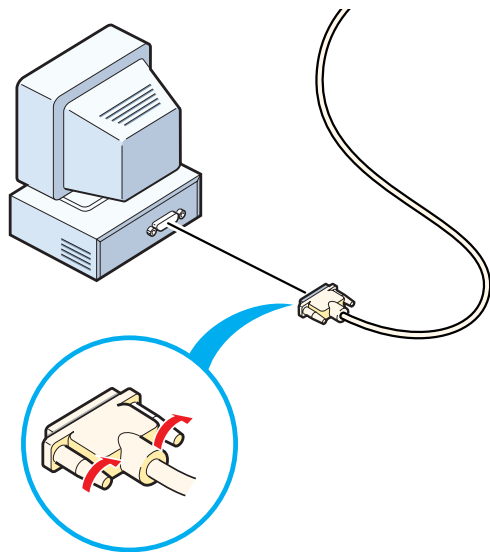
Canon

コンピュータにつなぐ

2　プリンタにプリンタケーブルを接続します。

プリンタのコネクタと、プリンタケーブルのコネクタの向きを合わせます。
しっかりと奥まで差し込んだら、プリンタ側のクリップで固定します。

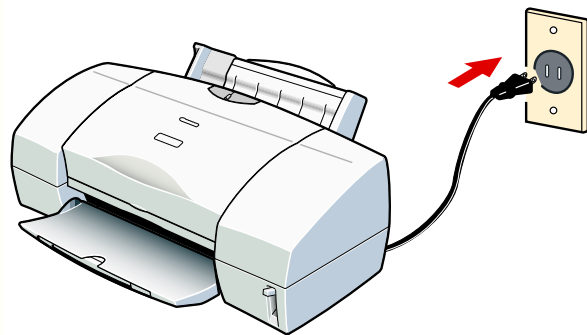
コンピュータにつなぐ

Canon

3 もう一方をコンピュータのケーブル接続部に差し込みます。

コンピュータのパラレルインタフェースコネクタと、プリンタケーブルのコネクタの向きを合わせます。
しっかりと奥まで差し込んだら、ネジで固定します。

万一の感電をさけるため、コンピュータとコンセントの間にアース接続をしてください。

Canon

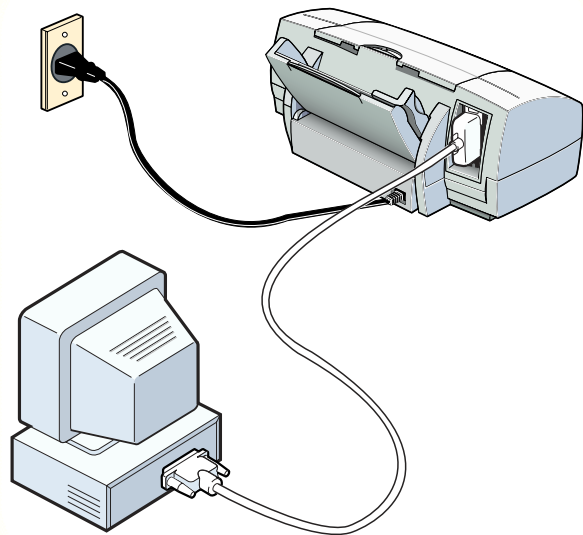
電源につなぐ

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

注意

電源コードを接続するコンセントの周りに物を置かないでください。

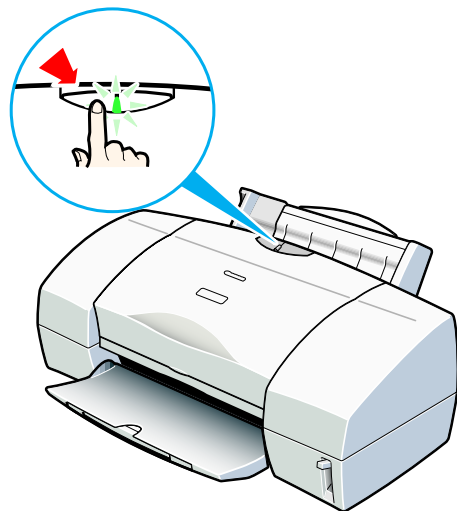
禁止

コンセントに電源コードを差し込んだまま、プリンタを移動させないでください。

Canon

電源を入れる

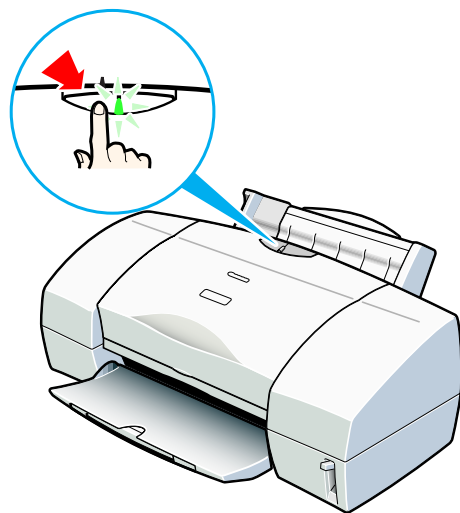
1 プリンタがコンピュータに接続されていることと、電源プラグがコンセントに入っていることを確認してください。

Canon

電源を入れる

2 操作パネルの電源ボタンを押します。

電源ランプが点滅し、準備動作が始まります。
1、2 分後に準備が完了し、電源ランプが緑色に点灯します。

Canon

電源を切る

電源ボタンを押します。

プリントヘッドが元の位置（右端）に自動的に戻り、電源ランプが消えます。

注意

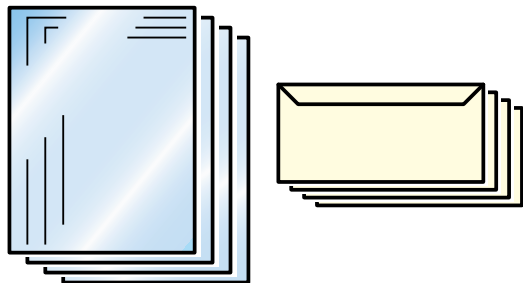
電源コードをコンセントから抜くときは、電源プラグ部分を持ってください。コードの部分を持って電源コードを引き抜くことは絶対にしないでください。

電源ランプが点灯または点滅中に電源コードをコンセントから抜かないでください。プリントヘッドが元の位置（右端）に戻らずに、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなることがあります。

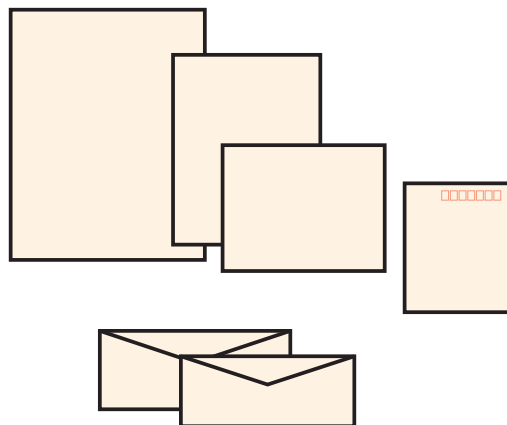
プリンタを長期間使用しないときは、電源ボタンを押して電源を切った後、電源コードをコンセントから抜いてください。

用紙について

Canon

Canon

使用できる用紙

本機で使用できる用紙については以下の項目で説明します。

使用できる用紙 用紙のサイズ

定型紙は以下の大きさが使用できます。

用紙	幅　　長さ　（単位：mm）
A5	148.0 × 210.0
A5 横	210.0 × 148.0
A4	210.0 × 297.0
B5	182.0 × 257.0
Letter	215.9 × 279.4（8.5 × 11.0 インチ）
Legal	215.9 × 355.6（8.5 × 14.0 インチ）
はがき	100.0 × 148.0
封筒（洋形 4 号）	235.0 × 105.0
封筒（洋形 6 号）	190.0 × 98.0
Letter+	228.6 × 337.8（9.0 × 13.3 インチ）
A4+	223.5 × 355.6
フォト光沢カード*	119.6 × 215.9（ミシン目付きサイズ） 101.6 × 152.4（仕上がりサイズ）

非定型の用紙を使用する場合は以下の範囲内で使用できます。

最小サイズ 100.0 ×100.0mm **から**
最大サイズ 215.9 ×584.2mm **まで**

＊ **プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。**

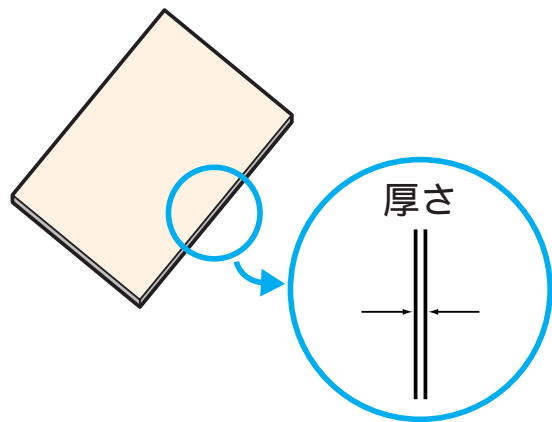
Canon

使用できる用紙　用紙の置きかた

用紙の長いほうを縦にセットすることを縦置き、短いほうを縦にセットすることを横置きといいます。用紙サイズによって、両方できるものとそうでないものがあります。

用紙	縦置き	横置き
A5	○	○
A4	○	×
B5	○	×
Letter	○	×
Legal	○	×
はがき	○	×
封筒（洋形４号）	×	○
封筒（洋形６号）	×	○
Letter+	○	×
A4+	○	×
フォト光沢カード*	○	×

＊ プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

使用できる用紙　用紙の厚さ

使用できる用紙は以下のとおりです。

オートシートフィーダの場合

64g/m^2～105g/m^2

手差しの場合

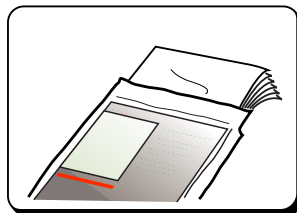
64g/m^2～500g/m^2

なおかつ0.6mm**以下**

→給紙方法

0.6mm を超える厚さの用紙は、紙づまり等の原因になりますので使用しないでください。

使用できる用紙　用紙の種類と特長

一般的な普通紙等と、キヤノン製専用紙を使用することをお勧めします。
キヤノン製専用紙をお買い求めの際は、型番をご指定ください。また、ご使用の際は袋等に記載されている注意書きをお読みになり、指示に従ってください。

◇一般的な用紙

・普通紙
一般的な複写機に使用されるコピー用紙（重量64～90g/m^2）が使用できます。また、キヤノン製のバブルジェット専用用紙（LC-301）も使用できます。

・はがき
一般的な官製はがきは使用できますが、折り目がついている往復はがきは使用できません。写真やイラストを印刷する場合は、発色に優れたキヤノン製フォト光沢ハガキ（KH-201N）の使用をお勧めします。

・封筒
市販の定型封筒では洋形４号、洋形６号が使用できます。
他のサイズのものは使用しないでください。

Canon

使用できる用紙

◇キヤノン製専用紙
以下の用紙は、色鮮やかなカラーの再現性に優れています。写真を印刷するときは、フォト BJ カートリッジとの組み合わせをお勧めします。

• 高品位専用紙（HR-101S）
普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図版やグラフなどを多用したビジネス文書、写真の印刷に適しています。

• フォト光沢紙（GP-301）
高品位専用紙より厚手で、印刷面に光沢があるため、本格的な写真に近い仕上がりが表現できます。ペーパークラフトなどの制作にも適しています。

• フォト光沢フィルム（HG-201）
光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真を最高画質で表現するには、このフォト光沢フィルムとフォト BJ カートリッジの組み合わせをお勧めします。

• フォト光沢カード（FM-101）
フォト光沢紙と同じ材質のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷内容を設定すれば、無用な白枠をカットすることが可能です。カードの全面に色や写真を印刷したいときにお勧めします。

• フォト光沢ハガキ（KH-201N）
表面に光沢があり、裏面には光沢のない、はがきサイズの専用紙です。写真やイラストなどを多用した原稿は、官製はがきより美しい仕上がりになります。

Canon

使用できる用紙

以下の用紙は特殊な目的のために、用意されている用紙です。

• OHP フィルム（CF−102）
オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）で使用する資料を作成するための専用フィルムです。
他機種用のOHP フィルム（CF−101）や、複写機用のOHP フィルムは紙づまり等の原因になりますので使用しないでください。

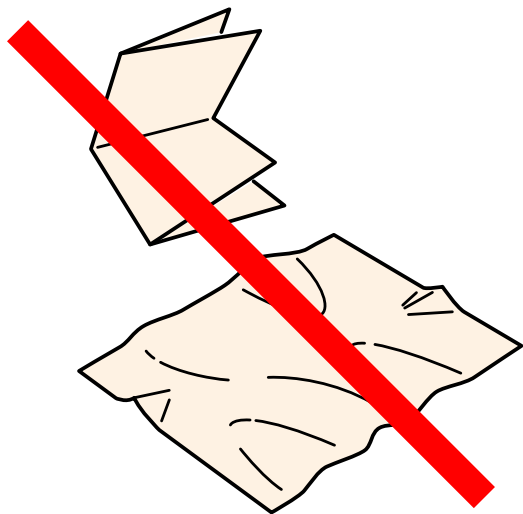
• バックプリントフィルム（BF−102）
白い半透明のフィルム材質でできているため、スライドやステンドグラスのように裏から光を当てて印刷内容を展示することができます。印刷時にバックプリントフィルムを選ぶと、原稿は左右反転されて印刷されます。

• バナー紙（BP−101）
A4 サイズの用紙がつながった長い用紙です。ロングサイズのポスターや垂れ幕（最大６ページ分）などの印刷ができます。

• BJ クロス（FS−101）
綿100%の布製のシートです。ナプキンやハンカチなど、アイデア次第でさまざまな作品を作ることができます。

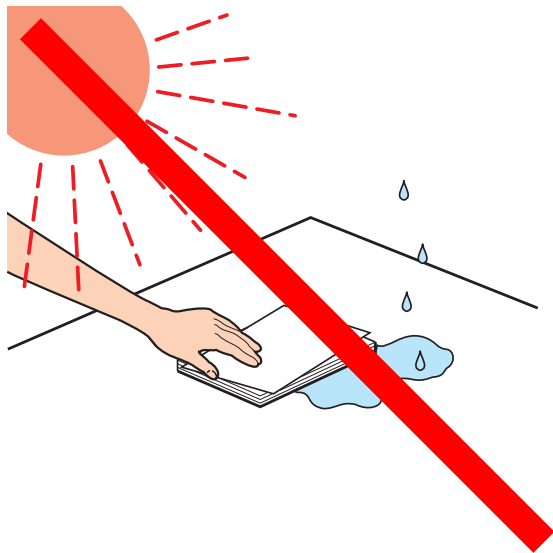
• T シャツ転写紙（TR−201）
T シャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。好みの写真やイラストを印刷して転写すれば、オリジナルT シャツが簡単に作れます。印刷時にT シャツ転写紙を選ぶと、原稿は左右反転されて印刷されます。

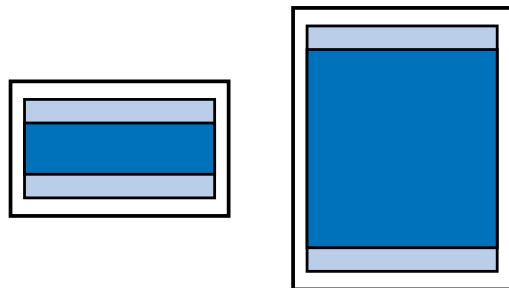
Canon

使用できる用紙　使ってはいけない用紙

以下の用紙は使わないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m^2未満）
- 厚すぎる用紙（厚さ0.6mmを超えるもの）
- 往復はがき
- 裏面が写真のはがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- 連続紙（ミシン目でつながっている用紙）
- 穴の開いている用紙（例：ルーズリーフ）

Canon

使用できる用紙　取り扱いについてのご注意

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。
- 用紙を保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわがついたりしないように水平に置いてください。
- 印刷後、インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を水で濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触らないでください。
- A5サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。用紙がカールして排紙不良の原因になることがあります。

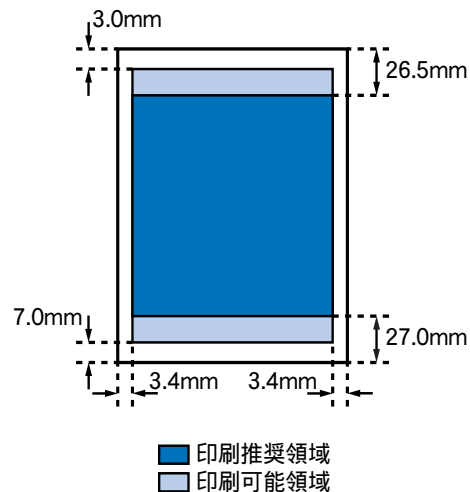
印刷できる範囲

プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。
実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますのでご注意ください。

印刷できる範囲には印刷推奨領域と印刷可能領域があります。
印刷推奨領域……この範囲に印刷することをお勧めします。（　の部分）
印刷可能領域……印刷できる範囲です。ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下することがあります。（　の部分）

◆ A5　A5横　A4　B5　はがき
◆ A4+
◆ Letter　Legal
◆ Letter+　フォト光沢カード

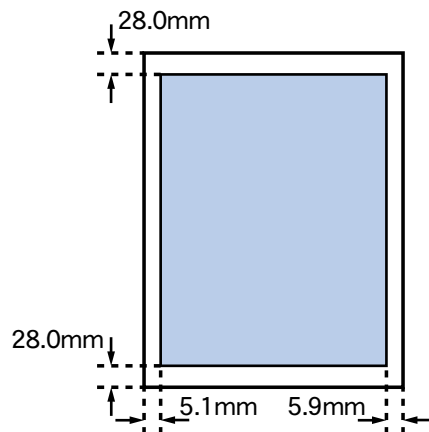
◆ 封筒（洋形4号）
◆ 封筒（洋形6号）
◆ バナー紙
◆ BJクロス

印刷できる範囲

A5、A5 横、A4、B5、はがきの場合

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
A5	141.2 × 200.0
A5 横	203.2 × 138.0
A4	203.2 × 287.0
B5	175.2 × 247.0
はがき	93.2 × 138.0

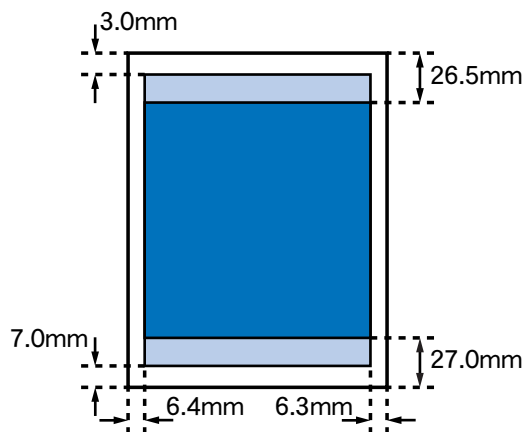
印刷できる範囲

A4+の場合

印刷可能領域
この領域は印刷推奨領域と同じです。

印刷可能領域（幅×長さ）

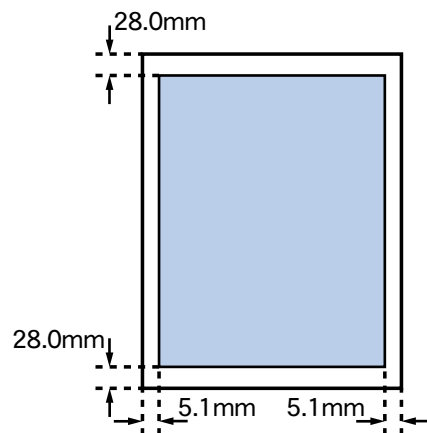
	単位：mm
A4+	212.5 × 299.6

印刷できる範囲

Letter、Legalの場合

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位:mm
Letter	203.2 ✕ 269.4
Legal	203.2 ✕ 345.6

印刷できる範囲

Letter+ 、フォト光沢カードの場合

印刷可能領域
この領域は印刷推奨領域と同じです。

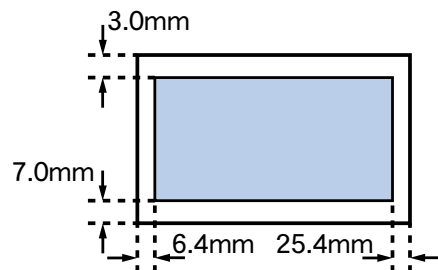
印刷可能領域（幅×長さ）

	単位:mm
Letter+	218.4 × 281.8
フォト光沢カード*	109.4 × 159.9

＊プリンタドライバの用紙サイズの設定は、「フォトカード」を選んでください。

Canon

印刷できる範囲

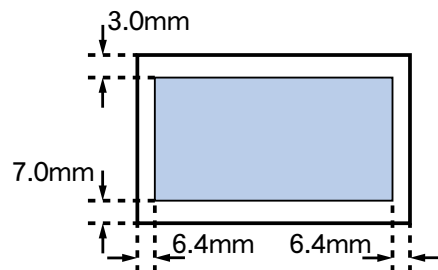
封筒（洋形4号）の場合

印刷可能領域

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
洋形 4 号	203.2 × 95.0

Canon

印刷できる範囲

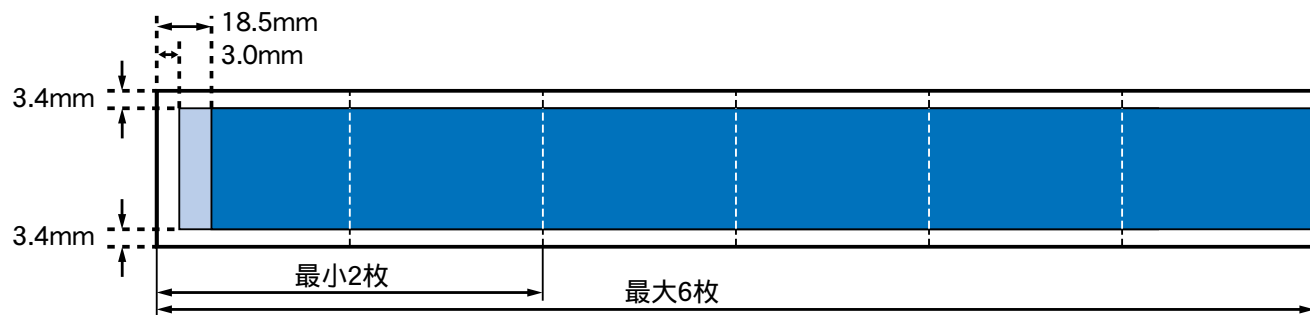
封筒（洋形6号）の場合

印刷可能領域

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
洋形 6 号	177.2 × 88.0

Canon

印刷できる範囲

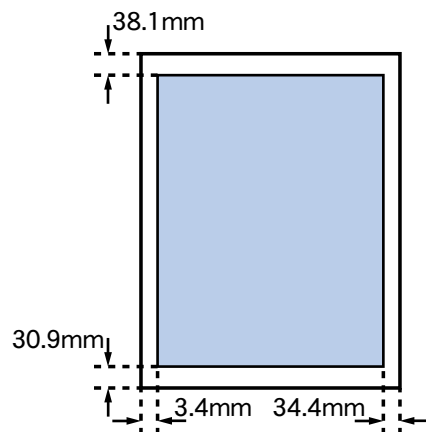
バナー紙（長尺紙）の場合

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
バナー紙（長尺紙）	203.2 × 1779.0

印刷推奨領域

印刷可能領域

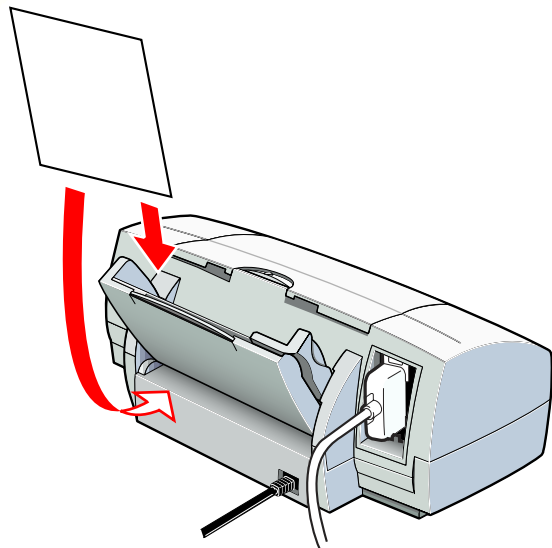
印刷できる範囲

BJ クロスの場合

印刷可能領域
この領域は印刷推奨領域と同じです。

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
BJ クロス	203.2 × 287.0

Canon

給紙方法

本機には２つの給紙口があります。

オートシートフィーダ

用紙を複数枚セットし、連続して給紙します。
用紙の種類によっては 1 枚ずつセットしなくてはならないものもあります。

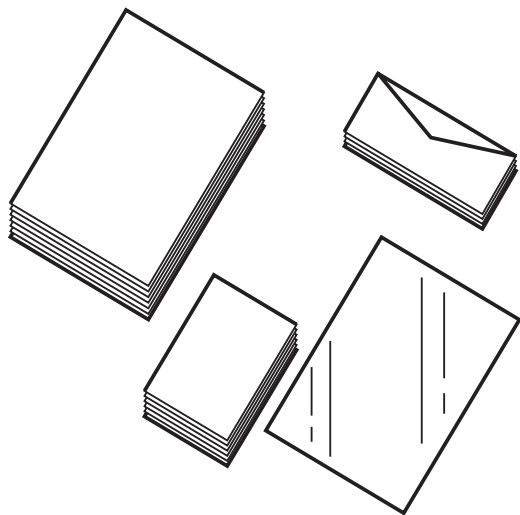
手差し給紙口

厚さ 0.6mm 以下の用紙を、1 枚ずつ手差しで給紙します。
オートシートフィーダにセットできない厚さの用紙に印刷するときは、手差し給紙を行ってください。

オートシートフィーダへのセットのしかた、手差し給紙のしかたは、各用紙ごとの印刷手順をご覧ください。

→用紙について

給紙方法

Canon

給紙方法とセットできる枚数は、使用する用紙によって違います。給紙方法の切り換えはプリンタドライバの設定画面で行います。

用紙の種類	給紙方法	一度にセットできる枚数
普通紙	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	64g/m^2の用紙で最大130枚
はがき	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	官製はがきで最大40枚
封筒	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	洋形4号、6号とも最大15枚
高品位専用紙	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	最大100枚
フォト光沢紙	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	ﾌｫﾄ光沢紙の取扱説明書参照
フォト光沢ﾌｨﾙﾑ	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	ﾌｫﾄ光沢ﾌｨﾙﾑの取扱説明書参照
フォト光沢ｶｰﾄﾞ＊	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	最大20枚
OHPフィルム	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	最大30枚
ﾊﾞｯｸﾌﾟﾘﾝﾄﾌｨﾙﾑ	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	最大10枚
バナー紙（長尺紙）	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	最大6枚分の長さのものを1枚
BJクロス	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	1枚
Tシャツ転写紙	ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞ	1枚
厚紙	手差し	厚さ0.6mm以下のものを1枚ずつ

＊ プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

用紙についての印刷設定

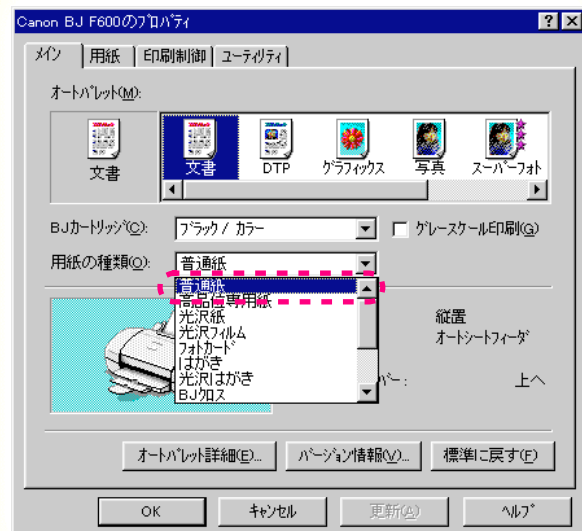
印刷時にプリンタドライバの設定画面を開き、使用する用紙のサイズ、種類に合わせて、以下の項目を設定してください。

[用紙の種類]

[給紙方法]

[用紙サイズ]

設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

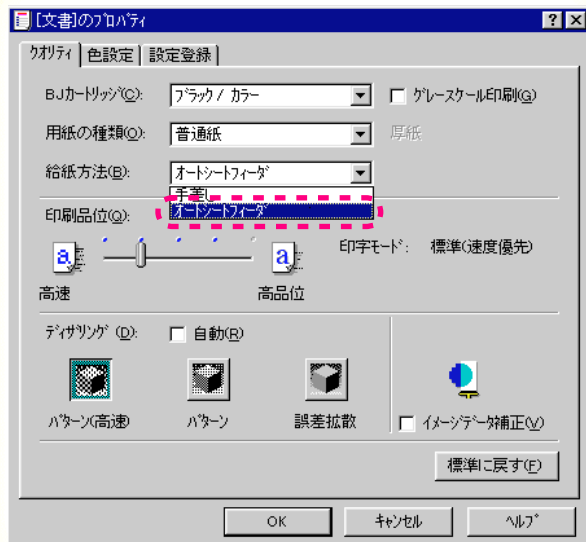
用紙についての印刷設定 [用紙の種類] の設定

使用する用紙の種類と同じものを選択します。

[操作手順]

① 設定画面を開きます。

② [用紙の種類] から目的に合った用紙の種類を選択します。

- 選択された用紙と［給紙方法］の設定が合っていないときはメッセージが表示されます。［OK］をクリックすると、最適な給紙方法に自動的に変更します。
- Windows 3.1 では、［用紙の種類］はオートパレット詳細ダイアログボックスにあります。

用紙についての印刷設定　[給紙方法] の設定

使用する用紙に合った給紙方法を選択するには、最初に [用紙の種類] を選択してください。選択された用紙と [給紙方法] の設定が合っていないときは、メッセージが表示されます。[OK] をクリックすると、最適な給紙方法に自動的に変更します。

給紙方法だけを変えたいときは、以下のようにしてください。

[操作手順]
① 設定画面を開きます。
② [オートパレット詳細] をクリックします。
③ [給紙方法] から目的に合った給紙方法を選択します。

Windows 3.1 では、[給紙方法] はオートパレット詳細ダイアログボックスにあります。

用紙についての印刷設定　[用紙サイズ] の設定

Canon

用紙サイズの設定は、通常アプリケーションソフトで行います。

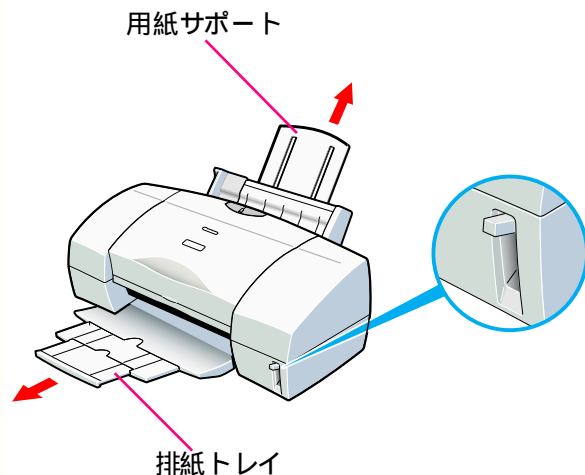
はじめて印刷する場合は、プリンタドライバの設定画面を開き、アプリケーションソフトで設定したサイズと同じ設定になっているか確認してください。

[操作手順]

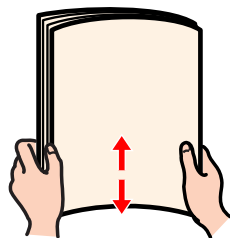
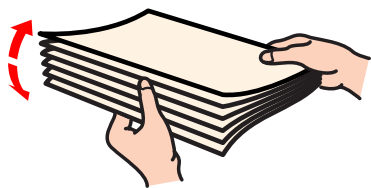
① 設定画面を開き、[用紙] タブをクリックします。

② [用紙サイズ] の表示を確認し、アプリケーションソフトと違っていた場合は、目的のサイズを選択します。

- Windows 3.1 では、[用紙サイズ] はメインダイアログボックスにあります。
- 非定型の用紙を使用している場合は、「非定型の用紙を使用する」をご覧ください。
- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定ができない場合があります。

普通紙を使用する

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

普通紙を使用する

Canon

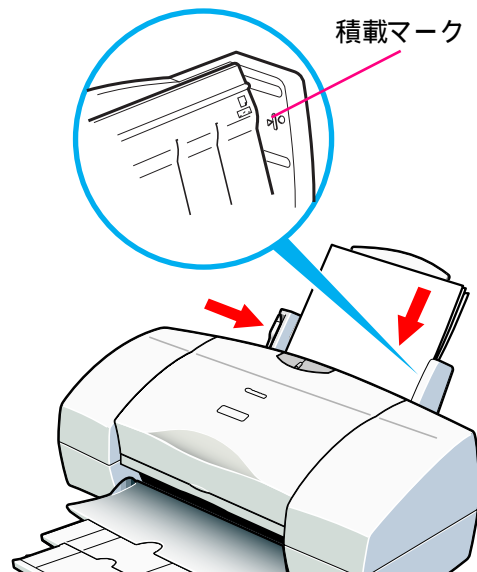
2 **用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。**

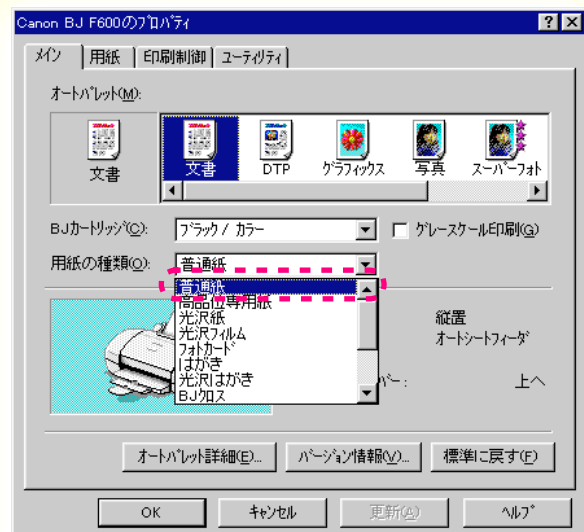
用紙を さばかなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

用紙はできるだけ端を持ち、印刷面にふれないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

普通紙を使用する

Canon

3 ①印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

一度にセットできる用紙は、積載マークを超えない枚数（64g/m^{2}の用紙で130枚）までです。

Canon

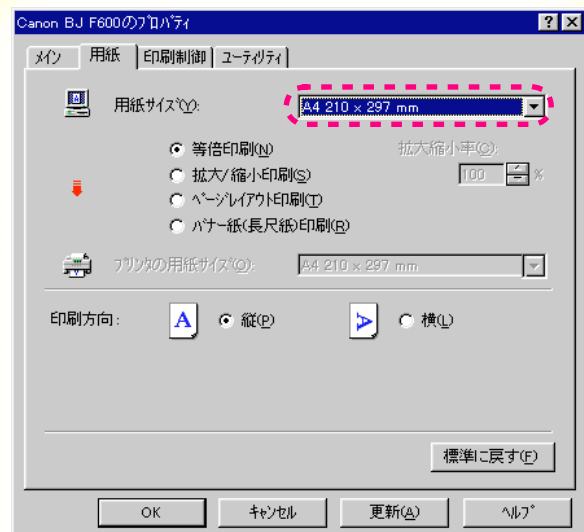
普通紙を使用する

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［普通紙］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

普通紙を使用する

［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズがアプリケーションソフトで設定したサイズになっていることを確認します。

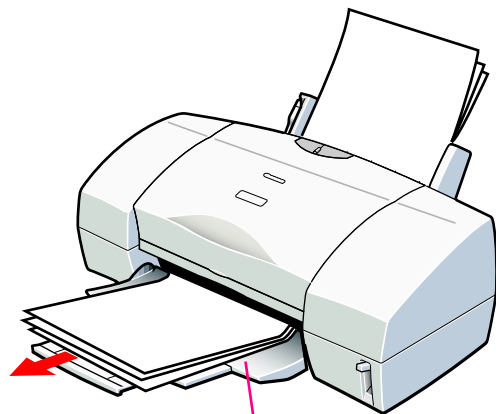
サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

普通紙を使用する

［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

普通紙を使用する

7 **印刷の終わった用紙が排紙トレイに20枚たまったら取り除いてください。**

排出された用紙がカールするときは、次の用紙の排出を妨げることがありますので1枚ずつ取り除いてください。また、インクが乾きにくい場合も、1枚ずつ取り除いてください。

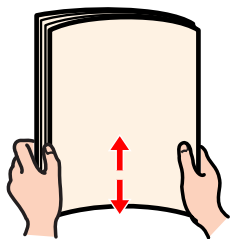
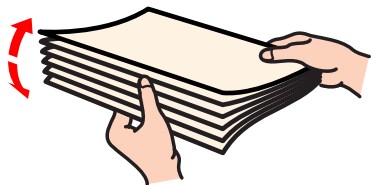
使わなかった用紙を保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付いたりしないように水平に置いてください。

Canon

高品位専用紙を使用する

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（□）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

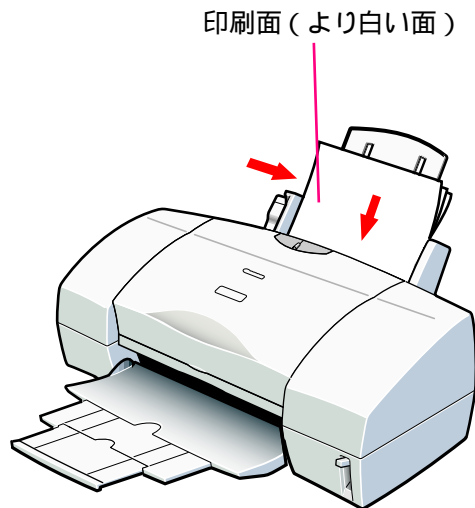
高品位専用紙を使用する

キヤノン製高品位専用紙をお買い求めの際は、型番は HR-101S です。

2 用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。

用紙をさばかなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

印刷面（より白い面）には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。高品位専用紙を持つ場合は、用紙の端を持ってください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

Canon

高品位専用紙を使用する

3 ①印刷面（より白い面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

一度にセットできる用紙は、100枚までです。

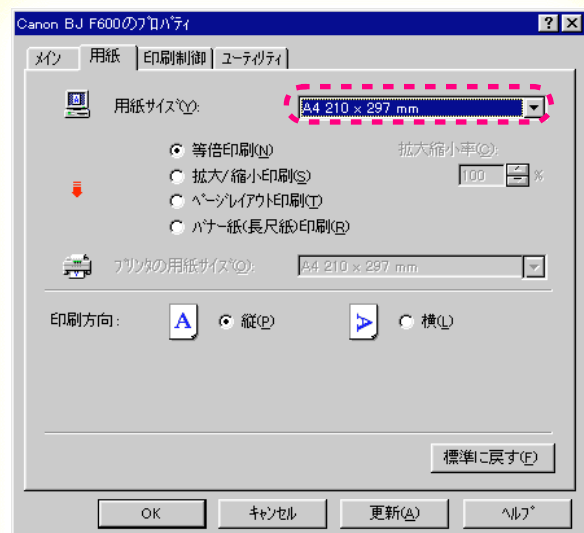
高品位専用紙を使用する

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。［用紙の種類］から［高品位専用紙］を選びます。**

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

高品位専用紙を使用する

［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

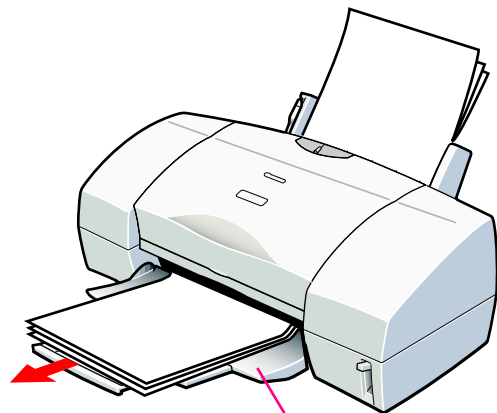
サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

高品位専用紙を使用する

［メイン］シート

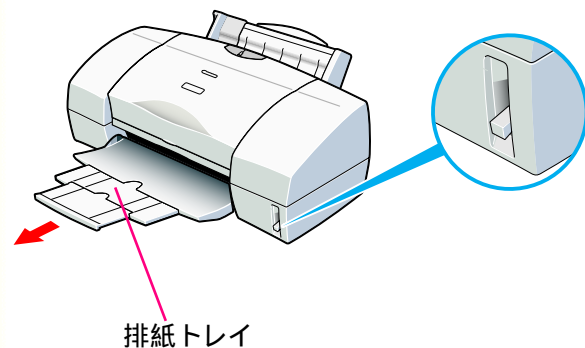
6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

高品位専用紙を使用する

7　印刷の終わった用紙が排紙トレイに20枚たまったら取り除いてください。

- 保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付いたりしないように水平に置いてください。
- 高品位専用紙を2～3パック使い終わったら、クリーニングシートを使って清掃することをお勧めします。清掃しないと用紙が正しく送られないことがあります。
→給紙ローラのクリーニング

はがきを使用する

Canon

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（✉）にセットします。
排紙トレイを引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

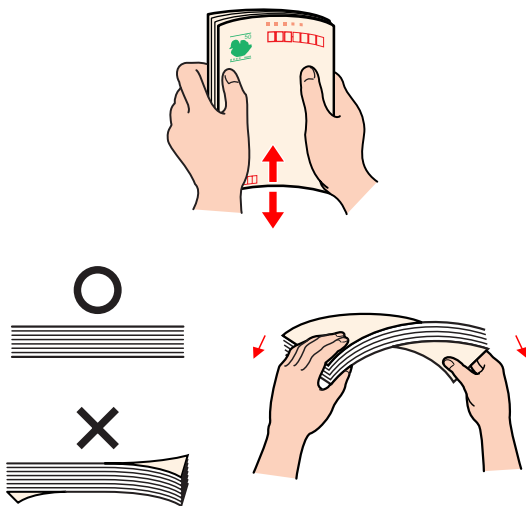
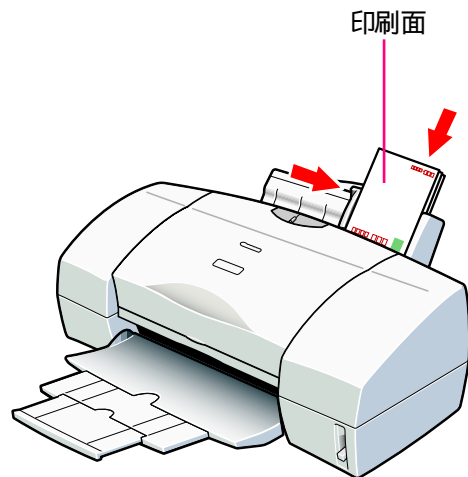
はがきを使用する

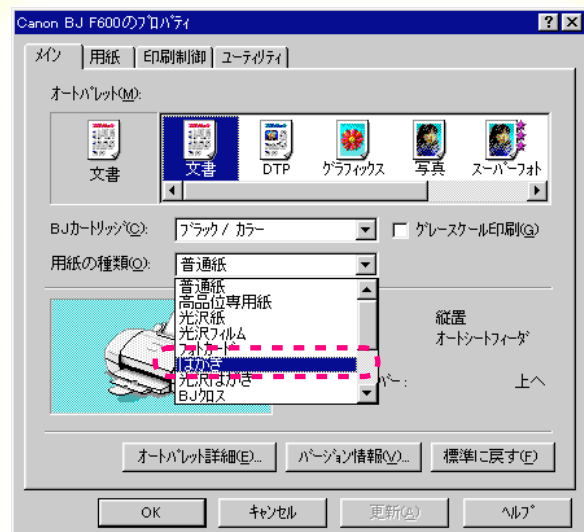
2 はがきをさばいてから、端をきれいにそろえます。

はがきがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。カールを直さずにセットすると、斜めに給紙されることがあります。

- はがきの印刷面には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。はがきを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- 写真やステッカーを貼ったはがきは、使用しないでください。正しく紙送りできません。また、往復はがきのような折り目の付いたはがきも使用しないでください。

参照項目

◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

はがきを使用する

3 ①印刷面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせて縦置きにセットします。
②用紙ガイドをはがきの左端にぴったり合わせます。

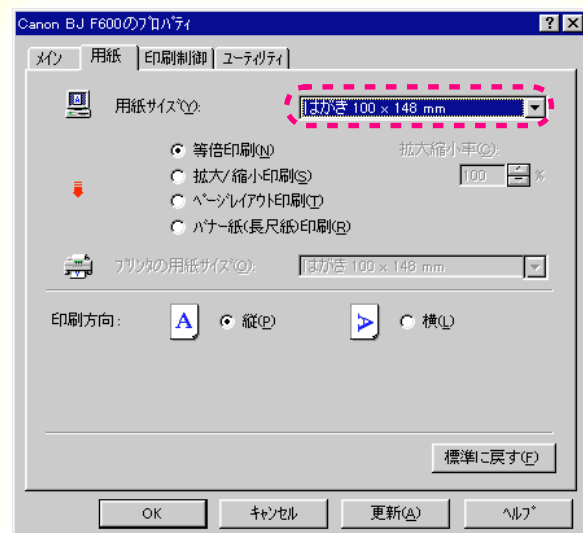
一度にセットできるはがきは、官製はがき、光沢はがきともに40枚までです。ただし、官製はがきは湿気をすって厚くなっていることがあります。この場合には30枚程度に減らしてください。
また、光沢はがきが給紙しにくい場合は20枚程度に減らしてください。

はがきを使用する

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［はがき］または［光沢はがき］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

はがきを使用する

［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［はがき］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

はがきを使用する

［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

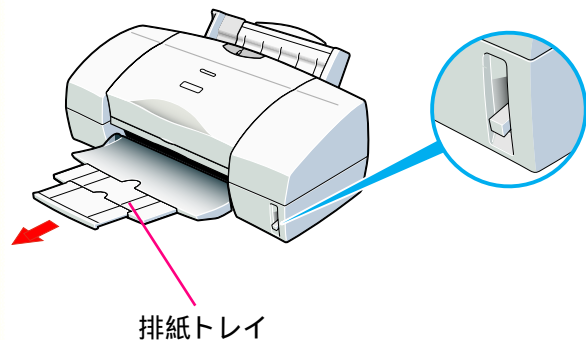
アプリケーションソフトで印刷を実行します。

はがきを使用する

7　印刷の終わったはがきは 1 枚ずつ取り除いてください。

インク密度の高い印刷をしたはがきは、インクが乾くまで時間がかかります。

- インクが乾く時間の目安は約 2 分です。
- 光沢はがきの場合、最後の 1 〜 2 枚がスムーズに給紙されないときは、光沢はがきの袋に入っている厚紙を光沢はがきの下にセットしてください。詳細は光沢はがきの袋の「使用上の注意」をお読みください。

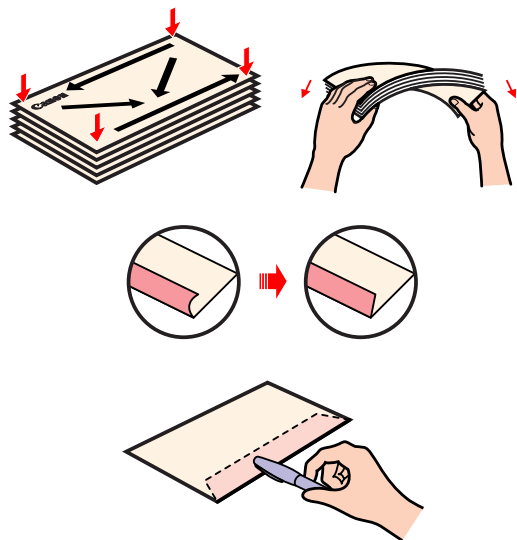
封筒を使用する

1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（）にセットします。**
排紙トレイを引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

制限

- 型押しやコーティング等の表面加工してある封筒は使用しないでください。きれいに印刷できません。
- ふたの部分が二重になっているものや、シールになっているものは使用しないでください。正しく紙送りできません。

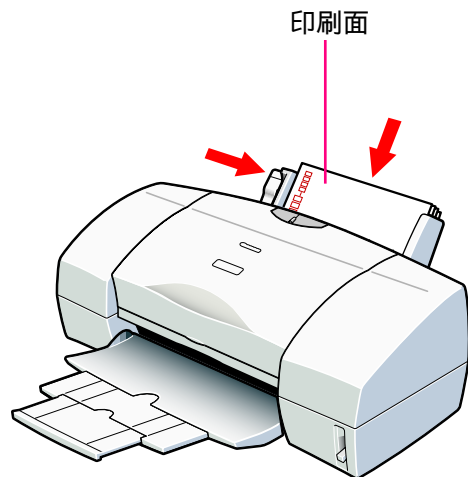
Canon

封筒を使用する

2 ①四隅を押してから､封筒の周りを押して反りや曲がりを取り、封筒の中の空気を抜きます。
②それでも反っている場合は､封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げます。封筒のふたの部分がまっすぐになったか確認します。
③ペンの先などを使って封筒のふたの部分をしっかりと潰しておくと､うまく給紙できます。

制限

- 封筒の反りを直さなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。
- 反りやふくらみは、5 mm 以内になるようにしてください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

Canon

封筒を使用する

3 ①あて名面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを封筒の左端に合わせます。

一度にセットできるのは、15 枚までです。

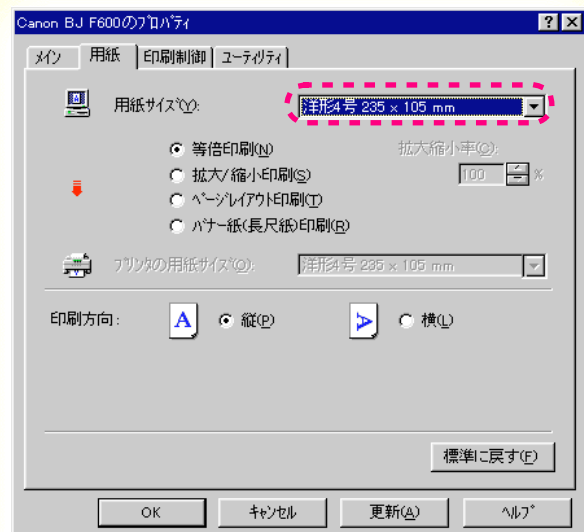
封筒を使用する

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。［用紙の種類］から［封筒］を選びます。**

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

封筒を使用する

［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［洋形４号］または［洋形６号］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

Canon

封筒を使用する

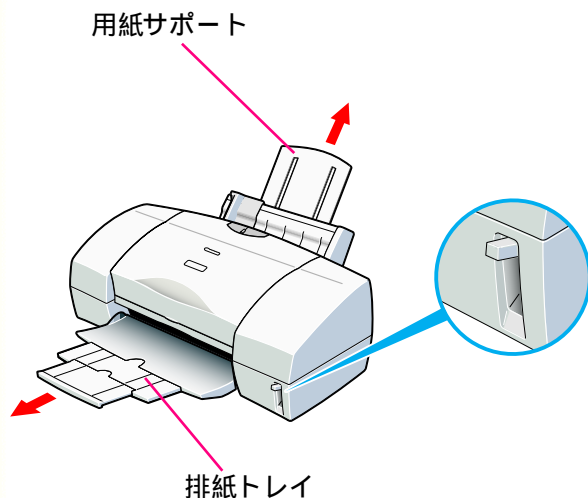
［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

封筒を使用する

Canon

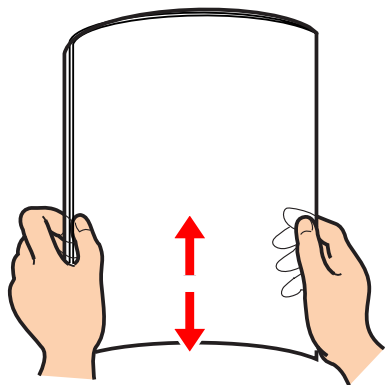
7 **印刷の終わった封筒は１枚ずつ取り除いてください。**

Canon

OHP フィルムを使用する

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

OHP フィルムを使用する

Canon

キヤノン製OHPフィルムをお買い求めの際は、型番は CF-102 です。

2 OHP フィルムの端をきれいにそろえます。

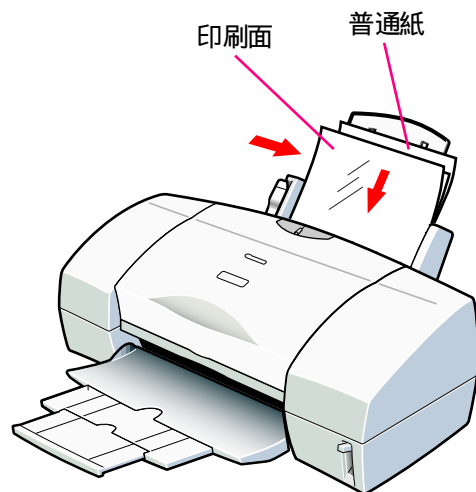
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

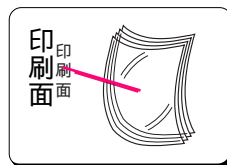
- OHPフィルムの印刷面には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。OHP フィルムを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- 高湿度下では、袋から出したままにしないでください。袋から出したらすぐに印刷するようにしてください。

参照項目

◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

OHP フィルムを使用する

Canon

3 ①反りがある面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。この際、A4 サイズの普通紙を 1 枚後ろに入れてください。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。

どちらの面でも印刷できますが、OHP フィルムの端を手で持ったとき、反りがある面が印刷面になるようにします。

制限

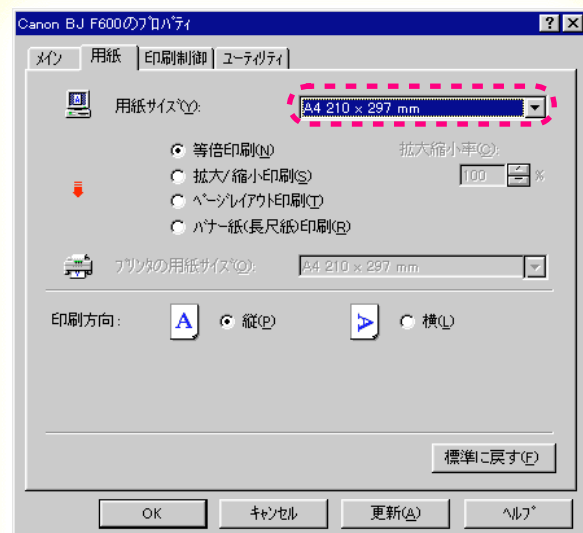
一度にセットできる OHP フィルムは、30 枚までです。

Canon

OHP フィルムを使用する

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［OHP フィルム］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Canon

OHP フィルムを使用する

［用紙］シート

5 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

Canon

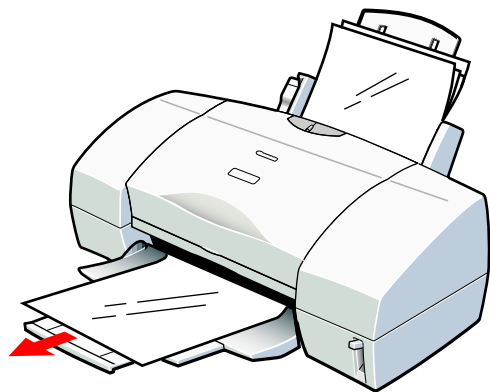
OHP フィルムを使用する

［メイン］シート

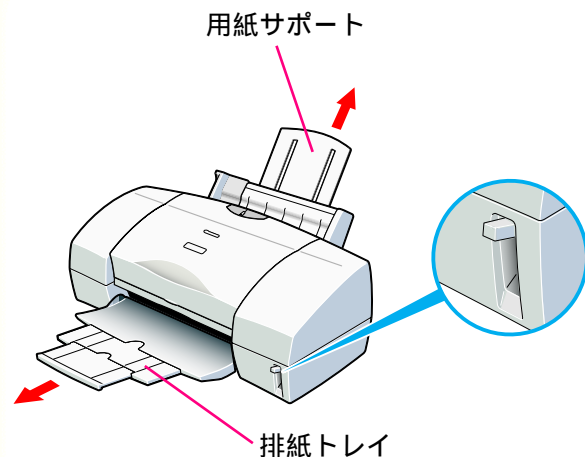
6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Canon

OHP フィルムを使用する

7 印刷の終わった OHP フィルムは 1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約 15 分かかります。

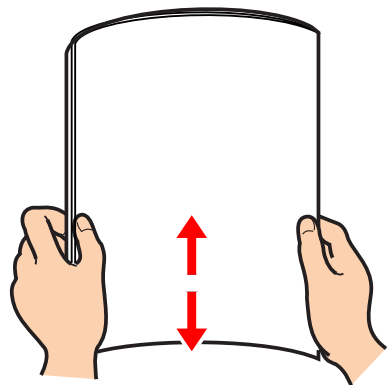
- 乾燥後、OHP フィルムをしまうときは、印刷面がすれたりフィルムどうしがくっついたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。クリアファイルなどに1枚ずつ保管する場合でも、クリアファイルに貼り付かないように印字した面に普通紙を重ねてください。
- 保管するときは、OHP フィルムが入っていたアルミ袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

Canon

バックプリントフィルムを使用する

1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。**

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

バックプリントフィルムを使用する

Canon

キヤノン製バックプリントフィルムをお買い求めの際は、型番はBF-102です。

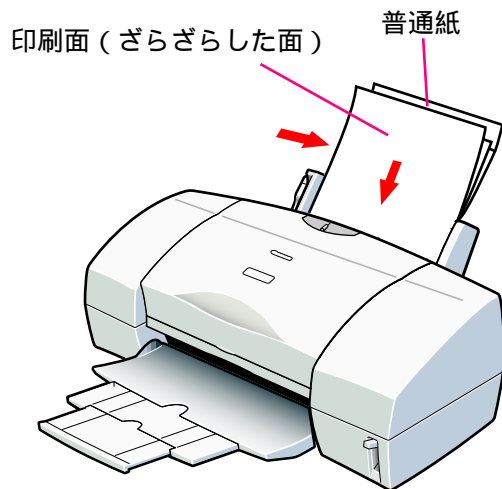
2 バックプリントフィルムの端をきれいにそろえます。

バックプリントフィルムがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

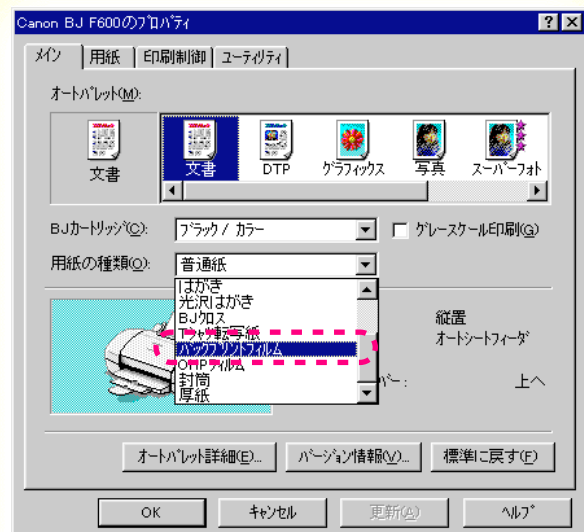
- バックプリントフィルムの印刷面（ざらざらした面）には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。バックプリント フィルムを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- フィルムが傷ついたり汚れたりしないように注意してください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

Canon

バックプリントフィルムを使用する

3 ①印刷面（ざらざらした面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。この際、A4 サイズの普通紙を1枚後ろに入れてください。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。

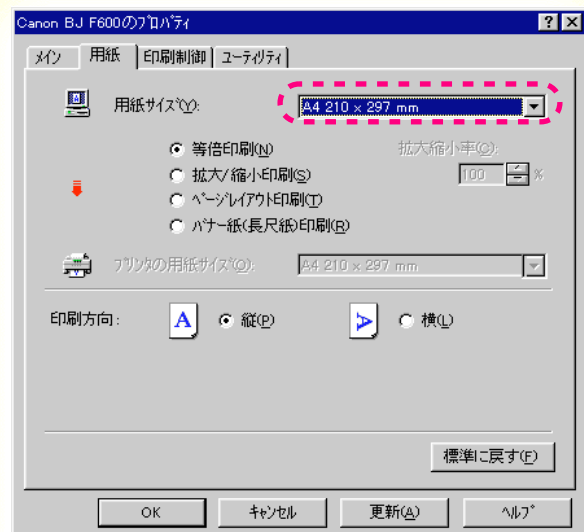
一度にセットできるバックプリントフィルムは、10 枚までです。

バックプリントフィルムを使用する

［メイン］シート

4　プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。
［用紙の種類］から［バックプリントフィルム］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

バックプリントフィルムを使用する

［用紙］シート

5 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

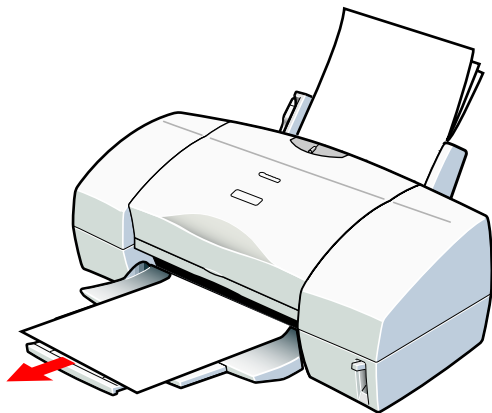
Canon

バックプリントフィルムを使用する

［メイン］シート

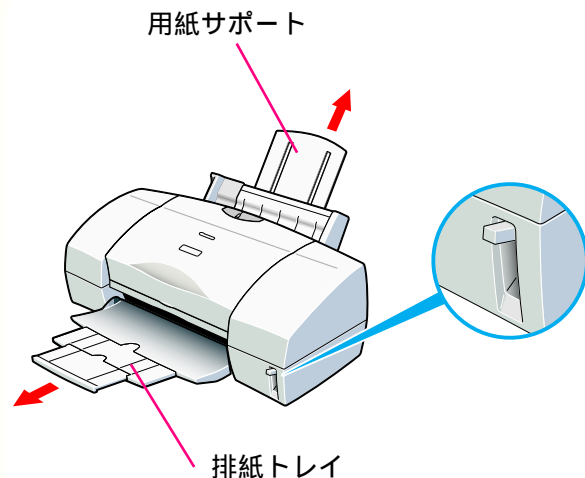
6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Canon

バックプリントフィルムを使用する

7　印刷の終わったバックプリントフィルムは1枚ずつ取り除いてください。

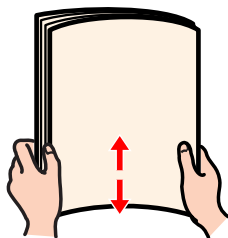
インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。
乾燥するまでに約15分かかります。

- 印刷結果は左右反転して印刷されます。
- 乾燥後、バックプリントフィルムをしまうときは、印刷面がすれたりフィルムどうしがくっついたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。クリアファイルなどに1枚ずつ保管する場合でも、クリアファイルに貼り付かないように普通紙を重ねてください。
- 保管するときは、バックプリントフィルムが入っていたアルミ袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

Canon

フォト光沢紙を使用する

1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。**
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

Canon

フォト光沢紙を使用する

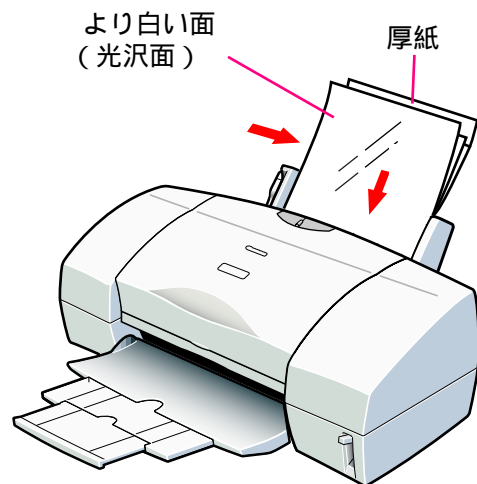
キヤノン製フォト光沢紙をお買い求めの際は、型番は GP-301 です。

2 **用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。**

用紙をさばかなかったり、端をそろえずセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

禁止 フォト光沢紙のより白い面（光沢面）には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢紙を持つ場合は、用紙の端または裏面を支えるように持ってください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

Canon

フォト光沢紙を使用する

詳細はフォト光沢紙に添付されている取扱説明書をご覧ください。

3 **より白い面（光沢面）を上にしてフォト光沢紙をセットします。**

セットの際、フォト光沢紙のパッケージに添付されている給紙補助シートを使用します。セットのしかたは、フォト光沢紙の取扱説明書をご覧ください。

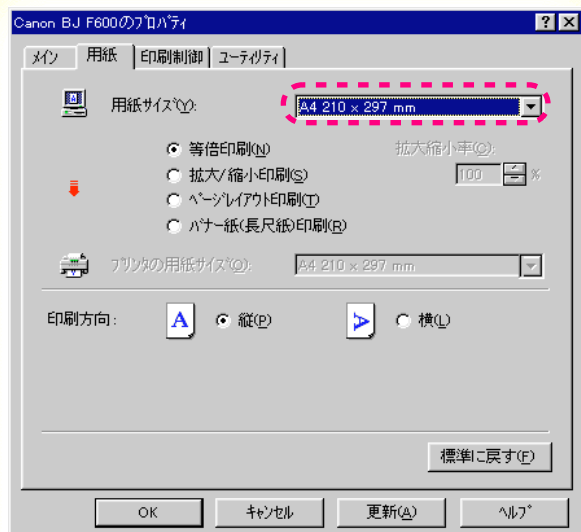
フォト光沢紙を使用する

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［光沢紙］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

フォト光沢紙を使用する

［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

Canon

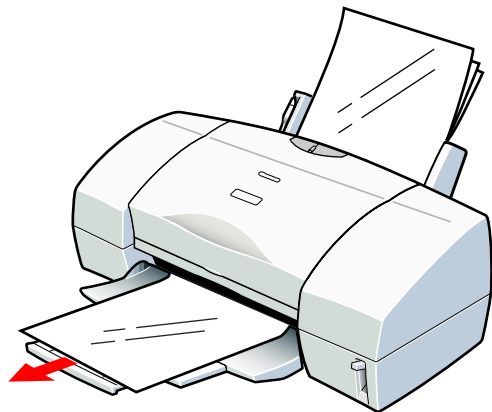
フォト光沢紙を使用する

［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

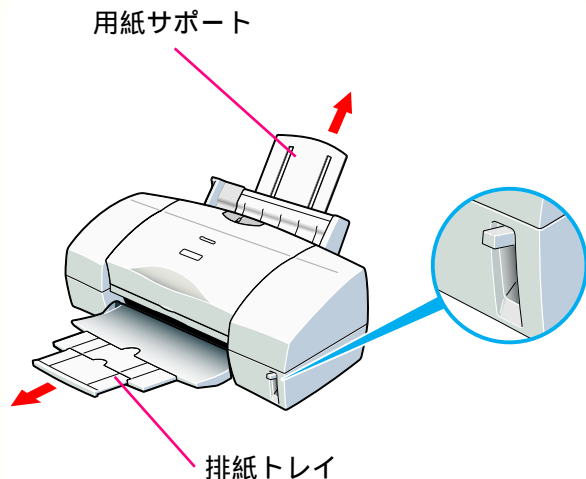
アプリケーションソフトで印刷を実行します。

フォト光沢紙を使用する

Canon

7 **印刷の終わったフォト光沢紙は 1 枚ずつ取り除いてください。**

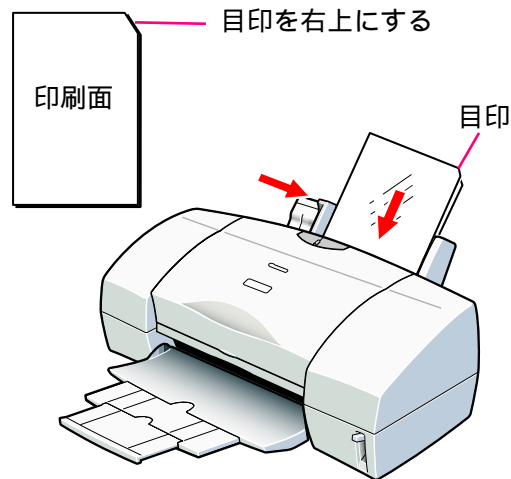
インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約 2 分かかります。

保管するときは、フォト光沢紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

フォト光沢フィルムを使用する

Canon

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

Canon

フォト光沢フィルムを使用する

キヤノン製フォト光沢フィルムをお買い求めの際は、型番はHG-201です。

2 ①フォト光沢フィルム 1 枚を袋から取り出し、目印を右上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。

フォト光沢フィルムがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。

フォト光沢フィルムの印刷面には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢フィルムを持つ場合は、用紙の端または裏面を支えるように持ってください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

Canon

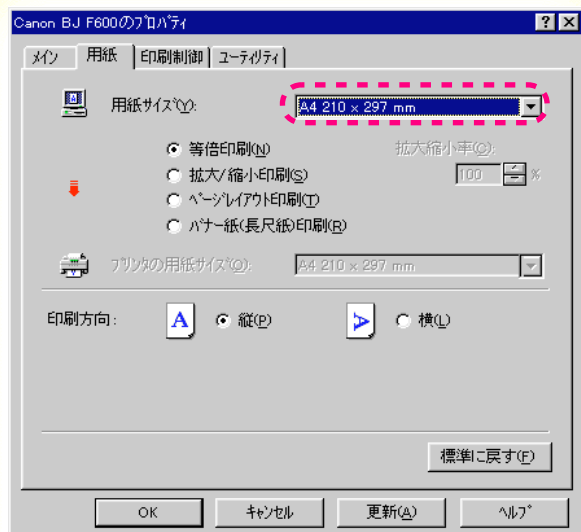
フォト光沢フィルムを使用する

［メイン］シート

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［光沢フィルム］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

フォト光沢フィルムを使用する

Canon

［用紙］シート

4 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

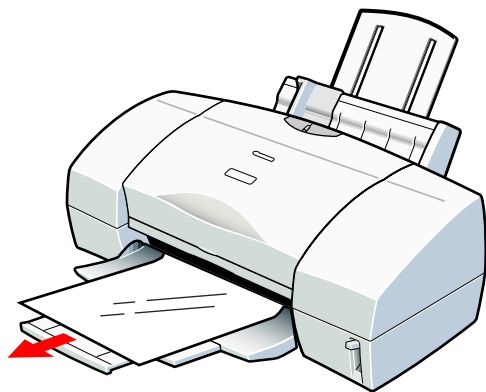
Canon

フォト光沢フィルムを使用する

［メイン］シート

5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

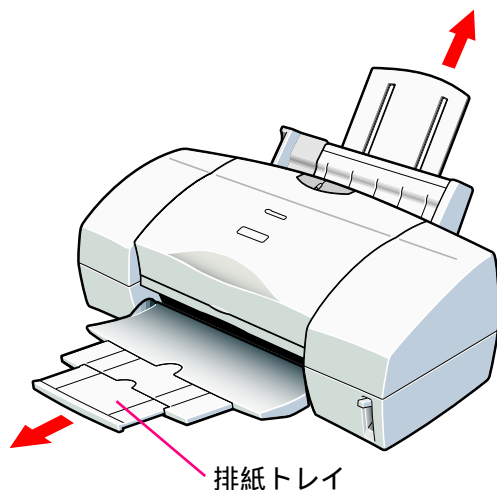
アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Canon

フォト光沢フィルムを使用する

6 印刷の終わったフォト光沢フィルムは1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約10分かかります。

保管するときは、フォト光沢フィルムが入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付かないように水平に置いてください。

Canon

フォト光沢カードを使用する

1 **電源が入っていることを確認します。**
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出してください。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
紙間選択レバーのセットのしかたは、フォト光沢カードの取扱説明書をご覧ください。

Canon

フォト光沢カードを使用する

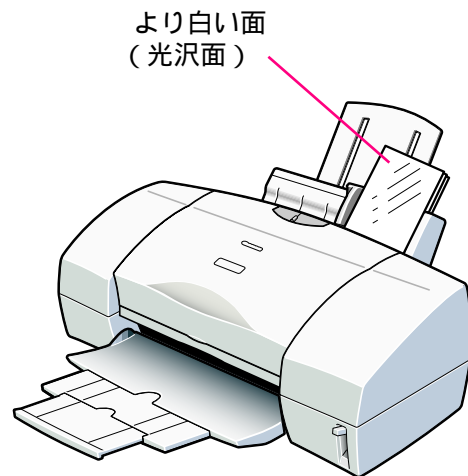
キヤノン製フォト光沢カードをお買い求めの際は、型番はFM−101です。

2 フォト光沢カードの端をきれいにそろえます。

フォト光沢カードがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。
- フォト光沢カードの印刷面には手をふれないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢カードを持つ場合は、用紙の端を持ってください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

フォト光沢カードを使用する

3 **より白い面（光沢面）を上にしてフォト光沢カードをセットします。**

セットのしかたは、フォト光沢カードの取扱説明書をご覧ください。

フォト光沢カードを使用する

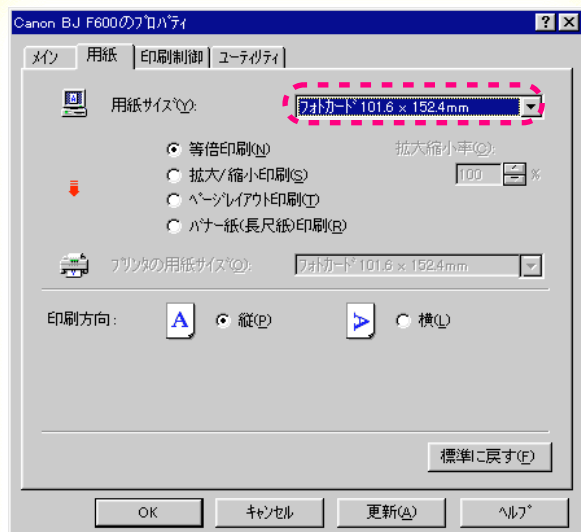
Canon

［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［フォトカード］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Canon

フォト光沢カードを使用する

［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［フォトカード］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

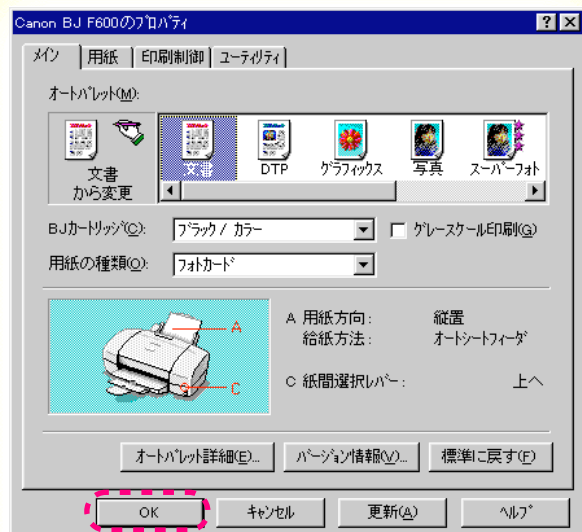
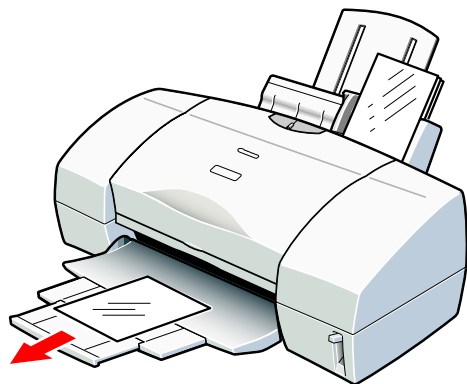
フォト光沢カードを使用する

Canon

［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

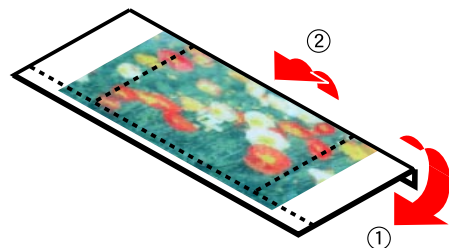
Canon

フォト光沢カードを使用する

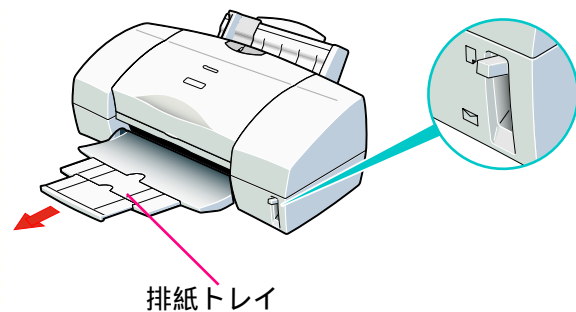
7 印刷の終わったフォト光沢カードは 1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。
乾燥するまでに約 2 分かかります。

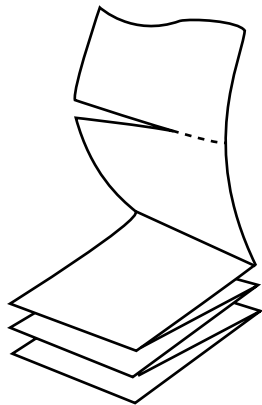
保管するときは、フォト光沢カードが入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

フォト光沢カードを使用する

Canon

8 ①外側の枠を切り離すときは、ミシン目に沿って用紙の端を裏側に折り込んでください。
②反対側に再度折り込むと簡単にはずれます。

Canon

バナー紙を使用する

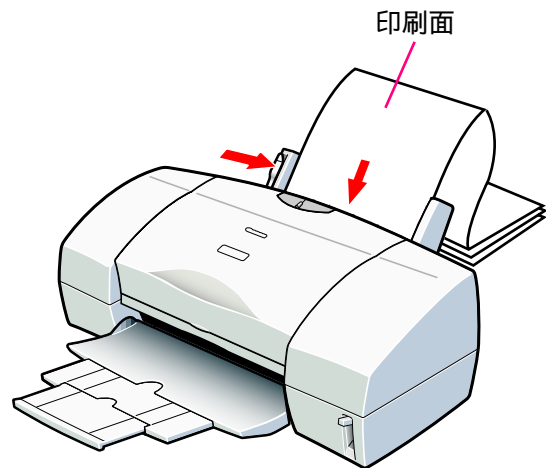
1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを上（ ）にセットします。
排紙トレイを開けて引き出します。**

Canon

バナー紙を使用する

キヤノン製バナー紙をお買い求めの際は、型番はBP−101です。

2 バナー紙を、実際に使用する枚数に１枚加えた分だけ切り離します。

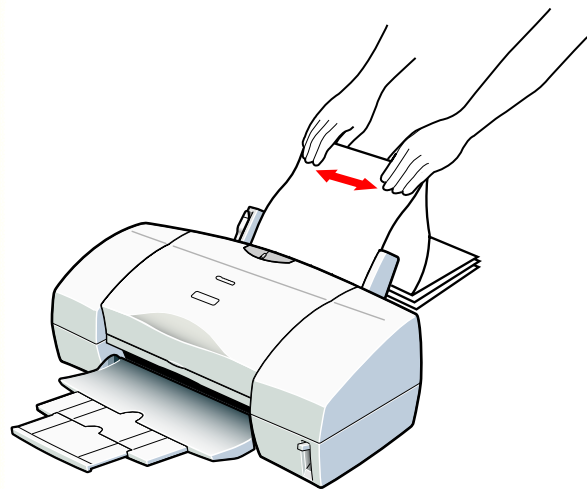
一度に使用できるバナー紙の長さは最大６枚までです。その場合は７枚切り離してください。

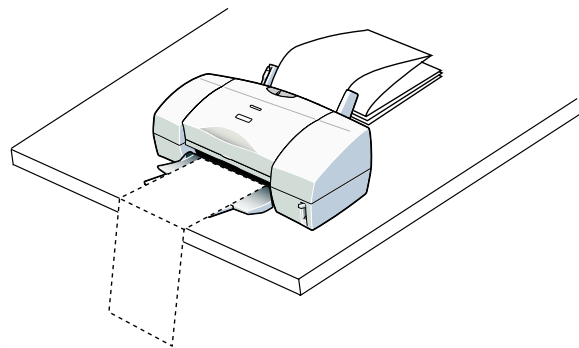
Canon

バナー紙を使用する

3 ①印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

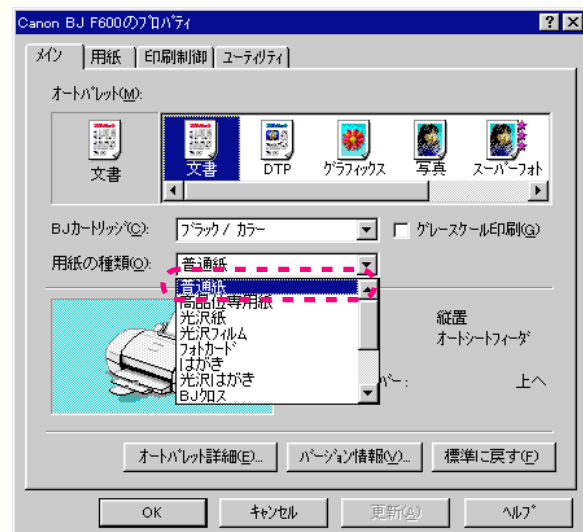
セットしたバナー紙の後端は、垂らさずたたんだ状態で置いてください。

バナー紙を使用する

Canon

4 一枚目と二枚目の間の折り目を軽く山折にします。

Canon

バナー紙を使用する

5 **印刷されるバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置きます。**

インクが乾きにくい場合は、印刷面で机や床を汚すことがありますのでご注意ください。

Canon

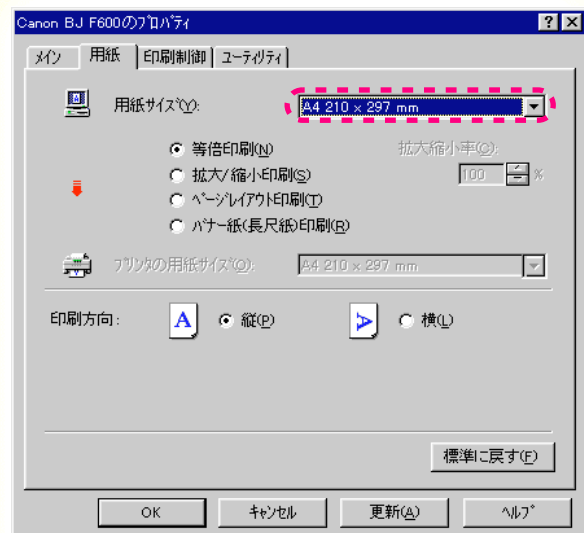
バナー紙を使用する

［メイン］シート

6 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。［用紙の種類］から［普通紙］を選びます。**

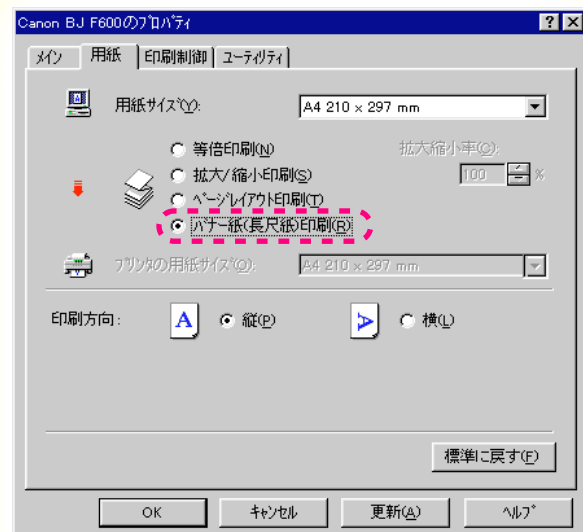
→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

バナー紙を使用する

［用紙］シート

7 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズがA4になっていることを確認します。**

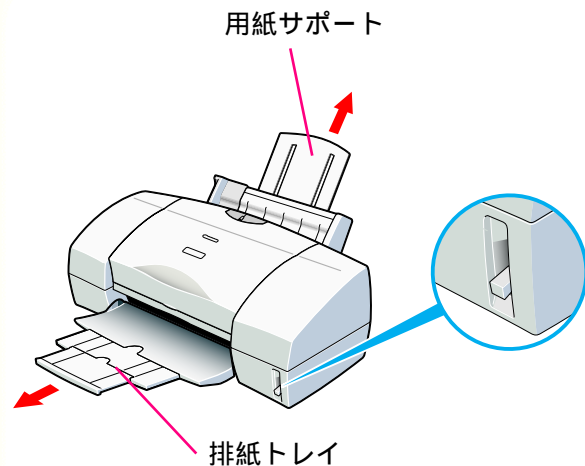
サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

バナー紙を使用する

［用紙］シート

8 ［バナー紙（長尺紙）印刷］のチェックボックスをクリックして、チェックマークをつけます。

バナー紙を使用する

［メイン］シート

9 **メッセージが表示されたら［OK］をクリックし、設定画面の［OK］をクリックして設定画面を閉じます。**

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

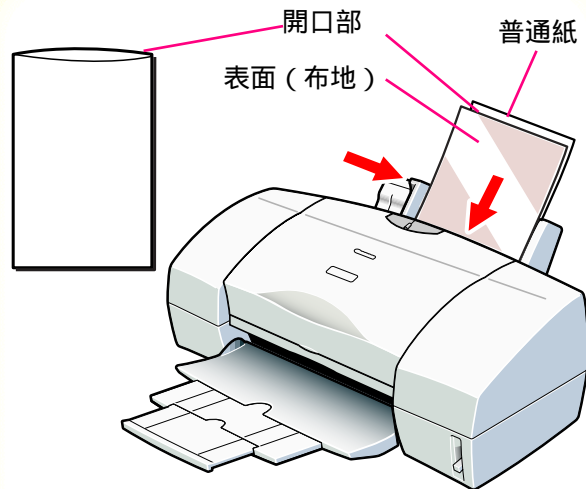
Canon

BJ クロスを使用する

1 **電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（✉）にセットします。用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。**

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

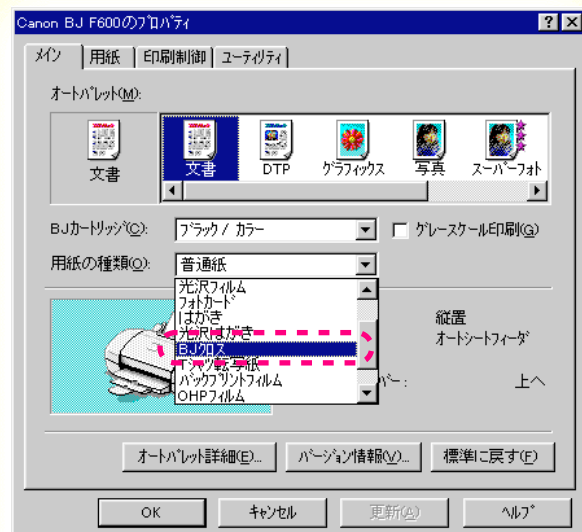
Canon

BJ クロスを使用する

キヤノン製BJクロスをお買い求めの際は、
型番はFS−101 です。

2 ①BJクロス1枚を袋から取り出し、布地を手前、開口部を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。この際、A4サイズの普通紙を1枚後ろに入れてください。
②用紙ガイドをBJクロスの左端に合わせます。

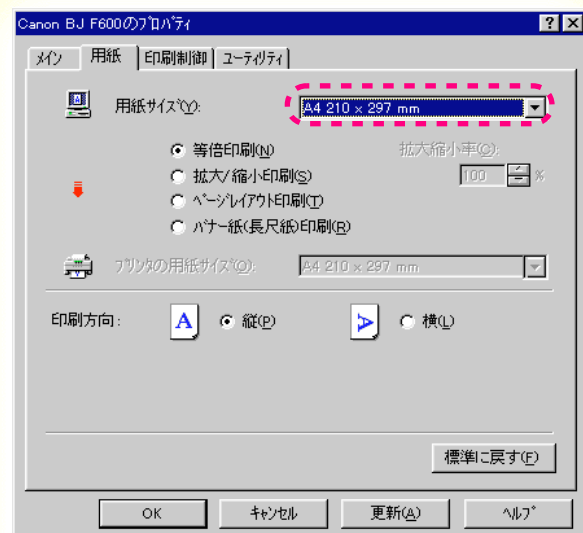
- BJ クロス裏面のフィルムは、印刷が終わるまで取らないでください。
- 濡れた手や汚れた手で BJ クロスの表面に触らないでください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

Canon

BJ クロスを使用する

［メイン］シート

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［BJ クロス］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Canon

BJ クロスを使用する

［用紙］シート

4 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

Canon

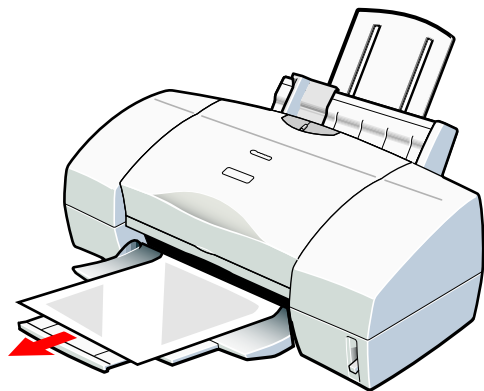
BJ クロスを使用する

［メイン］シート

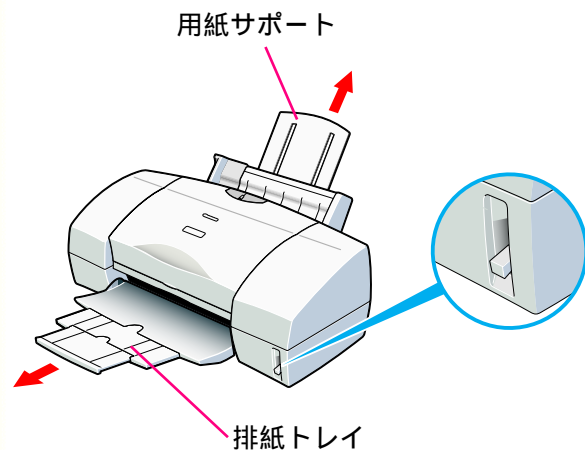
5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Canon

BJ クロスを使用する

6　印刷の終わったBJ クロスは重ならないように1枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。
乾燥するまでに約1時間かかります。
インクが完全に乾いた後の詳しい手順は、FS-101 に添付の取扱説明書をご覧ください。
なお、印刷後の作業は、その中の BJC-400J の記載をご覧ください。

Ｔシャツ転写紙を使用する

Canon

1 電源が入っていることを確認し、紙間選択レバーを下（✉）にセットします。
用紙サポートを引き出し、排紙トレイを開けて引き出します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

Canon

Ｔシャツ転写紙を使用する

キヤノン製Ｔシャツ転写紙をお買い求めの際は、型番はTR-201です。

2 ①Ｔシャツ転写紙1枚を袋から取り出し、印刷面（緑の線がない面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

Ｔシャツ転写紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。

参照項目
◆用紙の特長
◆印刷できる範囲

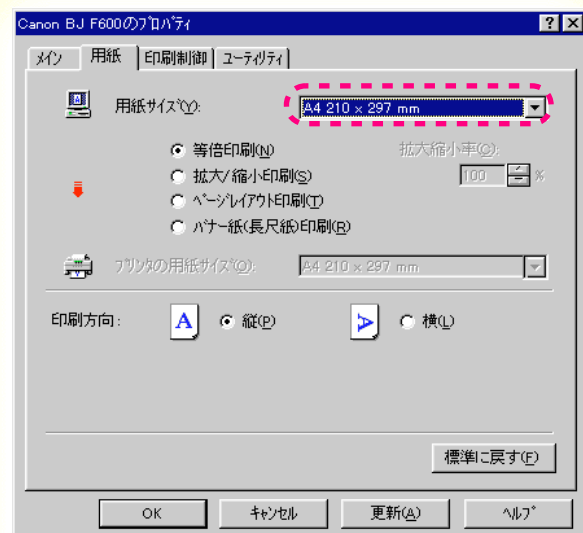
Tシャツ転写紙を使用する

［メイン］シート

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［Tシャツ転写紙］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Ｔシャツ転写紙を使用する

［用紙］シート

4　**［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

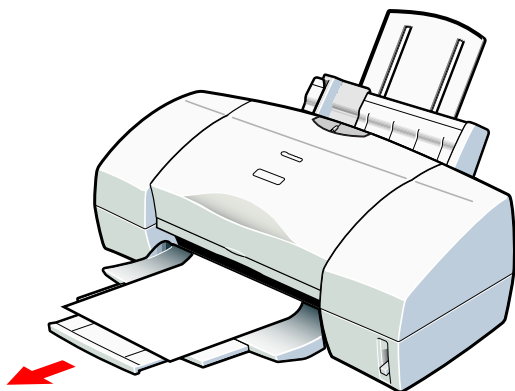
Canon

Ｔシャツ転写紙を使用する

［メイン］シート

5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Canon

Tシャツ転写紙を使用する

6 印刷の終わったTシャツ転写紙は1枚ずつ取り除いてください。

Tシャツ転写紙は、速やかに転写してください。転写のしかたは、TR-201に添付の取扱説明書をご覧ください。

- 印刷結果は、左右反転して印刷されます。
- Tシャツ転写紙を保管するときは、Tシャツ転写紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

厚紙を使用する（手差し給紙）

［メイン］シート

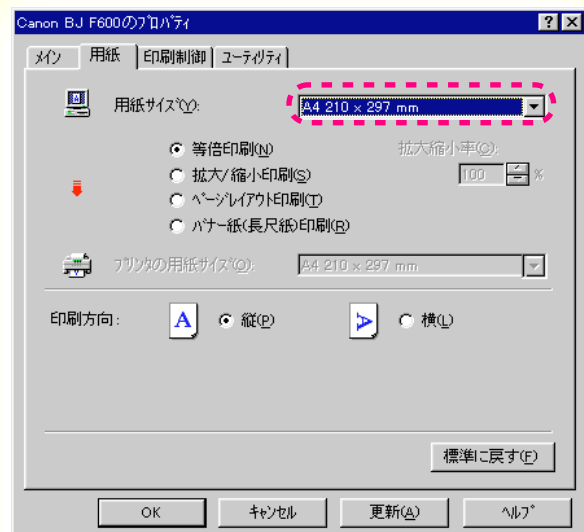
使用できるのは、厚さ0.6mm以下の用紙です。

1　プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。
［用紙の種類］から［厚紙］を選びます。

メッセージが表示されたら、［OK］をクリックすると、［給紙方法］が自動的に［手差し］に変わります。

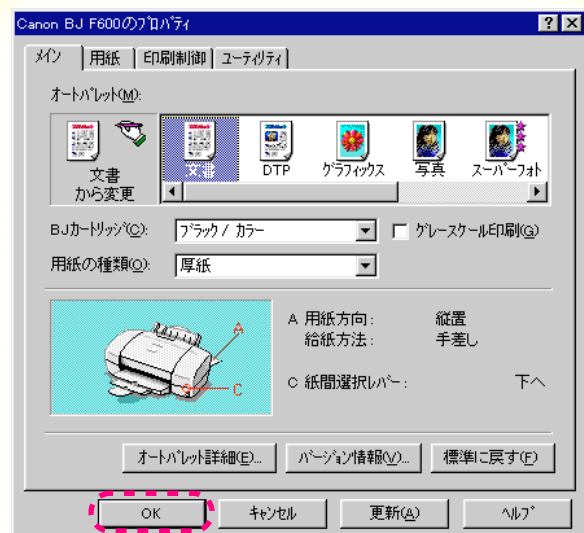
→オートパレットによる簡単設定

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

厚紙を使用する（手差し給紙）

［用紙］シート

2 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズがアプリケーションソフトで設定したサイズになっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

Canon

厚紙を使用する（手差し給紙）

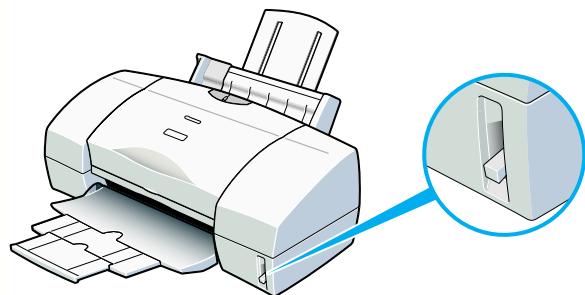
［メイン］シート

3 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

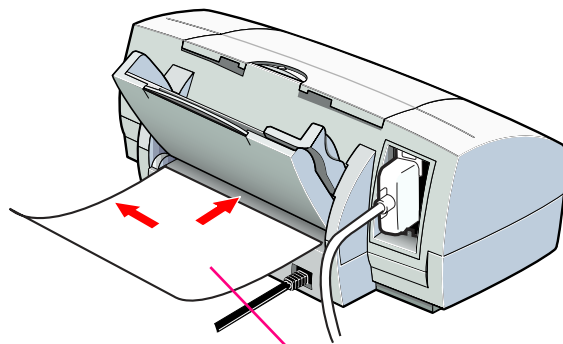
アプリケーションソフトで印刷を実行します。

以下のメッセージ画面が表示されます。

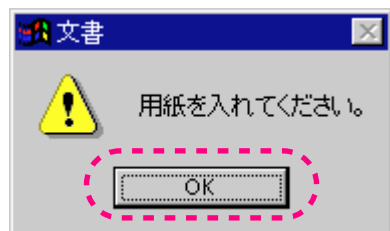
印刷の実行のしかたはアプリケーションソフトによって違います。詳細はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

厚紙を使用する（手差し給紙）

4 紙間選択レバーを下（✉）にセットしてください。

厚紙を使用する（手差し給紙）

Canon

5 **用紙の端を、プリンタ背面の手差し給紙口の左側に合わせて、プリンタ内部に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。**

１秒ほどすると自動的に用紙が引き込まれます。

厚紙を使用する（手差し給紙）

6 ［OK］をクリックします。

印刷が開始します。

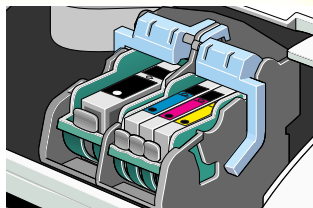
BJカートリッジについて

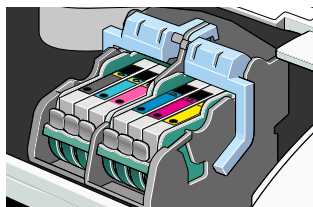
Canon

Canon

使用できるBJカートリッジ

標準カラーセット

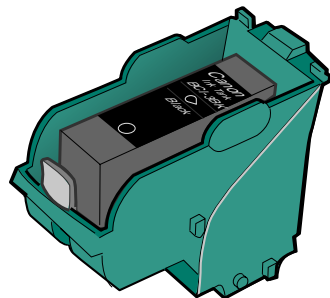
ブラックBJカートリッジとカラーBJカートリッジの組み合わせ

フォトカラーセット

フォトBJ カートリッジとカラーBJカートリッジの組み合わせ

BJカートリッジの組み合わせ

本機は、常時２つのBJカートリッジを取り付けて使用します。左側にはブラックBJカートリッジかフォトBJカートリッジ、右側には常にカラーBJカートリッジを取り付けます。用途によって、BJカートリッジの組み合わせを変えて、ご使用ください。

- 標準カラーセット
  ビジネスグラフや一般的なカラー文書を印刷するときに適しています。
- フォトカラーセット
  写真などの画像を印刷するときに適しています。

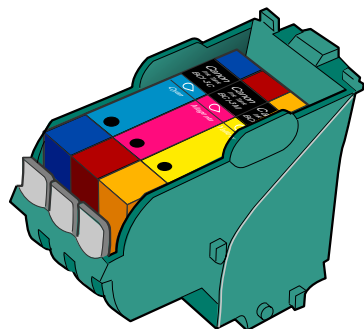
使用できるBJカートリッジ

Canon

ブラックBJカートリッジ
BC-30

ブラックBJカートリッジ（BC-30）

顔料系のブラックインクが入っています。染料系のインクよりやや乾きにくい特性を持っていますが、よりシャープな黒を表現でき、完全に乾けば耐水性にも優れているという特長があります。カラーBJカートリッジと組み合わせて使用することで、文字中心の原稿やビジネスグラフィックス等の印刷に適しています。
構造はインクタンクとプリンタヘッドの分離型。インクがなくなったら、インクタンクのみ交換できます。交換のしかたは「インクタンクの交換」をご覧ください。
インクタンクの型番は「BCI-3BK」、BJカートリッジの型番は「BC-30」です。

使用できるBJカートリッジ

カラーBJカートリッジ
BC-31

カラーBJカートリッジ（BC-31）

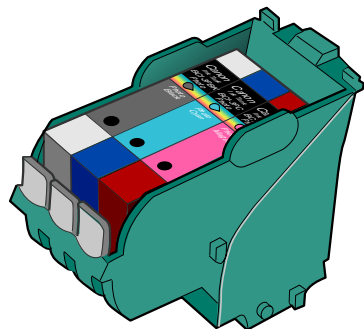
通常の3色（シアン、マゼンタ、イエロー）のカラーインクが入っています。常時、右側にセットしておきます。ブラックBJカートリッジとの組み合わせでは、一般的なカラー文書やグラフィックスの印刷に、フォトBJカートリッジとの組み合わせでは写真などの自然画像の印刷に適しています。

構造はインクタンクとプリントヘッドの分離型。インクがなくなった場合は、インクタンクのみ個々に交換できます。
交換のしかたは「インクタンクの交換」をご覧ください。
インクタンクの型番は以下のとおりです。

シアン BCI-3C
マゼンタ BCI-3M
イエロー BCI-3Y

BJカートリッジの型番は「BC-31」です。

使用できるBJカートリッジ

Canon

フォトBJカートリッジ（BC-32フォト）

通常のシアン、マゼンタよりも、やや色の薄いフォトシアン、フォトマゼンタと、染料系のブラックの３色が入っています。
カラー BJカートリッジの３色にフォトシアン、フォトマゼンタを組み合わせると、写真などの自然画像をよりリアルに表現することが可能です。

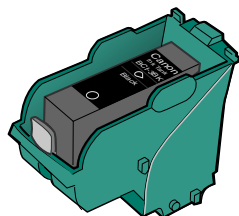
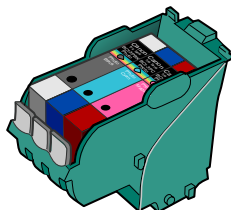
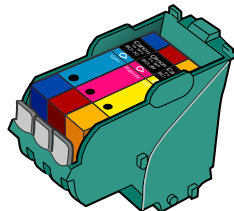
構造はインクタンクとプリントヘッドの分離型。インクがなくなった場合は、インクタンクのみ個々に交換できます。交換のしかたは「インクタンクの交換」をご覧ください。
インクタンクの型番は以下のとおりです。

フォトブラック.... BCI-3PBKフォト
フォトシアン........ BCI-3PCフォト
フォトマゼンタ.... BCI-3PMフォト

BJカートリッジの型番は「BC-32フォト」です。

Canon

BJカートリッジの取扱いについてのご注意

ブラックBJカートリッジ
BC−30

フォトBJカートリッジ
BC−32 フォト

カラーBJカートリッジ
BC−31

お買い求めの際は...

- インクタンクは、型番をよく確認してください。フォトBJカートリッジ用インクタンクとカラーBJカートリッジ用インクタンクを間違えて取り付けると、正しく印刷できません。
- フォトBJカートリッジは、必ず「BC−32フォト」とご指定ください。

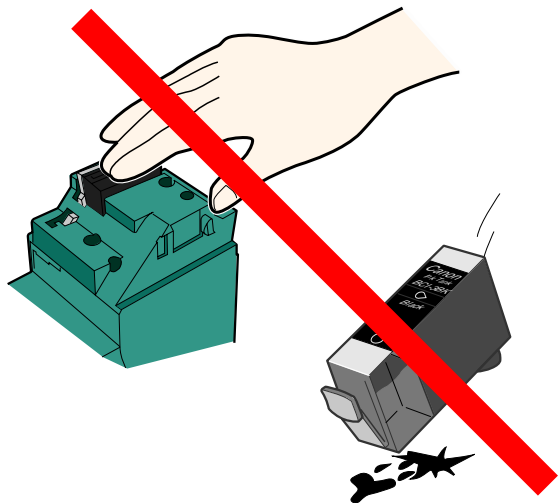
Canon

BJ カートリッジの取扱いについてのご注意

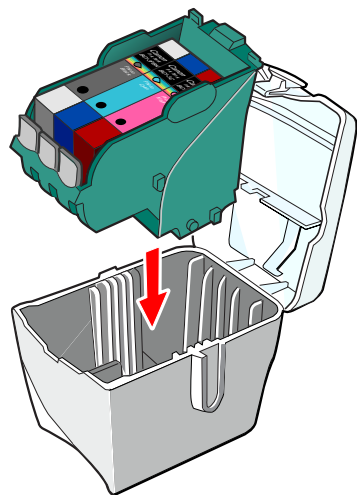
持つときは...

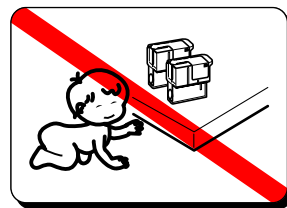
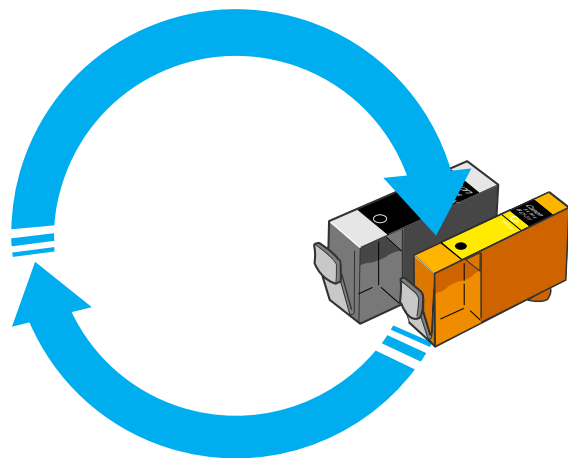
注意

BJ カートリッジのプリントヘッド部分には触らないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。また、プリントヘッド部分が傷んで印刷できなくなることがあります。
BJ カートリッジやインクタンクは落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

Canon

BJカートリッジの取扱いについてのご注意

保管するときは…

ブラックBJカートリッジとフォトBJカートリッジを付け替えたときは、使用しないBJカートリッジを保管箱に入れてください。保管箱に入れないと、インクが乾燥して印刷できなくなります。また、インクタンクも一度開封したものははずしたままにしておかないでください。

注意

BJカートリッジ、インクタンクは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだり、または目に入ったりなどした場合は、ただちに医師にご相談ください。

BJカートリッジの取扱いについてのご注意

使用済BJカートリッジ回収のお願い

キヤノン製カートリッジ
回収協力店

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みBJカートリッジ、インクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったBJカートリッジ、インクタンクを、上記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。

取りはずした保護キャップ、保護テープは地域の条例に従って捨ててください。保護キャップ、保護テープは再装着できません。

Canon

BJ カートリッジの設定

カラー印刷を行うには

印刷時にプリンタドライバの設定画面を開き、使用するBJ カートリッジの組み合わせにより、[BJ カートリッジ]を設定してください。

[操作手順]

① 設定画面を開く。→設定画面の開きかた

② [BJ カートリッジ] から組み合わせを選択する。

[ブラック / カラー] ....ブラック BJ カートリッジとカラーBJ カートリッジを取り付けている場合

[フォト / カラー] ....フォトBJ カートリッジとカラーBJ カートリッジを取り付けている場合

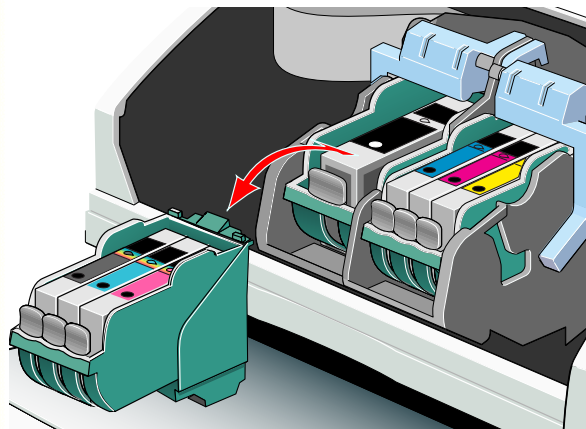
BJ カートリッジの設定

モノクロ印刷を行うには

BJ カートリッジの組み合わせに関わらず、モノクロの原稿は自動的にモノクロで印刷されます。
カラーの原稿をモノクロで印刷したい場合は、[グレースケール印刷］をクリックして、チェックマークを付けてください。

[操作手順]
① 設定画面を開く。
② [グレースケール印刷］にチェックマークを付ける。

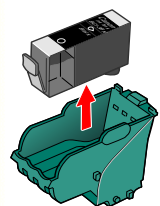
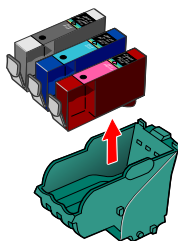
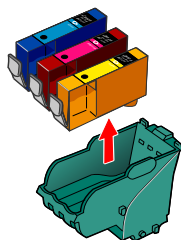
設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

交換と保管

ブラックとフォトを付け替える

用途に合わせてブラックBJカートリッジとフォトBJカートリッジを付け替える場合は、「BJカートリッジの交換」をご覧ください。
使用しないBJカートリッジは専用の保管箱に入れてください。

保管箱に入れないでBJカートリッジを置いておくと、インクが乾燥して印刷できなくなります。

交換と保管

ブラックBJカートリッジ

フォトBJカートリッジ

カラーBJカートリッジ

インクタンクのみ替えることができます

新しいインクタンク、BJ カートリッジへの交換

インクタンク、BJ カートリッジは消耗品です。インクがなくなったり、プリントヘッドが傷んだ場合は新しいものと交換してください。
交換するタイミングは「BJ カートリッジの交換時期」をご覧ください。

交換のしかたは以下をご覧ください。

→ BJ カートリッジの交換
→インクタンクの交換

- すべてのカートリッジはインクタンクのみの交換も可能です。お買い求めの際は、必ず正しい型番をご指定ください。
- プリントヘッド部分が消耗した場合は、BJ カートリッジを交換してください。

プリンタドライバでの印刷設定

Canon

Canon

プリンタドライバの基礎知識

■プリンタドライバとは？

コンピュータで作成したデータ（文書や絵）は、そのままの状態では印刷できません。プリンタドライバはプリンタに伝わる形のデータに変換し、プリンタへデータを送り出す働きをしています。
プリンタドライバは同梱の CD-ROM に入っています。
コンピュータとプリンタを接続後は、以下をご覧になり、必ずプリンタドライバをインストールしてください。

Windows 95 またはWindows 98 をお使いの場合
→『かんたんスタートガイド』（裏面）
Windows 3.1 をお使いの場合→『基本操作ガイド』

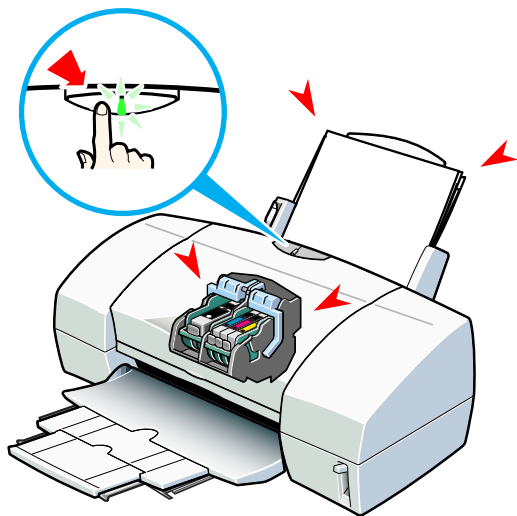
Canon

印刷の準備と実行

■プリンタ本体の準備

以下をご覧になり、プリンタの電源を入れ、用紙を正しくセットしてください。
電源の入れかたは→電源を入れる
用紙のセットのしかたは→用紙について
セットの手順は用紙の種類によって違います。使用する用紙の手順をご覧ください。

また、ブラックBJカートリッジとフォトBJカートリッジを交換する場合は「BJカートリッジの交換」をご覧ください。

Canon

印刷の準備と実行

■印刷するときは ...

初めて印刷するときは、プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定を行います。
[オートパレット] の各アイコンには、原稿の種類に適したお勧めの印刷設定があらかじめ登録されています。
まず、アイコンを選んでから、[BJ カートリッジ]、[用紙の種類] の設定をプリンタにセットしてあるものに合わせます。
印刷設定の操作方法は以下をご覧ください。

設定画面の開きかたは→設定画面の開きかた
オートパレットによる印刷設定のしかたは
→オートパレットによる簡単設定

印刷の準備と実行

Canon

■印刷中は ...

印刷を実行すると、以下の３つのソフトウェアが順次起動します。

■ BJ バックグラウンドモニタ

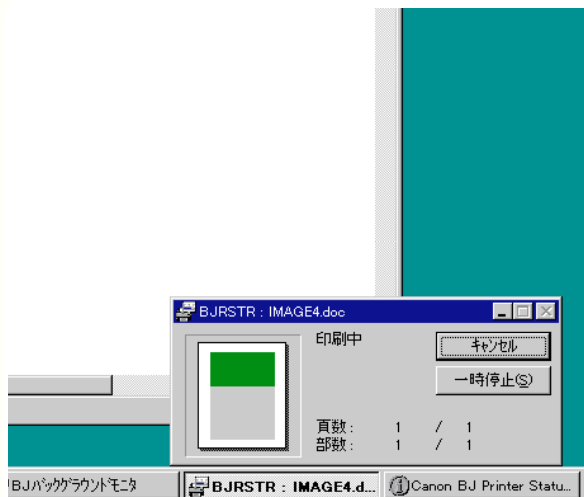
バックグラウンドで行われている印刷処理の状況を表示します。印刷の順番を変えたり、印刷を中止することができます。

■ BJ バックグラウンダ

印刷データの送信状況を表示します。印刷の中止や一時停止ができます。

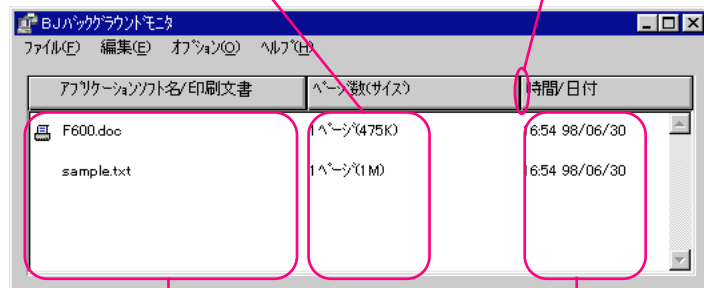
■ BJ ステータスモニタ

プリンタの状態を表示します。印刷の進行状況やプリンタにトラブルが起きたときの情報が表示されます。

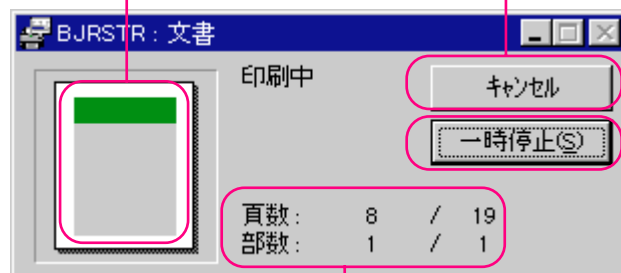
Canon

印刷の準備と実行　BJ バックグラウンドモニタ

BJ バックグラウンドモニタを開くときは、タスクバーのボタンをクリックします。

参考　BJ バックグラウンドモニタの詳細については、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] を選択し、説明をお読みください。

Canon

印刷の準備と実行 BJバックグラウンダ

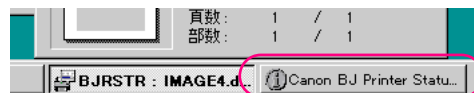
印刷を中止します。

印刷データの送信状況を表示します。

印刷を一時停止します。
一時停止中はボタンが［再開］に変わります。［再開］をクリックすると、印刷が再開します。

印刷中のページと部数が表示されます。

Canon

印刷の準備と実行 BJステータスモニタ

印刷中にBJステータスモニタを開くときは、タスクバーのボタンをクリックします。

- BJ ステータスモニタの詳細については、[ヘルプ] メニューの [トピックの検索] を選択してください。
- 印刷していないときに、BJ ステータスモニタを起動する場合は、ユーティリティシートで [ステータスモニタ起動] をクリックしてください。

エラーが発生したときに自動的に開きます。エラーの状況を表示します。

エラーが発生したときの対処法を表示します。

プリンタの状態や印刷の進行状況を図とメッセージで表示します。

印刷を中止するときにクリックします。

搭載しているBJカートリッジを表示します。インクの残量が少なくなると右側に警告を表示します。

Canon

設定画面の開きかた

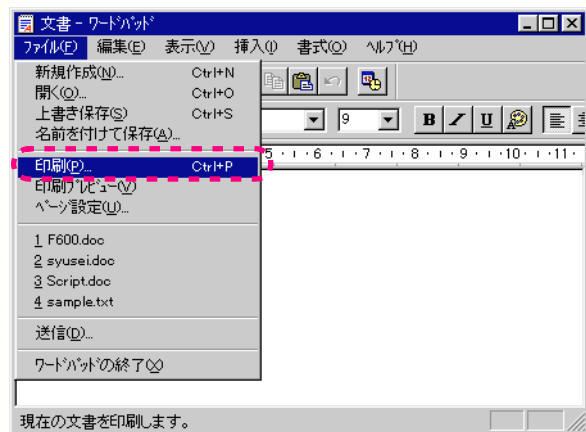
設定画面の開きかたは２とおりあります。

■アプリケーションソフトから開く

印刷するときは、通常この方法で開きます。

■単独で開く

アプリケーションソフトから開いたとき、まれに［用紙サイズ］や［印刷方向］がグレー表示されて設定できないことがあります。
そのときはこの方法をお使いください。
アプリケーションソフトを開いていないときに、クリーニングやテストプリントを行う場合もこの方法が便利です。

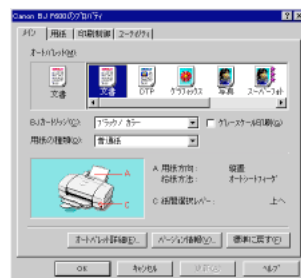
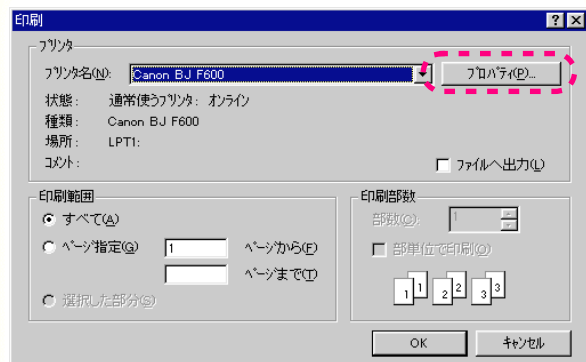
設定画面の開きかた　アプリケーションソフトから開く

1 アプリケーションソフトの印刷を実行するメニューを開きます。

一般的には［ファイル］メニューの［印刷］、［プリンタの設定］などを選択します。

印刷を実行するメニューはアプリケーションソフトによって異なります。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

設定画面の開きかた アプリケーションソフトから開く

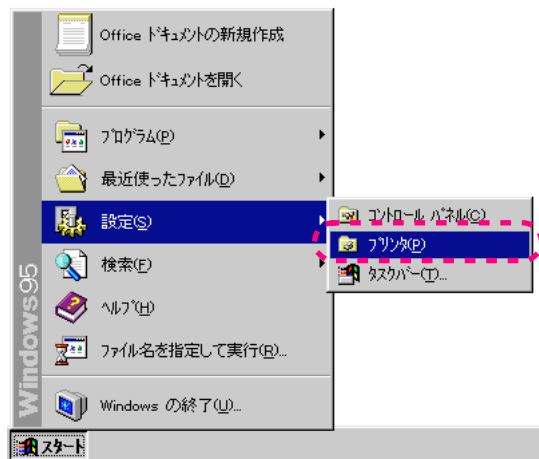
2 印刷を実行する画面で、プリンタ名が［Canon BJ F600］になっていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

プリンタドライバの設定画面が開きます。

［プリンタ名］に他の機種が選択されているときは、▼をクリックして一覧から選択してください。

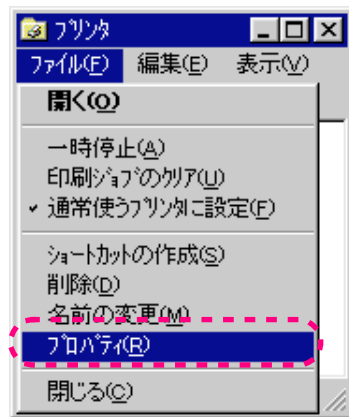
Canon

設定画面の開きかた　単独で開く

1 スタート をクリックし、[設定]、[プリンタ]を順に選びます。

Canon

設定画面の開きかた 単独で開く

2 Canon BJ F600 のアイコンをクリックして、反転させます。

Canon

設定画面の開きかた 単独で開く

3 ［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択します。

設定画面をはじめて開くときは、以下のメッセージが表示されます。

［OK］をクリックすると設定画面が開きます。

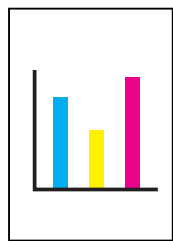
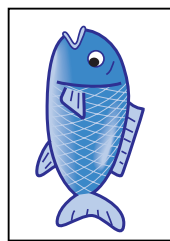
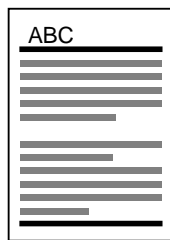
Canon

設定画面の開きかた　単独で開く

設定画面を単独で開いたときは、［情報］、［詳細］などのシートが追加されます。これらは、Windowsが自動的に追加するものなので、機能の詳細は Windows の取扱説明書をご覧ください。

プリンタドライバの機能は［メイン］［用紙］［印刷制御］［ユーティリティ］の４つのシートにあります。

Canon

オートパレットによる簡単設定

プリンタドライバの設定画面にはたくさんの項目がありますが、とりあえず［オートパレット］で目的に合ったアイコンを選んでください。各アイコンには、印刷する原稿に適したお勧めの設定が、あらかじめ登録されています。オートパレットについての操作は以下をご覧ください。

■オートパレットを選ぶ

■オートパレットの設定を一部変更する

■新しいオートパレットを保存する

■オートパレットの並び順を変える

■不要なオートパレットを削除する

Canon

オートパレットによる簡単設定

オートパレットを選ぶ

［メイン］シート

1 設定画面を開き、[オートパレット]でアイコンを選択します。

普通紙に文字中心の原稿を印刷する場合は、[文書]のままできれいに印刷できます。
絵や写真の印刷、試し刷りなどを行うときは「オートパレットの種類」をご覧になり、適切なアイコンを選択してください。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［オートパレット］の をクリックすると、隠れているアイコンを表示させることができます。
- 各オートパレットがどんな設定内容になっているかを知りたい場合は「オートパレットの設定内容」をご覧ください。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットを選ぶ（オートパレットの種類）

普通紙に印刷する場合と、高品位専用紙を使用する場合とに分けて説明します。

普通紙に印刷するとき

［BJ カートリッジ］は［ブラック / カラー］の設定になっています。

…ワープロ文書など、文字中心の原稿を標準的な品質で印刷します。

…写真やグラフィックスを自動認識して最適な設定で印刷します。
文章、表、グラフ、写真などさまざまな要素が混在した文書の印刷に適しています。

…品質よりも高速性を重視します。試し刷りに向いています。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットを選ぶ（オートパレットの種類）

高品位専用紙を使用して印刷するとき

ブラックBJカートリッジとカラーBJカートリッジの組み合わせで、イラストや写真などを高品質で印刷したいときは以下から選択してください。[BJカートリッジ] は [ブラック / カラー] の設定になっています。

…グラフや色の境界がはっきりしたCG（コンピュータグラフィックス）などに向いています。

…写真やグラデーションを多用したグラフィックスに向いています。

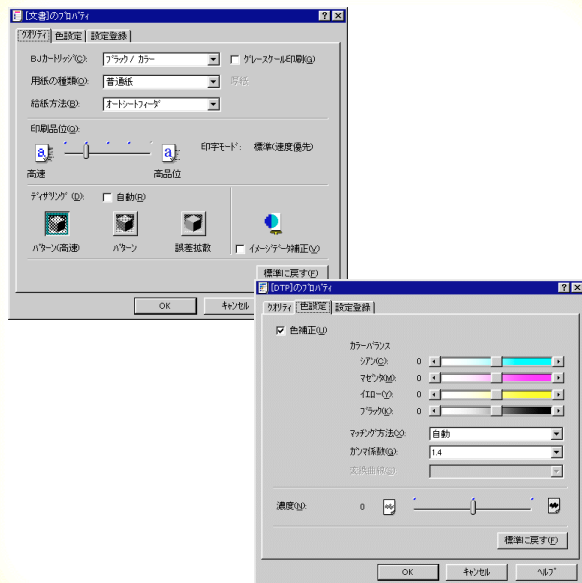
フォト BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジの組み合わせで 6 色インクを使用して、画像を最高の品質で印刷したいときは以下から選択してください。[BJ カートリッジ] は [フォト／カラー] の設定になっています。

…写真やグラデーションを多用したグラフィックスを最高品質で表現します。

…デジタルカメラで撮影した画像の印刷に向いています。

ブラック BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジを使用している場合は、[スーパーフォト] と [デジカメ] は選択しないでください。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットを選ぶ（オートパレットの設定内容）

各オートパレットの設定内容を見たい場合は、次の操作を行ってください。

[操作手順]

①［オートパレット］で目的のアイコン選択し、反転させる。

②［オートパレット詳細］をクリックする。

選択したオートパレットの設定画面が開きます。クオリティシートと色設定シートにある項目すべてが、登録されています。各オートパレットの設定内容の一覧表が次ページにあります。

［オートパレット］でアイコンをダブルクリックするか、選択したアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択しても、同様の画面が開きます。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットを選ぶ（オートパレットの詳細設定一覧）

各項目の詳細についてはプリンタドライバのヘルプをご覧ください。→ヘルプの見かた

オートパレット／設定項目	文書	DTP	グラフィックス	写真	スーパーフォト	ドラフト	デジカメ
[BJカートリッジ]	ブラック/カラー	ブラック/カラー	ブラック/カラー	ブラック/カラー	フォト/カラー	ブラック/カラー	フォト/カラー
[印刷品位]	標準（速度優先）	標準（品位優先）	標準（品位優先）	標準（品位優先）	高品位	高速	高品位
[ディザリング]	パターン（高速）	誤差拡散	誤差拡散	誤差拡散	誤差拡散	パターン（高速）	誤差拡散
[イメージデータ補正]	オフ（なし）	オフ（なし）	オフ（なし）	オフ（なし）	オフ（なし）	オフ（なし）	オフ（なし）
[給紙方法]	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ	オートシートフィーダ
[用紙の種類]	普通紙	普通紙	高品位専用紙	高品位専用紙	高品位専用紙	普通紙	高品位専用紙
[色補正]	オフ（なし）	オン（あり）	オン（あり）	オン（あり）	オン（あり）	オフ（なし）	オン（あり）
[カラーバランス]							
[シアン]	−	0	0	0	0	−	0
[マゼンタ]	−	0	0	0	0	−	0
[イエロー]	−	0	0	0	0	−	0
[ブラック]	−	0	0	0	0	−	0
[マッチング方法]	−	自動	グラフィックス	写真	写真	−	写真
[ガンマ係数]	−	1.4	1.4	1.4	1.4	−	1.4
[濃度]	0	0	0	0	0	0	0

Canon

オートパレットによる簡単設定

オートパレットの設定を一部変更する

［メイン］シート

1 設定画面を開き、［オートパレット］でアイコンを選択します。

「オートパレットの種類」をご覧になり、最も目的に近いアイコンを選択してください。
ここでは例として［DTP］を選択しています。

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［オートパレット］の ◀ ▶ をクリックすると、隠れているアイコンを表示させることができます。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットの設定を一部変更する

［メイン］シート

2 **設定を変更します。**

ここでは例として［用紙の種類］を［はがき］に変更しています。このように、オートパレットの設定とは異なる用紙、BJ カートリッジを使いたいときは、［用紙の種類］［BJ カートリッジ］から適切なものを選択してください。選択したオートパレットの設定を 1 つでも変更すると、現在の設定を示すアイコンが「～から変更」という形に変わります。

- アイコンが「～から変更」の状態でも印刷は実行できますが、新しいオートパレットとして登録しておくと、ワンタッチで同じ設定ができるようになります。→新しいオートパレットを保存する
- その他の設定項目も同様に変更できます。「登録内容の変更」をご覧になり、目的の設定項目を変更してください。

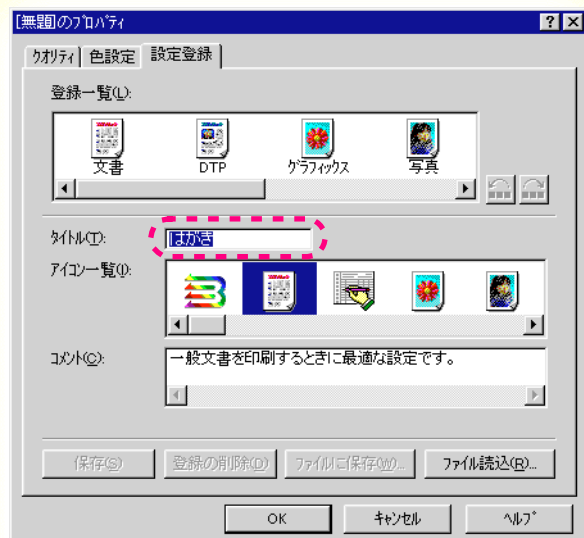
オートパレットによる簡単設定　新しいオートパレットを保存する

［メイン］シート

1　「～から変更」のアイコンを右クリックし、［名前をつけて保存］を選択します。

オートパレットの設定を 1 つでも変更した場合に、アイコンの形が変わり「～から変更」と表示されます。
ここでは例として［DTP］を選んで、［用紙の種類］を［はがき］に変更しています。
オートパレットの設定変更については「オートパレットの設定を一部変更する」をご覧ください。

［オートパレット詳細］をクリックして、［設定登録］をクリックする方法もあります。

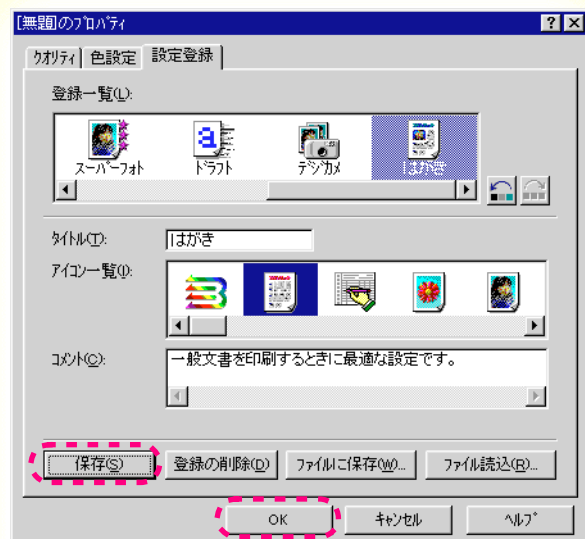
オートパレットによる簡単設定　新しいオートパレットを保存する

［設定登録］シート

2　［タイトル］の入力欄をクリックして、オートパレットの名前を入力します。

ここでは例として「はがき」と入力しています。必要に応じて［アイコン一覧］、［コメント］の内容は変更してください。
［アイコン一覧］…新しいオートパレットのアイコンを選択します。
［コメント］…オートパレットの内容の説明を入力します。

既存のオートパレットが使用している「文書」などのタイトルと、「ワープロ」「表計算」「絵」「写真フィルム」「OHP」というタイトルは使えません。

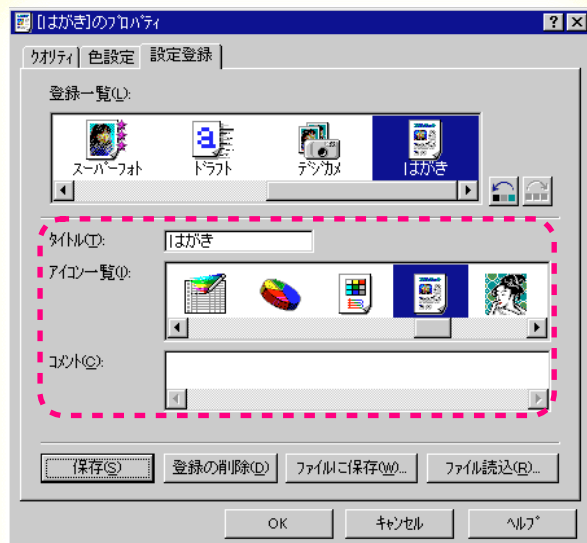
- ［タイトル］には全角で4文字、半角で8文字以内で入力してください。
- ［コメント］は全角で127文字、半角で254文字まで入力できます。

オートパレットによる簡単設定 新しいオートパレットを保存する

［設定登録］シート

3 **設定した内容を確認して、［保存］をクリックし、［OK］をクリックします。**

メインシートに戻り、新しいオートパレットが登録されます。
登録したオートパレットが現在の設定として選択されています。

登録した内容を変更したいときは「登録内容の変更」をご覧ください。

オートパレットによる簡単設定　新しいオートパレットを保存する(登録内容の変更)

［設定登録］シート

登録内容を変更したいとき

登録したオートパレットのタイトル、アイコン、コメントはあとから変更できます。

- タイトルを変更したい場合は、まずメインシートの［オートパレット］で変更したいアイコンをクリックして選択状態にします。同じアイコンを右クリックし、［名前の変更］を選択すると、名前を入力できるようになります。
- アイコンとコメントを変更したい場合は、まずメインシートの［オートパレット］で目的のアイコンをダブルクリックします。設定登録シートの［アイコン一覧］、［コメント］を変更し、［保存］をクリックします。

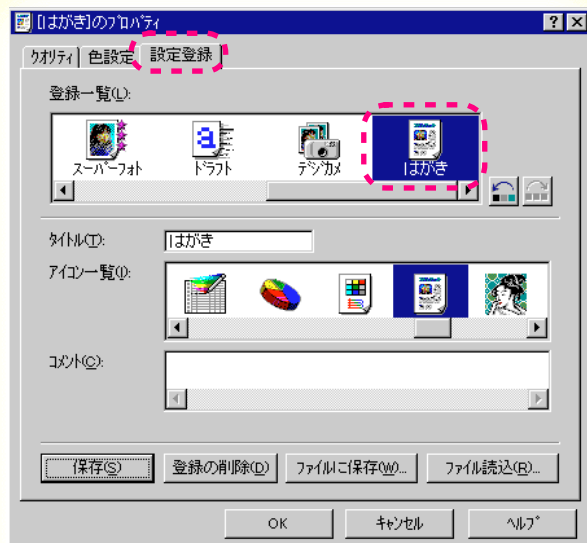
あらかじめ登録されている［文書］などのオートパレットは、タイトル、アイコン、コメントを変更することはできません。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットの並び順を変える

［メイン］シート

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットの並び順を変える

[設定登録］シート

2 **[設定登録］タブをクリックし、[登録一覧］で表示位置を変えたいアイコンをクリックします。**

ここでは例として「はがき」というアイコンを選択しています。

Canon

オートパレットによる簡単設定　オートパレットの並び順を変える

［設定登録］シート

3 アイコン移動ボタンをクリックして、オートパレットのアイコンの位置を変え、[OK]をクリックします。

［アイコン移動ボタン］

…1つ前に移動します。

…1つ後ろに移動します。

続けてクリックすると、アイコンはさらに前（後ろ）に移動します。

- 設定登録シートの［登録一覧］で直接アイコンをドラッグしても移動できます。
- 一度移動したアイコンの位置は［キャンセル］をクリックしても元に戻りません。もう一度アイコン移動ボタンで移動してください。

オートパレットによる簡単設定　不要なオートパレットを削除する

［メイン］シート

1　**設定画面を開き、［オートパレット］で削除したいアイコンをクリックして選択状態にします。**

ここでは例として「はがき」というアイコンを選択しています。

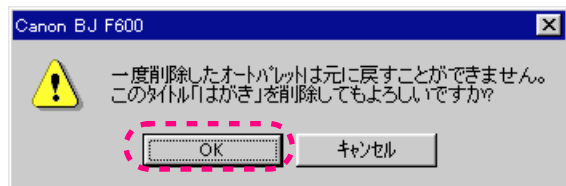
オートパレットによる簡単設定

不要なオートパレットを削除する

［メイン］シート

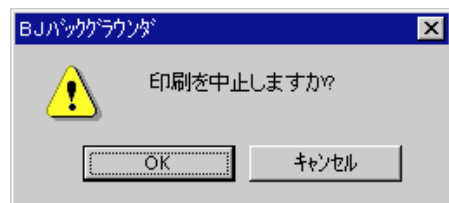
2 選択したアイコンを右クリックし、［削除］を選択します。

「文書」など既存のオートパレットは削除できません。右クリックしても［削除］はグレー表示になって選択できません。

オートパレットによる簡単設定　不要なオートパレットを削除する

3 左のようなメッセージが表示されたら、選択しているアイコンを確認して、[OK] をクリックします。

選択したオートパレットは削除されます。

間違ったオートパレットを選択した場合は [キャンセル] をクリックして、もう一度はじめからやり直してください。

Canon

印刷の中止

印刷を中止するには以下のような方法があります。

■ BJバックグラウンダで印刷を中止する
BJ バックグラウンダが表示されているときのみ操作できます。印刷直後に中止したいときに向いています。

■ BJバックグラウンドモニタで印刷を中止する
印刷中の文書だけでなく、印刷待ちの文書も中止できます。

■ BJステータスモニタで印刷を中止する
印刷中の文書のみ中止できます。

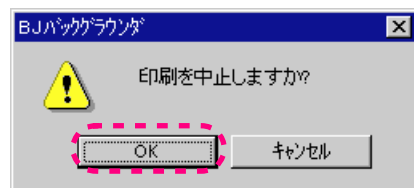
Canon

印刷の中止　BJ バックグラウンダで印刷を中止する

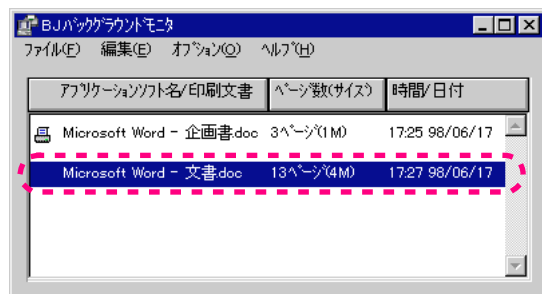
1　BJ バックグラウンダの［キャンセル］をクリックします。

印刷の中止

BJ バックグラウンダで印刷を中止する

2 **印刷を中止する場合は、［OK］をクリックします。**

印刷の中止

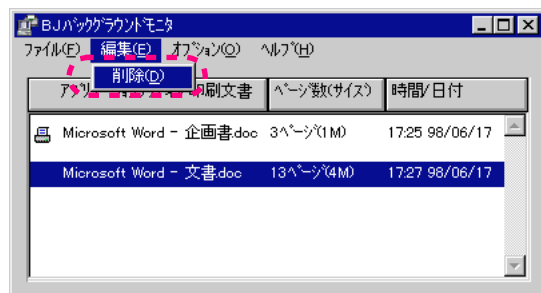
BJ バックグラウンドモニタで印刷を中止する

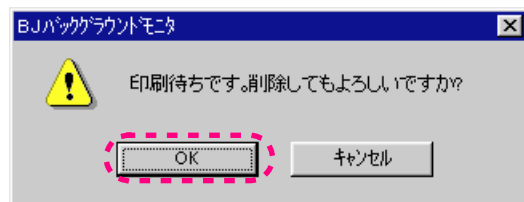
1 印刷を中止したい文書をクリックします。

印刷の中止

BJバックグラウンドモニタで印刷を中止する

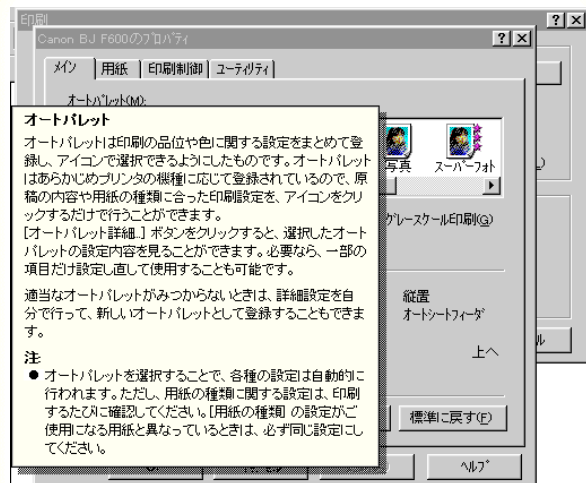
2 ［編集］メニューから［削除］を選択します。

BJバックグラウンドモニタ
ファイル(F) 編集(E) オプション(O) ヘルプ(H)
削除(D)

アプリ…（削除メニューで隠れている）	印刷文書	ページ数(サイズ)	時間/日付
Microsoft Word - 企画書.doc		3ページ(1M)	17:25 98/06/17
Microsoft Word - 文書.doc		13ページ(4M)	17:27 98/06/17

印刷の中止

BJ バックグラウンドモニタで印刷を中止する

3 **削除する場合は、[OK] をクリックします。**

文書が削除されます。

Canon

ヘルプの見かた

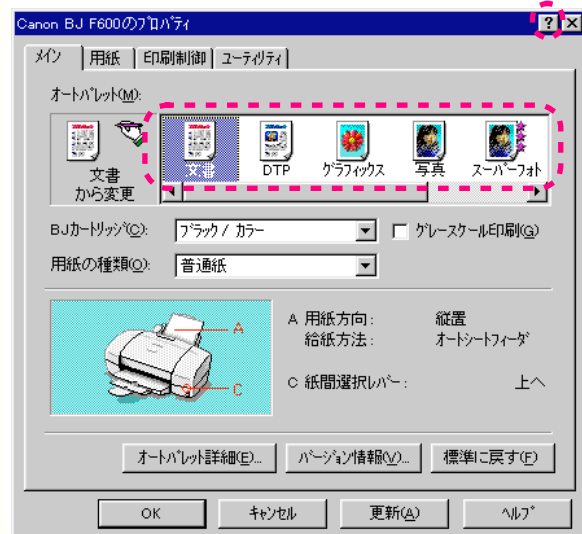
操作のしかたがわからなくなったり、設定項目に関する説明が知りたいときは、画面上でヘルプを見ることができます。

■設定項目の説明を見るとき

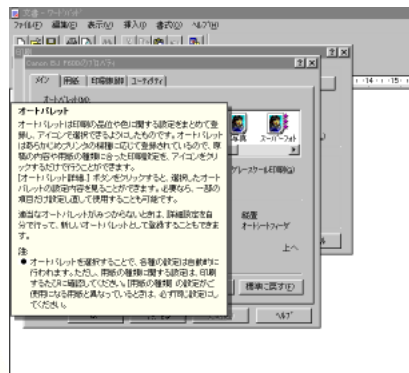
印刷設定をしていて、設定画面内の項目の意味がわからないときのヘルプの開きかたです。

■操作の説明を見るとき

印刷設定のための、具体的な操作を知りたいときのヘルプの開きかたです。

ヘルプの見かた　設定項目の説明を見るとき

［メイン］シート

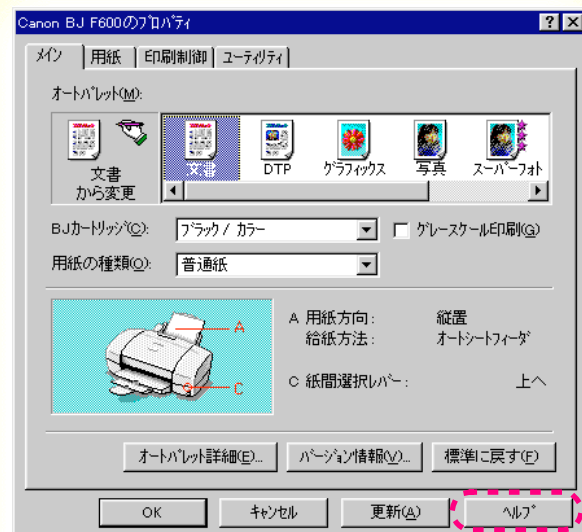
① ? をクリックするとポインタの形が変わります。
② 説明を見たい項目を直接クリックします。
ここでは、オートパレットの説明を見ています。

説明の画面が表示されます。

説明画面を閉じるときは画面の好きなところをクリックします。

Canon

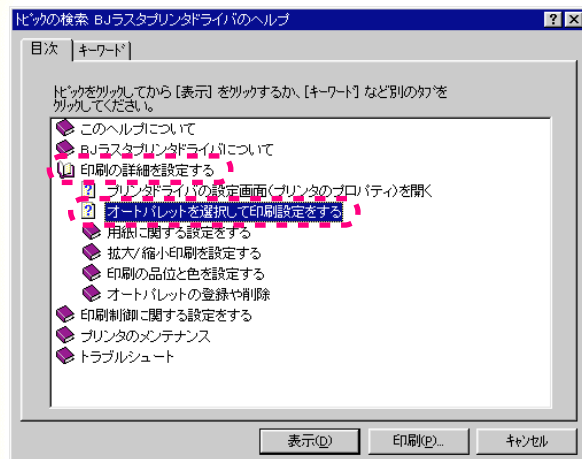
ヘルプの見かた　操作の説明を見るとき

［メイン］シート

1 プリンタドライバの設定画面で［ヘルプ］をクリックします。

Canon

ヘルプの見かた 操作の説明を見るとき

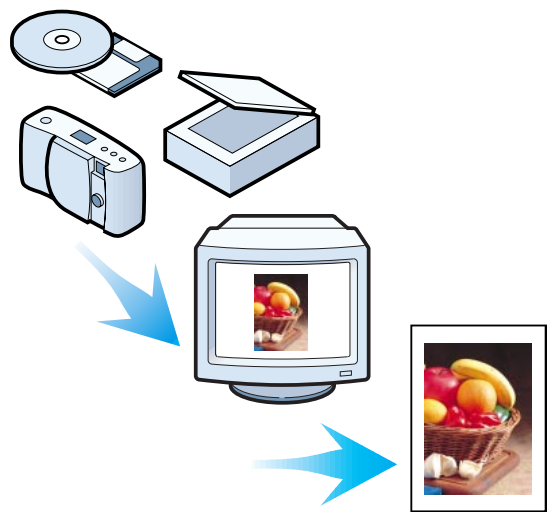
2 説明を見たい項目をダブルクリックします。

操作ヘルプが表示されます。

説明画面を閉じるときは ☒ をクリックします。

［トピックの検索］画面で［キーワード］タブをクリックすると、見たい項目をキーワードで検索することができます。

いろいろな印刷テクニック

Canon

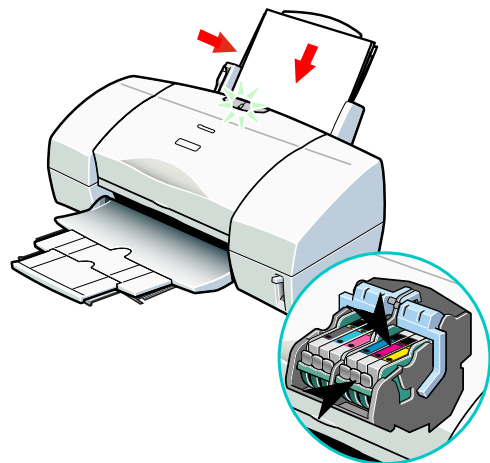
Canon

写真をきれいに印刷する

デジタルカメラやスキャナ等で取り込んだ写真、ネットワークや市販のCD-ROM等で入手した画像データをきれいに印刷するには、３つのポイントがあります。

1. フォトBJカートリッジとカラーBJカートリッジの組み合わせで6色インクを使用すること
2. 写真に適した用紙を使用すること
3. フォトBJカートリッジ／カラーBJカートリッジ（6色）と使用する用紙に合った印刷設定を行うこと

これらのポイントを押さえた操作手順を次ページ以降で説明します。

写真をきれいに印刷する

Canon

1 **プリンタの電源が入っていること、フォトBJカートリッジがセットされていることを確認し、使用する用紙を正しくセットします。**

普通紙でも写真をきれいに印刷できますが、色の再現性にこだわるなら、以下のキヤノン製専用紙の使用をお勧めします。

- 高品位専用紙（HR-101S）
- フォト光沢紙（GP-301）
- フォト光沢フィルム（HG-201）
- フォト光沢ハガキ（KH-201N）
- フォト光沢カード（FM-101）

なお、各用紙の具体的なセットのしかたは「使用できる用紙」をご覧ください。

Canon

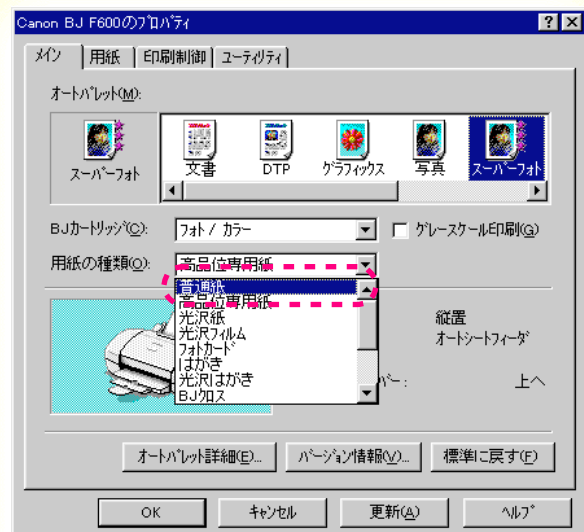
写真をきれいに印刷する

［メイン］シート

2 **プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット］で［スーパーフォト］を選びます。**

［スーパーフォト］を選ぶと、［BJカートリッジ］の設定は自動的に［フォト / カラー］となり、フォトBJカートリッジとカラーBJカートリッジの6色インクを使用する設定になります。

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- デジタルカメラの画像を印刷する場合は、［オートパレット］で［デジカメ］を選んでください。［スーパーフォト］と同様にフォトBJカートリッジとカラーBJカートリッジの組み合わせで6色で印刷します。

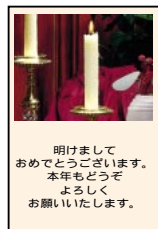
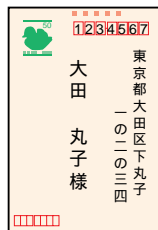
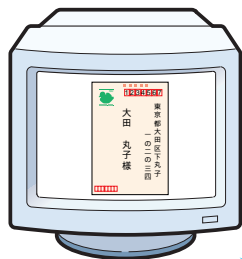
写真をきれいに印刷する

［メイン］シート

3 ［用紙の種類］からプリンタにセットした用紙を選びます。

普通紙の場合は、［普通紙］を選んでください。

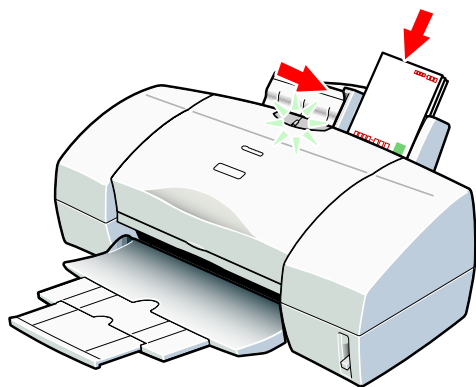
以上で、写真を印刷するために最低限必要な設定は完了です。［OK］をクリックして印刷を開始してください。

［用紙の種類］は必ずセットした用紙に合わせるようにしてください。セットした用紙と異なる設定のままで印刷すると、正しい色合いを再現できません。

はがきをきれいに印刷する

官製はがきや光沢ハガキ（KH-201N）に印刷するときは、使用するはがきの種類と印刷したい内容によって適切な印刷設定を行っておく必要があります。ポイントを以下に示します。

1. あらかじめ使用しているアプリケーションソフトではがきサイズを選択しておくこと
2. プリンタドライバの設定画面で［オートパレット］を選択し、［用紙の種類］を［はがき］または［光沢はがき］に変更すること

具体的な操作手順は次ページ以降で説明します。

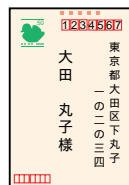
Canon

はがきをきれいに印刷する

1 **プリンタの電源が入っていること、BJ カートリッジがセットされていることを確認し、使用するはがきを縦置きにセットします。**

官製はがき、光沢ハガキのセットのしかたは「はがきを使用する」をご覧ください。

フォト BJ カートリッジでもブラック BJ カートリッジでも、はがきへの印刷は可能です。
ブラックの耐水性を重視する場合は、ブラック BJ カートリッジをご使用ください。

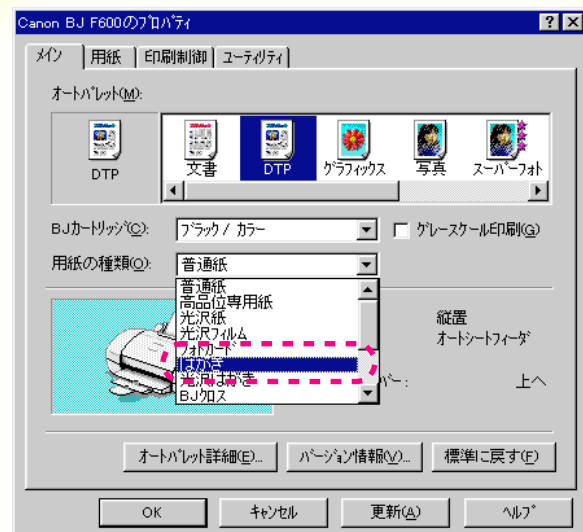
Canon

はがきをきれいに印刷する

2 **プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット］からアイコンを選択します。**

たとえば、宛名の場合は［文書］、写真を全面に印刷する場合は［写真］か［スーパーフォト］、文字や絵、写真などが混在している場合は［DTP］を選択します。

［写真］では［BJ カートリッジ］の設定が［ブラック／カラー］に、［スーパーフォト］では［フォト／カラー］に設定されています。装着されている BJ カートリッジに合わせて使い分けてください。

設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

はがきをきれいに印刷する

［メイン］シート

3 ［用紙の種類］からプリンタにセットしたはがきを選びます。

官製はがきの場合は［はがき］、光沢ハガキの場合は［光沢はがき］を選んでください。

セットしたはがきと異なる設定で印刷すると、正しい色合いを再現できません。

Canon

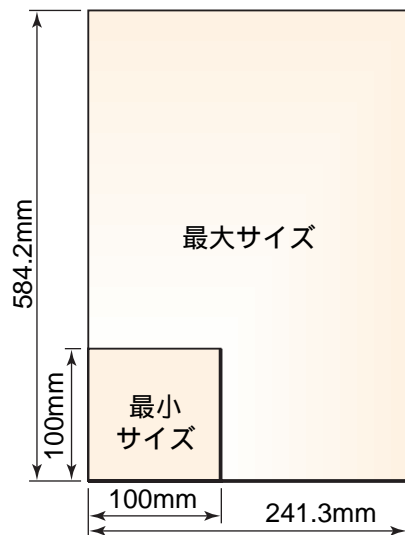
はがきをきれいに印刷する

［用紙］シート

4 ［用紙］タブをクリックして、［用紙サイズ］が［はがき］になっていることを確認します。

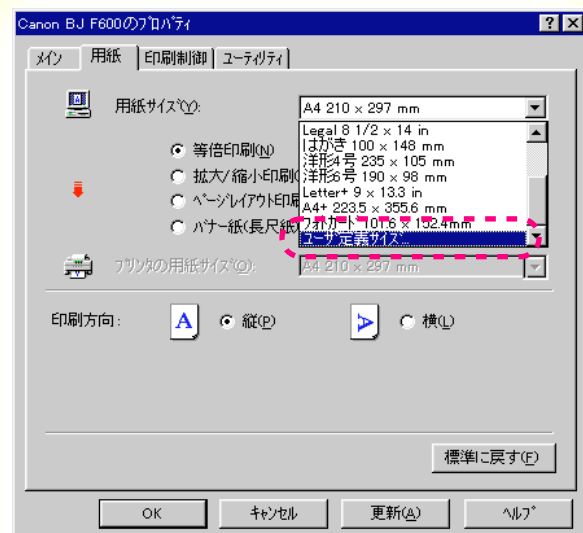
以上で、はがきを印刷するために最低限必要な設定は完了です。［OK］をクリックして印刷を開始してください。印刷終了後は十分に乾燥するまで待って、同様の手順で反対側の面を印刷するようにしてください。

用紙サイズが［はがき］になっていない場合はアプリケーションソフトの設定を確認してください。アプリケーションソフトの設定に問題がなければ、プリンタドライバの［用紙サイズ］で［はがき］を選択してください。

非定型の用紙を使用する

A4 や B5 のような定型ではないサイズの用紙を使用するときは、アプリケーションソフトで縦横の長さを指定します。印刷するときは、プリンタドライバの設定画面で、アプリケーションソフトで指定したサイズに一致させてください。

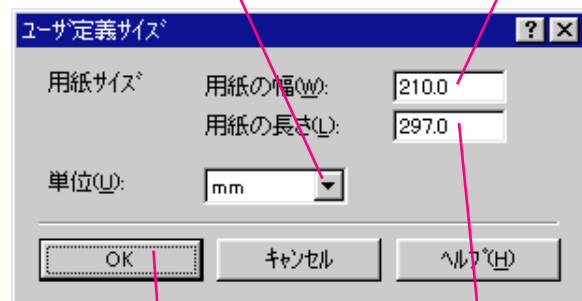
本機で使用できる非定型の用紙サイズは、幅100mm ×長さ100mm〜幅241.3mm×長さ584.2mm までの範囲です。次ページ以降で操作手順を説明します。

非定型の用紙を使用する

Canon

［用紙］シート

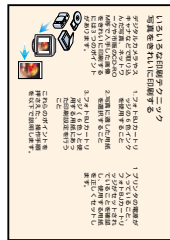
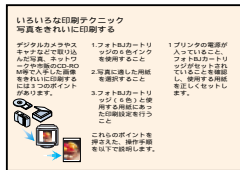
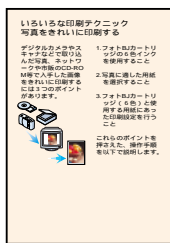
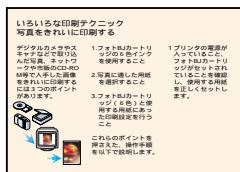
1 設定画面を開き、[用紙] タブをクリックし、[用紙サイズ] の をクリックし、一覧から[ユーザ定義サイズ...] をクリックします。

参考 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

非定型の用紙を使用する

2 ① [単位] の ▼ をクリックして、単位を選択します。
② 用紙の幅の入力欄をクリックして、アプリケーションソフトで指定した幅を入力します。
③ 用紙の長さの入力欄をクリックして、アプリケーションソフトで指定した長さを入力します。
④ 設定が終了したら [OK] をクリックします。

以上で非定型用紙のサイズの設定は完了です。[OK]をクリックして印刷を開始してください。

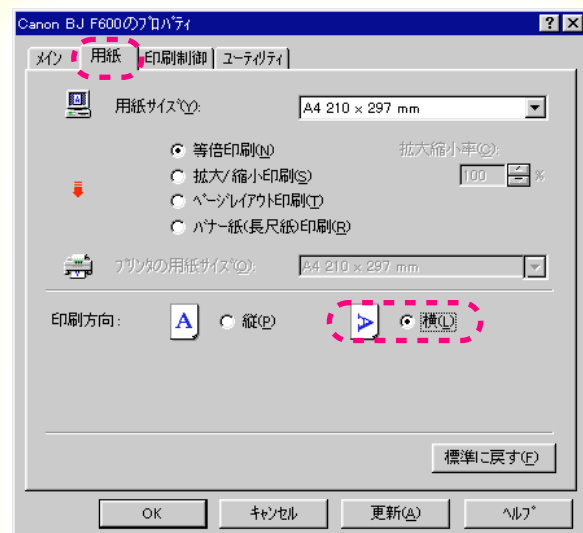
ユーザ定義サイズを指定した場合の印刷範囲は「印刷できる範囲」をご覧ください。

原稿を90°回転して印刷する

プリンタドライバの設定画面で印刷方向を変えると、原稿を90°回転させて印刷することが可能です。
たとえば、縦置きにセットした用紙に横長のレイアウトの原稿を印刷すると、右側が切れてしまうときは、[印刷方向]の設定を[横]に変えることで、うまく納めることができます。

次ページで操作手順を説明します。

アプリケーションソフトの中には印刷方向を設定できるものがあります。その場合はアプリケーションソフトで設定し、[印刷方向]の設定が同じ設定になっていることを確認してください。

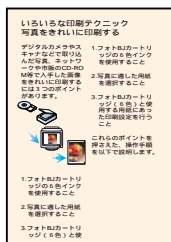
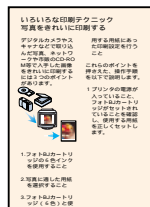
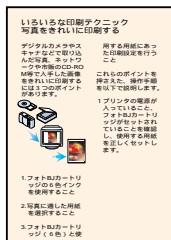
Canon

原稿を 90゜ 回転して印刷する

［用紙］シート

1 **設定画面を開き、[用紙] タブをクリックし、［印刷方向］の［横］をクリックします。**

プリンタに縦置きで用紙をセットし、[OK] をクリックして印刷を実行すると、原稿は90 ° 回転した状態で印刷されます。

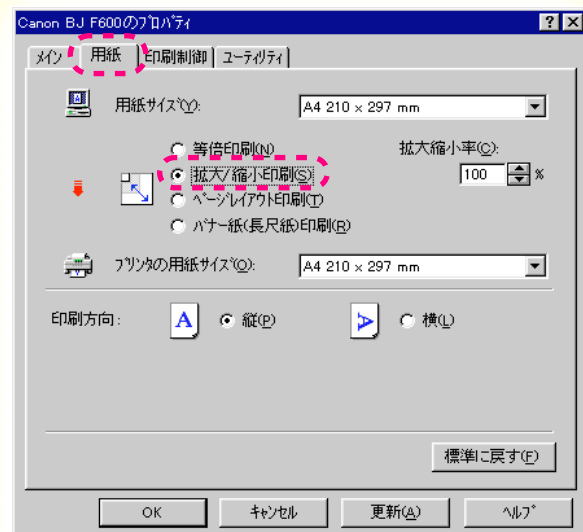
設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

Canon

原稿を拡大／縮小して印刷する

プリンタドライバの設定画面では、拡大 / 縮小印刷の設定が可能です。

原稿の実サイズより大きく印刷したいとき、また、小さく印刷したいときは、次ページからの操作手順を行ってください。
ここでは、アプリケーションソフトで設定した原稿のサイズと、実際にプリンタにセットする用紙サイズを変えて拡大 / 縮小印刷を行う方法を説明します。

原稿のサイズはあらかじめアプリケーションソフトで設定します。

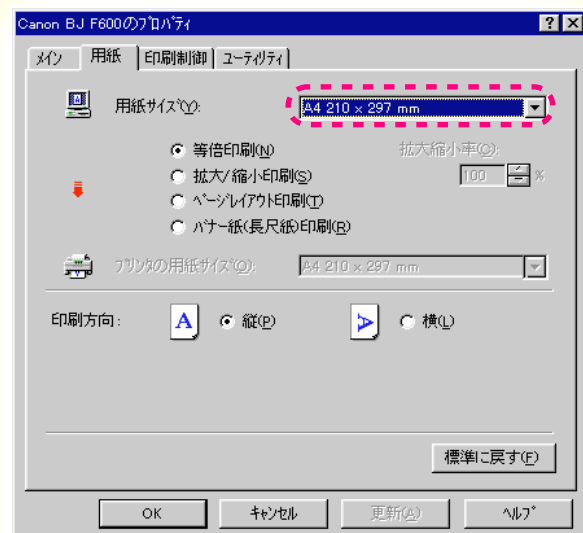
Canon

原稿を拡大／縮小して印刷する

［用紙］シート

1 設定画面を開き、［用紙］タブをクリックし、［拡大／縮小印刷］をクリックします。

［プリンタの用紙サイズ］のグレー表示が解除されて、拡大／縮小率を設定できる状態になります。

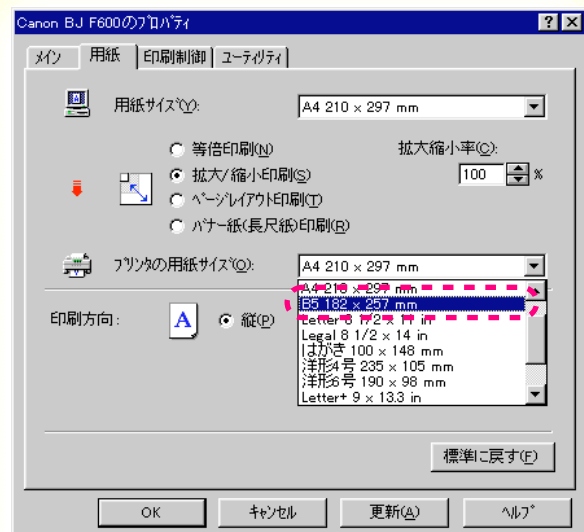
設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

Canon

原稿を拡大／縮小して印刷する

［用紙］シート

2 **［用紙サイズ］の設定がアプリケーションソフトで指定したサイズになっていることを確認します。**

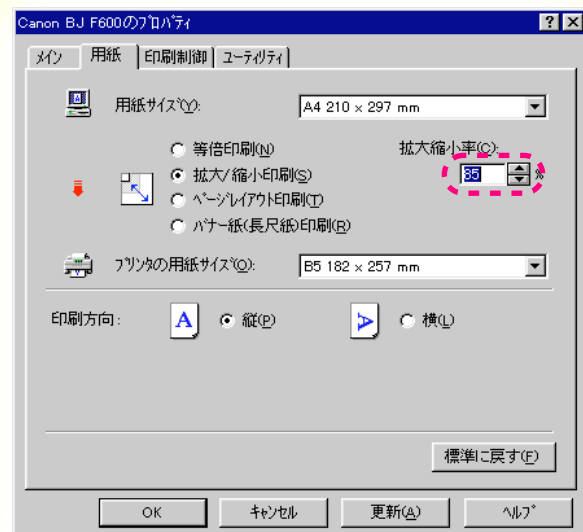
同じになっていない場合は、原稿のサイズを選択します。

Canon

原稿を拡大／縮小して印刷する

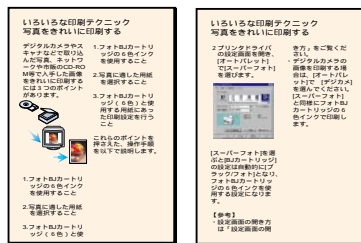
［用紙］シート

3 ［プリンタの用紙サイズ］の ▼ をクリックして、一覧から実際にプリンタにセットする用紙サイズを選択します。

［用紙サイズ］より大きい用紙を選択すると拡大、小さい用紙を選択すると縮小になります。
以上で拡大 / 縮小印刷の設定は完了です。［OK］をクリックして印刷を開始すると、プリンタにセットした用紙に納まるように拡大（あるいは縮小）されて印刷されます。

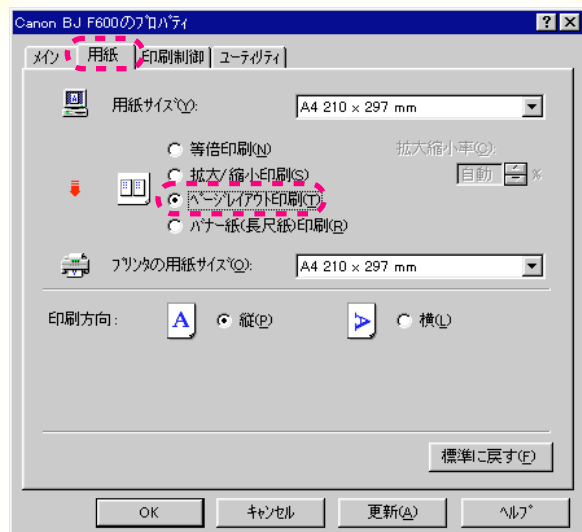
原稿を拡大／縮小して印刷する

［用紙］シート

- 倍率を直接設定したいときは、［拡大 / 縮小印刷］を選択したあとで、%で直接数値を入力します。この場合は、［プリンタの用紙サイズ］の設定は変えないようにしてください。
- 拡大 / 縮小印刷をやめて通常の印刷に戻したいときは、設定画面を開き、用紙シートの［等倍印刷］をクリックしてください。

Canon

1枚の用紙に複数ページを印刷する

プリンタドライバの設定画面では、複数ページを１枚に配置して印刷する設定が可能です。2ページ分あるいは4ページ分の原稿を、1枚の用紙に縮小して配置するため、長い文書でも用紙の使用枚数を節約できます。
また、見開きのイメージを見たいときや、袋とじにするときに便利です。

次ページ以降で、操作手順を説明します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

［用紙］シート

1 設定画面を開き、［用紙］タブをクリックし、［ページレイアウト印刷］をクリックします。

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［ページレイアウト印刷］がグレー表示になっているときは、［印刷制御］タブをクリックして、［バックグラウンド印刷］をクリックし、チェックマークを付けます。

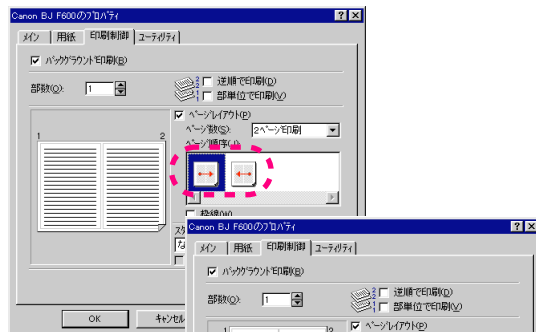
1枚の用紙に複数ページを印刷する

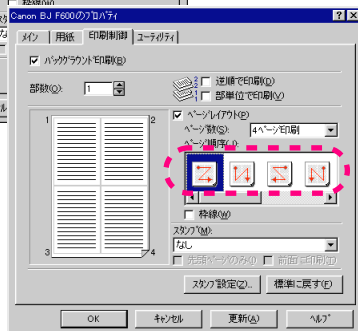
［印刷制御］シート

2 **［印刷制御］タブをクリックし、［ページ数］の ▼ をクリックして、一覧から 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。**

［2 ページ印刷］は 1 枚の用紙に 2 ページ分の原稿を印刷します。
［4 ページ印刷］は 1 枚の用紙に 4 ページ分の原稿を印刷します。

1枚の用紙に複数ページを印刷する

Canon

2ページ印刷

4ページ印刷

3 ［ページ順序］のアイコンをクリックして、ページの配置のしかたを選択します。

アイコン上の赤い矢印はページを配置する順番を表します。ここで選択されているのは、2ページの場合が、左から右へ配置するアイコン、4ページの場合が、左上、右上、左下、右下の順に配置するアイコンです。

Canon

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

［印刷制御］シート

4 ページの周りに枠をつけて印刷したいときは［枠線］をクリックして、チェックマークを付けます。

枠線が必要ないときは、チェックマークがない状態にしてください。

以上でページレイアウトの設定は完了です。印刷制御シートの左側に表示されるプレビュー画面を見て、設定状態を確認してください。［OK］をクリックして印刷を実行すると、1 枚の用紙に 2 ページあるいは 4 ページ分の原稿が印刷されます。

ページレイアウト印刷をやめて通常の印刷に戻したいときは、設定画面を開き、用紙シートの［等倍印刷］をクリックしてください。

同じ文書を複数部印刷する

原稿を印刷する順序は標準設定では、昇順（先頭ページから１、２、３…の順番）で印刷するようになっています。
同じ文書を複数部印刷する場合は、1 部ずつまとまるように印刷すると、並び替える手間がかかりません。
プリンタドライバの設定画面では、部単位に逆順で印刷する設定が可能です。

次ページ以降で、操作手順を説明します。

Canon

同じ文書を複数部印刷する

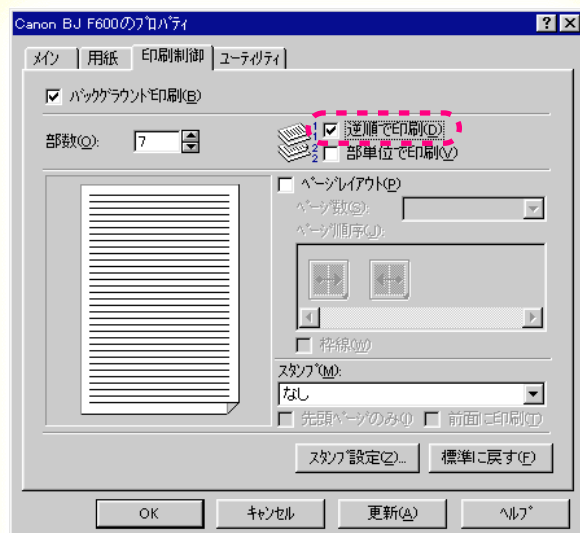
[印刷制御] シート

1 **設定画面を開き、[印刷制御] タブをクリックし、[部数] の入力欄をクリックして、何部印刷するかを入力します。**

 をクリックしても部数を設定できます。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- [部数] がグレー表示になっているときは、[バックグラウンド印刷] をクリックし、チェックマークを付けます。

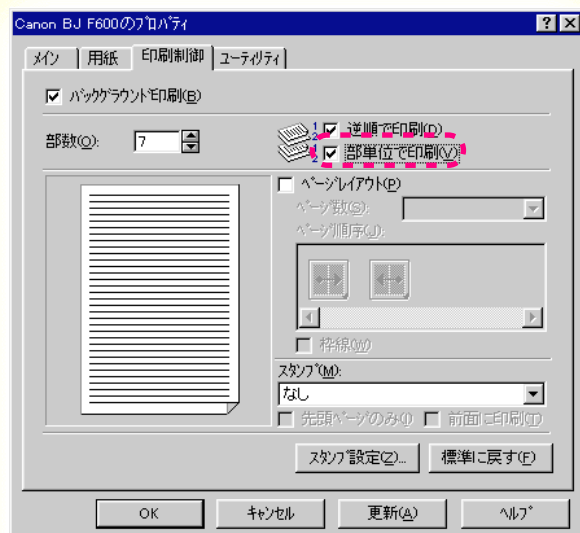
Canon

同じ文書を複数部印刷する

［印刷制御］シート

2 ［逆順で印刷］をクリックして、チェックマークを付けます。

逆順とは最終ページから先頭ページへ順番に印刷することです。

Canon

同じ文書を複数部印刷する

［印刷制御］シート

3 **［部単位で印刷］をクリックして、チェックマークを付けます。**

部単位とは、1 部ずつページをまとめて印刷することです。

以上で複数部印刷の設定は完了です。[OK] をクリックし印刷を実行すると、1 部ずつまとまって先頭ページが上になって印刷されます。

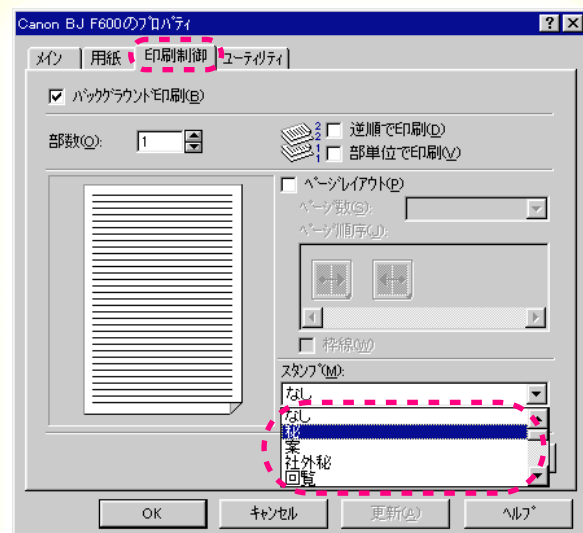
Canon

スタンプを印刷する

プリンタドライバの設定画面で、スタンプ印刷の設定ができます。ビジネス文書などでよく使用する「秘」や「重要」などの文字を、文書に重ねて印刷する機能です。

スタンプはあらかじめいくつか登録されています。
次ページ以降で、スタンプ印刷の操作手順を説明します。

自分でオリジナルのスタンプを作成して登録することも可能です。詳細は「オリジナルのスタンプを作成する」をご覧ください。

Canon

スタンプを印刷する

［印刷制御］シート

1 **設定画面を開き、［印刷制御］タブをクリックし、［スタンプ］の をクリックして、一覧からスタンプを選択します。**

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［スタンプ］がグレー表示になっているときは、［バックグラウンド印刷］をクリックし、チェックマークを付けます。

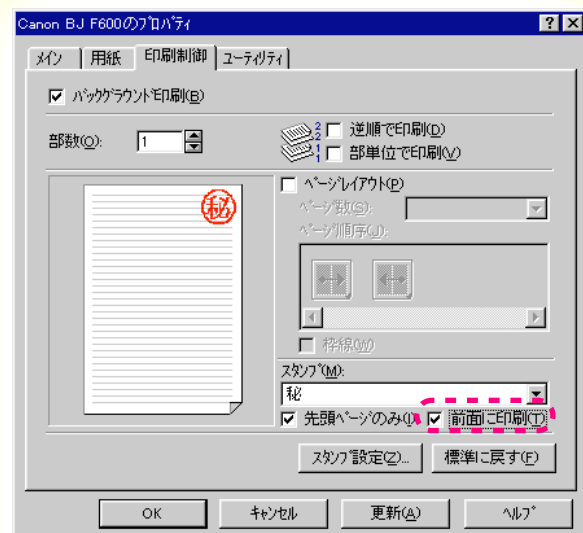
Canon

スタンプを印刷する

［印刷制御］シート

2 スタンプを先頭ページのみに印刷するか、全ページに印刷するかを選択します。

文書の最初のページのみに印刷する場合は、［先頭ページのみ］をクリックしてチェックマークを付けます。全ページに印刷するときは、チェックマークを消します。

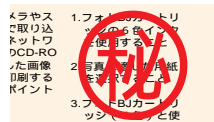
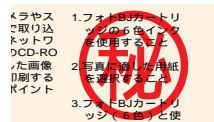
スタンプを印刷する

［印刷制御］シート

3　スタンプを印刷文書の上に重ねて印刷するか、印刷文書の背面に印刷するかを選択します。

印刷文書の上に重ねる場合は、［前面に印刷］をクリックしてチェックマークを付けます。印刷文書の背面に印刷するときは、チェックマークを消します。以上でスタンプ印刷の設定は完了です。［OK］をクリックし印刷を実行すると、印刷内容にスタンプを重ねて印刷されます。

スタンプを印刷する

[出力例]

前面　　　　背面

- [前面に印刷] にチェックマークを付けた場合は、スタンプに重なった部分の印刷内容が見えなくなります。チェックマークを消した場合は、印刷内容に重なった部分のスタンプが見えなくなります。
- 背面にスタンプを印刷した場合はアプリケーションソフトによってはスタンプがかくれてしまうものがあります。

スタンプ印刷をやめたいときは、[スタンプ] の ▼ をクリックし、一覧から「なし」を選択します。

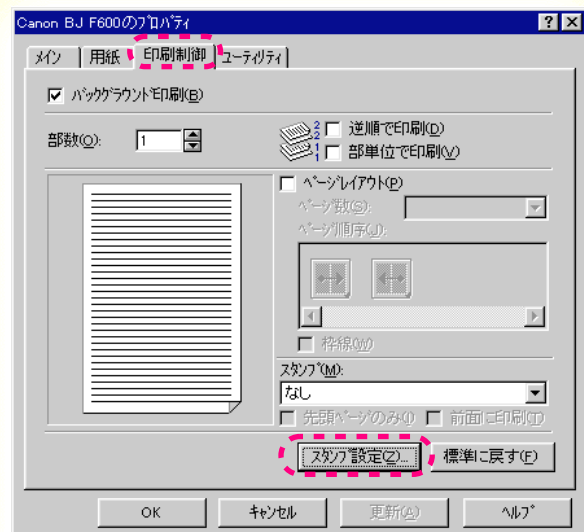
オリジナルのスタンプを作成する

Canon

あらかじめ登録されているスタンプのほかに、好きな文字列を指定してオリジナルのスタンプを作成することができます。
文字の大きさ、フォントの種類、色、印刷する位置などを、自由に設定できます。

次ページ以降で、新しいスタンプを作成する手順を説明します。

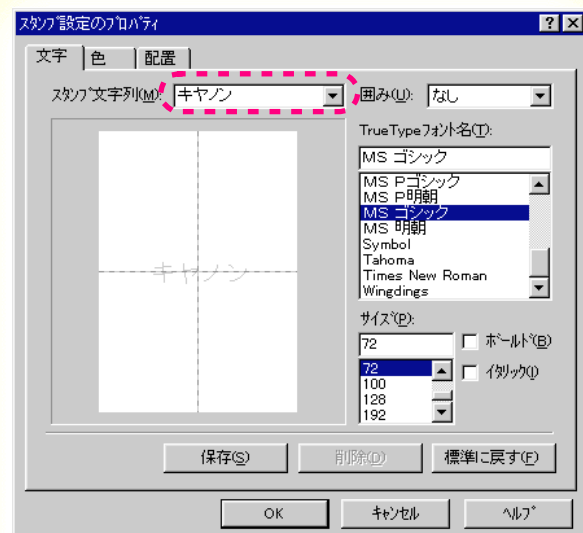
スタンプはすでに登録されているものも含めて100個まで登録できます。

Canon

オリジナルのスタンプを作成する

［印刷制御］シート

1 設定画面を開き、［印刷制御］タブをクリックし、［スタンプ設定 ...］をクリックします。

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［スタンプ設定 ...］がグレー表示になっているときは、［バックグラウンド印刷］をクリックし、チェックマークを付けます。

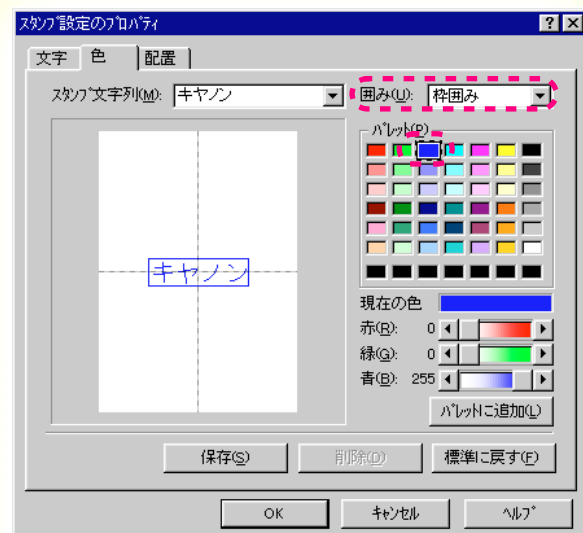
Canon

オリジナルのスタンプを作成する

［文字］シート

2 ［スタンプ文字列］にスタンプとして使用する文字を入力します。

ここでは例として「キヤノン」と入力しています。

- フォントやサイズの変更、ボールド（太字）、イタリック（斜体）の設定もできます。適宜変更してください。
- 既存のスタンプを修正することもできます。［スタンプ文字列］の ▼ をクリックして一覧から選んでください。

Canon

オリジナルのスタンプを作成する

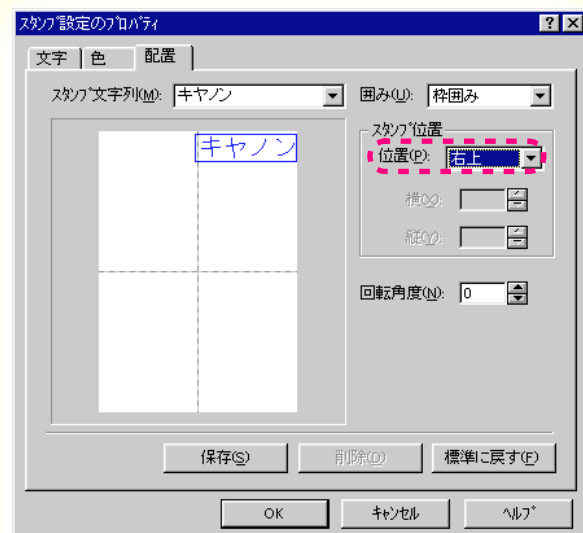
［色］シート

3 ［色］タブをクリックしてスタンプを囲む枠の種類と色を選びます。

［囲み］の ▼ をクリックし、一覧から［丸囲み］か［枠囲み］かを選びます。囲みをつけない場合は［なし］を選択します。
［パレット］で好きな色をクリックします。
ここでは例として［枠囲み］と青色を選択しています。

赤、緑、青のスライドバーを調整して好みの色を作成することもできます。

オリジナルのスタンプを作成する

Canon

［配置］シート

4 ［配置］タブをクリックしてスタンプを印刷する位置を指定します。

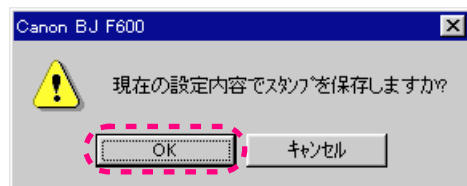
［位置］の をクリックし、好みの位置を選択します。ここでは例として「右上」を選択しています。プレビュー画面上で、スタンプをドラッグして位置を変えることも可能です。

参考 ［位置］で［座標指定］を選択すると、縦横のグレー表示が解除されて、座標を指定できるようになります。また、［回転角度］を設定するとスタンプ全体を傾けたり、回転することができます。

オリジナルのスタンプを作成する

［配置］シート

5 **プレビュー画面上で設定内容を確認し、［保存］をクリックします。**

確認メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。
新しいスタンプが保存されます。

登録したスタンプを削除するときは、［スタンプ文字列］で削除したいスタンプを選んで、［削除］をクリックします。

オリジナルのスタンプを作成する

［配置］シート

6 ［OK］をクリックします。

印刷制御シートに戻ります。以上で新しいスタンプの登録は完了です。

新しいスタンプを印刷する方法は、既存のスタンプの場合と同じです。「スタンプを印刷する」をご覧ください。

Canon

画像をなめらかに補正する

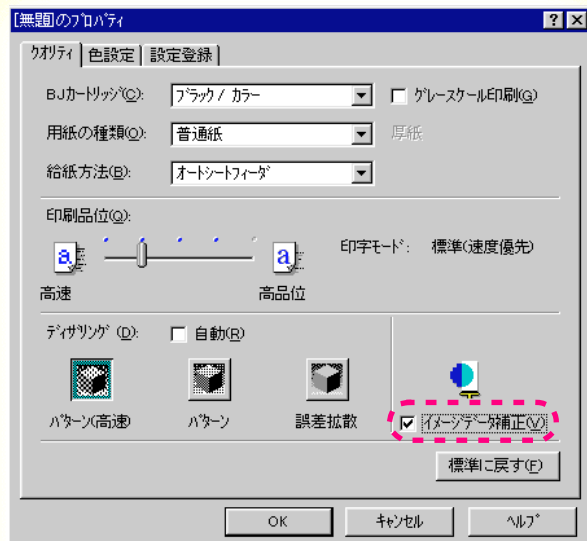
写真やグラフィックスなどの画像データを拡大したとき、印刷結果にジャギー（ギザギザ）が発生することがあります。プリンタドライバの設定画面でイメージデータ補正を行うと、このような画像をなめらかに補正して印刷します。

- イメージデータ補正を行うと印刷時間が長くなることがあります。
- 使用しているアプリケーションソフトによっては、イメージデータ補正が働かなかったり、効果がはっきりしないことがあります。
- 高解像度の画像データより低解像度の画像データのほうが、補正の効果がはっきりします。

画像をなめらかに補正する

［メイン］シート

1 プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。

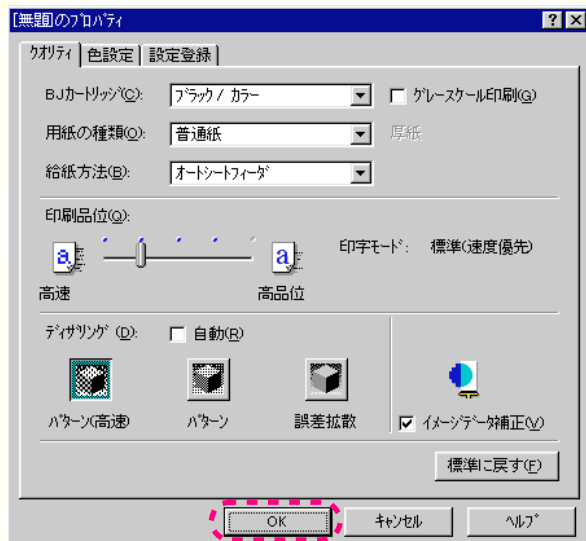
Canon

画像をなめらかに補正する

［クオリティ］シート

2 ［イメージデータ補正］をクリックして、チェックマークを付けます。

イメージデータ補正がオンの状態になります。

Canon

画像をなめらかに補正する

［クオリティ］シート

3 ［OK］をクリックします。

メインシートに戻ります。
[OK]をクリックして印刷を開始すると、画像のデータのジャギーをなめらかに補正して印刷します。

Canon

印刷の濃淡を調整する

原稿の暗い部分がつぶれてしまうときや明るい部分がとんでしまうときはプリンタドライバの設定画面で印刷の濃度を調整します。

濃度が薄い場合

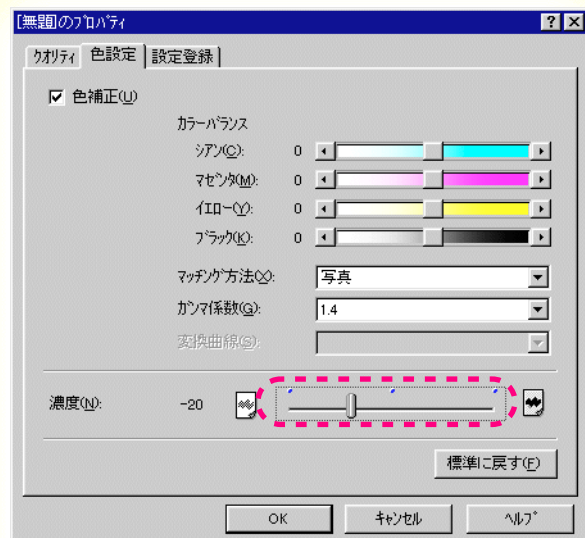
通常

濃度が濃い場合

印刷の濃淡を調整する

［メイン］シート

1 プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。

印刷の濃淡を調整する

［色設定］シート

2 **［色設定］タブをクリックし、［濃度］のスライドバーを左右に移動して調整します。**

左に動かすと薄く、右に動かすと濃くなります。
暗い部分がつぶれるときは薄い方へ、明るい部分がとんでしまうときは濃い方へ調整してください。

Canon

印刷の濃淡を調整する

［色設定］シート

3 **調整が終わったら［OK］をクリックします。**

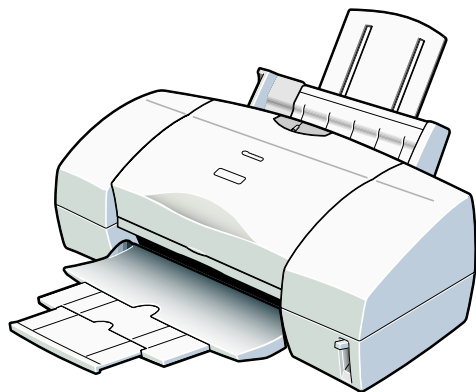
メインシートに戻ります。
［OK］をクリックして、印刷を開始すると、調整した濃度で印刷されます。

プリンタの調整とお手入れ

Canon

プリンタを長持ちさせるために
BJ カートリッジのメンテナンス機能
BJ カートリッジの交換時期

ノズルチェックパターンの印刷
プリントヘッドのクリーニング
インクタンクの交換
BJ カートリッジの交換
プリントヘッドの位置調整
プリンタの清掃
給紙ローラのクリーニング
プリンタの移送

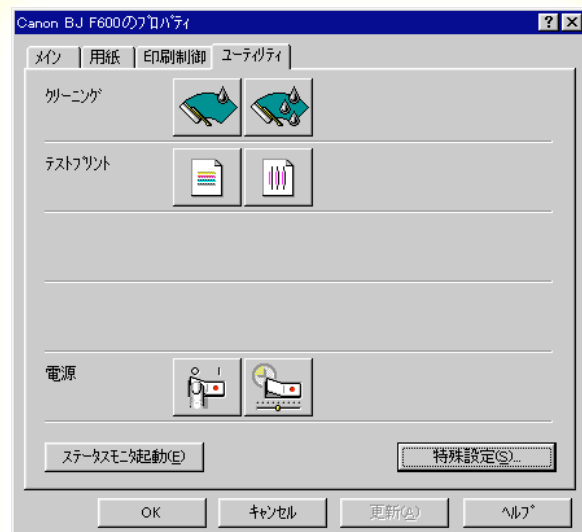
プリンタを長持ちさせるために

本機を長くご使用いただくためには、汚れたらこまめに清掃し、適当な時期にBJカートリッジ等の消耗品の交換が必要です。また、別の場所に移送する場合は、正しく梱包してプリンタが傷まないようにしてください。

清掃のしかたは → プリンタの清掃
→ 給紙ローラのクリーニング

消耗品の交換の目安は → BJカートリッジのメンテナンス機能
→ BJカートリッジの交換時期

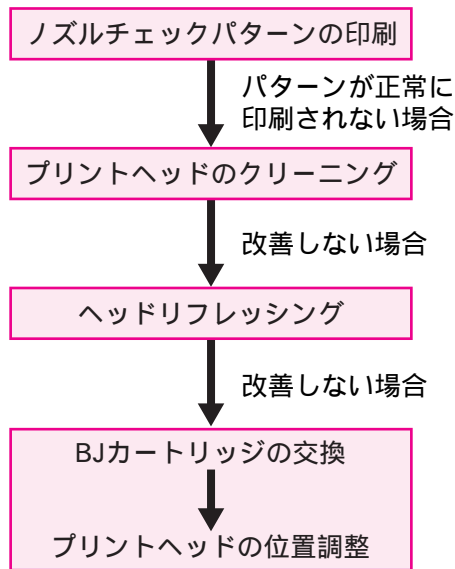
別の場所に移送するときは → プリンタの移送

Canon

BJ カートリッジのメンテナンス機能

BJ カートリッジのプリントヘッドは、使っているうちに消耗して、正常に印刷できなくなることがあります。BJ カートリッジの状態を正しく確認し、適切な調整が行えるように以下のようなメンテナンス機能を用意しています。詳細は各項目をご覧ください。

- ノズルチェックパターンの印刷
- プリントヘッドのクリーニング
- インクタンクの交換
- BJ カートリッジの交換
- プリントヘッドの位置調整

操作はプリンタドライバの設定画面で行う方法と、本体のボタン操作で行う方法があります。

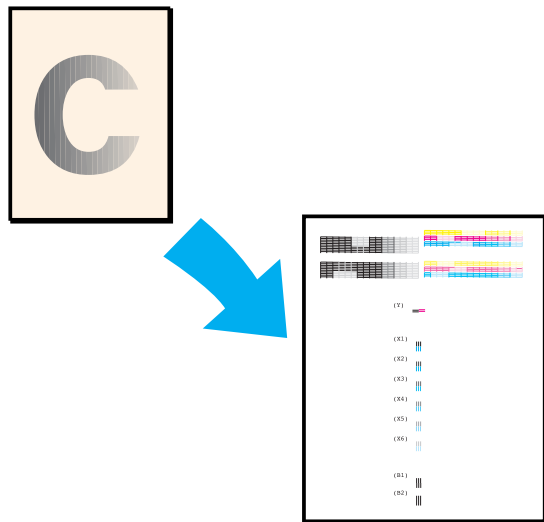
BJ カートリッジの交換時期

印刷がかすれたり、白筋が出たらフロントカバーを開けて、インクの量を確認してみてください。インクがなくなっていたら、新しいものに交換してください。

→インクタンクの交換

インクがなくなると、印刷時にブザーが 4 回鳴ることがあります。また、BJ ステータスモニタにインクなしのメッセージが表示されます。この場合も新しいものに交換してください。

インクタンクを新しいものに交換しても印刷結果が良くない場合は、左図の順番でメンテナンスを行ってください。

→ノズルチェックパターンの印刷
→プリントヘッドのクリーニング
→ヘッドリフレッシング
→BJ カートリッジの交換
→プリントヘッドの位置調整

Canon

ノズルチェックパターンの印刷

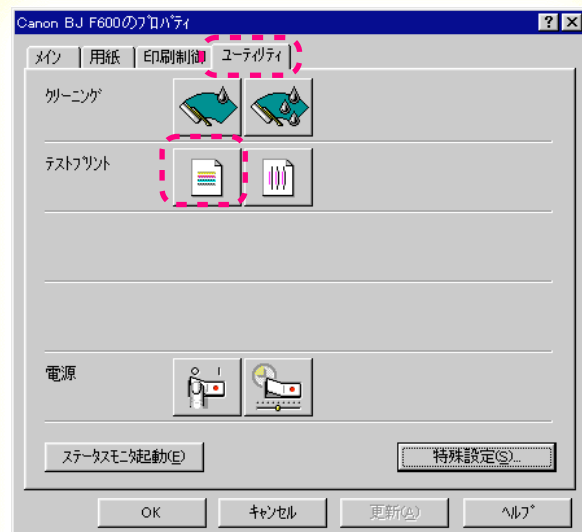
プリントヘッドのノズルから正常に各色のインクが出ているか、また、2 個の BJ カートリッジのプリントヘッド位置にずれがないか、テストパターンを印刷して確認します。印刷結果がかすれていたり、色合いがおかしいときに行ってください。

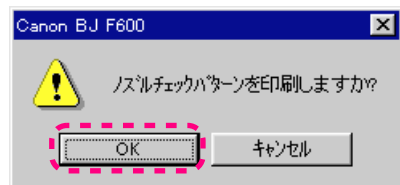
Canon

ノズルチェックパターンの印刷

［ユーティリティ］シート

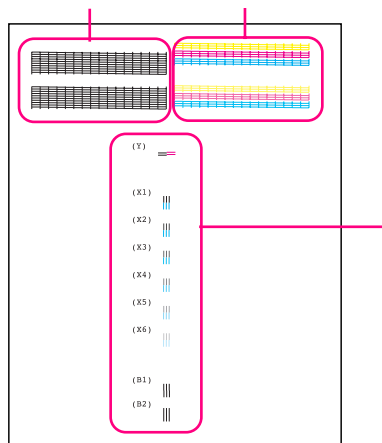
1 設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、 をクリックします。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ノズルチェックパターンの印刷はプリンタ本体からも実行できます。リセットボタンを押し続けて、ブザーが２回鳴ったときに離してください。

Canon

ノズルチェックパターンの印刷

2 プリンタに用紙がセットされていること、電源が入っていることを確認し、[OK] をクリックします。

- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 用紙のセットのしかたは「普通紙を使用する」をご覧ください。

Canon

ノズルチェックパターンの印刷

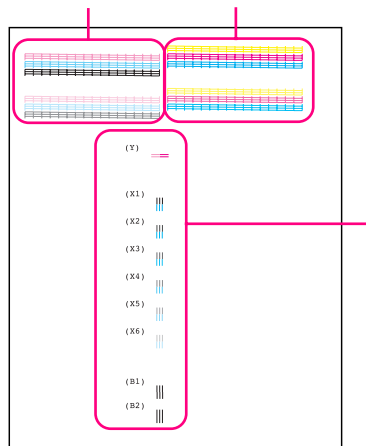
① ブラック BJ カートリッジのノズルの状態
② カラー BJ カートリッジのノズルの状態
③ 左右のBJ カートリッジのヘッド位置

3 **印刷されたノズルチェックパターンを見て、各 BJ カートリッジのノズルの状態を確認します。**

①、②のパターンが欠けている場合は、「プリントヘッドのクリーニング」をご覧ください。
③のパターンの線がずれているときは、「プリントヘッドの位置調整」をご覧ください。

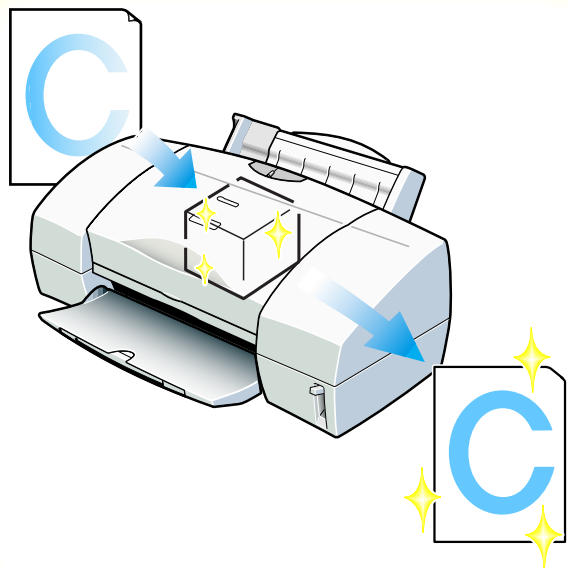
- パターンは現在セットされている BJ カートリッジのノズルの状態を表しています。
- フォト BJ カートリッジとカラー BJ カートリッジの場合は、次ページをご覧ください。

Canon

ノズルチェックパターンの印刷

① フォトBJカートリッジのノズルの状態
② カラーBJカートリッジのノズルの状態
③ 左右のBJカートリッジのヘッド位置

①、②のパターンが欠けている場合は、「プリントヘッドのクリーニング」をご覧ください。
③のパターンの線がずれているときは、「プリントヘッドの位置調整」をご覧ください。

プリントヘッドのクリーニング

Canon

BJ カートリッジのプリントヘッドのノズルのつまりを取るクリーニングには、2 種類あります。
通常はクリーニングを行い、改善されないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行ってください。

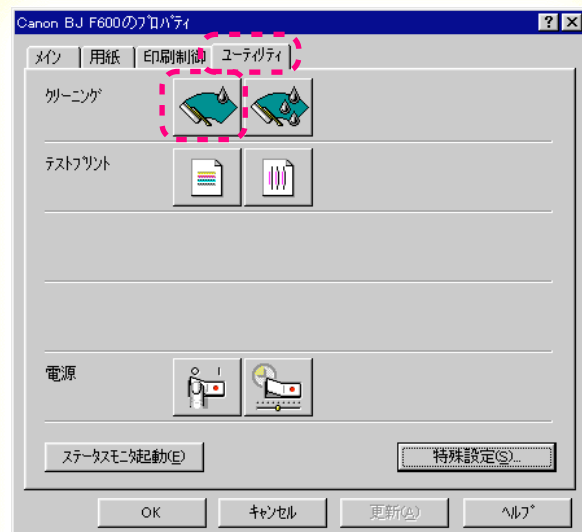
次の順番で操作を説明します。
① クリーニング
② ヘッドリフレッシング

不要なクリーニングやヘッドリフレッシングは行わないでください。インクを無駄に消耗することになります。

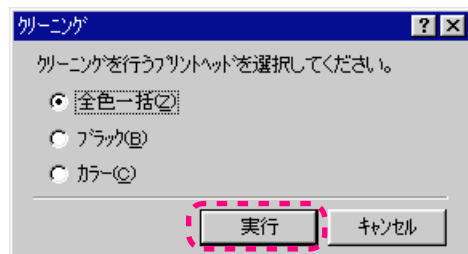
プリントヘッドのクリーニング　クリーニング

［ユーティリティ］シート

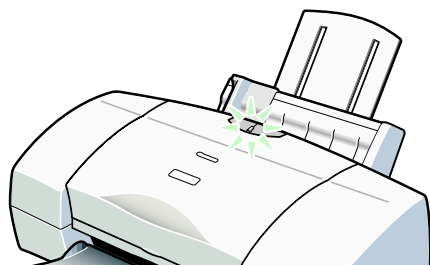
1 設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、 をクリックします。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- クリーニングはプリンタ本体からも実行できます。リセットボタンを押し続けて、ブザーが１回鳴ったときに離してください。
この場合は、全色一括のクリーニングを行います。

プリントヘッドのクリーニング

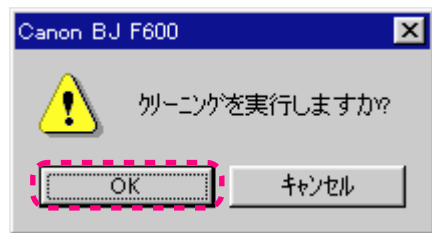
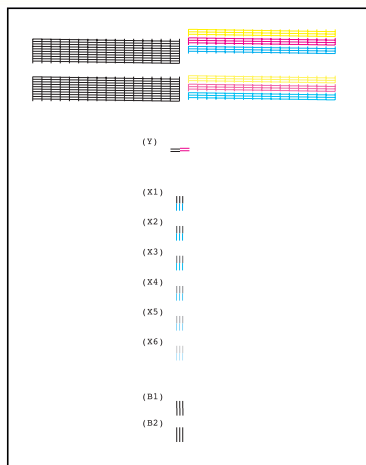
2 **どのBJ カートリッジのクリーニングを行うか選択し、[実行] をクリックします。**

全色一括…両方のBJカートリッジをクリーニングするとき
ブラック…ブラックのインクが入っているBJカートリッジをクリーニングするとき
カラー……カラーインクが入っているBJカートリッジをクリーニングするとき

プリントヘッドのクリーニング

クリーニング

3 プリンタの電源が入っていることを確認して、[OK] をクリックします。

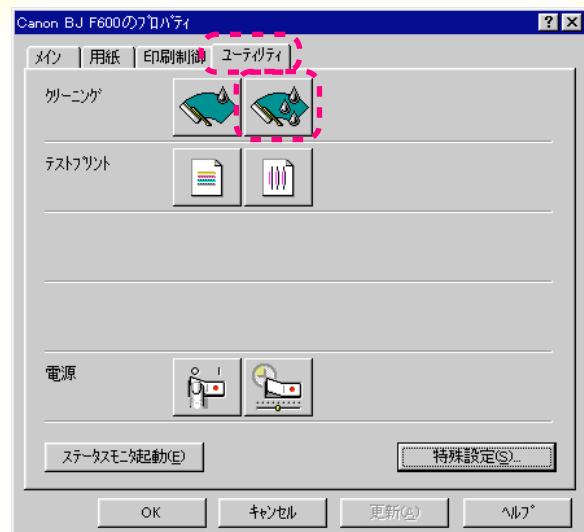
電源ランプが点滅して、クリーニング動作を始めます。終了するまで 30秒前後かかりますので、電源ランプが点滅しなくなるまで、しばらくお待ちください。

プリントヘッドのクリーニング　クリーニング

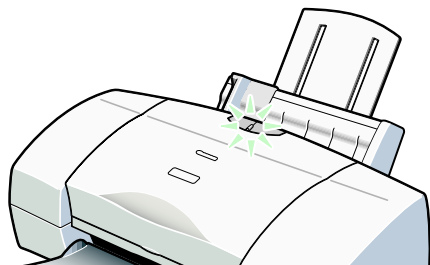
Canon

ブラックBJカートリッジとカラーBJカートリッジを使用している場合

4　ノズルチェックパターンを印刷して、クリーニングの効果を確認します。

操作は「ノズルチェックパターンの印刷」をご覧ください。
効果がない場合は、BJステータスモニタでインクの残量表示を確認するか、またはインクタンクにインクが残っているかを直接確認してください。インクがない場合は「インクタンクの交換」、インクが残っている場合は「ヘッドリフレッシング」をご覧ください。

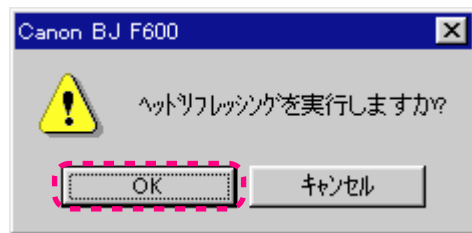
プリントヘッドのクリーニング　ヘッドリフレッシング

［ユーティリティ］シート

1 設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、 をクリックします。

参考　設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

プリントヘッドのクリーニング

2 **プリンタの電源が入っていることを確認して、［OK］をクリックします。**

電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシング動作を始めます。終了するまで約１～２分かかりますので、電源ランプが点滅しなくなるまで、しばらくお待ちください。

Canon

プリントヘッドのクリーニング

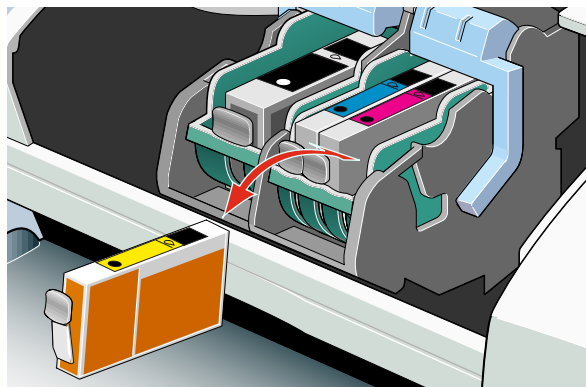
ヘッドリフレッシング

ブラックBJカートリッジとカラーBJカートリッジを使用している場合

3 ノズルチェックパターンを印刷して、クリーニングの効果を確認します。

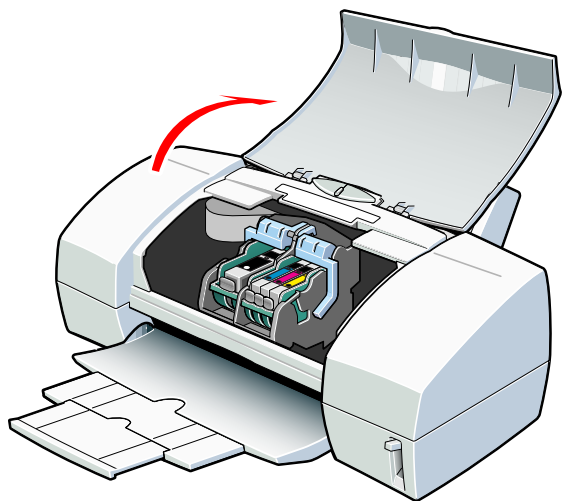
操作は「ノズルチェックパターンの印刷」をご覧ください。
効果がない場合は、再度、クリーニングとヘッドリフレッシングの操作を行ってください。5回繰り返しても効果がない場合は、BJカートリッジが消耗している可能性があります。
交換のしかたは以下をご覧ください。

→ BJカートリッジの交換

Canon

インクタンクの交換

BJ カートリッジのインクがなくなったら、次ページからの手順に従って、インクタンクを交換してください。

新しいインクタンクをお買い求めの際は、以下の型番をご指定ください。

- ブラックBJカートリッジ用 BCI−3BK
- カラー BJ カートリッジ用 BCI−3C
BCI−3M
BCI−3Y
- フォトBJカートリッジ用 BCI−3PBK フォト
BCI−3PC フォト
BCI−3PM フォト

Canon

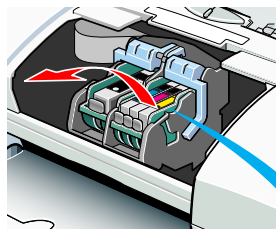
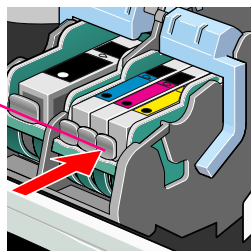
インクタンクの交換

1　プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開けます。

カートリッジホルダが中央へ移動します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

- 複数のインクタンクを交換する場合、一度に取りはずさないでください。必ず1つずつ交換してください。入れる場所をまちがえると色が混ざって正しく印刷できなくなります。
- インクタンクのインク出口には、手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

Canon

インクタンクの交換

固定つまみ

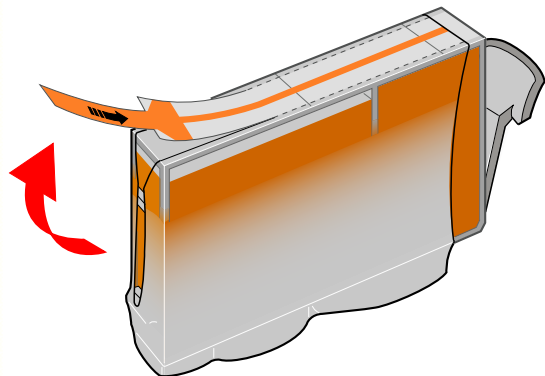
2 インクタンクの固定つまみを押して、インクタンクを取りはずします。

BJカートリッジのプリントヘッド部分はプリンタに取り付けた状態でインクタンクだけを取り出してください。

インクタンクを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

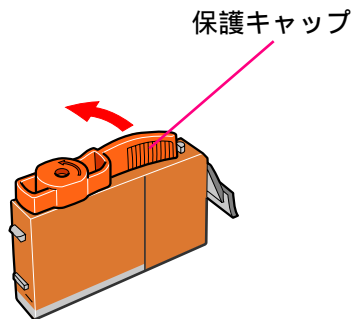
参考

使用済みのインクタンクについては、「使用済BJカートリッジ回収のお願い」をご覧ください。

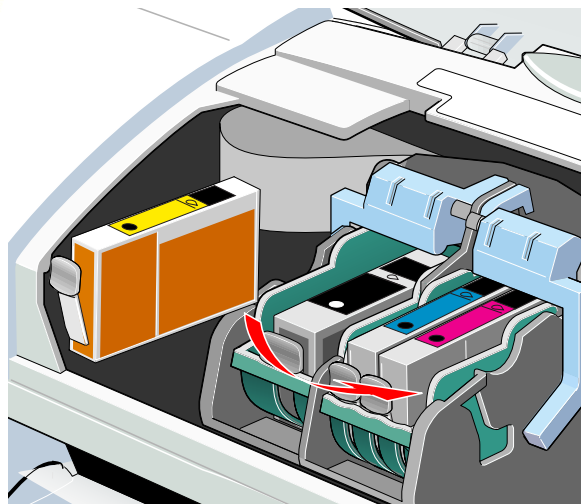
Canon

インクタンクの交換

3 新しいインクタンクを袋から取り出し、オレンジ色のテープを持って、点線に沿って開封し、フィルムをはがします。

- フィルムをはがすとき、その下にあるインクタンクのラベルまではがさないようにしてください。ラベルをはがすとインクタンクの取り付け位置が確認しにくくなります。
- オレンジ色のテープをはずす前に、フィルムをはずさないでください。

インクタンクの交換

4 **オレンジ色の保護キャップを矢印の方向にひねって取りはずします。**

はずした保護キャップは再装着しないでください。地域の条例に従って捨ててください。

Canon

インクタンクの交換

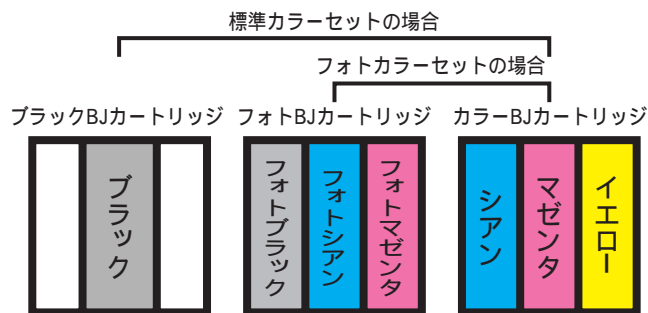
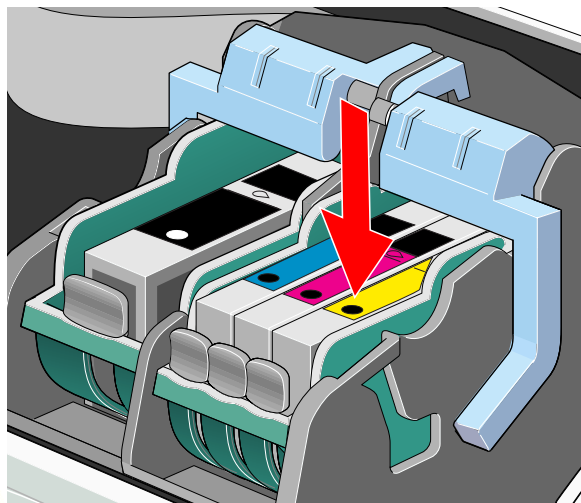
5 新しいインクタンクをカートリッジホルダに斜めに差し込みます。

各BJカートリッジのインクタンクの並びかたは以下のとおりです。

標準カラーセットの場合

フォトカラーセットの場合

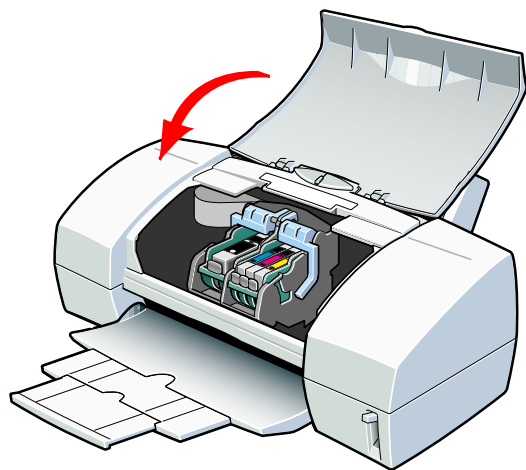
ブラックBJカートリッジ

フォトBJカートリッジ

カラーBJカートリッジ

インクタンクの交換

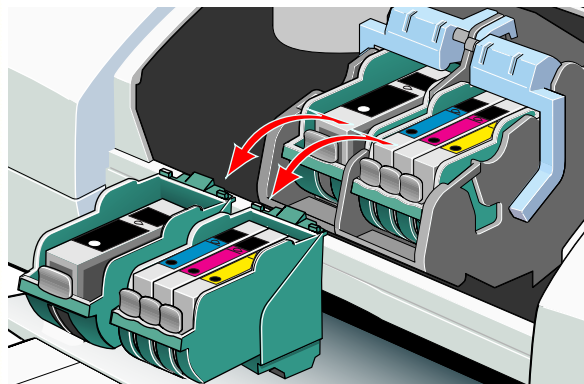
6 インクタンク上部の ◯ を押して固定します。

「カチッ」と音がするまでしっかりと押してください。

Canon

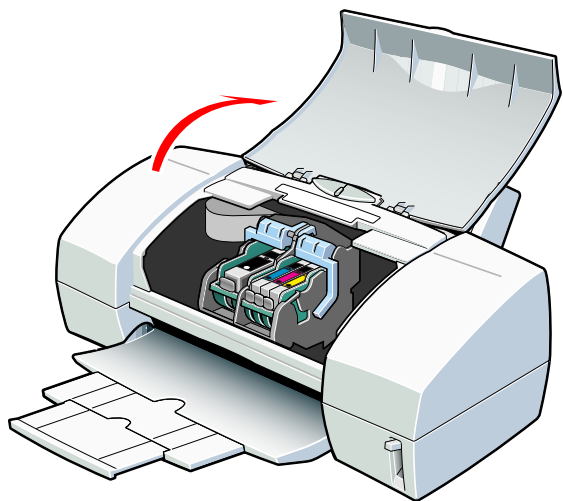
インクタンクの交換

7 フロントカバーを閉じます。

カートリッジホルダが右側へ移動し、自動的にプリントヘッドのクリーニングをはじめます。
クリーニング中は電源ランプが点滅します。終了するまで他の操作は行わないでください。電源ランプが点灯したら、交換の作業は完了です。

Canon

BJ カートリッジの交換

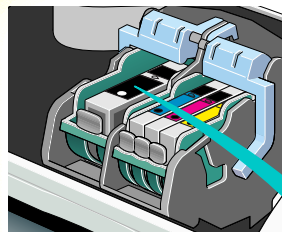
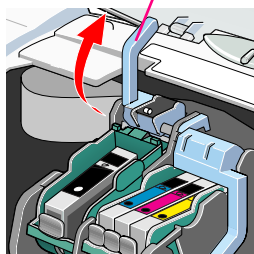
インクタンクを新しいものに交換しても、印刷結果がよくないときは、プリントヘッドが消耗していますので、次ページからの手順で新しい BJ カートリッジに交換してください。

BJ カートリッジをお買い求めの際は、ブラックは「BC−30」、カラーは「BC−31」、フォトは「BC−32 フォト」と、型番をご指定ください。

BJ カートリッジの交換

1 **プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開けます。**

カートリッジホルダが中央へ移動します。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

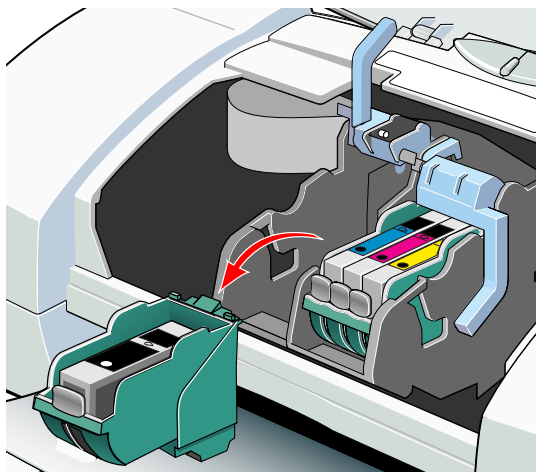
Canon

BJ カートリッジの交換

2 **BJ カートリッジ固定レバーを上げます。**
ブラック BJ カートリッジまたはフォト BJ カートリッジを交換するときは左のレバー、カラー BJ カートリッジを交換するときは右のレバーを上げます。

以降の図はブラック BJ カートリッジを例にして説明しています。

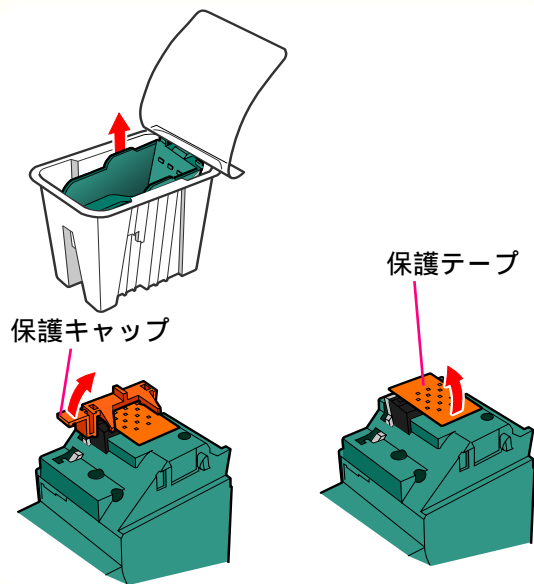
注意

BJ カートリッジを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

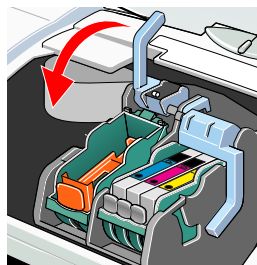
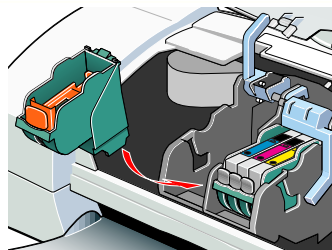
Canon

BJ カートリッジの交換

3 **インクタンクが入ったまま、BJ カートリッジを持ち上げて取り出します。**

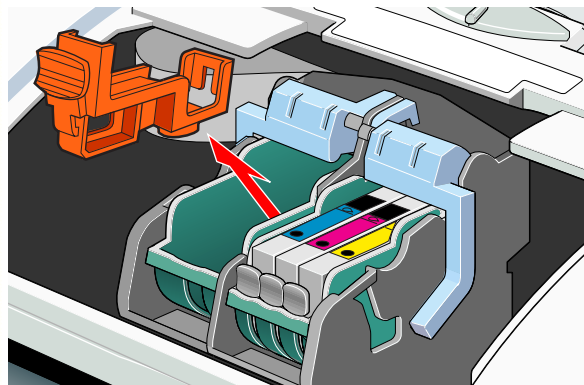
- BJ カートリッジを使い分けるために交換をする場合は、「交換と保管」をご覧になり、取り出したBJ カートリッジを保管箱に入れてください。
- 使用済みの BJ カートリッジについては「使用済 BJ カートリッジ回収のお願い」をご覧ください。
- BJ カートリッジは左右にあるだ円形のくぼみを持って、持ち上げてください。BJ カートリッジのプリントヘッドや電極部には手を触れないように注意してください。

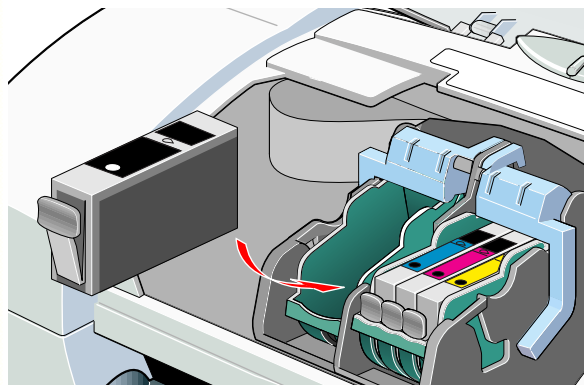
BJ カートリッジの交換

4 **新しいBJ カートリッジをパッケージから取り出し、オレンジ色の保護キャップと、保護テープをゆっくりはずします。**

- はずした保護キャップと保護テープは再装着しないでください。地域の条例に従って捨ててください。
- プリントヘッドには触らないでください。その後、印刷できなくなることがあります。

Canon

BJ カートリッジの交換

5 BJ カートリッジをカートリッジホルダに差し込み、BJ カートリッジ固定レバーを止まるまでしっかりと下げます。

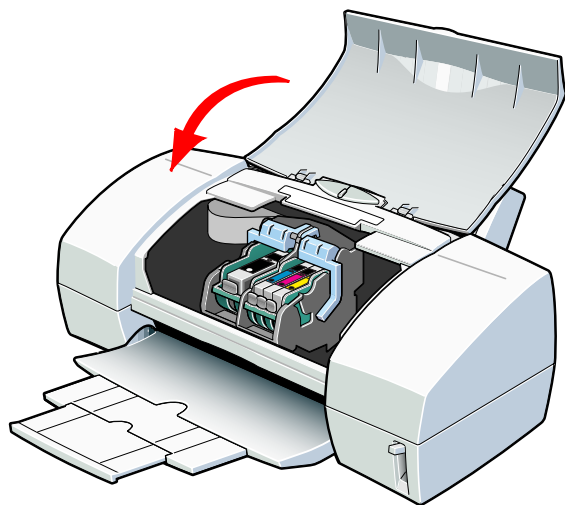
BJ カートリッジの交換

6 BJ カートリッジの内側の保護キャップをはずします。

Canon

BJ カートリッジの交換

7 インクタンクを新しいBJ カートリッジに取り付けます。

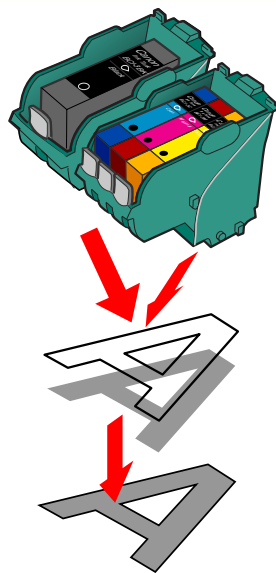
インクタンクは、取りはずしたBJ カートリッジに付いていたものを利用するか、新しいインクタンクを用意してください。
インクタンクの取りはずし、取り付け方法は「インクタンクの交換」をご覧ください。

長期間取りはずしていたインクタンクを使うと、印刷の途中でインク切れになる可能性があります。

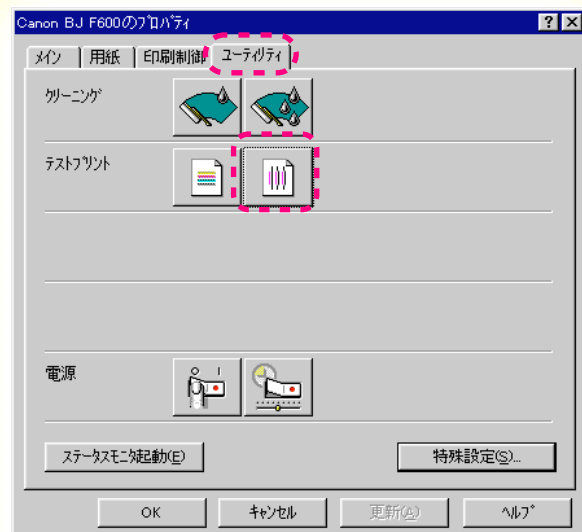
Canon

BJ カートリッジの交換

8 インクタンクの取り付けが終了したら、フロントカバーを閉じます。

自動的にBJカートリッジのクリーニングが始まります。クリーニング中はフロントカバーを開けないでください。
BJ カートリッジを交換した後は、「プリントヘッドの位置調整」を行うことをお勧めします。

Canon

プリントヘッドの位置調整

本機は２つのBJカートリッジを常時使用します。BJ カートリッジの交換を行ったときには、２つの BJ カートリッジのプリントヘッド の位置を 合わせるために、次ページからの手順に従って、プリントヘッドの位置を調整してください。

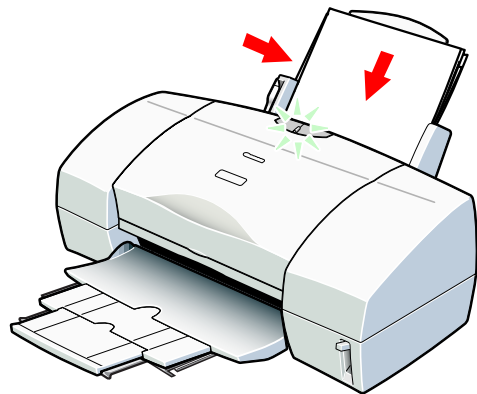
プリントヘッドの位置調整　自動ヘッド位置調整

［ユーティリティ］シート

1 設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、をクリックします。

参考　設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

Canon

プリントヘッドの位置調整　自動ヘッド位置調整

2 プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を１枚以上セットします。

- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 用紙のセットのしかたは「普通紙を使用する」をご覧ください。

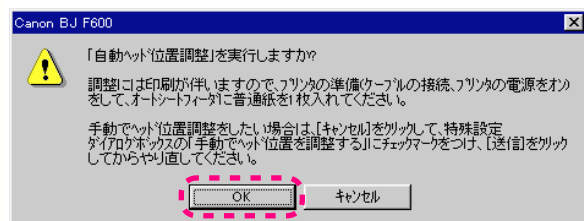
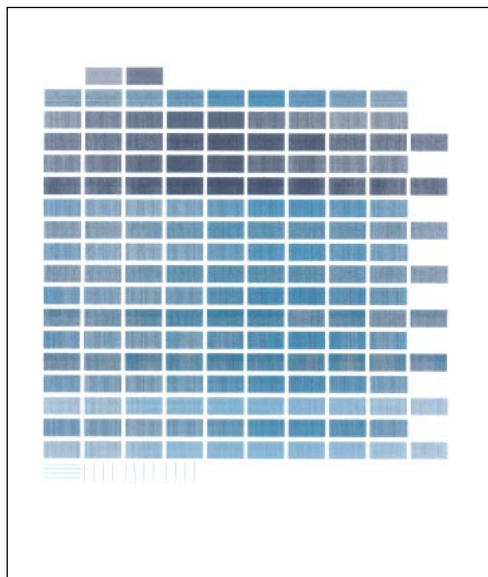
プリントヘッドの位置調整

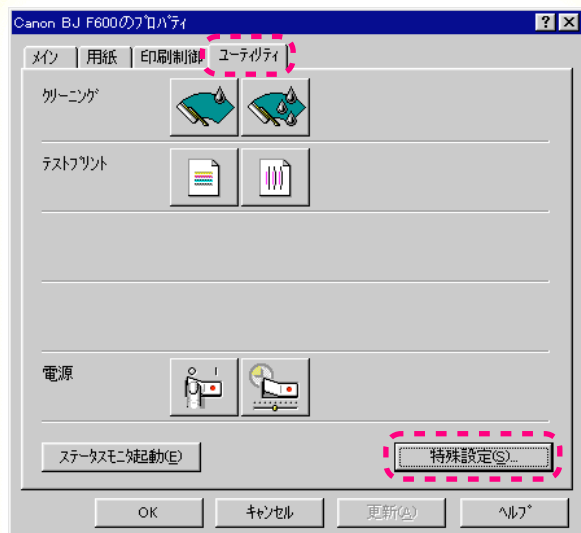
自動ヘッド位置調整

3 **画面のメッセージを読んで、[OK] をクリックします。**

プリントヘッドの位置調整パターンの印刷を開始します。印刷中は、フロントカバーを開けないでください。

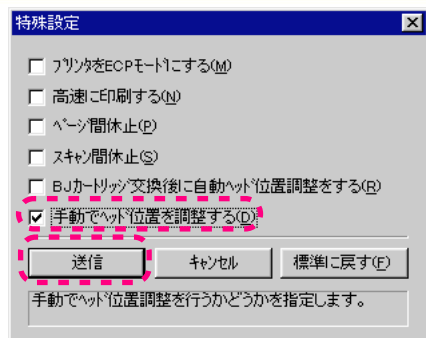
終了するまでしばらくお待ちください。

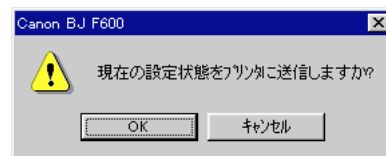
Canon

プリントヘッドの位置調整　自動ヘッド位置調整

4　**左のようなパターンが印刷されたら、２つのBJ カートリッジのプリントヘッド位置は自動的に調整されます。**

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

［ユーティリティ］シート

1　**設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、［特殊設定］をクリックします。**

設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

2　［手動でヘッド位置を調整する］にチェックマークをつけて、［送信］をクリックします。

以下のメッセージ画面が表示されます。

［OK］をクリックすると、手動でヘッド位置調整ができる設定になります。

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

［ユーティリティ］シート

3　［ユーティリティ］シートで をクリックします。

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

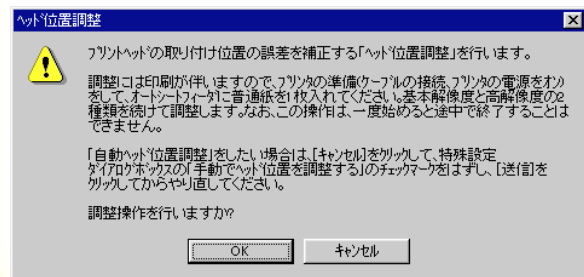
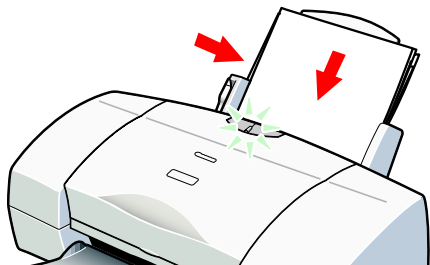
ﾍｯﾄﾞ位置調整

ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞの取り付け位置の誤差を補正する「ﾍｯﾄﾞ位置調整」を行います。

調整には印刷が伴いますので、ﾌﾟﾘﾝﾀの準備(ｹｰﾌﾞﾙの接続、ﾌﾟﾘﾝﾀの電源をｵﾝ)をして、ｵｰﾄｼｰﾄﾌｨｰﾀﾞに普通紙を1枚入れてください。基本解像度と高解像度の2種類を続けて調整します。なお、この操作は、一度始めると途中で終了することはできません。

「自動ﾍｯﾄﾞ位置調整」をしたい場合は、[ｷｬﾝｾﾙ]をｸﾘｯｸして、特殊設定ﾀﾞｲｱﾛｸﾞﾎﾞｯｸｽの「手動でﾍｯﾄﾞ位置を調整する」のﾁｪｯｸﾏｰｸをはずし、[送信]をｸﾘｯｸしてからやり直してください。

調整操作を行いますか?

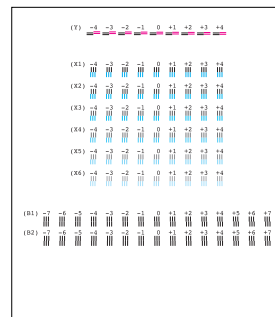
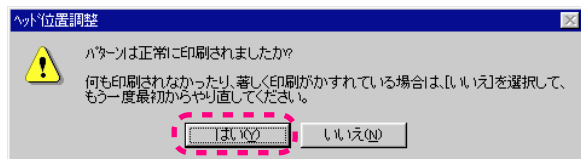
OK　ｷｬﾝｾﾙ

4 **プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 2 枚以上セットし、[OK] をクリックします。**

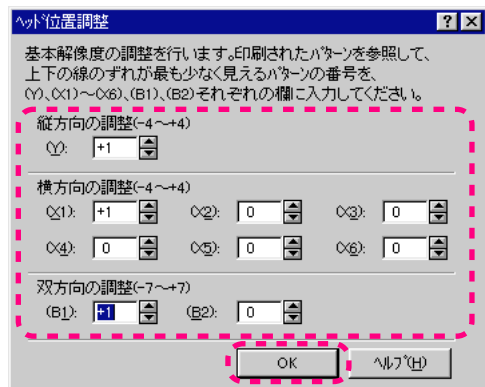
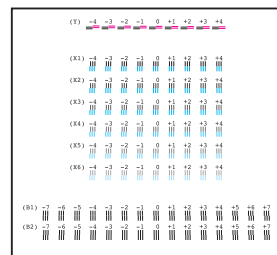
印刷中は、フロントカバーを開けないでください。

- **電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。**
- **用紙のセットのしかたは「普通紙を使用する」をご覧ください。**

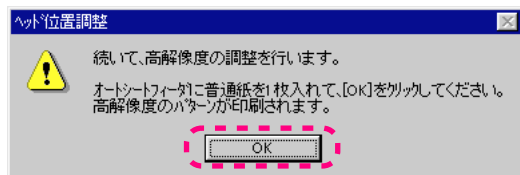
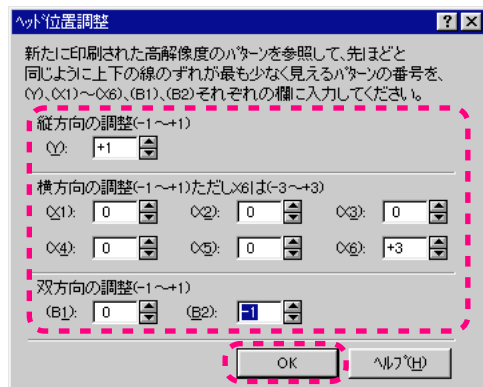
プリントヘッドの位置調整

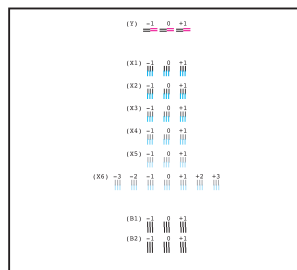
手動ヘッド位置調整

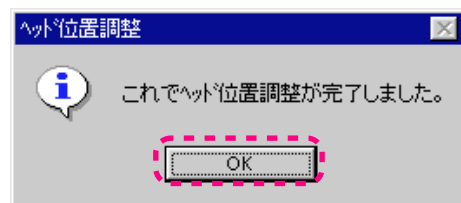
5 調整用のパターンが印刷されたら、[はい]をクリックします。

位置調整パターン

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

6 印刷結果を見て、(Y)、(X1)から(X6)、(B1)と(B2)の各線がぴったり重なっているパターンの番号を入力し、[OK]をクリックします。

	(Y)	(X1)	(B1)
良い例：	+1	+1	+1
悪い例：	-4	-3	+7

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

7 **用紙がセットされていることを確認して、[OK] をクリックします。**

プリントヘッドの位置調整

手動ヘッド位置調整

8 印刷結果を見て、(Y)、(X1)から(X6)、(B1)と(B2)の各線がぴったり重なっているパターンの番号を入力し、[OK]をクリックします。

	(Y)	(X6)	(B1)
良い例：	+1	+3	−1
悪い例：	−1	−3	+1

プリントヘッドの位置調整　手動ヘッド位置調整

9 [OK] をクリックします。

これでプリントヘッドの位置調整は完了です。

正しい操作でプリンタの電源を切らないと、ここで設定した数値は保存されません。
電源を切るときは必ず電源ボタンを押して切るようにしてください。

Canon

プリンタの清掃

プリンタの排紙口周辺は、使っているうちに汚れてきます。汚れが目立ったら次ページからの手順に従ってプリンタを清掃してください。

警告

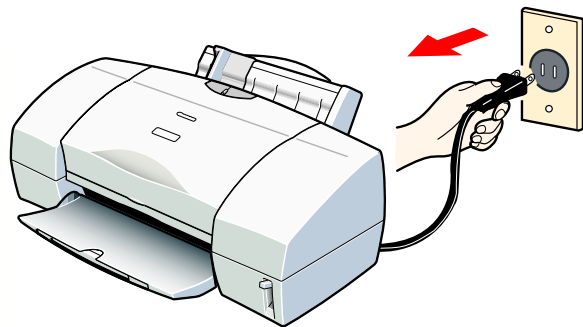
シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。

Canon

プリンタの清掃

1 電源ボタンを押して、プリンタの電源を切ります。

電源ランプが点灯、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。その後、プリンタで印刷できなくなることがあります。

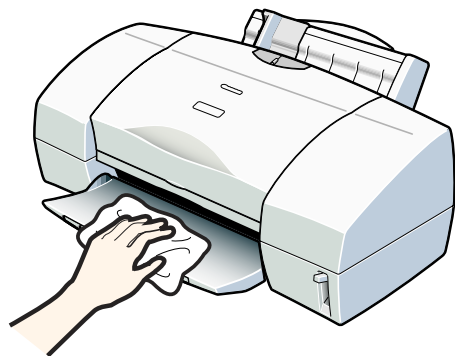
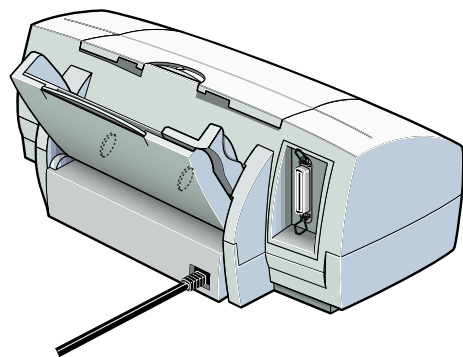
プリンタの清掃

2 **電源ランプが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜きます。**

⚠ 警告

清掃するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って電源が入ると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

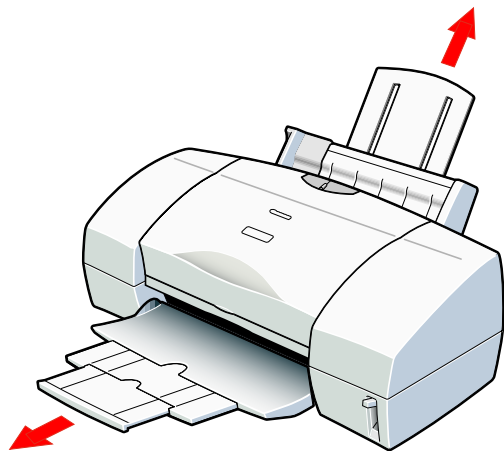
プリンタの清掃

3 排紙口を布などのやわらかいものでふきます。

Canon

給紙ローラのクリーニング

表面に特殊加工をした用紙、はがき、高品位専用紙などを大量に使用すると、プリンタ内部に紙粉がたまり、用紙が正しく送られなくなることがあります。このような場合はクリーニングシートを使って、内部の給紙ローラのクリーニングを行ってください。

クリーニングシートは、別売のキヤノン製クリーニングシート（CK−101）をお買い求めください。

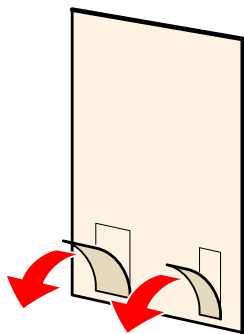
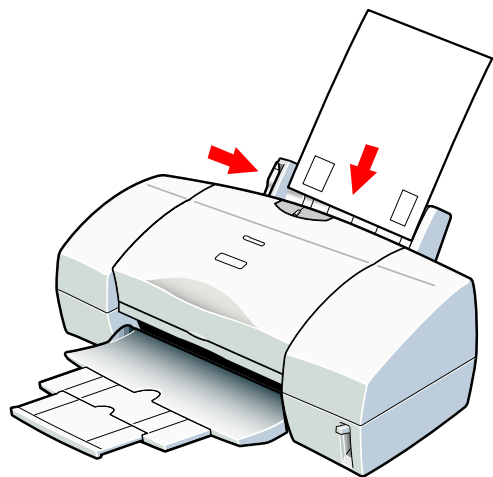
Canon

給紙ローラのクリーニング

1 プリンタの用紙サポート、排紙トレイを引き出します。

Canon

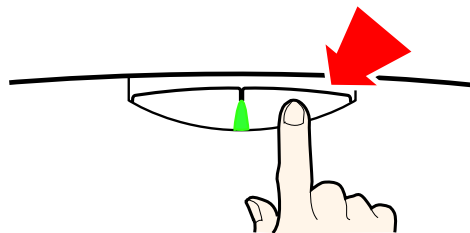
給紙ローラのクリーニング

2　クリーニングシートの 2 枚のシールをはがします。

Canon

給紙ローラのクリーニング

3 ① シールのある面を手前に向け、シールの位置が下になるようにして、オートシートフィーダの右側に合わせて挿入します。

② 用紙ガイドをクリーニングシートの左側に合わせます。

Canon

給紙ローラのクリーニング

4 **プリンタの電源が入っていることを確認してリセットボタンを押し続け、ブザーが3回鳴ったところで離します。**

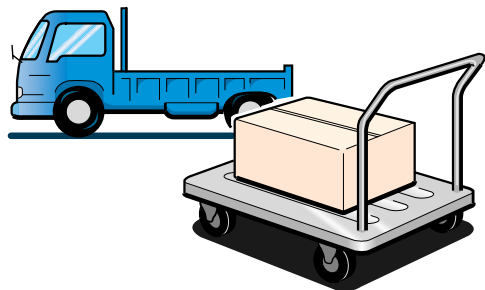
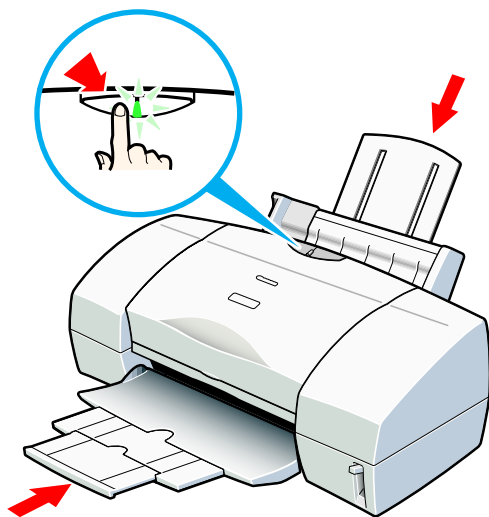
クリーニングシートが給紙されて、シールの部分に紙粉が付着し排出されます。以上で給紙ローラのクリーニングは完了です。

一度使用したクリーニングシートは使えません。地域の条例に従って捨ててください。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

プリンタの移送

引越しなどで本機を別の場所に移送する場合は、購入時にプリンタが入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。

Canon

プリンタの移送

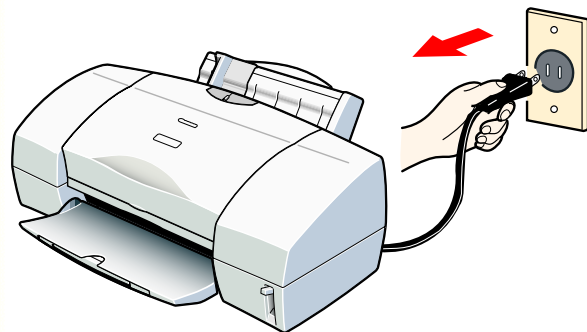
1 ① 電源ボタンを押して、プリンタの電源を切ります。
② 用紙サポートと排紙トレイをしまいます。

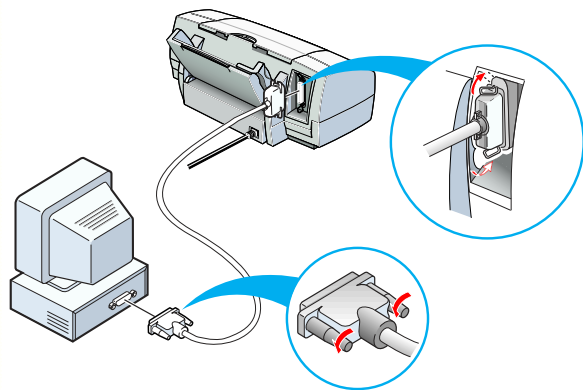
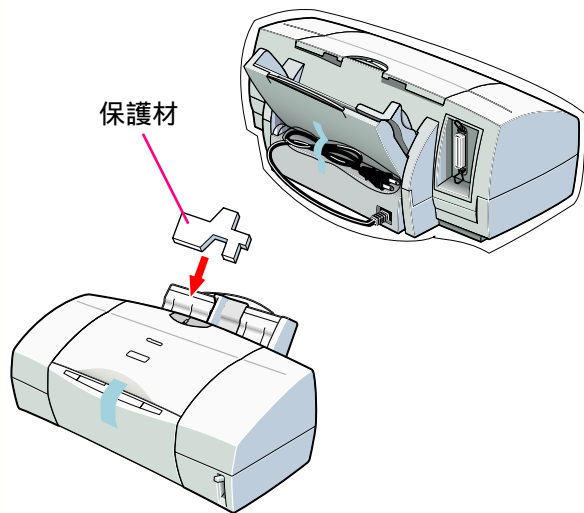
禁止 電源ランプが点灯、点滅中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。その後、プリンタで印刷できなくなることがあります。

プリンタの移送

Canon

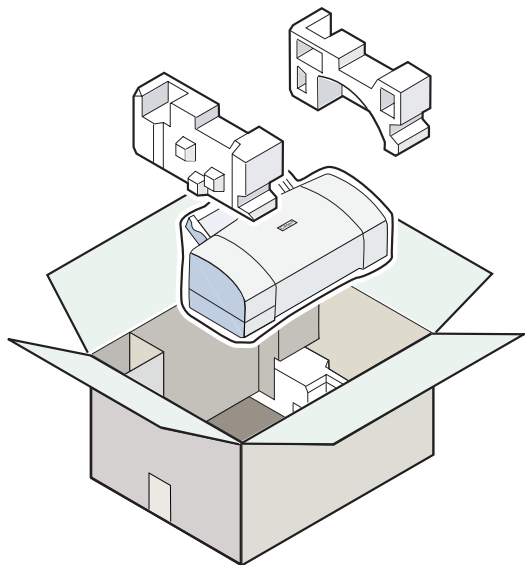
2 電源ランプが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜きます。

Canon

プリンタの移送

3 コンピュータとプリンタから、プリンタケーブルを取りはずします。

プリンタの移送

4 テープと保護材でプリンタを固定し、袋に入れます。

テープを貼る場所は、[水色の四角] で示しています。排紙ガイドと給紙ガイドは保護材で固定してください。

Canon

プリンタの移送

5 プリンタの両側を保護材ではさんで、箱に入れます。

運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

トラブルクリニック

Canon

トラブルかな？と思ったら、以下の項目を確認して、トラブル解決の手がかりを見つけましょう。

トラブルクリニック・クイックメニュー

Canon

トラブルクリニック・クイックメニュー

Canon

ブザーが鳴って、電源ランプがオレンジ色に点灯（点滅）している

ブザーの回数

- 2回：用紙がない、紙づまり、給紙エラー
- 3回：紙づまり
- 4回：BJカートリッジのインク切れ
- 5回：BJカートリッジが正しく取り付けられていない
- 6回：BJカートリッジがない
- 7回：BJカートリッジの不良
- 8回：廃インクタンクが満杯になりそう
- 9回：自動ヘッド位置調整が正しく行えなかった
- 10回：サービスが必要なエラー

画面にメッセージが表示されている

- 「LPT1 への書き込みエラー」を表示している
- 「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる
- その他のエラーメッセージ

その他のトラブル

- プリンタドライバがインストールできない
- BJステータスモニタが表示されない
- バックグラウンド印刷ができない

トラブル回避に役立つ操作

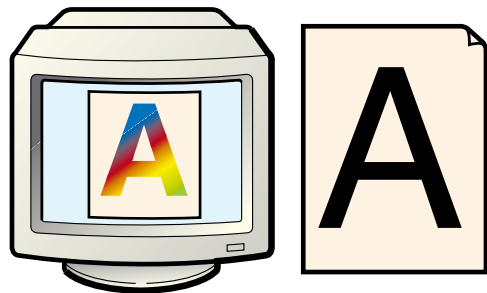
- カラーバランスの調整
- ガンマ係数による調整
- マッチング方法による調整
- 通常使うプリンタとして設定する
- プリンタとコンピュータの接続を確認する
- ECPモードを解除する
- プリンタドライバをアンインストールする

お問い合わせの前に

印刷結果に満足できない

Canon

Canon

カラー原稿がモノクロになる

カラーで作成した原稿がモノクロで印刷されます。

Check！1 ［グレースケール印刷］の設定をしていませんか？

Check！2 BJ F600 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

Check！3 アプリケーションソフトでモノクロ印刷の設定をしていませんか？

カラー原稿がモノクロになる

Canon

Check ! 1 ［グレースケール印刷］の設定をしていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［メイン］シートの［グレースケール印刷］を確認してください。
チェックマークが付いていたら、クリックして消してください。

Windows3.1

設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。
［クオリティ］シートの［グレースケール印刷］を確認して、チェックマークを消してください。

Canon

カラー原稿がモノクロになる

ワードパッドの印刷ダイアログボックス

BJ F600 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

モノクロ専用プリンタのドライバを使用していると、カラー原稿でもモノクロで印刷されてしまいます。
アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「Canon BJ F600」が選択されていることを確認してください。

- 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- CanonBJ F600を通常使用する場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。

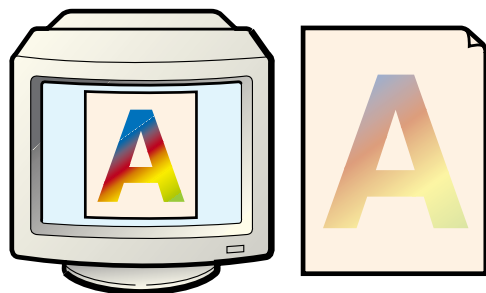
Canon

カラー原稿がモノクロになる

アプリケーションソフトでモノクロ印刷の設定をしていませんか？

アプリケーションソフトの中には、印刷ダイアログボックスでカラー印刷の設定ができるものがあります。
カラー印刷をしない設定になっていないか確認してください。カラー印刷をしない設定になっている場合は、設定を変更してください。

操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

Canon

カラーがきれいに印刷されない

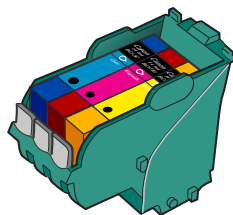
写真やイラストなどの画像を印刷すると、カラーの発色が思うようにきれいになりません。

Check ! 1 適した用紙、BJ カートリッジを使っていますか？

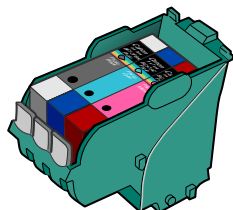
Check ! 2 プリンタドライバの設定は用紙や印刷目的に合っていますか？

Check ! 3 詰め替えインクを使っていませんか？

Canon

カラーがきれいに印刷されない

カラー BJ
カートリッジ

BC−31

フォト BJ
カートリッジ

BC−32 フォト

Check ! 1 適した用紙、BJ カートリッジを使っていますか？

写真やイラストのような画像の印刷には、高品位専用紙、フォト光沢紙、フォト光沢フィルムが向いています。普通紙よりも色再現範囲が広がり、鮮やかな発色が得られるからです。
グラフやチャートなどの図を印刷する場合は、ブラック BJ カートリッジ（BC−30）とカラー BJ カートリッジ（BC−31）の組み合わせが適しています。写真などの自然画像やグラデーションを多用したイラストなどにはフォト BJ カートリッジ（BC−32 フォト）とカラー BJ カートリッジ（BC−31）の組み合わせが適しています。

BJ カートリッジが古くなっている場合も、きれいに印刷されないことがあります。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ ノズルチェックパターンの印刷

Canon

カラーがきれいに印刷されない

Check！2 プリンタドライバの設定は用紙や印刷目的に合っていますか？

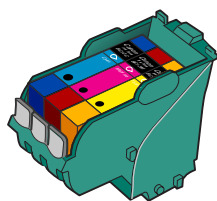
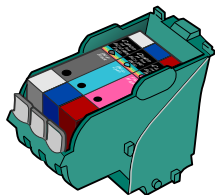
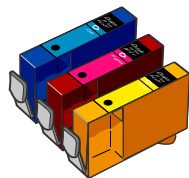
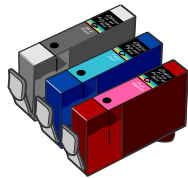
プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット］で印刷目的に適したアイコンを選択してください。また、［BJ カートリッジ］、［用紙の種類］の設定が実際に使用するものと合っているか確認してください。

→オートパレットによる簡単設定
→［用紙の種類］の設定
→BJカートリッジの設定
→写真をきれいに印刷する

オートパレットで設定されている色味に満足できない場合は、「カラーバランス」、「マッチング方法」、「ガンマ係数」の設定を微調整してみてください。

Canon

カラーがきれいに印刷されない

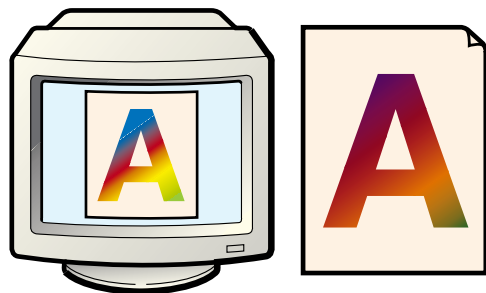
カラーBJ カートリッジ　フォト BJ カートリッジ

BC−31

BC−32 フォト

インクタンク
BCI−3C
BCI−3M
BCI−3Y

インクタンク
BCI−3PBK フォト
BCI−3PC フォト
BCI−3PM フォト

Check！3 詰め替えインクを使っていませんか？

市販の詰め替えインクなどを使用すると、十分なカラー品質が得られないことがあります。インクがなくなったときは、左図の指定のインクタンク、および BJ カートリッジのご使用をお勧めします。

→使用できるBJ カートリッジ
→インクタンクの交換
→BJ カートリッジの交換

Canon

画面と色合いが違う

コンピュータの画面で見た色と印刷した色が違います。例えば、ディスプレイでは青に見えるものが紫に、黄緑に見えるものが深緑に印刷されます。

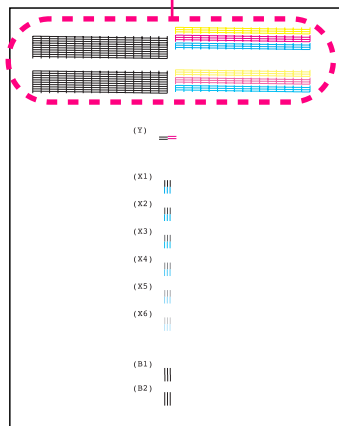
ディスプレイとプリンタでは発色方法が異なります。また、ディスプレイを見ている環境や色の調整によっても発色が異なるため、印刷結果が完全に同じ色合いにはなりません。しかし、極端に異なる場合は以下の項目を確認してください。

Check！1 BJ カートリッジが古くなっていませんか？

Check！2 プリンタドライバの設定を正しく行っていますか？

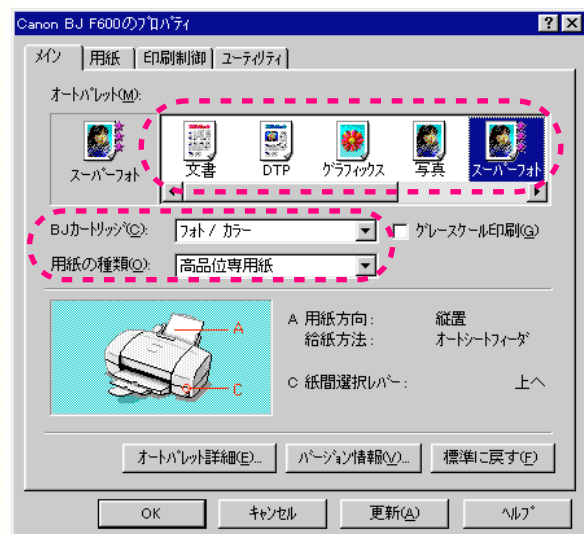
Canon

画面と色合いが違う

色がでなかったり、欠けていたらプリントヘッドのクリーニング

BJ カートリッジが古くなっていませんか？

極端に色合いがおかしいときは、BJ カートリッジの特定のインクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。
まず、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

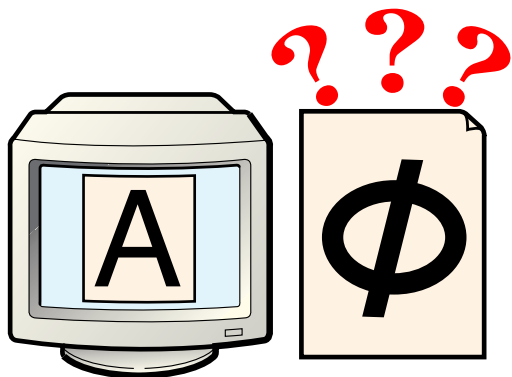
画面と色合いが違う

Check ! 2 プリンタドライバの設定を正しく行っていますか？

設定画面を開いて、［オートパレット］で印刷目的に適したアイコンを選択してください。また、［BJ カートリッジ］、［用紙の種類］の設定が、実際に使用するものと合っているか確認してください。

→オートパレットによる簡単設定
→［用紙の種類］の設定
→BJ カートリッジの設定
→写真をきれいに印刷する

オートパレットで設定されている色合いに満足できない場合は「カラーバランス」、「マッチング方法」、「ガンマ係数」の設定を微調整してみてください。

Canon

意味不明の文字や記号が印刷される

コンピュータの画面では正しく表示されている文書が、印刷すると意味がわからない文字や記号になってしまいます。

Check！1 前回の印刷を途中でキャンセルしませんでしたか？

Check！2 BJ F600 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

Check！3 プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

Check！4 プリンタポートがECP に設定されていませんか？

Check！5 印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

意味不明の文字や記号が印刷される

Check！1 前回の印刷を途中でキャンセルしませんでしたか？

印刷中にキャンセルしたときのデータがプリンタやコンピュータに残っている可能性があります。
いったんプリンタとコンピュータ機器の電源をすべてオフにしてから、もう一度印刷してください。

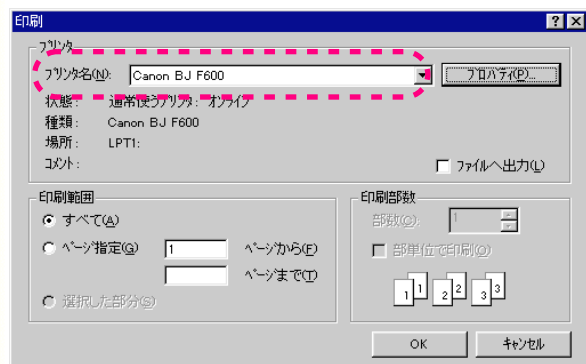
参考

Windows の印刷システムにデータが残っているかを確認するには、［スタート］の［設定］から［プリンタ］を選択し、［Canon BJ F600］アイコンをダブルクリックしてください。
ウィンドウの中に、前回印刷したデータが残っていれば削除してください。詳しくは Windows の取扱説明書、ヘルプをご覧ください。

Canon

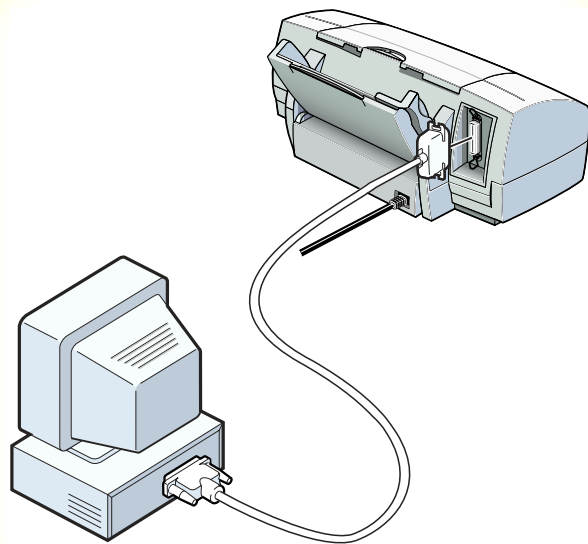
意味不明の文字や記号が印刷される

ワードパッドの印刷ダイアログボックス

Check ! 2 BJ F600 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

機種の異なるプリンタのドライバを使用していると、意味不明な文字、記号等が印刷されることがあります。
アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「Canon BJ F600」が選択されていることを確認してください。

参考

- 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- CanonBJ F600を通常使用する場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。

Canon

意味不明の文字や記号が印刷される

Check！3 プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

しっかり接続されていないと、意味不明な文字、記号等が印刷されることがあります。よく確かめてください。

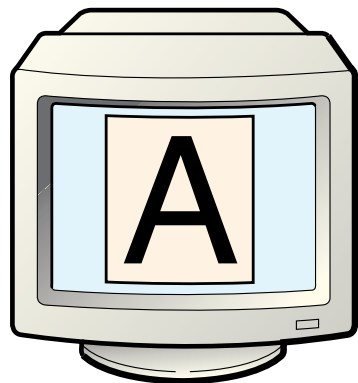
→プリンタとコンピュータの接続を確認する

Canon

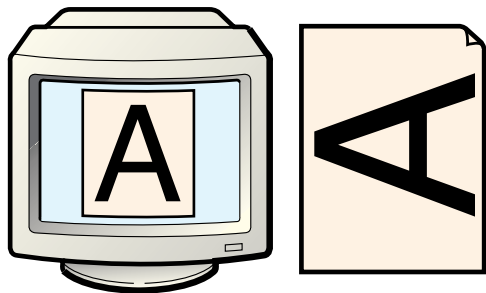
意味不明の文字や記号が印刷される

プリンタポートが ECP に設定されていませんか？

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると、正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
それでも改善されない場合は、お使いのコンピュータをお買い上げの販売店などにお問い合わせください。

意味不明の文字や記号が印刷される

印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

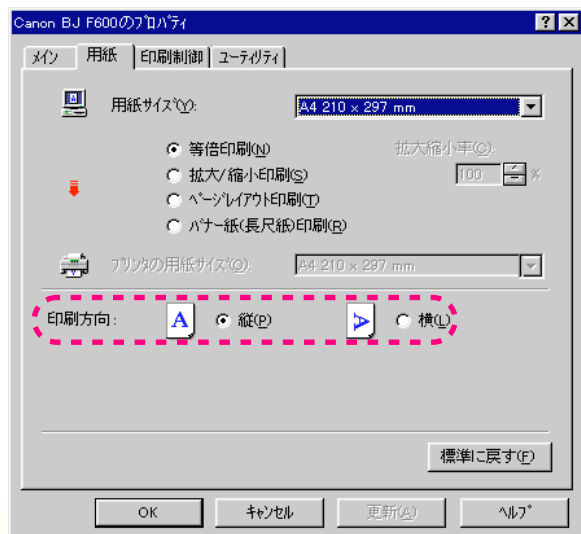
特定の文書を印刷したときのみ、意味不明な文字、記号が印刷される場合は、その文書ファイルに問題があるか、そのファイルで使用されているアプリケーションソフトの機能に問題がある可能性があります。
もう一度、文書を作成し直してから、印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。
新しい文書でも同じ症状がある場合は、電話ご相談窓口にお問い合わせください。

→電話ご相談窓口

90° 回転してしまう

Canon

原稿が 90 ° 回転した状態で印刷されて、後半の部分が切れてしまいます。

Check ! 1 ［印刷方向］の設定は正しいですか？

Check ! 2 アプリケーションソフトで 90 ° 回転させて印刷する設定をしていませんか？

90°回転してしまう

［用紙］シート

Check ! 1 ［印刷方向］の設定は正しいですか？

用紙を縦にセットしたときに［印刷方向］が［横］に設定されていると、原稿は90°回転して印刷されます。
設定画面を開き、［用紙］シートの［印刷方向］を確認してください。
設定が正しくない場合は、［縦］を選択してください。

Windows 3.1

メインダイアログボックスの［印刷方向］を確認してください。

90゜回転してしまう

アプリケーションソフトで 90 ° 回転させて印刷する設定をしていませんか？

アプリケーションソフトによっては、縦に給紙して横に印刷する機能を備えているものがあります。お使いのアプリケーションソフトの設定を確認してください。
詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

このようなアプリケーションソフトをお使いの場合は、アプリケーションソフトとプリンタドライバの［印刷方向］の設定を一致させてください。

Canon

左上にずれる

用紙の左上にずれて印刷されます。

Check！2 縮小印刷をしていませんか？

Canon

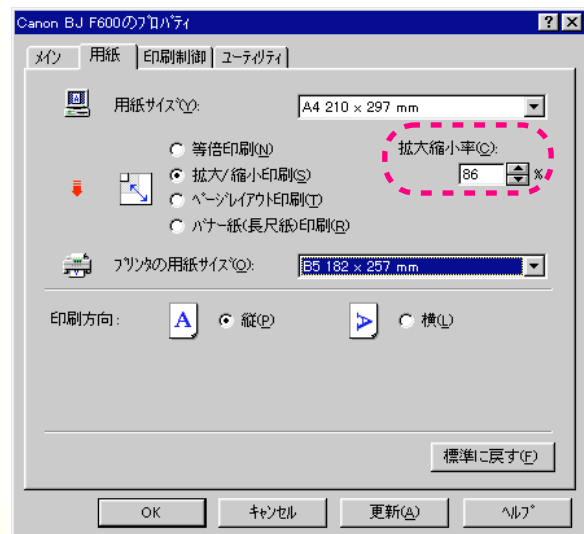
左上にずれる

［用紙］シート

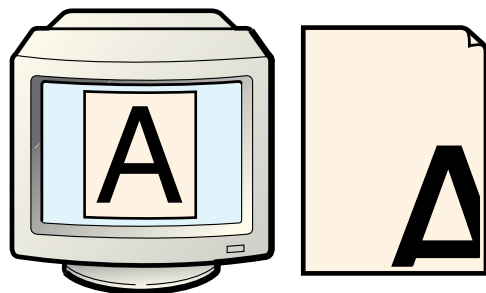
プリンタドライバの設定より大きなサイズの用紙を使っていませんか？

プリンタドライバで設定している用紙サイズよりも大きな用紙に印刷すると、印刷位置が左上にずれて印刷されます。
プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙］シートの［用紙サイズ］で使用する用紙サイズに設定してください。または、［用紙サイズ］の設定に合った用紙をセットしてください。

左上にずれる

［用紙］シート

Check ! 2 縮小印刷をしていませんか？

縮小印刷をする場合、設定より大きなサイズの用紙を使用すると印刷位置が左上にずれて印刷されます。
印刷する用紙のサイズに合うように縮小率を設定するか、縮小後の用紙サイズを正しく設定してください。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

右下にずれる／右側や下端が欠ける

用紙の右下にずれて印刷されたり、右側や下端が欠けて印刷されます。

Check！1 プリンタドライバの設定より小さなサイズの用紙を使っていませんか？

Check！2 拡大印刷をしていませんか？

Canon

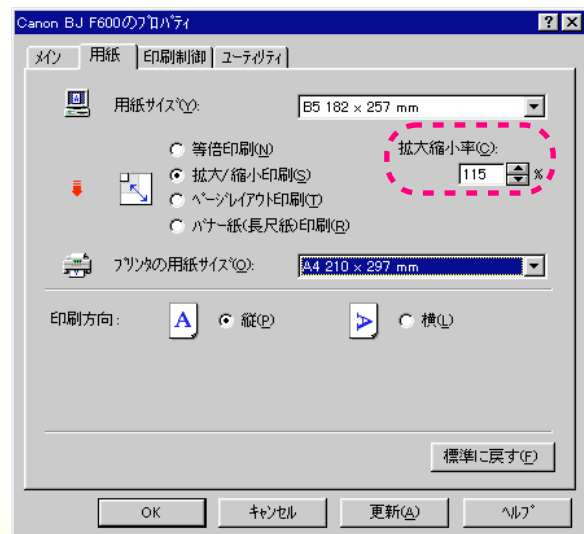
右下にずれる／右側や下端が欠ける

［用紙］シート

プリンタドライバの設定より小さなサイズの用紙を使っていませんか？

プリンタドライバで設定している用紙サイズよりも小さな用紙に印刷すると、右側や下端が欠けて印刷されます。プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙］シートの［用紙サイズ］で使用する用紙サイズに設定します。

右下にずれる／右側や下端が欠ける

［用紙］シート

Check ! 2 拡大印刷をしていませんか？

拡大印刷しているときに、設定より小さなサイズの用紙を使用すると印刷位置が右下にずれたり、右側や下端が欠けて印刷されます。
印刷する用紙のサイズに合うように拡大率を設定するか、拡大後の用紙サイズを正しく設定してください。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

左右反転した画像(鏡像)になる

Canon

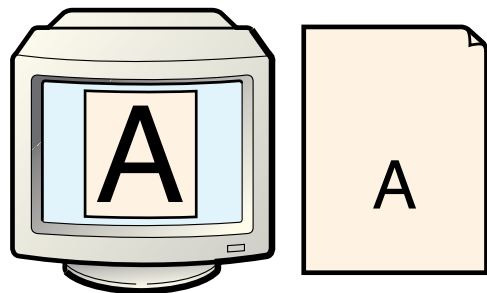
［メイン］シート

左右が反転し、裏返しの画像で印刷されます。

［用紙の種類］を［バックプリントフィルム］や［T シャツ転写紙］に設定していませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［メイン］シートの［用紙の種類］を確認してください。
［用紙の種類］を実際に使用している用紙の種類に合わせて設定します。

拡大／縮小がうまくできない

Canon

拡大／縮小印刷がうまくできません。

Check！1 ［プリンタの用紙サイズ］で設定したものと同じサイズの用紙を使用していますか？

Check！2 設定した拡大／縮小率に合った用紙を使っていますか？

Canon

拡大／縮小がうまくできない

［用紙］シート

Check！1 ［プリンタの用紙サイズ］で設定したものと同じサイズの用紙を使用していますか？

使用する用紙サイズに合わせて拡大／縮小印刷する場合、［用紙］シートの［用紙サイズ］にはアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズを設定し、［プリンタの用紙サイズ］に使用する用紙のサイズを設定します。

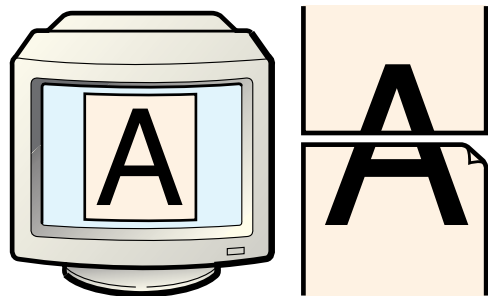
→原稿を拡大／縮小して印刷する

拡大／縮小がうまくできない

［用紙］シート

設定した拡大／縮小率に合った用紙を使っていますか？

拡大／縮小率を指定して印刷するには、指定した拡大／縮小率に合った用紙をプリンタにセットしてください。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

Canon

ページにまたがる

1 ページ目の最後の部分が次のページに印刷されます。

Check！1 アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した用紙サイズが違っていませんか？

Check！2 アプリケーションソフトで設定した上余白が大きすぎませんか？

Canon

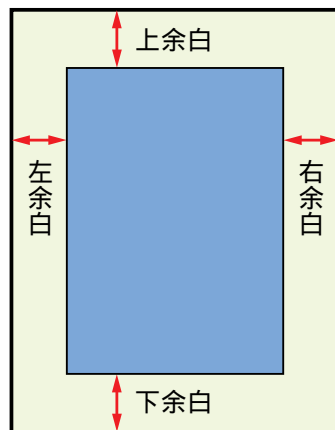
ページにまたがる

［用紙］シート

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した用紙サイズが違っていませんか？

アプリケーションソフトで設定されている用紙のサイズと同じサイズにプリンタドライバの［用紙サイズ］を設定してください。
プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙］シートの［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズに設定します。

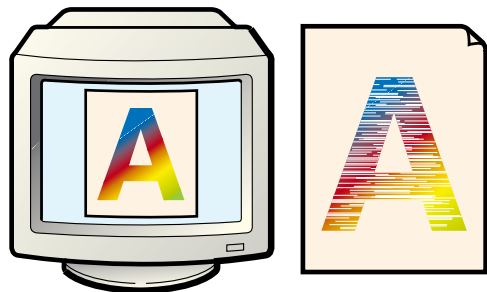
Canon

ページにまたがる

アプリケーションソフトで設定した上余白が大きすぎませんか？

アプリケーションソフトで上余白の値を小さく設定してください。
余白を設定できない場合は、1ページの行数を増やしてください。

操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

かすれる／違う色になる

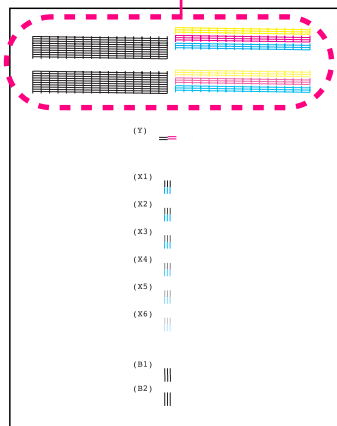
Canon

文字がかすれたり、違う色で印刷されます。

Check！2 一度はずした保護キャップや保護テープを再び取り付けませんでしたか？

Check！3 用紙の表裏を間違っていませんか？

Canon

かすれる／違う色になる

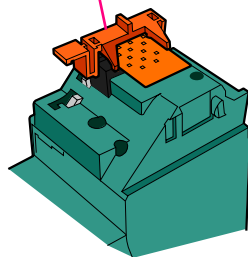
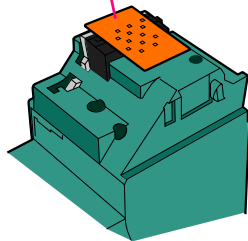
色がでなかったり、欠けていたらプリントヘッドのクリーニング

Check！1 BJカートリッジが古くなっていませんか？

文字がかすれたり、違う色で印刷される場合は、BJ カートリッジのインクがなくなっているか、BJ カートリッジのプリントヘッドの目づまり、またはプリントヘッドが消耗している可能性があります。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

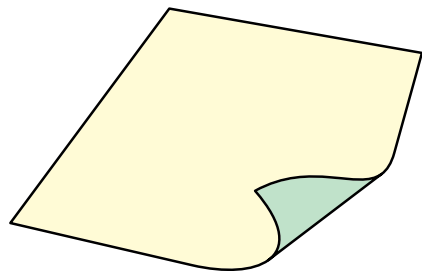
Canon

かすれる／違う色になる

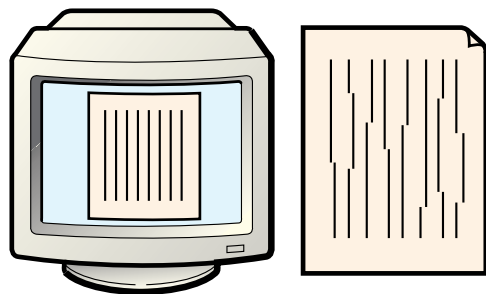
Check ! 2

一度はずした保護キャップや保護テープを再び取り付けませんでしたか？

BJ カートリッジに付いているオレンジ色の保護キャップや保護テープは、一度取りはずしたら絶対に取り付けないでください。再利用するとインクの中にゴミや空気が入ってインクが出なくなることがあります。
もし取り付けてしまった場合は、すぐに取りはずして BJ カートリッジをセットし直し、プリントヘッドをクリーニングしてください。
それでもかすれる場合は、新しい BJ カートリッジにお取り替えください。

Canon

かすれる／違う色になる

Check！3 用紙の表裏を間違っていませんか？

用紙によっては、印刷に適した面と適さない面があります。用紙の表裏を確認し、印刷に適した面に印刷するように用紙をセットしてください。

それぞれの用紙のセット方法については、「用紙について」をご覧ください。

Canon

罫線がずれる

表の罫線がずれて印刷されます。

Check！1 プリントヘッドの位置調整はしましたか？

Check！2 BJ カートリッジは正しく取り付けましたか？

Check！3 印刷品位を高速側にしていませんか？

Check！4 紙間選択レバーを動かしましたか？

Canon

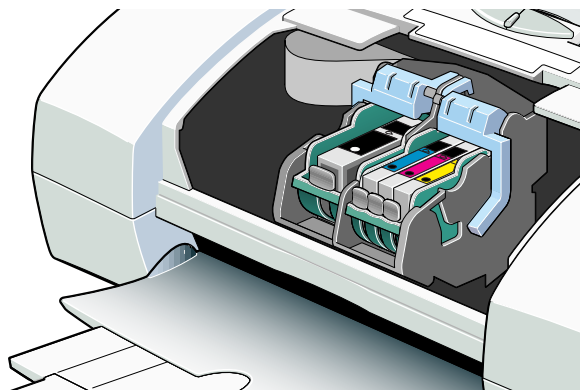
罫線がずれる

［ユーティリティ］シート

プリントヘッドの位置調整はしましたか？

新しい BJ カートリッジを取り付けた後、プリントヘッドの位置調整をしないで印刷を行うと、2 つある BJ カートリッジの位置が揃わないために罫線がずれて印刷されることがあります。

→プリントヘッドの位置調整

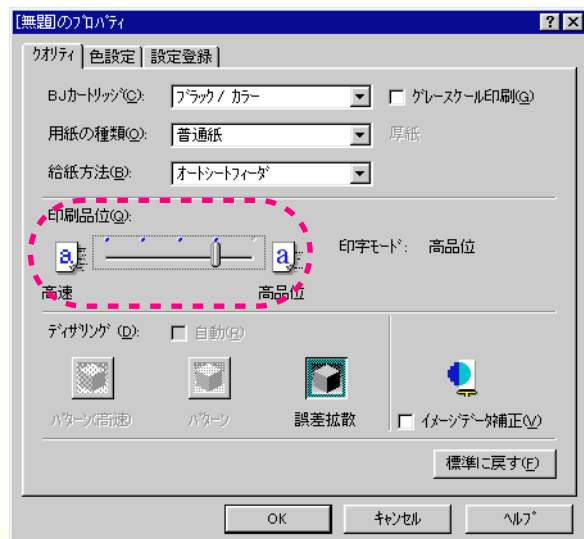
Canon

罫線がずれる

Check ! 2 BJ カートリッジは正しく取り付けましたか？

BJ カートリッジを一度取りはずし、正しく取り付け直してください。
また、新しい BJ カートリッジを取り付けた後は、「プリントヘッドの位置調整」を必ず行ってください。

→BJ カートリッジの交換

→プリントヘッドの位置調整

Canon

罫線がずれる

［クオリティ］シート

Check ! 3 印刷品位を高速側にしていませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷すると、罫線が比較的きれいに印刷できます。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［オートパレット詳細］をクリックする。

3 ［クオリティ］タブをクリックして、［印刷品位］を高品位側に設定する。

罫線がずれる

［ユーティリティ］シート

紙間選択レバーを動かしましたか？

紙間選択レバーを動かした後、罫線がずれて印刷される場合、「プリントヘッドの位置調整」を行ってください。

→プリントヘッドの位置調整

Canon

用紙がカールする

印刷の終わった用紙が反り返ったり、波打ったようになります。

Check！1 薄い用紙で印刷していませんか？

Check！2 高い濃度で印刷していませんか？

用紙がカールする

薄い用紙で印刷していませんか？

色の濃い絵や写真の印刷はインクを大量に使うため、用紙がカールしたり波打つことがあります。この場合は、高品位専用紙や、フォト光沢紙のご使用をお勧めします。
高品位専用紙やフォト光沢紙には、印刷面にコーティング処理が施されているため、インクの吸着性が上がり、印刷後、用紙が反りにくくなっています。

高品位専用紙やフォト光沢紙の裏面はコーティング処理されていないため、インクの吸着性が悪くなります。間違って裏面に印刷しないようにしてください。より白い面が表面です。

用紙がカールする

［色設定］シート

Check ! 2 高い濃度で印刷していませんか？

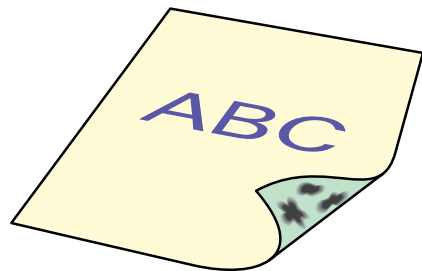
濃度を低く設定して印刷してみてください。使用するインクの量が減るので、用紙の波打ちを防げます。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［オートパレット詳細］をクリックする。

3 ［色設定］タブをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する。

A5 サイズなど小さめの普通紙の場合、インクを大量に使う印刷をすると用紙が大きくカールすることがあります。A5 サイズなど小さめの普通紙は、絵や写真のない文書の印刷に使用することをお勧めします。

用紙の裏が汚れる

印刷した用紙の裏が汚れてしまいます。

Check！2 インクが乾かないうちに次のページが印刷されていませんか？

Check！3 官製はがきの両面に印刷していませんか？

Canon

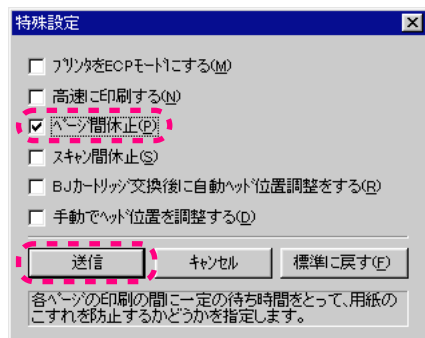
用紙の裏が汚れる

プリンタの排紙口が汚れていませんか？

プリンタを長期間使用していると、プリンタの排紙口が汚れてきます。
プリンタを清掃してください。

→プリンタの清掃

用紙の裏が汚れる

特殊設定ダイアログボックス

Check！2 インクが乾かないうちに次のページが印刷されていませんか？

写真など、乾燥に時間がかかるものを印刷するときは、前の用紙が十分に乾く前に次の用紙が排紙されることがあります。このようなときは、印刷が終了した用紙を 1 枚ずつ取り除いて重ならないようにするか、［ページ間休止］を利用して 1 枚ずつ時間をあけて印刷します。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［ユーティリティ］タブをクリックする。

3 ［特殊設定］をクリックして特殊設定ダイアログボックスを開く。

4 ［ページ間休止］をクリックしてチェックマークを付け、［送信］をクリックする。

Canon

用紙の裏が汚れる

[色設定］シート

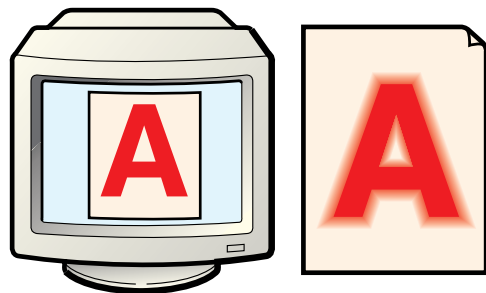
Check！3 官製はがきの両面に印刷していませんか？

ブラック BJ カートリッジを取り付けて官製はがきの両面に印刷する場合、印刷した面のインクが次のはがきに写る場合があります。この場合、プリンタドライバの設定画面でブラックの濃度を薄くすると改善される場合があります。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 [オートパレット詳細］をクリックする。

3 [色設定］タブをクリックし、[カラーバランス］の［ブラック］のスライドバーをドラッグして調整する。

それでも改善されない場合は、ブラック BJ カートリッジをフォト BJ カートリッジに交換して印刷してください。

Canon

インクがにじむ

インクがにじんできれいに印刷できません。

Check！1 写真やグラフィックスなど、インクを大量に使う原稿を印刷していませんか？

Check！2 普通紙を使っていませんか？

Check！3 プリントヘッドが汚れていませんか？

Check！4 高い濃度で印刷していませんか？

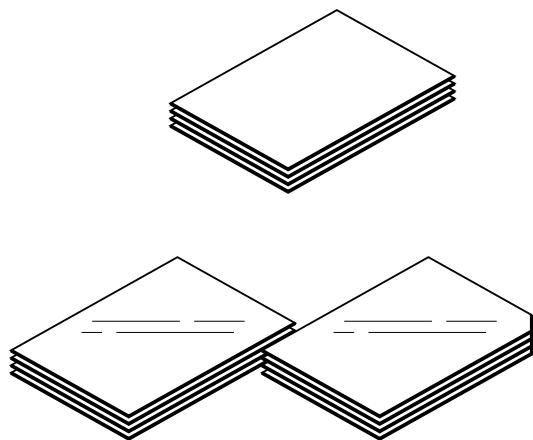
インクがにじむ

［クオリティ］シート

印刷品位を高品位側にして印刷してみてください。
インクを大量に使う原稿のにじみが軽減されます。また、カラーや黒が接する部分が多い原稿でも、印刷品位を高品位側にするとにじみが少なくなります。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［オートパレット詳細］をクリックする。

3 ［クオリティ］タブをクリックして、［印刷品位］を高品位側に設定する。

Canon

インクがにじむ

Check！2 普通紙を使っていませんか？

用紙の種類を変えて印刷してみてください。
また、高品位専用紙、フォト光沢紙、フォト光沢フィルムは、普通紙よりもインクがにじみにくいという特長があります。

Canon

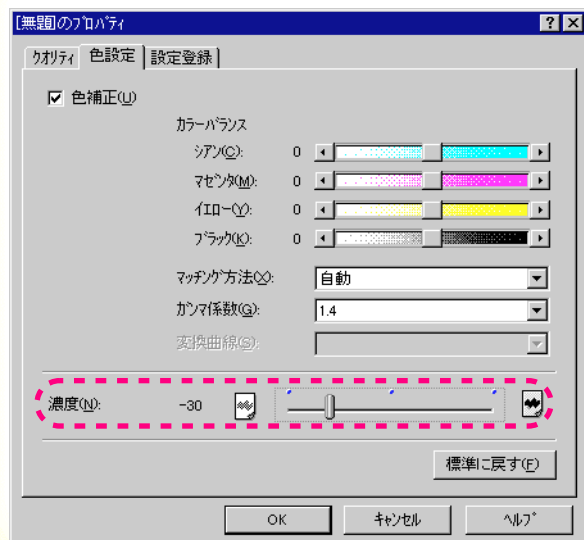
インクがにじむ

プリントヘッドが汚れていませんか？

プリントヘッドをクリーニングしてみてください。
プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートで、をクリックします。

→プリントヘッドのクリーニング

インクがにじむ

［色設定］シート

Check！4　高い濃度で印刷していませんか？

濃度を高く設定しすぎると、インクが過度に供給されてにじみやすくなります。濃度を低く設定して印刷してみてください。

1　プリンタドライバの設定画面を開く。

2　［オートパレット詳細］をクリックする。

3　［色設定］タブをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する。

印刷面がこすれる

印刷面がこすれて汚くなります。

Check！1 厚紙に印刷していませんか？

Check！2 反りのある普通紙に印刷していませんか？

Check！3 高い濃度で、普通紙に印刷していませんか？

Check！4 印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？

印刷面がこすれる

Check！1 厚紙に印刷していませんか？

厚さが規定以上の用紙を使うと、プリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。
手差しの場合でも、0.6mm を超える厚さの用紙は使わないでください。
また、このようなトラブルが起きたときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

→プリントヘッドのクリーニング

Canon

印刷面がこすれる

反りのある普通紙に印刷していませんか？

反りのある普通紙に印刷すると、その反りの方向によっては用紙の後端がこすれることがあります。この場合は用紙を裏返してセットしてください。

Canon

印刷面がこすれる

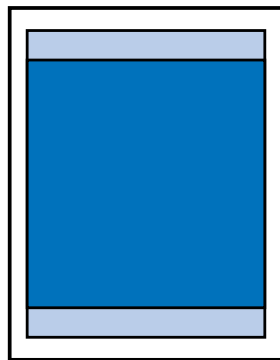
高い濃度で普通紙に印刷すると、インクを過度に吸収して用紙が波打ち、印刷面がこすれることがあります。濃度を低く設定して印刷してみてください。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 ［オートパレット詳細］をクリックする。

3 ［色設定］タブをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する。

Canon

印刷面がこすれる

Check！4 印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？

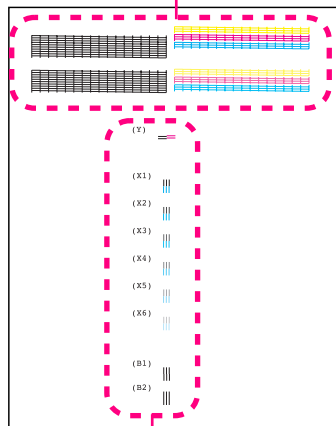
印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
印刷推奨領域内に印刷するようにしてください。

→印刷できる範囲

特に、フォト光沢フィルム、バックプリントフィルム、Tシャツ転写紙を印刷する場合は、後端から27mm以上の余白をとってください。

Canon

白い筋が入る

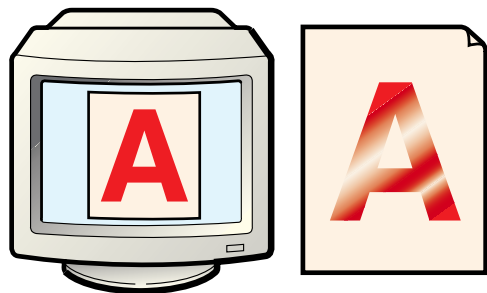
色がでなかったり、欠けていたらプリントヘッドのクリーニング

ずれたり、2 重線になっていたらプリントヘッドの位置調整

印刷部分に白い筋が入ります。

ノズルチェックパターンを印刷してみましたか？

白い筋のように印刷されない部分がある場合は、プリントヘッドの目づまりや BJ カートリッジのプリントヘッドの消耗が考えられます。または、プリントヘッドの位置調整が正しく行われていない可能性があります。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

- ノズルチェックパターンが正常に印刷された場合は、アプリケーションソフト側の問題が考えられます。アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- トラブルが解決されない場合は、「お問い合わせの前に」をお読みください。

色むらや色筋がある

印刷部分に色むらや筋のような模様があります。

Check！2 ディザリングの設定は適切ですか？

色むらや色筋がある

印刷品位を高品位側にして印刷してみてください。
インクを大量に使う原稿の色むらが軽減されます。

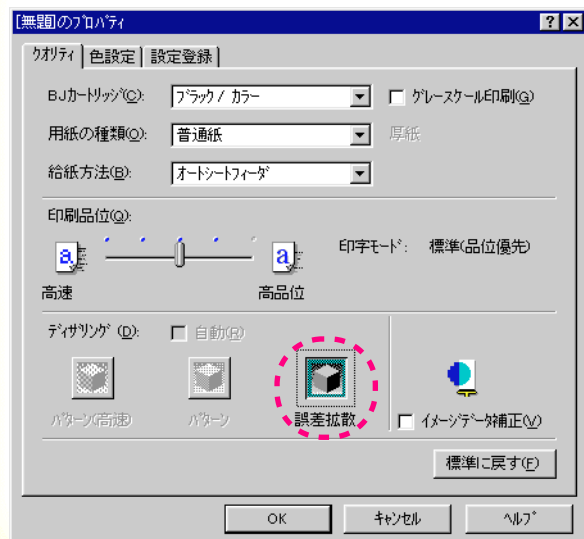
1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 [オートパレット詳細］をクリックする。

3 [クオリティ］タブをクリックして、[印刷品位］を高品位側に設定する。

Canon

色むらや色筋がある

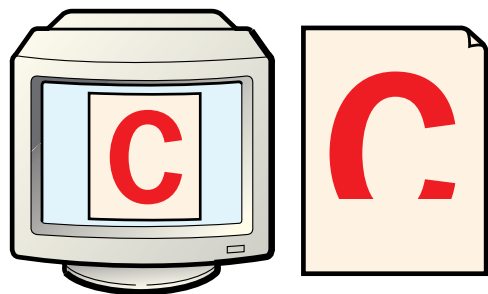
[クオリティ] シート

Check ! 2 ディザリングの設定は適切ですか？

ディザリングの設定を [誤差拡散] に設定してみてください。[誤差拡散] に設定すると、色むらや筋のように見える部分をよりなめらかに印刷します。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 [オートパレット詳細] をクリックする。

3 [クオリティ] タブをクリックして、[ディザリング] を [誤差拡散] に設定する。

Canon

文書の最後まで印刷できない

各ページの終わりの部分が印刷されません。

Check！1 用紙サイズの設定は使用する用紙のサイズに合っていますか？

Check！2 プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

Check！3 プリンタポートが ECP に設定されていませんか？

Check！4 WPS ドライバがインストールされていませんか？

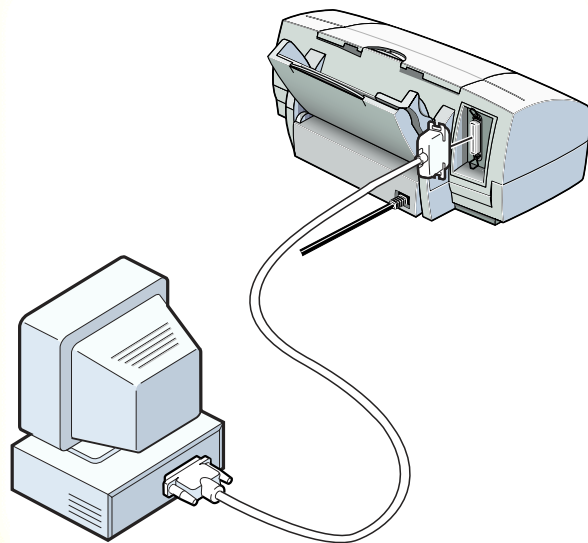
文書の最後まで印刷できない

［用紙］シート

用紙サイズの設定は使用する用紙のサイズに合っていますか？

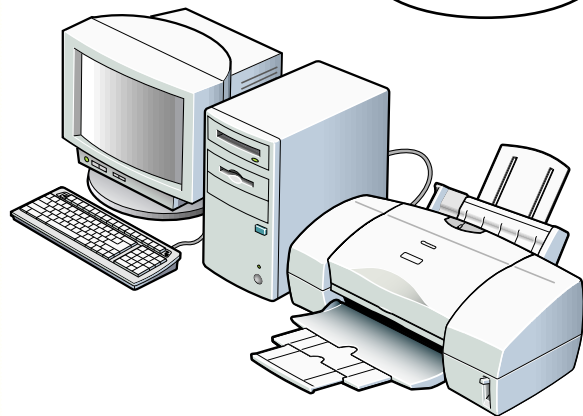
アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定している用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷すると、文書の一部が印刷されないことがあります。使用する用紙サイズにプリンタドライバの［用紙サイズ］を設定してください。プリンタドライバの設定画面を開き、［用紙］シートの［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズに設定します。

ページ設定で用紙サイズを指定できるアプリケーションソフトをご使用の場合は、アプリケーションソフトのページ設定で設定されている用紙のサイズと、プリンタドライバの［用紙サイズ］の設定を同じサイズに設定する必要があります。

Canon

文書の最後まで印刷できない

Check！2 プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

しっかり接続されていないと、正しく印刷できません。
よく確かめてください。

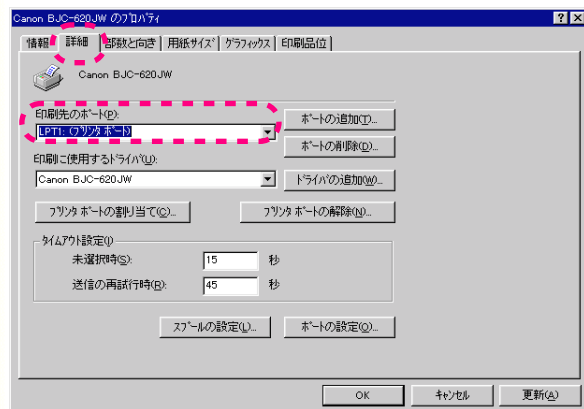
→プリンタとコンピュータの接続を確認する

Canon

文書の最後まで印刷できない

Check ! 3 **プリンタポートが ECP に設定されていませんか？**

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると、正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
それでも改善されない場合は、お使いのコンピュータをお買い上げの販売店などにお問い合わせください。

Canon

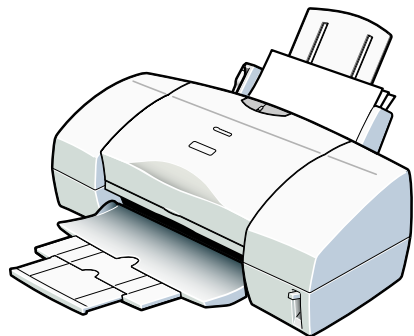
文書の最後まで印刷できない

Check ! 4 **WPS ドライバがインストールされていませんか？**

コンピュータに WPS (Windows Printing System) ドライバがインストールされていないか確認してください。WPS がインストールされていると、正常に印刷されないことがあります。

1. **［スタート］から［設定］の［プリンタ］をクリックしてプリンタウインドウを開く。**
2. **WPS ドライバがインストールされている場合は、WPS ドライバのプロパティを表示させ、［詳細］シートの［印刷先のポート］を確認する。**

Canon BJ F600 と同じポートが選択されている場合は、WPS ドライバのポートを［FILE］に変更するか、WPS ドライバを削除してください。

プリンタが動かない／途中で止まる

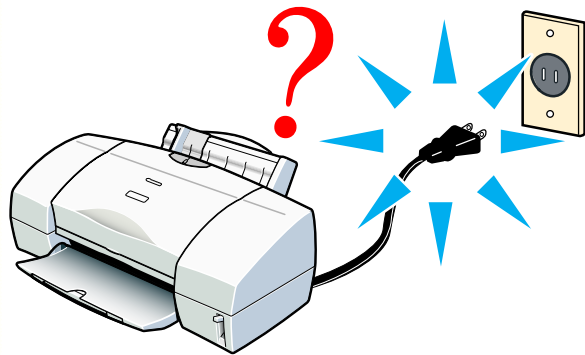
Canon

電源が入らない

印刷が始まらない

途中で止まる

動作はするが印刷されない

カートリッジホルダが交換位置にない

Canon

電源が入らない

電源ボタンを押しても電源が入らず、ランプも点灯しません。

Check！1 「ピッ」と音がするまで電源ボタンを押しましたか？

Check！2 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

Check！3 コンセントに電気はきていますか？

Canon

電源が入らない

「ピッ」と音がするまで電源ボタンを押しましたか？

電源ボタンを押して「ピッ」と音がしてから指を離してください。
押しかたが不十分だと電源が入らない場合があります。

→電源を入れる

Check! 1 〜 3 のすべてを確認しても電源が入らない場合は、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りのサービスセンターにご相談ください。

→お問い合わせの前に

電源が入らない

Check！2 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

電源プラグがコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

Check!1 ～ 3 のすべてを確認しても電源が入らない場合は、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りのサービスセンターにご相談ください。

→お問い合わせの前に

電源が入らない

コンセントに電気はきていますか？

他の電気製品をそのコンセントにつないで、コンセントに電気がきているかを確認してください。

Check!1 ～ 3 のすべてを確認しても電源が入らない場合は、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りのサービスセンターにご相談ください。

→お問い合わせの前に

Canon

印刷が始まらない

コンピュータから印刷を実行してもプリンタが動きません。

- Check！1 電源は入っていますか？
- Check！2 写真やグラフィックスなど大きな容量の書類を印刷していませんか？
- Check！3 プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？
- Check！4 BJ F600 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？
- Check！5 プリンタのポートは正しく設定されていますか？
- Check！6 プリンタポートが ECP に設定されていませんか？

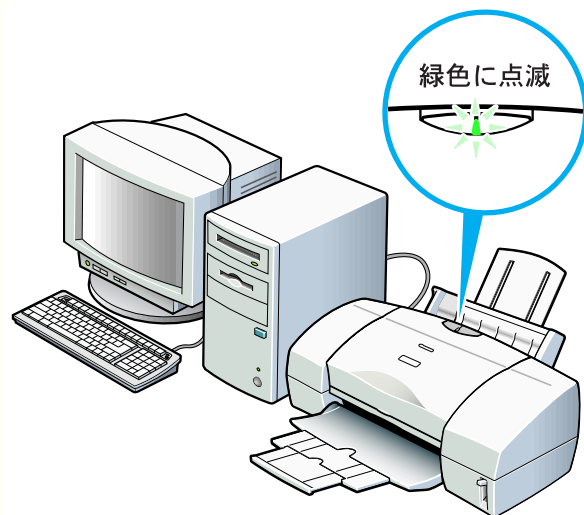
Canon

印刷が始まらない

電源は入っていますか？

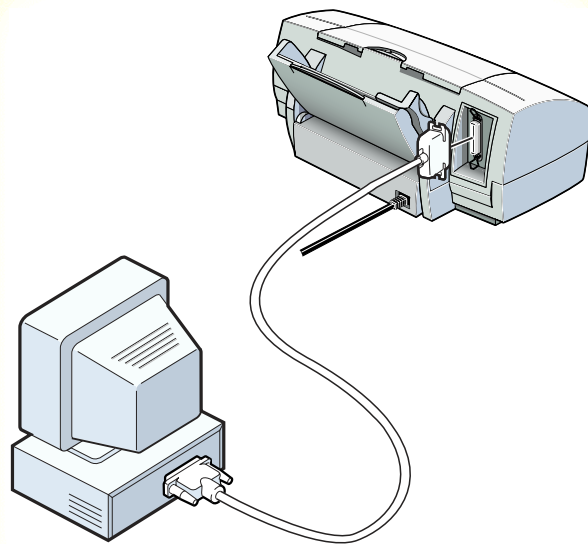
プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタの電源が入らない場合は、「電源が入らない」を確認してください。

Canon

印刷が始まらない

Check！2 写真やグラフィックスなど大きな容量の書類を印刷していませんか？

写真やグラフィックスなど、大容量の画像データを印刷すると、コンピュータがデータを処理したり、プリンタにそのデータを転送するのに時間がかかるため、印刷が始まるまでかなり待たなければならないことがあります。
電源ランプを確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、コンピュータからデータが転送されている状態です。

Canon

印刷が始まらない

Check！3 プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？

しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。よく確かめてください。

→プリンタとコンピュータの接続を確認する

Canon

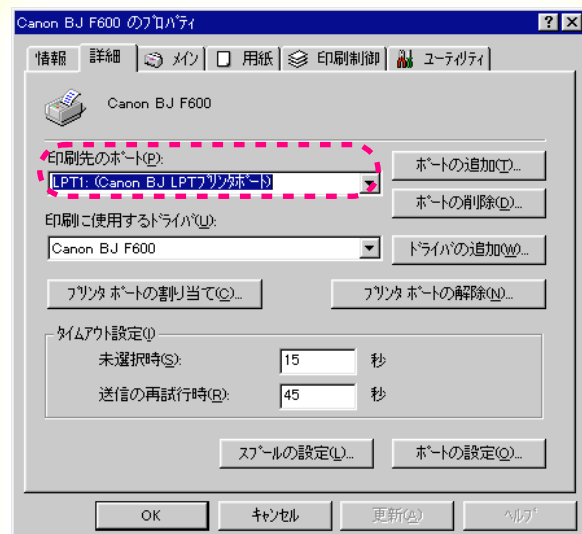
印刷が始まらない

ワードパッドの印刷ダイアログボックス

BJ F600 用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

機種の異なるプリンタのドライバを使用していると、正常に印刷できません。
アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「BJ F600」が選択されていることを確認してください。

- 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- BJ F600 を通常使用する場合は、「通常使うプリンタとして設定」しておくと便利です。

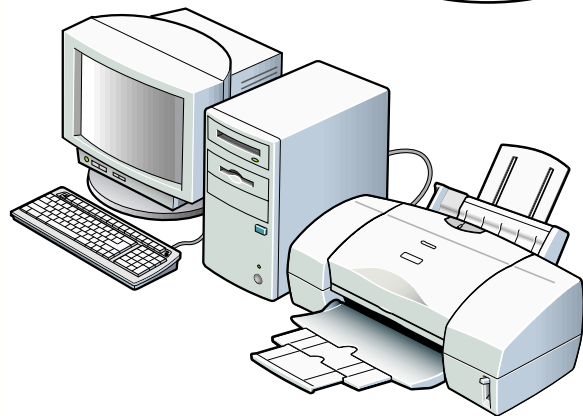
印刷が始まらない

Check！5 プリンタのポートは正しく設定されていますか？

プリンタとコンピュータを直接ケーブルで接続している場合は、プリンタの印刷先のポートを LPT1 に設定してください。

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 ［詳細］タブをクリックし、［印刷先のポート］を設定する。

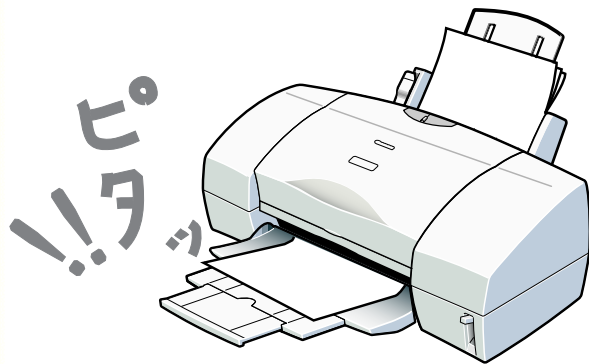
Windows3.1

［設定］シートの［組み込まれているBJ プリンタ］に［Canon BJ F600 – LPT1:］が表示されていることを確認します。表示されていなかったら［接続先変更］をクリックし、［接続先の選択］の［LPT1］を選択して［接続先変更］をクリックしてください。

Canon

印刷が始まらない

Check ! 6 プリンタポートが ECP に設定されていませんか？

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると、正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
それでも改善されない場合は、お使いのコンピュータをお買い上げの販売店などにお問い合わせください。

Canon

途中で止まる

印刷の途中でプリンタの動作が止まってしまいます。

Check ! 1 高精細な絵や写真を印刷していませんか？

Check ! 2 長時間印刷していませんか？

Canon

途中で止まる

高精細な絵や写真を印刷していませんか？

高精細な絵や写真は、プリンタがそのデータを処理するのに時間がかかるため、プリンタが動いていないように見えることがあります。
電源ランプを確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタがデータを処理している状態です。
普通紙に黒のインクを多量に使う印刷を連続して行うと、印刷が途中で一時的に止まる場合があります。

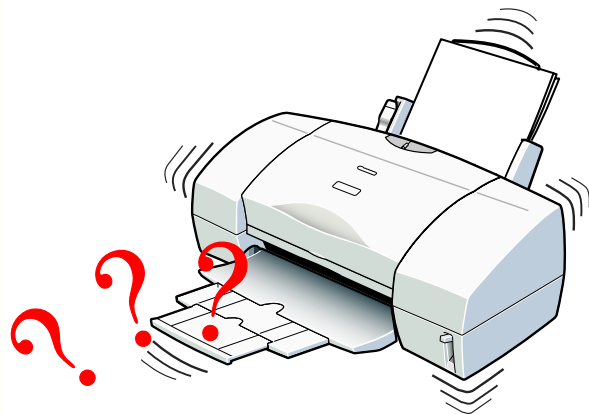
途中で止まる

Check ! 2 長時間印刷していませんか？

長時間印刷を続けているとプリントヘッドが過熱します。プリントヘッドの保護のために、行の折り返し位置で一時的に停止することがありますが、しばらくすると印刷が再開されます。区切りのいいところで印刷を中断し、電源を切ってプリントヘッドが冷えるまで（15分以上）お待ちください。
また、色の濃い絵や写真を印刷し続けると、プリントヘッドの保護のためブザーが鳴って印刷が停止することがあります。この場合は印刷を続けることはできません。いったん電源を切り、冷えるまで（15分以上）お待ちください。

注意

プリントヘッドの周辺が高温になっている場合がありますので、絶対に触らないでください。

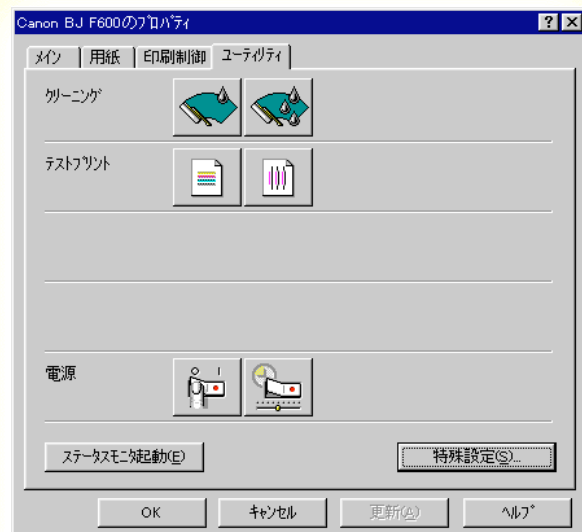
Canon

動作はするが印刷されない

プリンタは正常に動いているようなのに、何も印刷されません。

Check！1 BJ カートリッジが古くなっていませんか？

Check！2 新しいBJカートリッジを取り付けるときに、保護テープは取り除きましたか？

Canon

動作はするが印刷されない

Check！1 BJ カートリッジが古くなっていませんか？

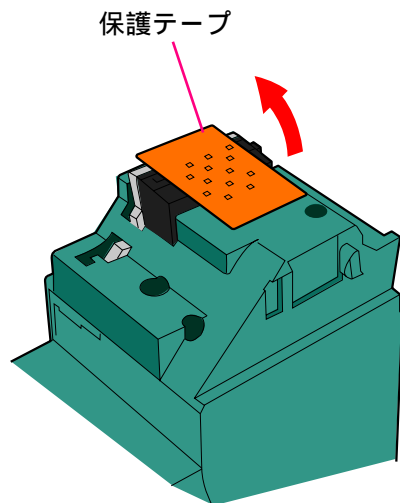
BJ カートリッジのプリントヘッドが目づまりしているか、消耗している可能性があります。また、ブラック（またはフォト）BJ カートリッジ、カラーBJ カートリッジのインクがなくなっていることも考えられます。インクタンクの中にインクがあることを確認した後、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

→ノズルチェックパターンの印刷
→プリントヘッドのクリーニング

それでも印刷できない場合は、BJ カートリッジ、インクタンクを交換してください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できた場合は、「プリンタとコンピュータの接続を確認」してください。アプリケーションソフト、文書データに問題があることも考えられます。

Canon

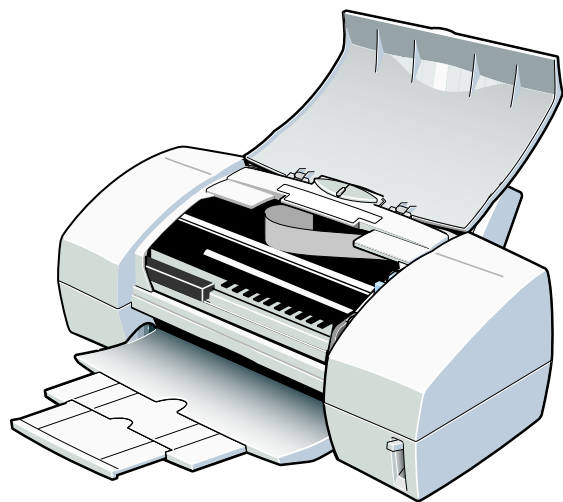
動作はするが印刷されない

Check！2 新しいBJカートリッジを取り付けるときに、保護テープは取り除きましたか？

保護テープをプリントヘッドに付けたまま、新しいBJカートリッジを取り付けるとインクが出ません。BJカートリッジを取りはずし、プリントヘッドに保護テープが付いていたら取り除いてください。
また、BJカートリッジを取り付けたら、「プリントヘッドの位置調整」を必ず行ってください。

→BJカートリッジの交換

→プリントヘッドの位置調整

Canon

カートリッジホルダが交換位置にない

BJ カートリッジを交換したいのに、カートリッジホルダが交換位置にありません。

Check ! 1 電源は入っていますか？

Check ! 2 フロントカバーを10分以上開けっ放しにしていませんか？

Canon

カートリッジホルダが交換位置にない

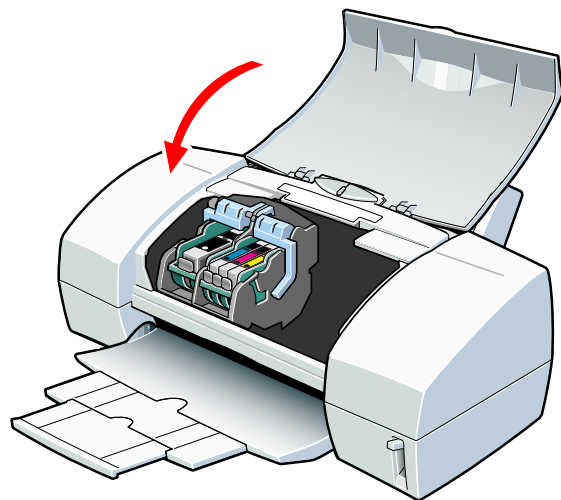
緑色に点滅

Check！1　**電源は入っていますか？**

プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタの電源が入らない場合は、「電源が入らない」を確認してください。

カートリッジホルダが交換位置にない

Canon

Check ! 2 フロントカバーを 10 分以上開けっ放しにしていませんか？

フロントカバーを 10 分以上開けた状態にしていると、プリントヘッドの乾燥を防止するためにカートリッジホルダが右側へ移動します。フロントカバーを一度閉じてから再度開けるとカートリッジホルダが交換位置に戻ります。

用紙が送られない／用紙がつまった

オートシートフィーダから用紙が送られない

オートシートフィーダから用紙が送られません。

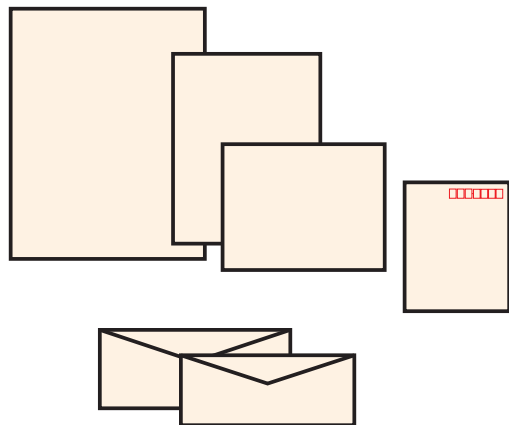
Check！1 用紙が厚すぎませんか？

Check！2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

Check！3 用紙サポートを引き出しましたか？

Check！4 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

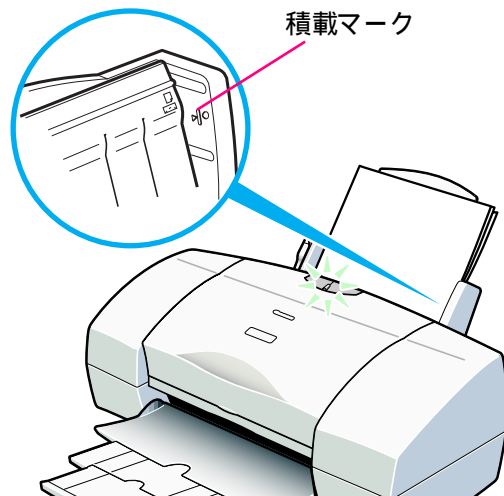
Check！5 プリンタドライバの［給紙方法］が［手差し］に設定されていませんか？

オートシートフィーダから用紙が送られない

Check！1 用紙が厚すぎませんか？

厚紙はオートシートフィーダにセットできません。
0.6mm 以下の厚紙は手差しで1枚ずつ印刷してください。

→使用できる用紙

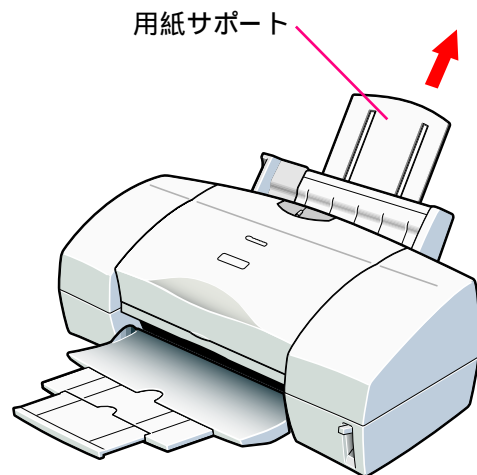
→給紙方法

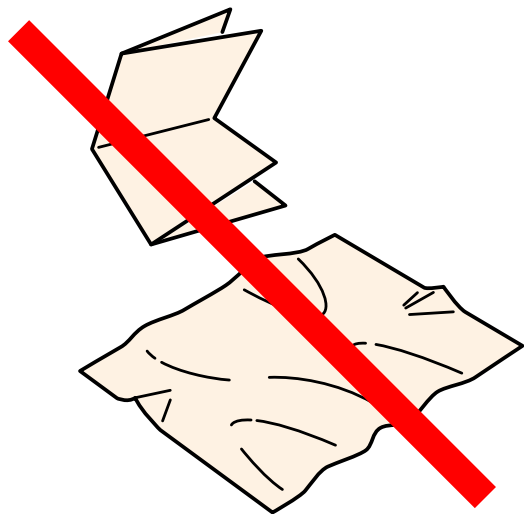
オートシートフィーダから用紙が送られない

Check！2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる用紙は、「給紙方法」で示した枚数までです。
それ以上用紙をセットすると、正常に給紙できなくなります。

→給紙方法

Canon

オートシートフィーダから用紙が送られない

Check ! 3 用紙サポートを引き出しましたか？

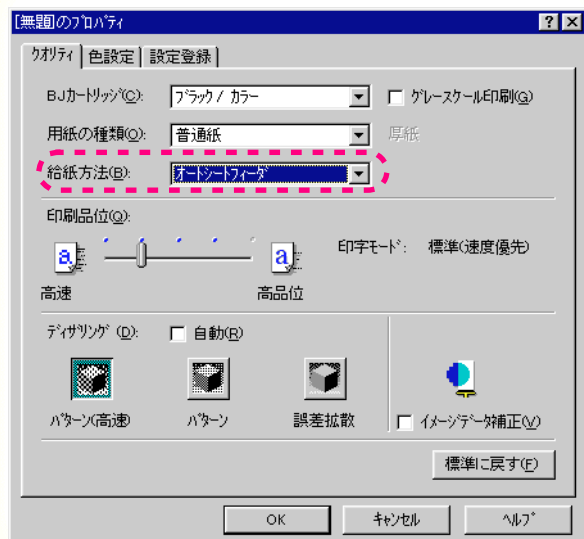
A5 横、はがき、封筒以外の用紙をオートシートフィーダにセットする場合は、用紙サポートを引き出してください。
引き出さないと用紙がオートシートフィーダの奥まで届かずに正常に給紙できない場合があります。

Canon

オートシートフィーダから用紙が送られない

Check！4 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

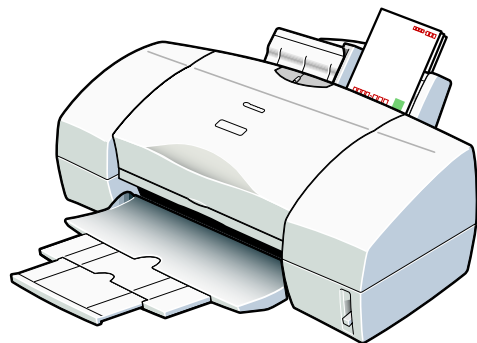
折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

→使ってはいけない用紙

オートシートフィーダから用紙が送られない

Check ! 5 プリンタドライバの［給紙方法］が［手差し］に設定されていませんか？

［給紙方法］が［オートシートフィーダ］になっているかを確認します。

1. プリンタドライバの設定画面を開く。
2. ［オートパレット詳細］をクリックする。
3. ［クオリティ］シートの［給紙方法］が［手差し］になっていたら、［オートシートフィーダ］に変更する。

Canon

はがきがうまく送られない

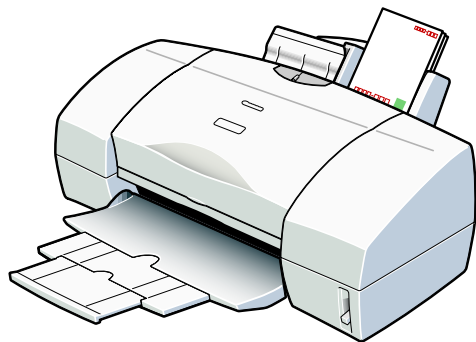
はがきが斜めに送られたり、送られなかったり、うまく給紙できません。

Check！1 セットしたはがきの枚数が多すぎませんか？

Check！2 はがきが反っていませんか？

Check！3 シールの付いたはがきや、往復はがきを使っていませんか？

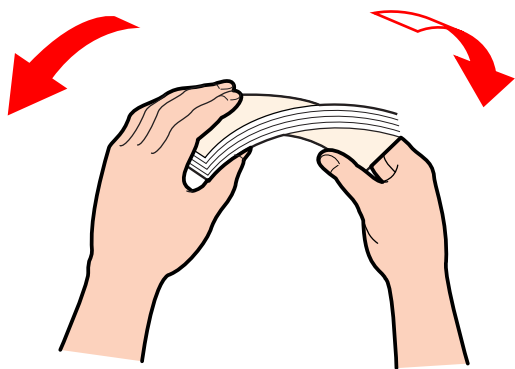
Check！4 はがきを横置きにしていませんか？

Canon

はがきがうまく送られない

Check！1 セットしたはがきの枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできるはがきの枚数は、官製はがき、光沢はがきともに40枚までです。給紙しにくい場合は、官製はがきは30枚程度、光沢はがきは20枚程度に減らしてください。

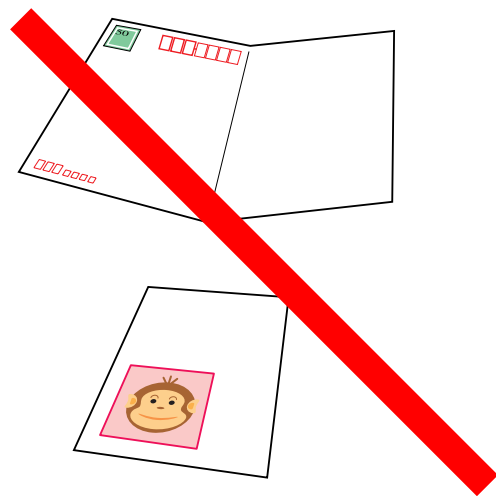
→はがきを使用する

Canon

はがきがうまく送られない

はがきが反っていませんか？

反っているはがきを使用すると、正常に給紙できない場合があります。
反りを矯正してから使用してください。

→はがきを使用する

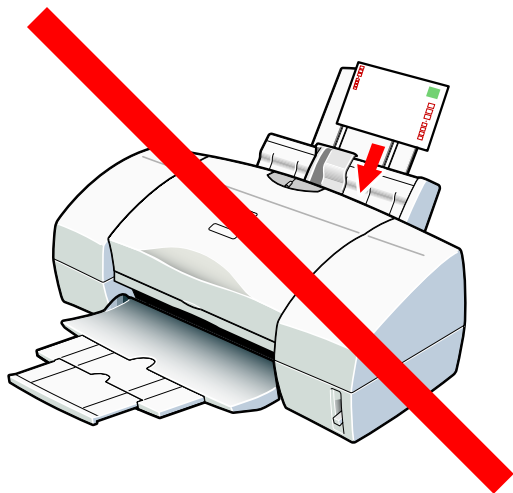
Canon

はがきがうまく送られない

Check！3 シールの付いたはがきや、往復はがきを使っていませんか？

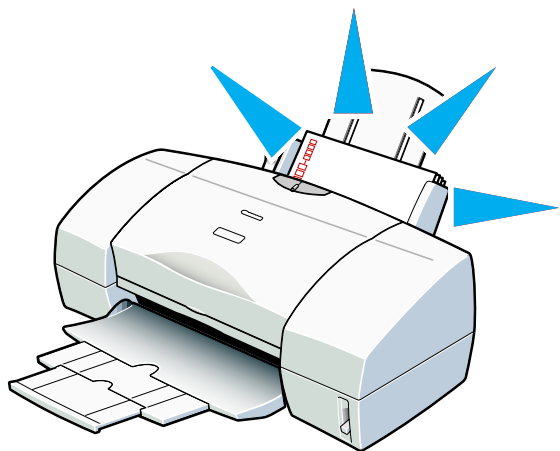
写真やステッカー、シールなどが貼ってあると、はがきが正常に給紙できない場合があります。
また、往復はがきなどの折り目がついているはがきも使用しないでください。

→はがきを使用する

→使ってはいけない用紙

Canon

はがきがうまく送られない

Check！4 はがきを横置きにしていませんか？

はがきは縦置きで印刷してください。

封筒がうまく送られない

封筒が斜めに送られたり、送られなかったり、うまく給紙できません。

Check！1 セットした封筒の枚数が多すぎませんか？

Check！2 封筒が反ったり、膨らんでいませんか？

Check！3 セットする方向は正しいですか？

Canon

封筒がうまく送られない

セットした封筒の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる封筒の枚数は、15枚までです。

→封筒を使用する

Canon

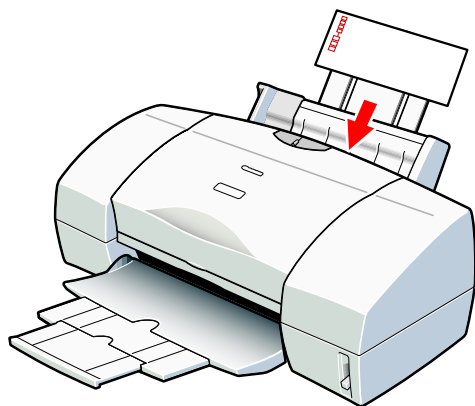
封筒がうまく送られない

封筒が反ったり、膨らんでいませんか？

封筒をセットするときは、封筒の周りを押して反りや曲がりをとり、封筒の中の空気を抜いてください。
反っている封筒は、封筒の端を対角線に持って軽く逆方向に曲げて矯正します。
封筒のふたの部分もまっすぐになるようにしてください。
うまく送られない場合は、さらにペンの先などを使って封筒の先端をしっかりつぶしてください。

→封筒を使用する

Canon

封筒がうまく送られない

Check ! 3 セットする方向は正しいですか？

封筒は横置きで、あて名面を上にしてセットします。
それ以外の置きかたをすると、正常に給紙できず紙づまりの原因になります。

→封筒を使用する

Canon

斜めに送られる

用紙が斜めに送られてしまいます。

Check！1 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

Check！2 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

Check！3 用紙ガイドは正しくセットしましたか？

Canon

斜めに送られる

セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる用紙は、「給紙方法」で示した枚数までです。
それ以上セットすると、正常に給紙できなくなります。

→給紙方法

Canon

斜めに送られる

Check！2 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

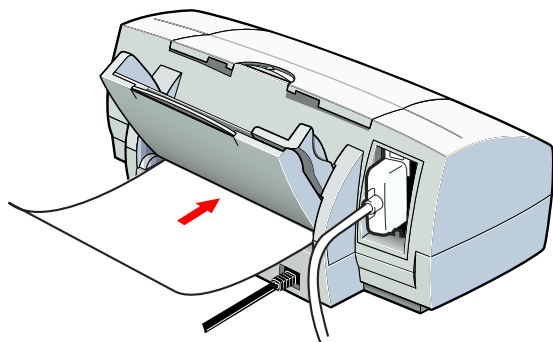
折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

→使ってはいけない用紙

Canon

斜めに送られる

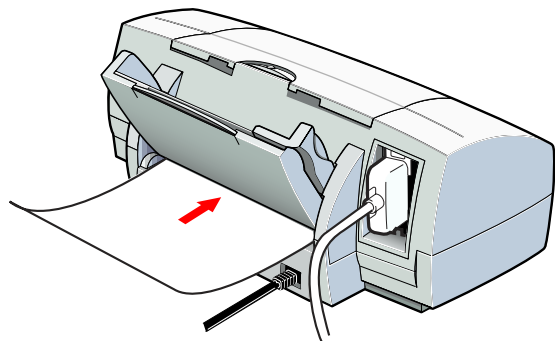
用紙ガイドは正しくセットしましたか？

用紙ガイドを用紙の左端に軽く当ててください。
用紙ガイドを正しくセットしていないと斜めに給紙されたり、用紙がつまったりする原因になります。

手差し給紙がうまくいかない

手差し給紙口から用紙がうまく送られません。

Check！1 用紙を正しく差し込みましたか？

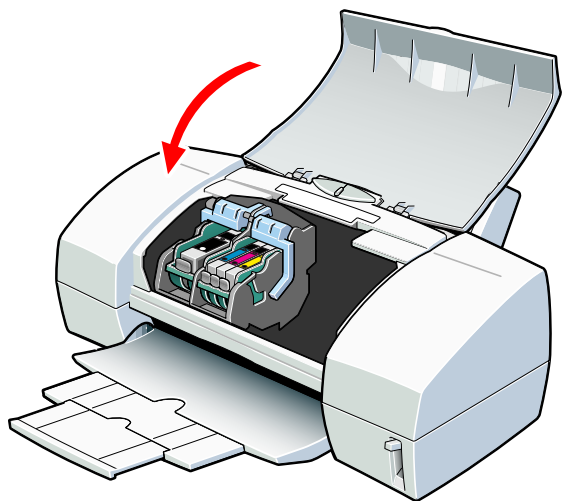
Check！2 フロントカバーは開いていませんか？

Canon

手差し給紙がうまくいかない

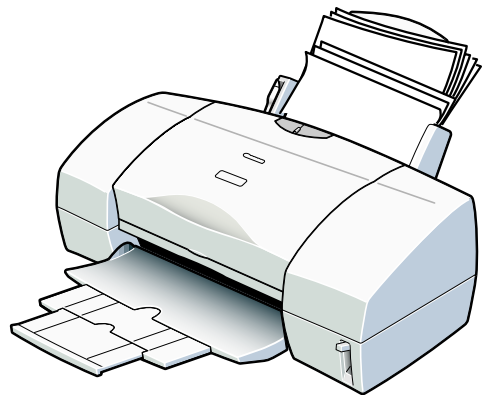
Check！1 用紙を正しく差し込みましたか？

用紙の印刷面を上にして、手差し給紙口の左端に沿わせてプリンタ内部に突き当たるまでまっすぐに差し込んでください。１秒ほどすると、自動的に用紙が引き込まれます。

手差し給紙がうまくいかない

Canon

Check ! 2 フロントカバーは開いていませんか？

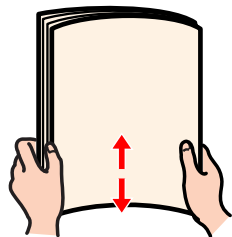
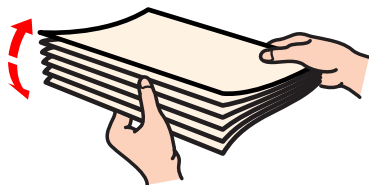
フロントカバーを閉じてから手差し給紙を行ってください。

Canon

何枚も重なって送られる

用紙が一度に何枚も重なって給紙されます。

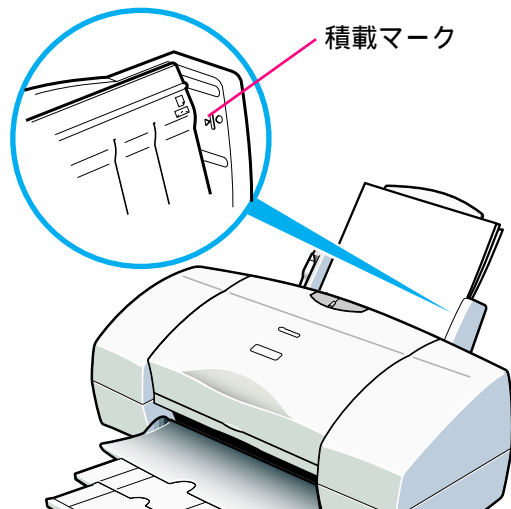
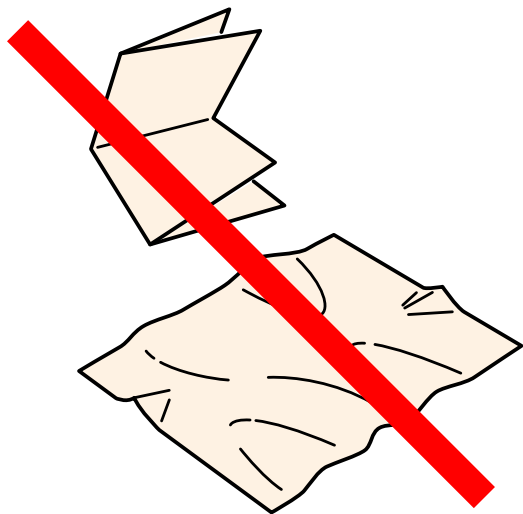
Check！1 用紙をよくさばいてセットしましたか？

Check！2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

Check！3 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

Canon

何枚も重なって送られる

Check ! 1 用紙をよくさばいてセットしましたか？

用紙はよくさばき、端を揃えてからオートシートフィーダにセットしてください。
さばくことによって、用紙と用紙の間にわずかに空気が入り、一枚ずつ確実に給紙できるようになります。

何枚も重なって送られる

セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる用紙は、「給紙方法」で示した枚数までです。
それ以上セットすると、正常に給紙できなくなります。

→給紙方法

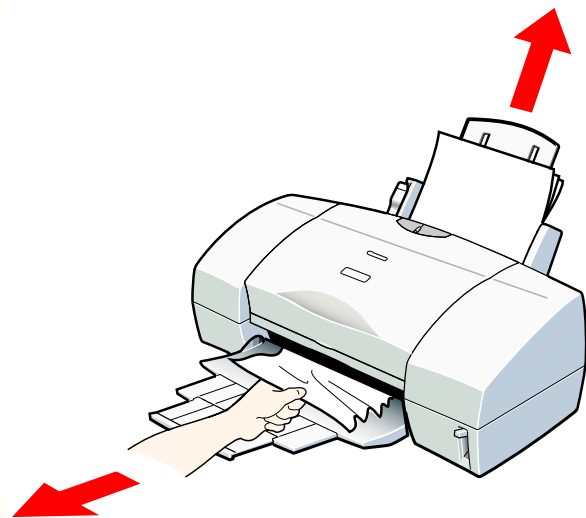
Canon

何枚も重なって送られる

Check！3 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

→使ってはいけない用紙

Canon

用紙がつまった

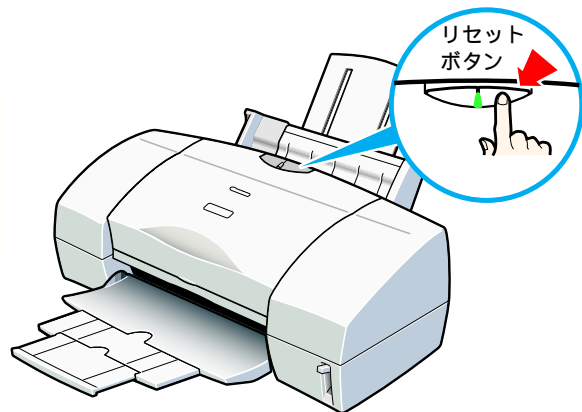
用紙がつまった場合は、以下の手順に従って取り除きます。

1　排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張ります。

用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。

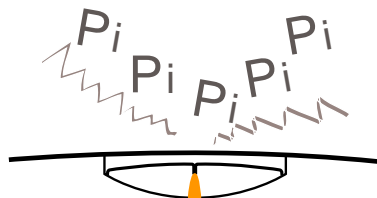
用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを２回押してください。用紙が自動的に排出されます。その後、再びコンピュータから印刷を実行してください。

Canon

用紙がつまった

2 **用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じます。**
用紙をセットし直してからリセットボタンを押してください。

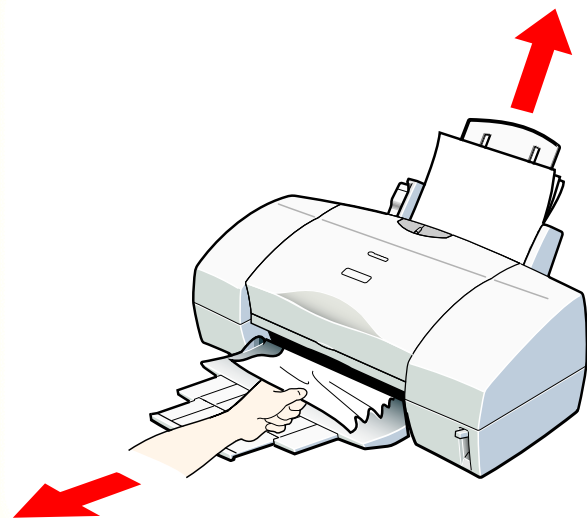
- **オートシートフィーダにセットできるのは、** 64g/m^2～105g/m^2 **の用紙です。** 105g/m^2 **以上**（0.6mm**まで**）**の厚紙は手差しで印刷してください。**
  →使用できる用紙
- **折れた用紙や反っている用紙は使用しないでください。**
  →使ってはいけない用紙

ブザーが鳴って、電源ランプがオレンジ色に点灯(点滅)している

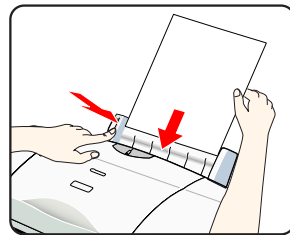
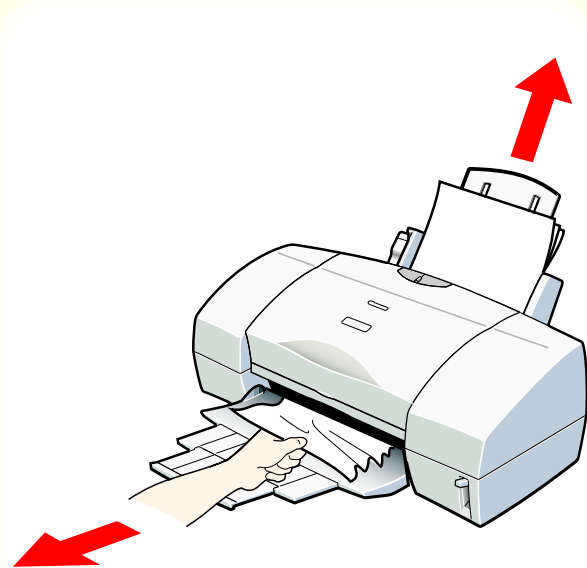
Canon

エラーが起きるとブザーが鳴って、電源ランプがオレンジ色に点灯または点滅します。ブザーの鳴る回数でトラブルの原因を知ることができます。

■ 2回..... 用紙がない、紙づまり、給紙エラー
■ 3回..... 紙づまり
■ 4回..... BJカートリッジのインク切れ
■ 5回..... BJカートリッジが正しく取り付けられていない
■ 6回..... BJカートリッジがない
■ 7回..... BJカートリッジの不良
■ 8回..... 廃インクタンクが満杯になりそう
■ 9回..... 自動ヘッド位置調整が正しく行えなかった
■ 10回... サービスが必要なエラー

Canon

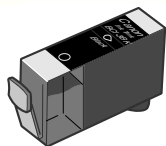
用紙がない、紙づまり、給紙エラー

用紙がセットされていない場合や、用紙がうまく送られない場合は、用紙を正しくセットしてリセットボタンを押してください。
用紙がつまっている場合は、その用紙を取り除いてリセットボタンを押してください。

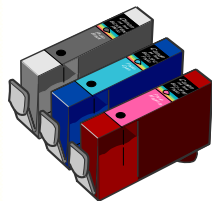
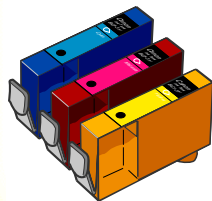
→用紙がつまった

用紙をセットする際オートシートフィーダの奥まで用紙が入らない場合は、用紙ガイドを奥に押しながら用紙を入れてください。

紙づまり

用紙がつまっている場合は、その用紙を取り除いてリセットボタンを押してください。

→用紙がつまった

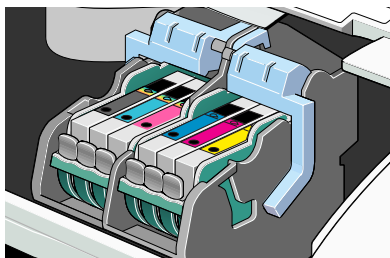
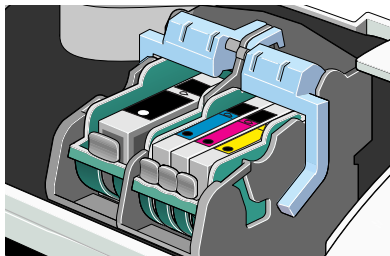
Canon

BJ カートリッジのインク切れ

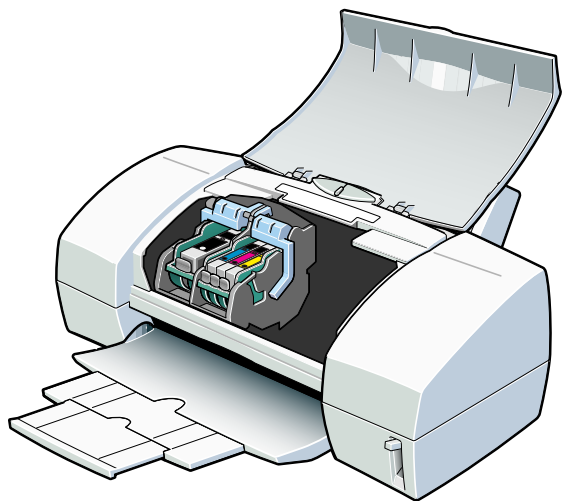
BCI-3BK

ブラックBCI-3PBK フォト
フォトシアンBCI-3PC フォト
フォトマゼンタBCI-3PM フォト

シアン BCI-3C
マゼンタ BCI-3M
イエロー BCI-3Y

BJ カートリッジのインクがありません。なくなった色のインクタンクを交換して、リセットボタンを押してください。

→インクタンクの交換

Canon

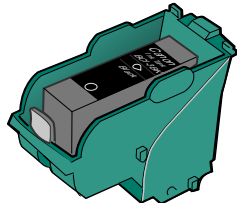
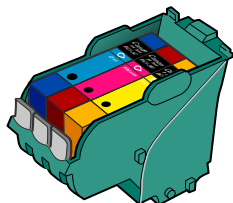
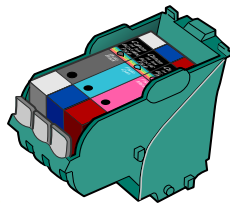
BJ カートリッジが正しく取り付けられていない

BJ カートリッジが正しく取り付けられていません。ブラックまたはフォト BJ カートリッジは左側、カラー BJ カートリッジは右側に取り付けます。

Canon

BJ カートリッジがない

BJ カートリッジが取り付けられていません。ブラックまたはフォト BJ カートリッジを左側、カラーBJ カートリッジを右側に取り付けます。

Canon

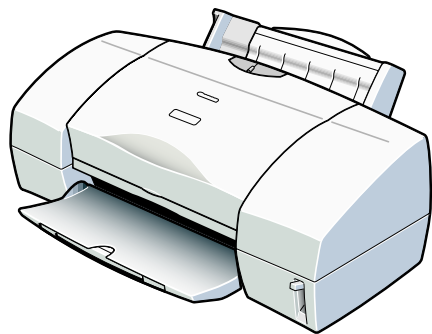
BJ カートリッジの不良

ブラックBJカートリッジ
（BC-30）

フォトBJカートリッジ
（BC-32フォト）

カラーBJカートリッジ
（BC-31）

取り付けているBJカートリッジに問題があります。
BJ カートリッジをいったんはずし、もう一度取り付け直してみてください。このとき、接点部が汚れていないか、保護テープがはずされているかを確認してください。
それでもエラーが解決されない場合は新しい BJ カートリッジと交換してください。

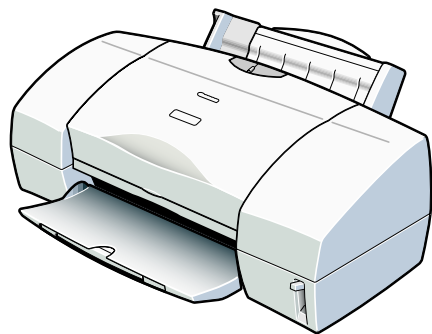
→BJカートリッジの交換

Canon

廃インクタンクが満杯になりそう

BJ F600には廃インクタンクが内蔵され、プリントヘッドのクリーニングのときに使ったインクがここにたまります。
ブザーが8回鳴るのは、この廃インクタンクがそろそろ満杯になるという合図です。
リセットボタンを押すとエラーが解除され、しばらくの間は印刷を続けることができますが、満杯になる前にお買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。

廃インクタンクが完全に満杯になると、サービスが必要なエラー（ブザーが10回鳴り、電源ランプがオレンジ色に6回点滅）になり、それ以上印刷することはできなくなります。
早めに廃インクタンクを交換されることをお勧めします。

Canon

自動ヘッド位置調整が正しく行えなかった

インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしているか、あるいは、プリンタの排紙口内に強い光があたっているために自動ヘッド位置調整ができませんでした。

インクがなくなっている場合やプリントヘッドのノズルが目づまりしている場合は、リセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

プリンタの排紙口内に強い光があたっている場合は、リセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光があたらないよう調整してください。

上記の対策をとった後、再度自動ヘッド位置調整を行っても改善されない場合は、リセットボタンを押してから手動ヘッド位置調整を行ってください。

→手動ヘッド位置調整

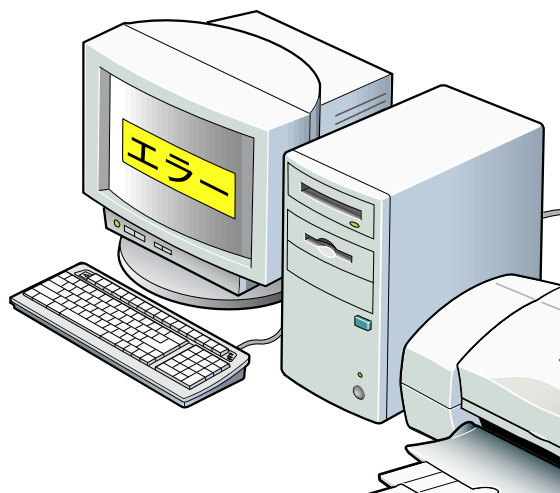
Canon

サービスが必要なエラー

ご相談の前に次のことを行ってみてください。
プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。しばらくして電源プラグをコンセントに接続してもう一度プリンタの電源を入れます。
それでも電源ランプがオレンジ色に点滅する場合は、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口にご相談ください。その際には、電源ランプの点滅回数をお知らせください。

→お問い合わせの前に

画面にメッセージが表示されている

Canon

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

その他のエラーメッセージ

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

印刷しようとすると、「LPT1 への書き込みエラー」が画面に表示されて印刷できません。

Check ! 1 プリンタの電源は入っていますか？

Check ! 2 プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？

Check ! 3 スプールは正常に動作していますか？

Check ! 4 プリンタポート (LPT1) は正常に動作していますか？

Check ! 5 プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

Check ! 6 WPS ドライバがインストールされていませんか？

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

プリンタの電源は入っていますか？

プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。
電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタの電源が入らない場合は、「電源が入らない」をご覧ください。

Canon

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check ! 2 プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？

電源コードやプリンタケーブルはしっかりと接続してください。

→プリンタとコンピュータの接続を確認する

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

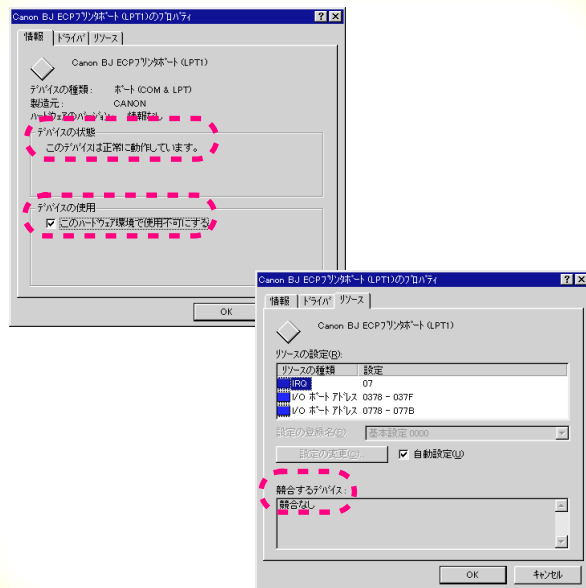
Check ! 3 スプールは正常に動作していますか？

スプールをやめて、プリンタに直接印刷データを送るように設定して印刷してみてください。

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 [詳細]シートの[スプールの設定]をクリックし、[プリンタに直接印刷データを送る]を選択する。

Canon

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check ! 4 プリンタポート(LPT1)は正常に動作していますか？

プリンタポートの状態を確認してください。

1. [マイコンピュータ] を右クリックして、[プロパティ] を選択する。
2. [デバイスマネージャ]シートで[ポート(COM/LPT)]をダブルクリックした後、[プリンタポート(LPT1)]をダブルクリックする。
3. [情報]シートにポートの異常に関する記述が表示されているか確認する。接続されているデバイスが使用可能かどうかを確認する。
   チェックマークが付いていないとエラーになります。
4. [リソース]タブをクリックし、[競合するデバイス]を確認する。競合するデバイスがあるとエラーになります。必要に応じて競合するデバイスを削除します。削除する方法はそのデバイスの取扱説明書をご覧ください。

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check ! 5 プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバを削除してインストールし直してください。

→プリンタドライバをアンインストールする

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

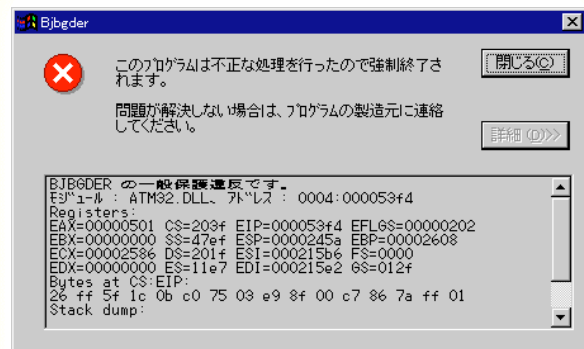
Check ! 6 WPS ドライバがインストールされていませんか？

コンピュータに WPS (Windows Printing System) ドライバがインストールされていないか確認してください。WPS がインストールされていると、正常に印刷されないことがあります。

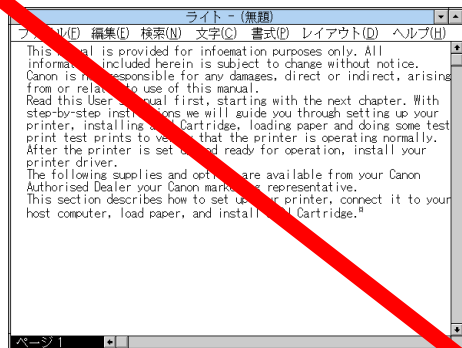
1 ［スタート］から［設定］の［プリンタ］をクリックしてプリンタウインドウを開く。

2 WPS ドライバがインストールされている場合は、WPS ドライバのプロパティを表示させ、［詳細］シートの［印刷先のポート］を確認する。

Canon BJ F600 と同じポートが選択されている場合は、WPS ドライバのポートを［FILE］に変更するか、WPS ドライバを削除してください。

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」という表示が出ます。

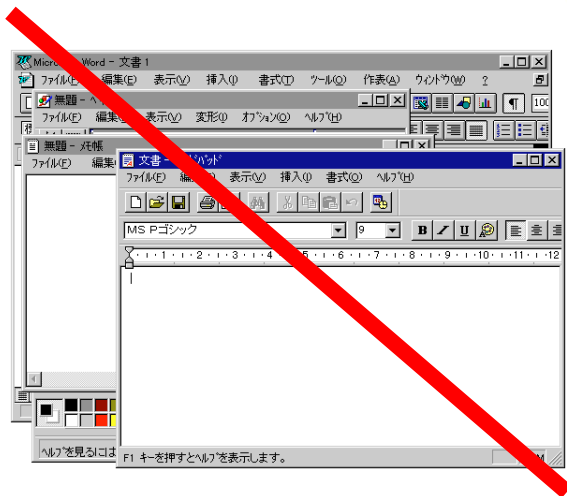
- Check！1 Windows 3.1 用のアプリケーションソフトで印刷していませんか？
- Check！2 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？
- Check！3 コンピュータのメモリは十分ですか？
- Check！4 ハードディスクの空き容量は十分ですか？
- Check！5 印刷した文書ファイルに問題はありませんか？
- Check！6 プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

Canon

Check ! 1 Windows 3.1 用のアプリケーションソフトで印刷していませんか？

Windows 3.1 用のアプリケーションソフトを Windows 95 または Windows 98 で使用して印刷すると正しく機能せず、エラーになることがあります。
Windows 95 または Windows 98 用のアプリケーションソフトを使用してください。

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

Canon

Check！2 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？

複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなる場合があります。他のアプリケーションソフトを終了してからもう一度印刷してみてください。

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

コンピュータのメモリは十分ですか？

ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。
メモリ容量が足りない場合は、メモリを増設してください。メモリの増設についてはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

→メモリ容量を調べる

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

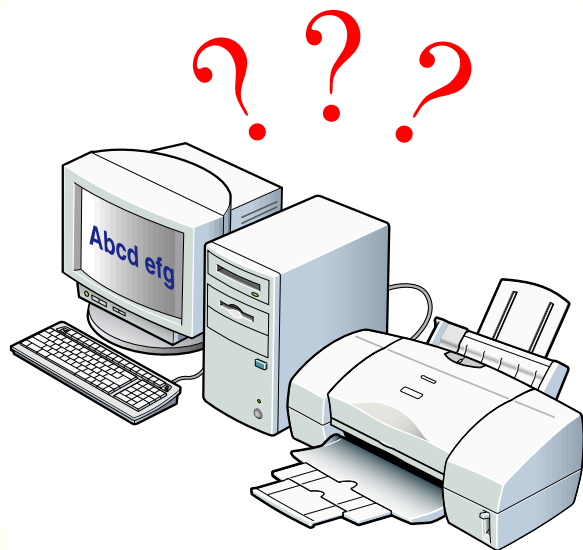
Check！4 ハードディスクの空き容量は十分ですか？

ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになる場合があります。
ハードディスクの空き容量を確認してください。

→ハードディスクの空き容量を確認する

十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

Canon

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

Check ! 5 印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

特定の文書を印刷したときのみエラーとなる場合は、その文書ファイルに問題があるか、そのファイルで使用されているアプリケーションソフトの機能に問題がある可能性があります。
もう一度、文書を作成し直してから印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。
新しい文書でも同じ症状がある場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

→お問い合わせの前に

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバを削除してインストールし直してください。

→プリンタドライバをアンインストールする

その他のエラーメッセージ

Canon

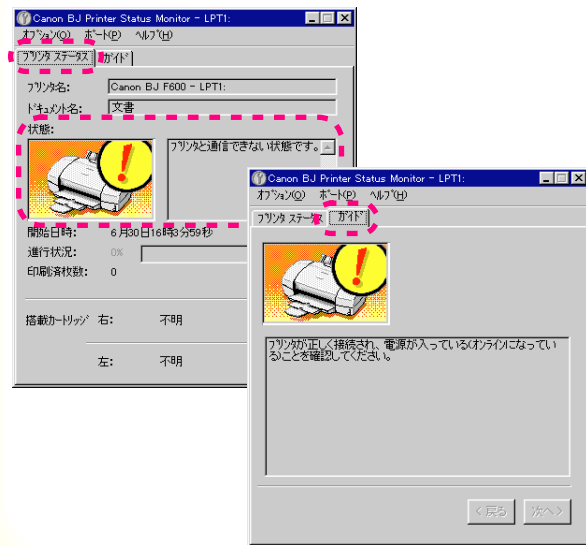
その他のエラーメッセージや画面が表示されます。

Check！1　BJ **ステータスモニタの画面が表示されていますか？**

Check！2　BJ **ステータスモニタ以外の画面が表示されていますか？**

Canon

その他のエラーメッセージ

BJ ステータスモニタ

Check ! 1 BJ ステータスモニタの画面が表示されていますか？

BJ ステータスモニタは、印刷中にエラーが発生するとそのエラーの内容を［プリンタステータス］シートの［状態］に表示します。
［ガイド］タブをクリックすると、そのエラーに関する対処方法が案内されています。
［次へ］をクリックしながら、記載されている内容に従って操作してください。

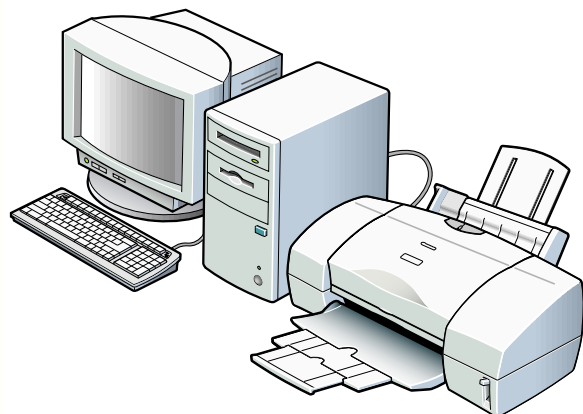
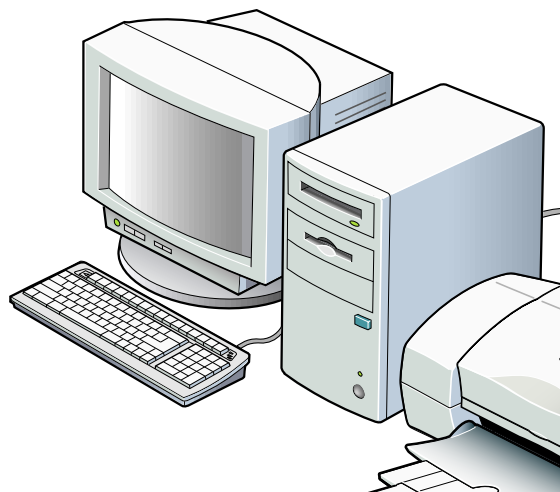
その他のエラーメッセージ

Check！2 BJ ステータスモニタ以外の画面が表示されていますか？

下記のようなメッセージが表示されます。

メッセージ	対処
ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。	不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。→ハードディスクの空き容量を確認する
メモリ不足のため、正常にスプールできませんでした。	他のアプリケーションソフトを終了して空きメモリを増やしてください。→コンピュータのメモリ容量を確認する
プリンタドライバが読み込めませんでした。	プリンタドライバをアンインストールした後、再インストールしてください。→プリンタドライバをアンインストールする
ﾊﾞｯｸｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ印刷に失敗しました。	Windowsを再起動した後にもう一度印刷してみてください。
「アプリケーション名」-「文書名」を印刷できませんでした。	現在印刷中の文書の印刷が終わってから印刷してください。
用紙を入れてください。	手差し給紙口に用紙をセットしてください。

その他のトラブル

Canon

プリンタドライバがインストールできない

プリンタドライバのインストールができません。

Check！1 手順どおりにインストールしましたか？

Check！2 他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

Check！3 インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

Check！4 インストール用ディスクに異常はありませんか？

Canon

プリンタドライバがインストールできない

Check ! 1 手順どおりにインストールしましたか？

『かんたんスタートガイド』をご覧になり、記載されている手順に従ってインストールしてください。
インストールをやり直す場合は、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバを、アンインストーラで削除してから再インストールしてください。

→プリンタドライバをアンインストールする

エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定な状態のためインストールできない場合があります。Windows を再起動して再インストールしてみてください。

プリンタドライバがインストールできない

他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

アプリケーションソフトを起動した状態でインストールすると、インストールできない場合があります。
他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストールをやり直す場合は、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバを、アンインストーラで削除してから再インストールしてください。

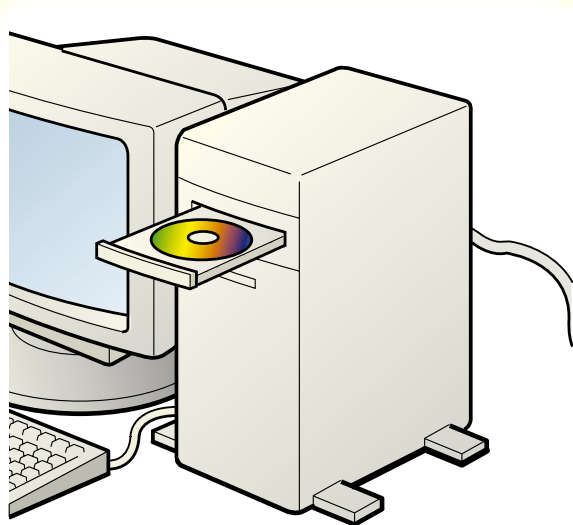
→プリンタドライバをアンインストールする

プリンタドライバがインストールできない

インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

CD-ROM をセットしたときに、自動的にプリンタドライバのインストーラが起動しない場合は、[マイコンピュータ] のアイコンをダブルクリックし、開いたウインドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。
『かんたんスタートガイド』をご覧になりインストールを行ってください。

- CD-ROM のドライブ名はご使用のコンピュータによって異なります。
- ファイル名を指定してインストールする場合は、CD-ROM ドライブ名および、インストーラプログラム（Install.exe）を正しく指定してください。

プリンタドライバがインストールできない

Check ! 4 インストール用ディスクに異常はありませんか？

インストール用ディスクが壊れている可能性があります。エクスプローラでディスクが読めるか確認してください。ディスクが読めない場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

→お問い合わせの前に

Windows 3.1

ファイルマネージャで確認します。

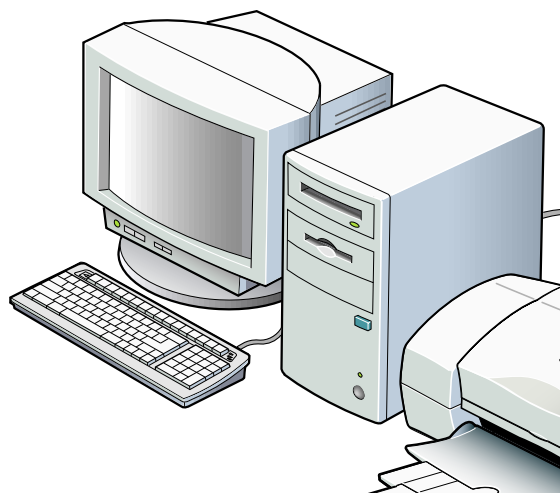
BJ ステータスモニタが表示されない

BJ ステータスモニタの画面が開きません。

Check！1 双方向通信が可能なコンピュータまたはプリンタケーブルを使用していますか？

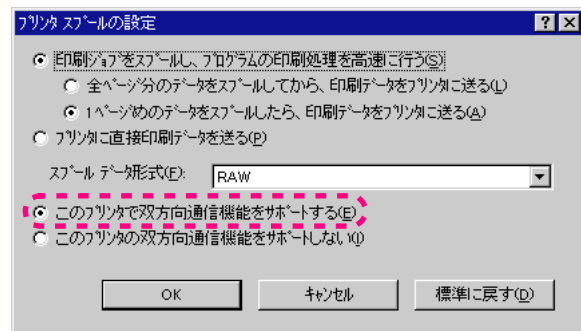
Check！2 ［双方向通信機能をサポートする］設定になっていますか？

Canon

BJ ステータスモニタが表示されない

Check ! 1 双方向通信が可能なコンピュータまたはプリンタケーブルを使用していますか？

お使いのコンピュータおよびプリンタケーブルの仕様を確認してください。
コンピュータおよびプリンタケーブルが双方向通信に対応していない場合は、BJ ステータスモニタは機能しません。

コンピュータおよびプリンタケーブルが双方向通信に対応しているかどうかわからない場合は、お買い上げの販売店または、それぞれのメーカーにお問い合わせください。

BJ ステータスモニタが表示されない

Check！2 ［双方向通信機能をサポートする］設定になっていますか？

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 ［詳細］シートの［スプール設定］をクリックし、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択する。

バックグラウンド印刷ができない

Canon

バックグラウンダが表示されず、バックグラウンド印刷ができません。

Check ! 1 ハードディスクの空き容量が不足していませんか？

Check ! 2 バックグラウンド印刷がオフになっていませんか？

Canon

バックグラウンド印刷ができない

Check！1 ハードディスクの空き容量が不足していませんか？

ハードディスクの空き容量が不足している場合は、バックグラウンド印刷ができない場合があります。ハードディスクの空き容量を確認してください。

→ハードディスクの空き容量を確認する

十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

ハードディスクの空き容量が確保できない場合は、バックグラウンド印刷をしない設定にしてください。

Canon

バックグラウンド印刷ができない

Check ! 2 バックグラウンド印刷がオフになっていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［印刷制御］シートの［バックグラウンド印刷］をクリックしてチェックマークを付けてください。

→設定画面の開きかた

トラブル回避に役立つ操作

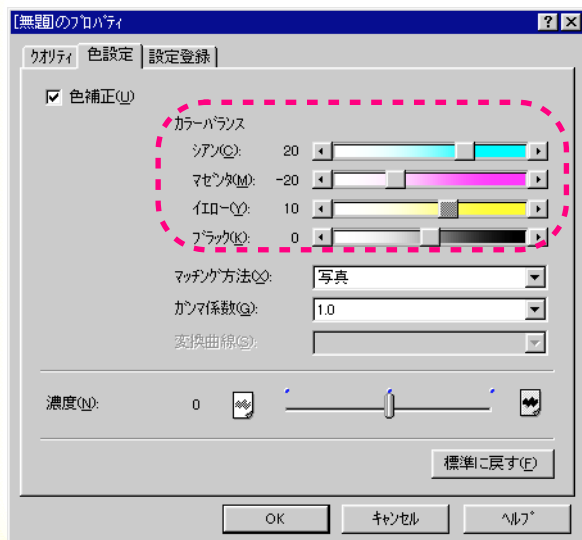
Canon

色の補正に関する操作

その他の操作

Canon

色の補正に関する操作

［色設定］シート

■カラーバランスの調整

プリンタドライバで、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの濃淡を変えて、全体の色合いを調整することができます。
たとえば、赤みが強いときは、マゼンタの値を下げ、青みが弱いときはシアンの値を上げてみてください。

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。

2 ［色設定］タブをクリックし、［カラーバランス］各色のスライドバーをドラッグして調整する。

項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

Canon

色の補正に関する操作

［色設定］シート

■ガンマ係数による調整

プリンタドライバで、ガンマ係数の値を変えると、明暗部のコントラストを調整することができます。
ガンマ係数は［1.0］、［1.4］、［1.8］、［2.2］から選択します。数値が大きいほど、全体が暗くなり、暗い部分のコントラストは弱くなります。

1. 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。
2. ［色設定］タブをクリックし、［ガンマ係数］の値を選択する。

項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

Canon

色の補正に関する操作

［色設定］シート

■マッチング方法による調整

プリンタドライバの［マッチング方法］で、中間色を重視して印刷するか､原色を鮮やかに印刷するかを指定します。

［写真］..............中間色重視。肌色、空色、植物の緑などのような自然画像の表現に適している。

［グラフィックス］..原色重視。赤、青、黄色などを鮮やかに表現する。

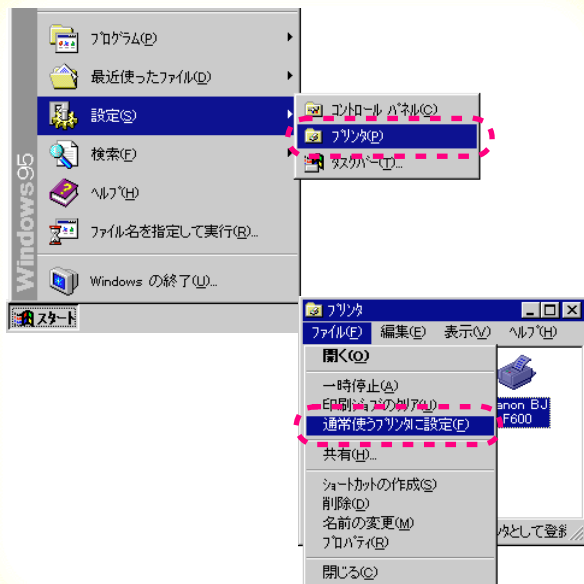
［自動］..............データの種類を自動判別して､適切なマッチング方法に切り替えながら印刷する。

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。

2 ［色設定］タブをクリックし、［マッチング方法］で方法を選択する。

項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

Canon

通常使うプリンタとして設定する

複数のプリンタを使用しているときは、BJ F600 を通常使うプリンタに設定しておくことをお勧めします。

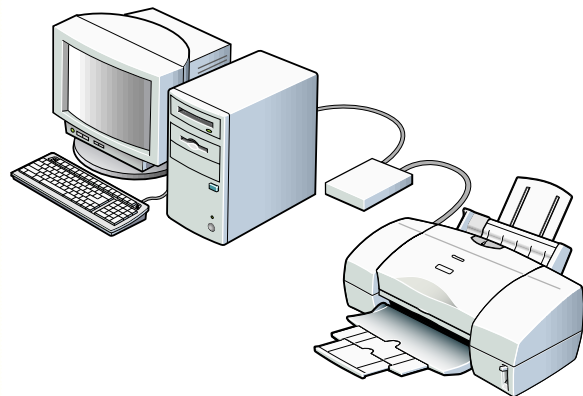
1 Windows の［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリックする。

2 プリンタウインドウから Canon BJ F600 のアイコンをクリックして選択した後、［ファイル］メニューから［通常使うプリンタに設定］を選択する。

Windows3.1

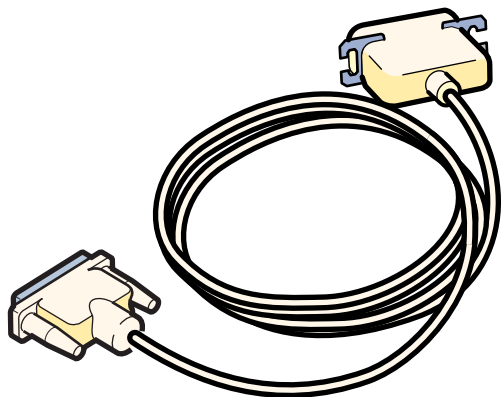
1 ［BJ ラスタプリンタドライバ］グループを開き、［BJ ラスタセットアップ］をダブルクリックする。
2 ［設定］シートの［組み込まれている BJ プリンタ］で［Canon BJ F600−LPT1:］をクリックし、［通常使うプリンタに変更］をクリックする。

Canon

プリンタとコンピュータの接続を確認する

プリンタにトラブルが発生した場合、プリンタとコンピュータを接続しているハードウェアに問題があることがあります。

- 切替器や外付けバッファを使用している場合はそれらをはずして、プリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。
  直接接続して正常に印刷される場合は、切替器または外付けバッファの販売元にご相談ください。
- プリンタケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
  ケーブルを交換する場合は、以下のものをお勧めします。適切なケーブルがわからないときは販売店にご相談ください。

→お勧めのプリンタケーブル

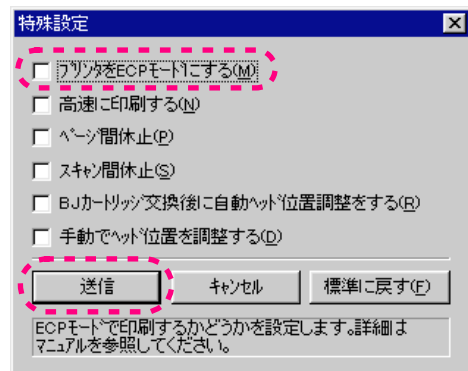
プリンタとコンピュータの接続を確認する

お勧めのプリンタケーブル

IFC-98B/15 ....PC-9800 シリーズ* 用 36 ピンハーフピッチコネクタ形ケーブル1.5m
IFC-DOSV/15 ......DOS/V 対応コンピュータ用 25 ピンコネクタ形ケーブル1.5m

* 双方向通信に対応していない PC-9800 シリーズのコンピュータでは下記のプリンタケーブルをご使用ください。
  PC-9800/15 ......PC-9801 用14 ピンケーブル 1.5m
  PC-98N/15 ....PC-9801 ノート用 20 ピンハーフピッチケーブル1.5m

Canon

ECP モードを解除する

［特殊設定］ダイアログボックス

プリンタドライバで ECP モードを解除すると、トラブルを解決できることがあります。

1 プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックする。

2 ［特殊設定］をクリックして、特殊設定画面を開く。

3 ［プリンタを ECP モードにする］のチェックマークを消す。

4 ［送信］をクリックする。

Canon

プリンタドライバをアンインストールする

プリンタドライバをインストールし直すときは、すでにインストールされているプリンタドライバを削除してから行います。

1. Windowsの［スタート］から［プログラム］の［BJ ラスタプリンタ］を選択し、［アンインストーラ］をクリックする。
2. ファイル削除の確認メッセージで［はい］をクリックする。
   ドライバのアンインストールが開始されます。
3. アンインストールが完了したら［OK］をクリックする。
4. プリンタドライバを再びインストールする。
   『かんたんスタートガイド』をご覧ください。

お問い合わせの前に

Canon

トラブルの状況をお問い合わせシートに記入しましょう

ご相談窓口にお問い合わせいただく場合は、トラブルの状況やドライバのバージョン、使用しているコンピュータの環境などをお問い合わせシートに記入してからお問い合わせいただくと、受付時に貴重なお時間を節約できます。

→ お問い合わせシートに記入する

トラブルの状況を「お問い合わせシート」にまとめたら、目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう。

→ 目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう

コンピュータの印刷環境を調べるには

最新プリンタドライバの入手方法

修理の依頼は

製品に関する情報窓口のご案内

お問い合わせシートに記入する

Canon

お問い合わせシート（電話ご相談窓口へお問い合わせのとき）

【プリンタの接続環境について】

コンピュータ　メーカ名：　／機種名：

インタフェースケーブル　メーカ名：　／品名：

接続方法：□プリンタを単独で使用　□プリンタを共有して使用（ネットワーク：　／その他：　）

【コンピュータの使用環境について】

基本ソフトの種類：

お問い合わせシートは、お客様がご相談窓口にお問い合わせや修理のご依頼をされる場合に、お客様のコンピュータの印刷環境を把握するために使用します。

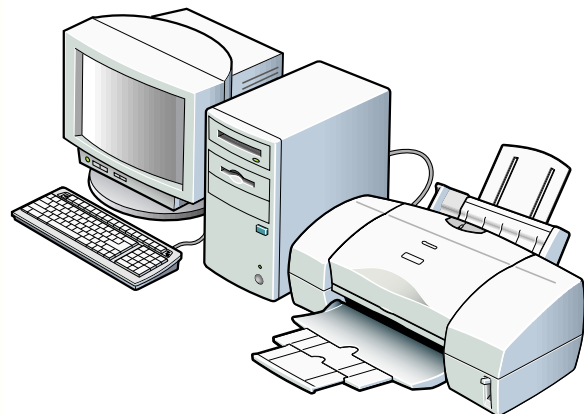
「お問い合わせシート」は『基本操作ガイド』のものをコピーしてご使用ください。

また、これらの事項をメモ書きでご用意していただいても構いません。

→電話ご相談窓口

修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう

トラブルの状況を把握したら、目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう。

■プリンタの問題

■プリンタ以外のハードウェアの問題

■アプリケーションソフトの問題

目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう　プリンタの問題

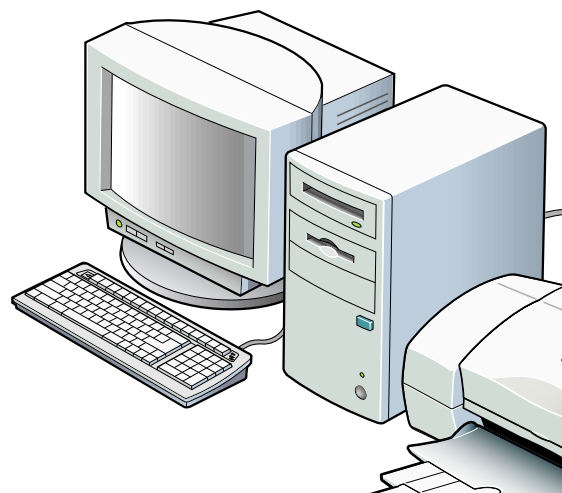
プリンタがどうしても動作しなかったり、電源ランプがオレンジ色に点灯して回復しない場合は、確認した結果や症状を「お問い合わせシート」に記入してお買い上げの販売店または、お近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

→修理の依頼は

修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

Canon

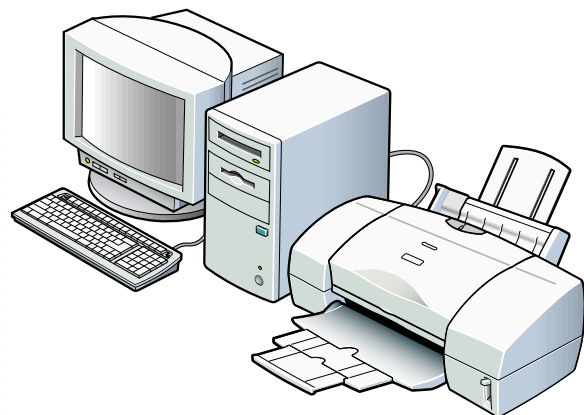
目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう

プリンタ以外のハードウェアの問題

プリンタの動作は正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると思われます。
確認した結果や症状を『お問い合わせシート』に記入して、電話ご相談窓口にお問い合わせください。

→電話ご相談窓口

目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう

アプリケーションソフトの問題

Canon

特定のアプリケーションソフトのみで起きるトラブルは、ソフトウェア自体に原因があるか、コンピュータシステムに原因があると思われます。
アプリケーションソフトメーカーのご相談窓口にお問い合わせください。
また、プリンタドライバの最新バージョンをインストールすることで解決される場合もあります。

→最新プリンタドライバの入手方法

コンピュータの印刷環境を調べるには

お問い合わせシートに記載する基本システムのバージョン、メモリ容量、ハードディスクの容量やプリンタドライバのバージョンなどを確認します。

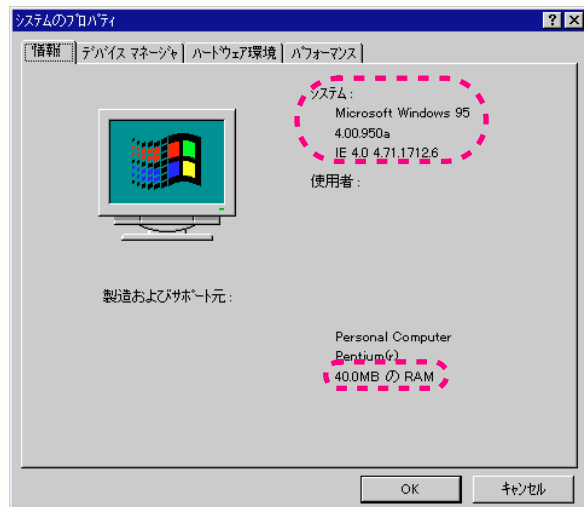
■基本ソフトのバージョン、メモリ容量を調べる

■ハードディスクの容量と、空き容量を調べる

■プリンタドライバのバージョンを調べる

Canon

コンピュータの印刷環境を調べるには

基本ソフトのバージョン、メモリ容量を調べる

以下の手順で調べます。

1 ［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。

2 ［情報］タブをクリックする。

3 基本システムのバージョンとメモリ容量を確認する。

Windows3.1

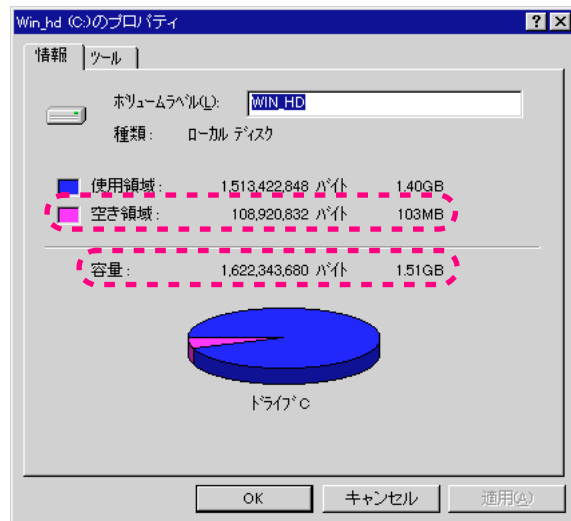
1 ［プログラムマネージャ］の［メイン］アイコンをダブルクリックし、［MS-DOSプロンプト］をダブルクリックする。
2 キーボードから「mem」と入力して Return(↵)キーを押す。
3 ［全メモリ］に表示されているメモリ容量を確認する。

Canon

以下の手順で調べます。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックする。

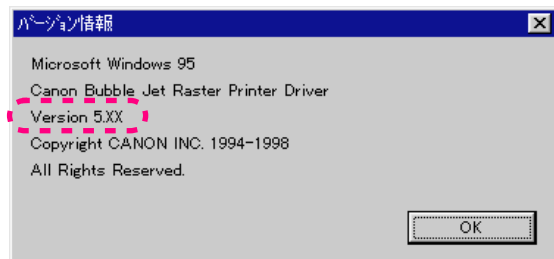
2 ハードディスクドライブのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

3 [情報]シートでハードディスクの容量と、空き容量を確認する。

Windows3.1

① [プログラムマネージャ]の[メイン]アイコンをダブルクリックし、[ファイルマネージャ]アイコンをダブルクリックする。
② ウィンドウの下部に表示されているハードディスクの容量を確認する。

Canon

コンピュータの印刷環境を調べるには

プリンタドライバのバージョンを調べる

以下の手順で調べます。

1 [スタート]の[設定]を選び、[プリンタ]をクリックする。

2 [Canon BJ F600]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

3 [メイン]タブをクリックして[バージョン情報]をクリックする。

4 プリンタドライバのバージョンを確認する。

Windows3.1

① [BJ ラスタプリンタドライバ]を開き、[BJ ラスタセットアップ]をダブルクリックする。
② [設定]シートの[組み込まれている BJ プリンタ]に[Canon BJ F600 – LPT1:]が表示されていることを確認して[プリンタの設定]をクリックする。
③ [バージョン情報]をクリックする。
④ プリンタドライバのバージョンを確認する。

最新プリンタドライバの入手方法

プリンタドライバに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。インターネット、パソコン通信でのダウンロードまたは郵送サービスによりプリンタドライバの最新バージョンを入手できます。バージョンアップ情報およびファイルの入手窓口は次のとおりです。
ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

●インターネット
キヤノン販売のホームページでBJプリンタドライバダウンロードサービスを利用できます。
インターネットの通信料金のみで電話回線またはISDNを通してプリンタドライバを入手できます。
キヤノン販売ホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/）にアクセス後、ダウンロードサービスをクリックしてください。

●パソコン通信：NIFTY SERVEキヤノンステーション
NIFTY SERVEアクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーション　サポートコーナー2」の中の「データライブラリ」の「【BJ/BJC】ドライバ・ライブラリ」の「1.データ一覧」にプリンタドライバが登録されています。
＊ 通信料はお客様のご負担になります。

最新プリンタドライバの入手方法

●郵送サービス

郵送サービス手数料を郵便振替にてお払い込みいただき、プリンタドライバのフロッピーディスクを郵送にてお届けいたします。お申し込み方法、プリンタドライバの種類、内容、金額は FAX 情報サービス（音声メッセージに従って 99 ＃と押してください）などでドライバの種類や申し込み方法を確認した上で、下記振込先へお振込みください。

口座番号：00160−1−51418
口座名称：セザックス株式会社キヤノンプリンタドライバ係

- 「通信欄」には必ず「品番・名称・FD 種別」をご記入ください。
- 「払込人住所氏名欄」の記載住所へ発送させていただきます。
- お客様の電話番号は必ずご記入ください。

※ プリンタドライバの種類 / バージョン・手数料などの詳細はキヤノン FAX 情報サービス（情報番号 99#）でご確認ください。
※ ドライバの発送に払込後 1 週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。また当サービスの対象エリアは日本国内とさせていただきます。
（上記の入手方法、電話番号等は、予告なく変更となる場合があります　1998 年 7 月 1 日現在）

Canon

修理の依頼は

●窓口へお持ちいただく場合

最寄りの修理サービスご相談窓口まで製品をお持ち込みください。その際、下記の事項をメモ書きでご用意いただくと、受付時にお客様の貴重なお時間が節約できます。
お客様のお名前、ご住所（修理後商品を返送する場合はその住所）、電話番号、製品名、機番（保証書／販売シートを参照）、お買い上げ日、故障した日、保証期間中の有無、故障内容（どのように使用したときにどんな不具合があるか）、お買い上げいただいた販売店の住所、電話番号、また保証期間中の場合は保証書を商品とともにお持ちくださるようにお願いします。

●宅配便で送付していただく場合

- 商品が輸送中のショックで壊れないように、なるべくご購入いただいた時の梱包をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れ、商品がガタついたりインクが漏れたりしないようにしっかりと梱包してください。（299 ページにある「プリンタの移送」をご覧になって梱包してください。）
- 「パーソナル商品修理受付票」に所定の事項をご記入いただき（「窓口へお持ちいただく場合」と同様のメモ書きでも構いません)、商品に添付してください。（なお、FAX 情報サービス（受付番号 :6000#）またはインターネットのキヤノン販売ホームページ　（http://www.canon-sales.co.jp/Customer/repair/rpr_sht.html）で「パーソナル商品　修理受付票」を入手できます。

修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

Canon

製品に関する情報窓口のご案内

お電話によるご相談の他にインターネット、パソコン通信、FAX情報サービスを利用して、製品仕様や関連製品など、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になりますのでご了承ください。

●お客様相談センター：0570−01−9000
キヤノンお客様サポートネット（全国共通電話番号）
全国64ヶ所の最寄りサービス拠点までの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。なお、携帯電話をご利用の場合は、043−211−9319で受付けております。

東京・大阪・札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・水戸・つくば・千葉・大宮・甲府・立川・横浜・厚木・静岡・沼津・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・和歌山・福井・金沢・富山・京都・大津・神戸・姫路・岡山・高松・徳島・高知・松山・広島・福山・山口・鳥取・松江・北九州・福岡・久留米・大分・長崎・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
電話サポート受付時間／月曜〜金曜（祝日を除く）：9:00〜12:00、13:00〜18:00、19:00〜21:00
土曜日、日曜日、祝日（1/1〜1/3は休み）：10:00〜12:00、13:00〜17:00

※サポート時間については予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

製品に関する情報窓口のご案内

●インターネット

キヤノン販売ホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/）の「meet the wonder BJ」「ピクセラホームページ」をご覧ください。BJプリンタの仕様や関連製品、FAQ（よくあるお問い合わせ）の対処方法、BJプリンタのセルフチェックなどお役に立つ情報が掲載されています。

●パソコン通信：NIFTY SERVEキヤノンステーション

NIFTY SERVEアクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーションサポートコーナー2」の中の「電子会議」の「（プリンタBJ/BJC）インフォメーション」に掲載されています。

●FAX情報サービス

札幌011（728）0485　仙台022（211）5730　東京03（3455）5962　名古屋052（936）0758
大阪06（444）4580　広島082（240）6729　高松087（826）1621　福岡092（411）9510
秋田0188（26）0441

音声メッセージに従って、操作してください。
ダイヤル回線をご利用の場合は、トーン切り換えを行ってください。
（電話番号、受付番号、受付時間は、予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください）

プリンタドライバについて

Canon

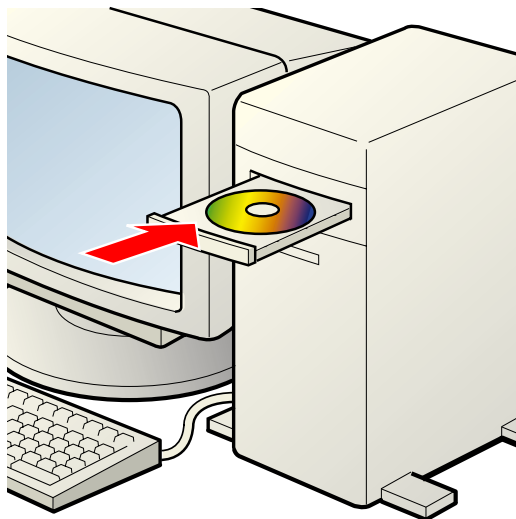
Windows 95 または Windows 98 で使用する

Windows 95 またはWindows 98 上でプリンタドライバを使用するには、次ページの手順に従ってインストールします。

詳しいインストール方法は『かんたんスタートガイド』をご覧ください。

フロッピーディスクからインストールしたいときは「FD からインストールする」をご覧ください。

Canon

Windows 95 または Windows 98 で使用する

① Windows 95またはWindows 98を起動して、同梱のプリンタドライバのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

② インストーラが自動的に起動します。使用許諾契約書の内容を読んで、［はい］をクリックします。

③ ［インストールするプリンタ］画面が表示されますので、［Canon BJ F600 LPT1］と表示されていることを確認して［次へ］をクリックします。［インストールするプリンタ］画面が表示されずに［インストールするプリンタの選択］画面が表示された場合、［Canon BJ F600］を選んで［OK］をクリックします。

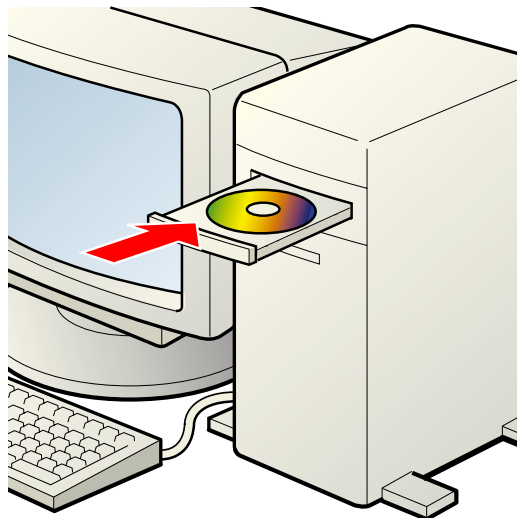
Canon

Windows 3.1 で使用する

Windows 3.1 上でプリンタドライバを使用するには、以下の項目をご覧ください。

- インストールのしかた
- 設定画面の開きかた
- Windows 95 との違い
- ヘルプの見かた

Windows 3.1 で使用する　インストールのしかた

Canon

プリンタドライバをインストールします。

詳しいインストール方法は『基本操作ガイド』をご覧ください。

① Windows 3.1 を起動して、同梱のプリンタドライバの CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
② プログラムマネージャの［アイコン］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
③ ディレクトリにCD-ROM ドライブの［disk1］を選択して、［install.exe］をクリックして、［OK］をクリックします。
④ 以降は、画面の内容に従って操作します。

Windows 3.1 で使用する　設定画面の開きかた

設定画面の開きかたは 2 とおりあります。

■アプリケーションソフトから開く

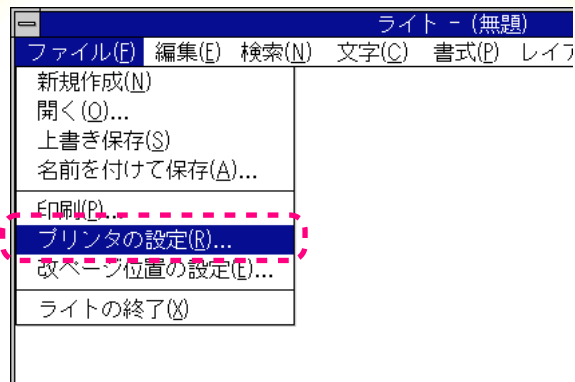
印刷するときは、通常この方法で開きます。

■単独で開く

アプリケーションソフトから開いたとき、まれに［用紙サイズ］や［印刷方向］がグレー表示されて設定できないことがあります。
そのときはこの方法をお使いください。
アプリケーションソフトを開いていないときに、クリーニングやテストプリントを行う場合もこの方法が便利です。

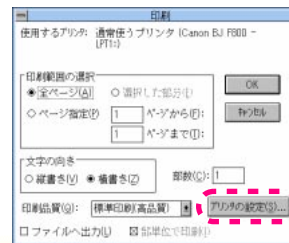
Canon

Windows 3.1 で使用する

設定画面の開きかた（アプリケーションソフトから開く）

1　アプリケーションソフトの印刷を実行するメニューを開きます。

一般的には［ファイル］メニューの［印刷］、［プリンタの設定］などを選択します。

印刷を実行するメニューはアプリケーションソフトによって異なります。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

以下のような画面が表示された場合、［プリンタの設定］をクリックします。

Canon

Windows 3.1 で使用する

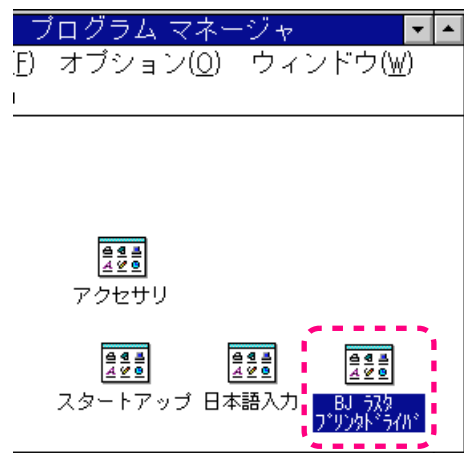
設定画面の開きかた（アプリケーションソフトから開く）

2 **プリンタの設定画面で、通常使うプリンタが［Canon BJ F600］になっていることを確認して、［オプション］をクリックします。**

［通常使うプリンタ］に他の機種が選択されているときは、［その他のプリンタ］の をクリックして一覧から選択してください。

プリンタドライバの設定画面が開きます。

Windows 3.1 で使用する　設定画面の開きかた（単独で開く）

1 プログラムマネージャの BJ ラスタ プリンタドライバ のアイコンをダブルクリックします。

Canon

Windows 3.1 で使用する

設定画面の開きかた(単独で開く)

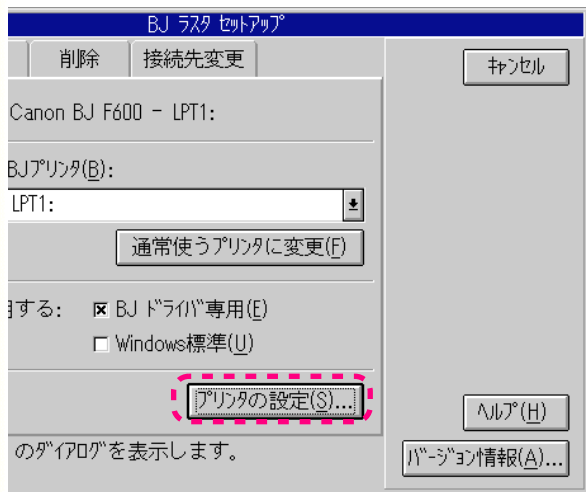
2 のアイコンをダブルクリックします。

Windows 3.1 で使用する

設定画面の開きかた（単独で開く）

3 **通常使うプリンタが[Canon BJ F600] になっていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。**

[通常使うプリンタ] に他の機種が選択されているときは、[組み込まれている BJ プリンタ] の をクリックして一覧から選択してください。

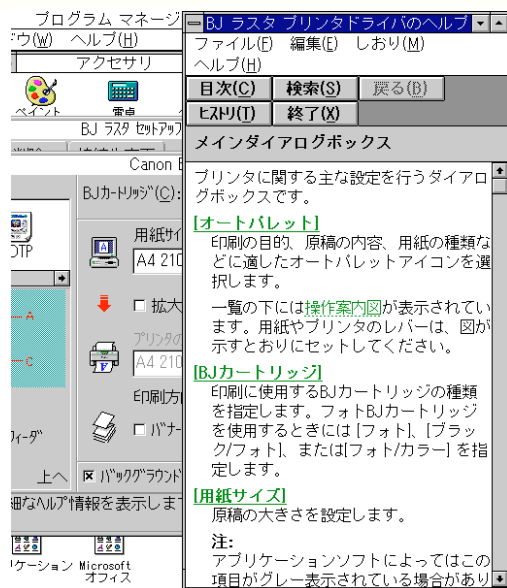
プリンタドライバの設定画面が開きます。

Windows 3.1 で使用する

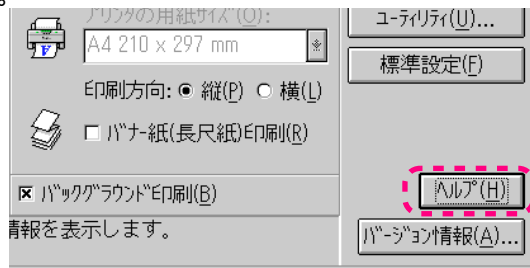
Windows 95 との違い

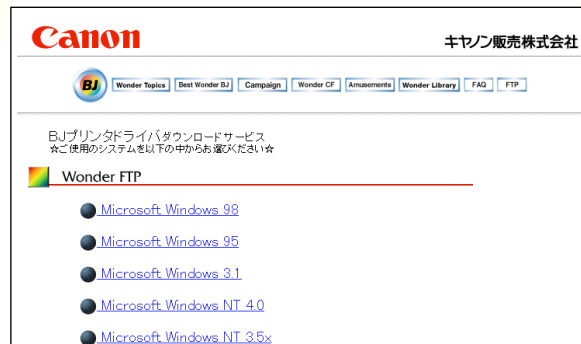
Windows 95 と Windows 3.1 の設定画面は、レイアウトがやや異なりますが、設定できる内容は同じです。

Windows 3.1 では以下のように設定します。

- Windows 95 のメインシートと用紙シートにある設定は、メインダイアログボックスで行います。
- ［用紙の種類］、［グレースケール印刷］を設定する場合は、メインダイアログボックスの［オートパレット詳細］をクリックします。
- 印刷制御シートにある設定を表示するには、メインダイアログボックスの［印刷制御］をクリックします。
- ユーティリティシートにある設定を表示するには、メインダイアログボックスの［ユーティリティ］をクリックします。

Windows 3.1 で使用する　ヘルプの見かた

ヘルプにはプリンタドライバの機能の詳細が記載されていますので、操作のしかたがわからなくなったときや、より高度な設定をしたいときにご覧ください。

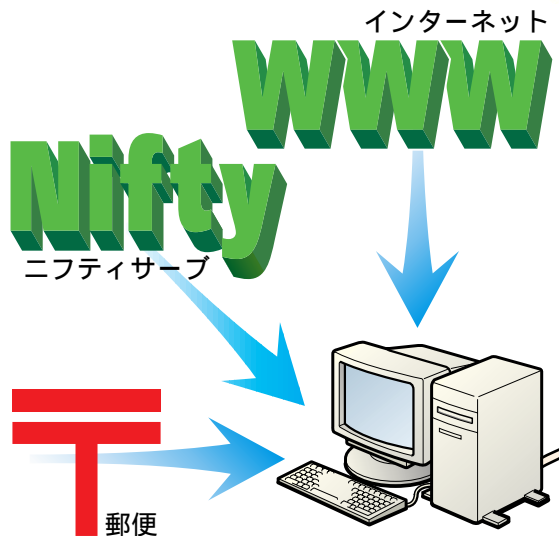
ヘルプを表示するには設定画面の［ヘルプ］をクリックします。

ヘルプ画面を閉じるには[ファイル］メニューから［ヘルプの終了］を選択します。

バージョンアップについて

現在使用しているプリンタドライバから、機能が追加されたプリンタドライバに変えることをバージョンアップといいます。バージョンアップすると、今まで起こっていたトラブルが解消されることがありますので、できるだけ最新のプリンタドライバをご使用ください。

最新のプリンタドライバの入手方法は次ページをご覧ください。

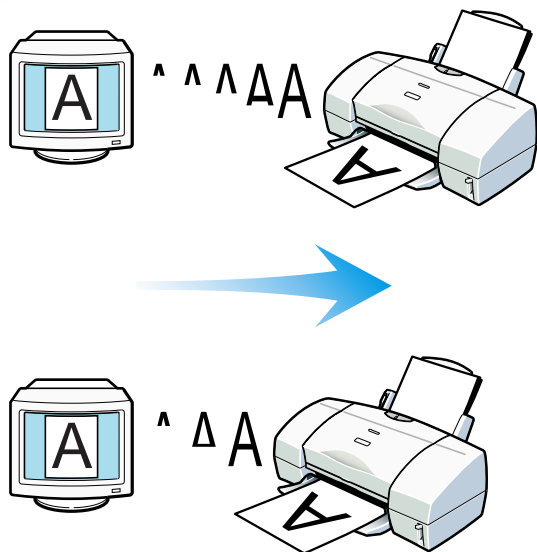
- 入手したプリンタドライバをインストールするときは、必ず前のバージョンを削除してから行ってください。→不要になったプリンタドライバの削除
- 複数の BJ プリンタをお持ちの場合、ひとつの機種でプリンタドライバをインストールすれば、他の機種のインストールは簡単に行うことができます。→プリンタを追加する

Canon

バージョンアップについて

・インターネットから入手する
キヤノン販売インターネットダウンロードサービス（http://www.canon-sales.co.jp/Download/down-bj.html）にアクセス後、ダウンロードサービスをクリックしてください。

・NIFTY SERVE キヤノンステーションから入手する
最新バージョンの情報は、NIFTY SERVE にアクセスしてください。「GO SCANON2」と入力し、「インフォメーション サポートコーナー 2」の中の「電子会議」の「プリンタ BJ/BJC インフォメーション」に掲載されています。
ダウンロードするには、「インフォメーション サポートコーナー 2」の中の「データライブラリ」の「【BJ/BJC】ドライバ・ライブラリ」の「1. データ一覧」に記載されているファイルをダウンロードします。

・郵送サービスで入手する
パソコン通信を利用できないお客様のために郵送サービスも実施しております。本機に同梱されている『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

Canon

ECP モードとは

コンピュータとプリンタ間のデータの転送は、通常、コンパチブルモードと呼ばれる方式で行っています。この方式をECP モードに切り換えることが可能です。コンパチブルモードは、プリンタとのインタフェースとして一般的な「セントロニクス」準拠のモードです。ECP モードは、従来のインタフェースと互換性をとりつつ、より高速なデータ転送を可能にしたモードです。お使いのコンピュータによっては、コンパチブルモードよりも高速にデータを転送することができます。プリンタをECP モードで使用する方法は、「ECP モードでプリンタを使用するには」をご覧ください。

Windows 95 の場合は、プリンタドライバのインストール時に、[LPT.VXD] というファイルのバージョンを自動的にチェックし、古い場合は更新します。古いバージョンでは、ECP モードで正しくプリンタが使用できないためです。[LPT.VXD] を更新した場合、プリンタポートの名称は「Canon BJ ×××プリンタポート」となります。

Canon

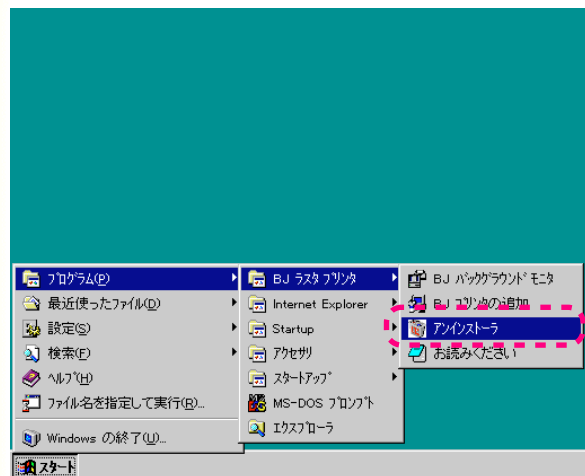
不要になったプリンタドライバの削除

新しいプリンタドライバをインストールするときや、プリンタドライバが不要になったときは、次ページからの手順に従ってプリンタドライバを削除（アンインストール）します。

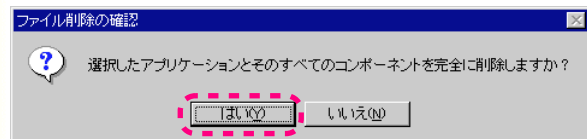
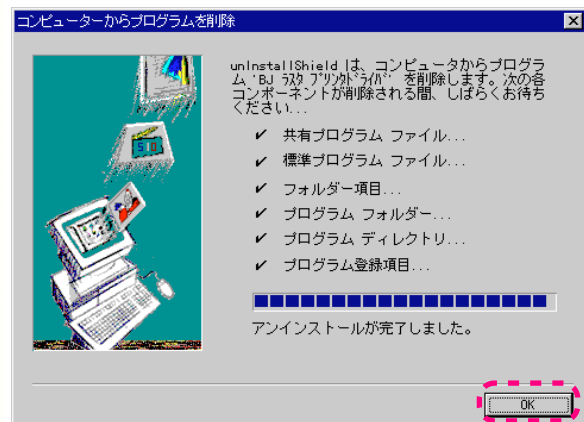
Canon

不要になったプリンタドライバの削除

1 Windows 95の ｽﾀｰﾄ から［プログラム］、［BJ ラスタプリンタ］を順に選び、［アンインストーラ］をクリックします。

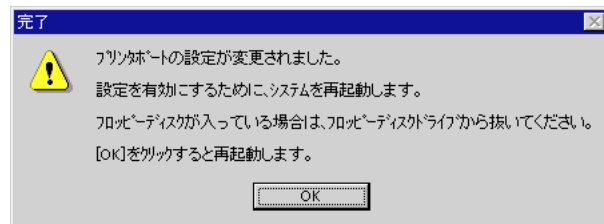
Canon

不要になったプリンタドライバの削除

2　確認メッセージが表示されますので、［はい］をクリックします。

プリンタドライバの削除が開始されます。

不要になったプリンタドライバの削除

3 「アンインストールが完了しました。」というメッセージが表示されたら［OK］をクリックします。

以上でプリンタドライバの削除は完了です。

以下のメッセージが表示されたときは、[OK] をクリックすると再起動します。

Canon

プリンタを追加する

▼

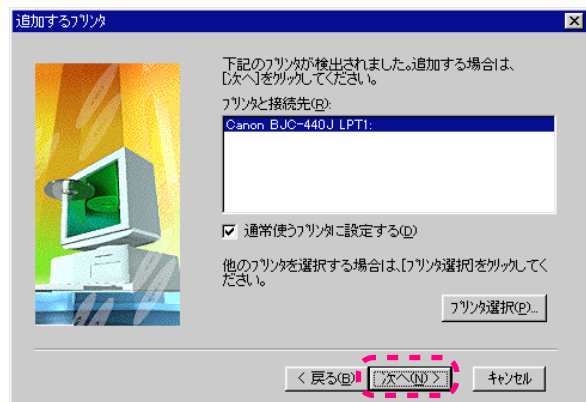
他の BJ プリンタを使用したいときは、プリンタドライバの対応機種を追加します。

オートパレットやスタンプなどの自分で登録した設定は、追加したプリンタで使用する場合も継続されます。ただし、プリンタによって機能が異なる場合、設定の一部が変更されます。

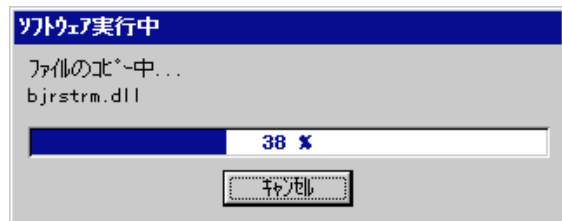
Canon

プリンタを追加する

1 Windows 95の スタート から[プログラム]、[BJ ラスタプリンタ] を順に選び、[BJ プリンタの追加] をクリックします。

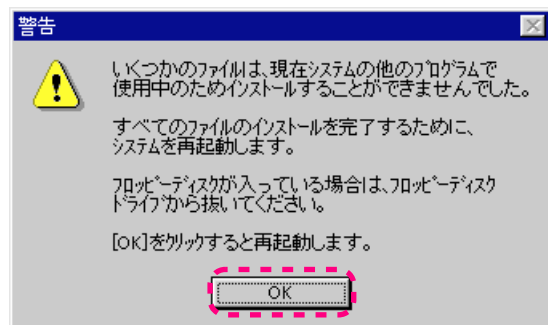
プリンタを追加する

2 **表示されているプリンタを追加する場合は、[次へ]をクリックします。**

表示されていないプリンタを追加する場合は、[プリンタ選択]をクリックしてください。

Canon

プリンタを追加する

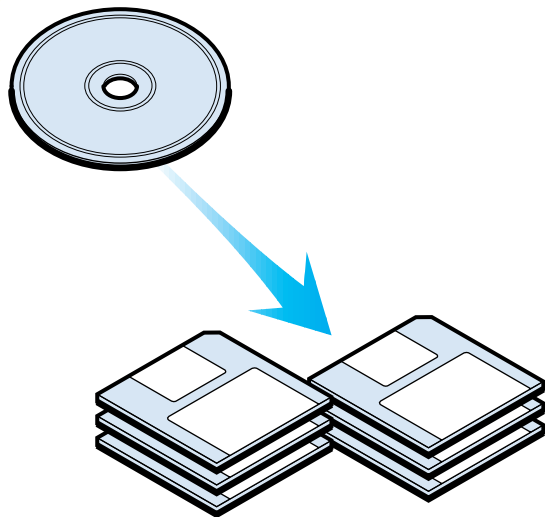
3 ファイルのコピーが始まります。

通常使うプリンタに設定しない場合、[通常使うプリンタに設定する］をクリックして、チェックマークを消します。

プリンタを追加する

4 **[OK] をクリックしてコンピュータを再起動します。**

以上でプリンタの追加は完了です。

Canon

FD からインストールする

CD-ROM の内容を FD にコピーして、CD-ROM ドライブがないコンピュータでもインストールできるようにします。

はじめに CD-ROM ドライブの装備されているコンピュータで FD にコピーしておく必要があります。
操作は使用している基本ソフトウェアによって違います。
以下の操作は Windows 95 の例です。

→CD-ROM の内容を FD にコピーする
→コピーした FD でインストールする

- 1.44MB のフロッピーディスク（2HD）を使用してください。全部で 6 枚必要です。
- Windows 98、Windows 3.1 をお使いの場合は各取扱説明書をご覧ください。

Canon

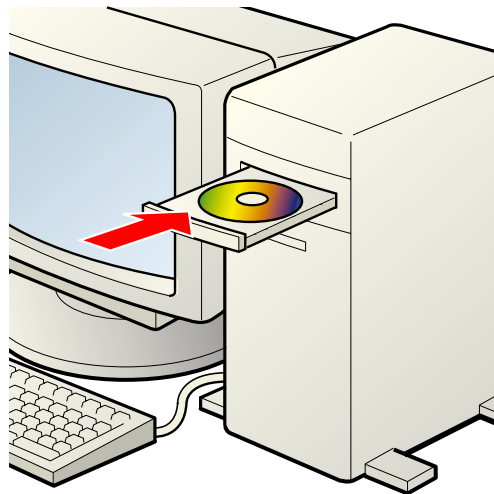
FD からインストールする

CD−ROM の内容を FD にコピーする

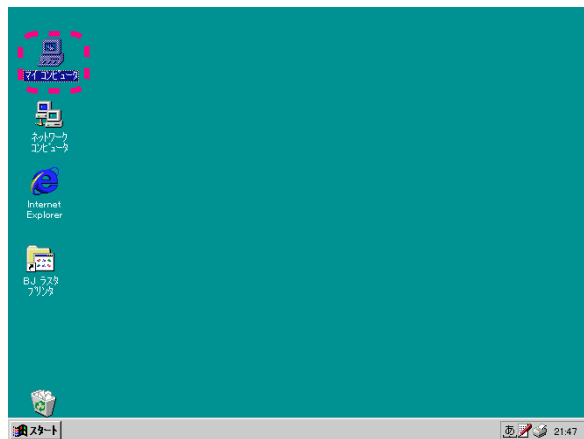
1 **プリンタドライバの CD−ROM をコンピュータにセットします。**

インストーラが自動起動した場合、［使用許諾契約書］の画面で［いいえ］をクリックし、メッセージが表示されたら［中止］をクリックします。

FD からインストールする　CD-ROM の内容を FD にコピーする

Canon

2 Windows 95 の画面で［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

FD からインストールする

Canon

3 CD-ROM のアイコンを右クリックして、[開く] を選択します。

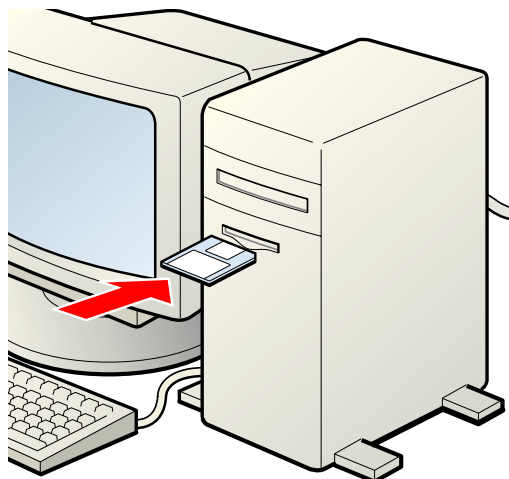
FD からインストールする

4 ［Disk1］をダブルクリックします。

フォルダ内の隠しファイルを表示させるため、以下の操作をします。

① 開いたウィンドウの［表示］メニューから［オプション］を選択します。
② ［表示］タブをクリックします。
③ ［すべてのファイルを表示］をクリックして黒丸を付けます。
④ ［OK］をクリックします。

FD からインストールする

CD-ROM の内容を FD にコピーする

5 コンピュータにフロッピーディスクを入れます。

以下の手順でフロッピーディスクに「Disk1」という名称を付けます。

① [マイコンピュータ] に表示されているフロッピーディスクのアイコンを右クリックして、[プロパティ] を選びます。

② [ボリュームラベル] の入力欄に「Disk1」と入力して、[OK] をクリックします。

フロッピーディスクのラベルにも「Disk1」と書いておきましょう。

FD からインストールする

CD-ROM の内容を FD にコピーする

Canon

6 CD-ROM のファイルをフロッピーディスクにコピーします。

① CD-ROM の「Disk1」フォルダの［編集］メニューから［すべて選択］を選択します。
② 選択したファイルをフロッピーディスクにドラッグ＆ドロップでコピーします。コピーのしかたは『Windows 95 ファーストステップガイド』をご覧ください。

Canon

FD からインストールする

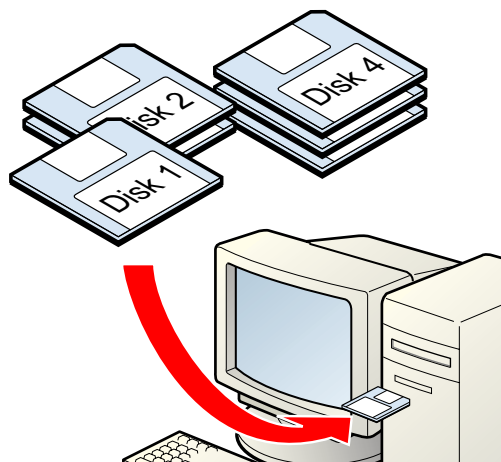
CD-ROM の内容を FD にコピーする

7 手順 4～6 を繰り返して、残りの Disk2 から Disk6 を作成します。

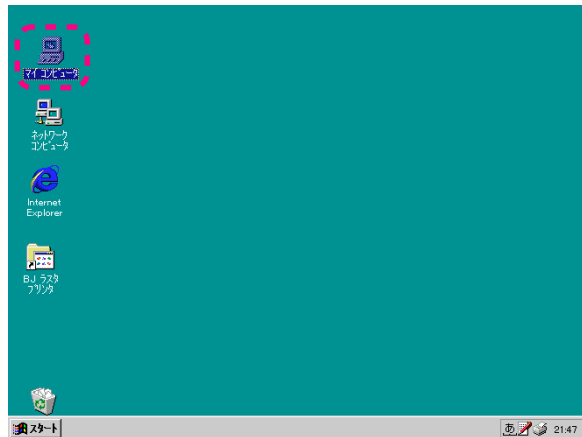
Canon

FD からインストールする

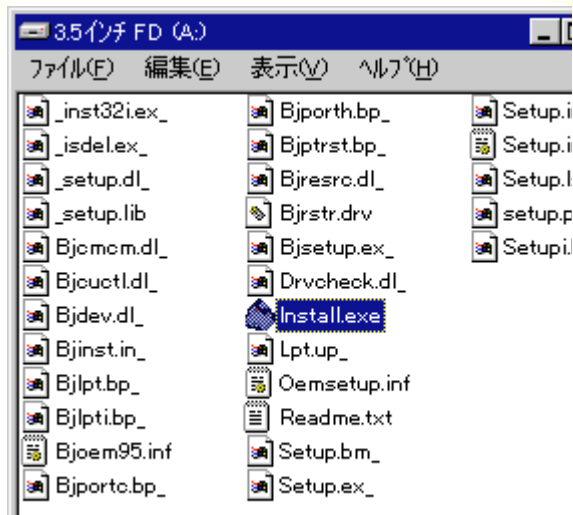
1 Disk1 をコンピュータのフロッピーディスクドライブにセットします。

Canon

FDからインストールする　コピーしたFDでインストールする

2 Windows 95 の画面で［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

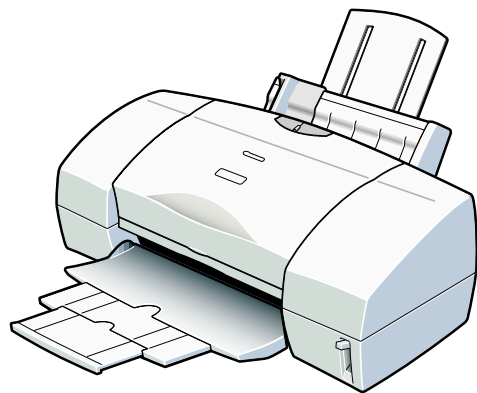
Canon

FD からインストールする　コピーした FD でインストールする

3 フロッピーディスクドライブをダブルクリックします。

FD からインストールする

4　[Install.exe] をダブルクリックします。

インストールが始まります。
画面の指示に従ってインストールしてください。

Canon

ECP モードでプリンタを使用するには

ECP モードで使用するには、お使いのコンピュータとプリンタケーブルが ECP モードに対応していることが必要です。また、コンピュータの BIOS 設定でパラレルポートを「ECP」にしておく必要があります。

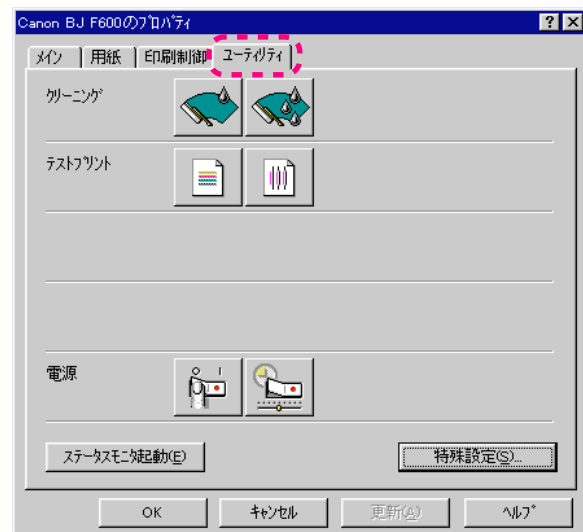
- お使いのコンピュータ、プリンタケーブルが ECP モードに対応しているかどうかは、お買い上げの販売店等にお問い合わせください。
- BIOS 設定については、ご使用のコンピュータ取扱説明書をお読みになるか、コンピュータの販売店、または開発元にお問い合わせください。

Canon

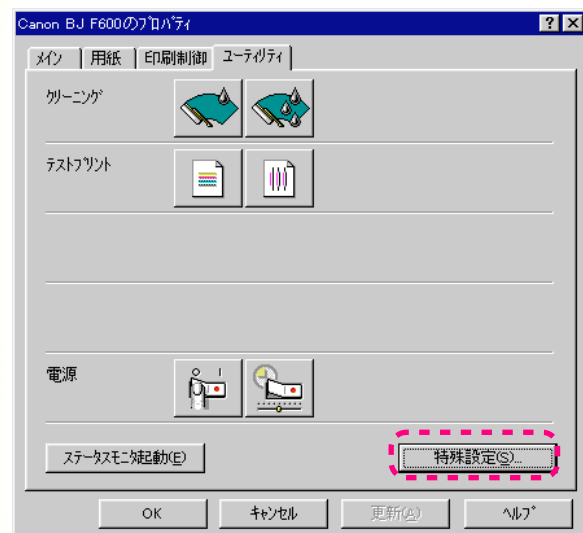
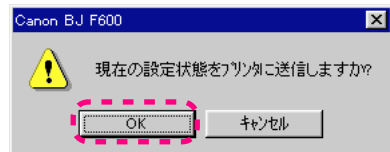
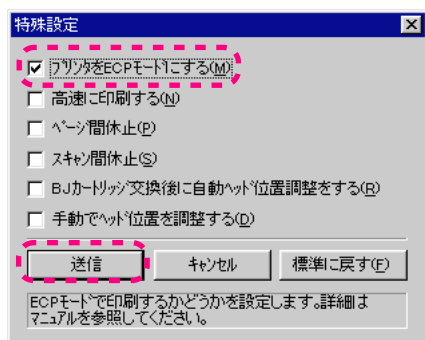
ECP モードでプリンタを使用するには

1 **プリンタドライバの設定画面を開いて、[ユーティリティ] タブをクリックします。**

設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

Canon

ECP モードでプリンタを使用するには

2 [特殊設定] をクリックします。

Canon

ECP モードでプリンタを使用するには

3 ① **［プリンタを ECP モードにする］をクリックしてチェックマークを付けます。**
② **［送信］をクリックします。**
③ **［OK］をクリックします。**

その後プリンタの電源を一度切り、電源を入れ直します。

→コンピュータへの接続と電源について

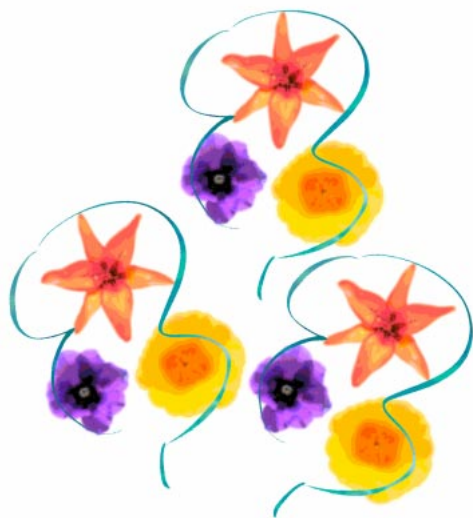
ECP モードで印刷がうまくいかないときは、以下の手順で ECP モードを解除してください。

1 **［プリンタを ECP モードにする］のチェックマークを消して、［送信］をクリックします。その後、［OK］をクリックします。**

2 **プリンタの電源を一度切り、電源を入れ直します。**

Canon

仕様

Canon

仕様

印刷方式
シリアルバブルジェット方式

印刷解像度
最高　1440（横）× 720（縦）dpi

印刷速度（弊社標準パターンにて測定）

ブラック印刷	高速：788cps
	標準：567cps
カラー印刷	高速：約 1.6ppm
	標準：約 1.2ppm
フォト印刷	高品位：約 0.18ppm

印刷方向
双方向

印字幅
最長　218mm

動作モード
キヤノン拡張モード

受信バッファ
128KB

インタフェース
IEEE 1284 準拠パラレルインタフェース

インタフェースコネクタ
アンフェノール 57 − 40360 相当

推奨プリンタケーブル
素材：AWG28 以上
タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル
長さ：最大 2.0m
コネクタ：アンフェノール 30360 相当

Canon

動作音

約 48dB

動作環境

温度　5℃～35℃

湿度　10%～90%

（ただし結露がないこと）

保存環境

温度　0℃～35℃

湿度　5%～90%

（ただし結露がないこと）

電源

AC100V 50/60Hz

消費電力

約 4W **（待機時）約** 35W **（印刷時）**

寸法

475mm **（横）**× 325mm **（奥行）**× 205mm **（高さ）**

（用紙サポート、排紙トレイを格納した状態）

質量

本体　約 5.9kg

Canon

給紙方法

連続給紙（オートシートフィーダ）

普通紙、高品位専用紙、官製はがき、フォト光沢ハガキ、封筒、OHP フィルム、フォト光沢紙、フォト光沢フィルム、バックプリントフィルム、バナー紙（長尺紙）、BJ クロス、フォト光沢カード、T シャツ転写紙

手差し給紙

厚紙

オートシートフィーダ積載枚数

用紙	積載枚数
普通紙	最大 130 枚 （$64g/m^2$ のとき）
高品位専用紙	最大 100 枚
官製はがき	最大 40 枚
フォト光沢ハガキ	最大 40 枚
封筒	最大 15 枚
OHP フィルム	最大 30 枚
バックプリントフィルム	最大 10 枚
フォト光沢紙	最大 10 枚
フォト光沢フィルム	1 枚
フォト光沢カード	最大 20 枚
バナー紙（長尺紙）	1 枚
BJ クロス	1 枚
T シャツ転写紙	1 枚

Canon

使用できる用紙

定型紙

サイズ：A4、A5、B5、Legal、Letter、A4＋、Letter＋、はがき、洋形4号、洋形6号

重さ：連続給紙　$64g/m^2$ ～ $105g/m^2$
手差し給紙　$64g/m^2$ ～ $500g/m^2$

厚さ：0.6mm以下
（手差し給紙　紙長297mm以内）

官製はがき

封筒

洋形4号、洋形6号

キヤノン専用紙

キヤノンバブルジェット用紙	LC-301(A4、B5)
フォト光沢ハガキ	KH-201N
高品位専用紙	HR-101S(A4)
フォト光沢紙	GP-301(A4)
フォト光沢フィルム	HG-201(A4)
フォト光沢カード	FM-101
OHPフィルム	CF-102(A4)
バックプリントフィルム	BF-102(A4)
バナー紙（長尺紙）	BP-101
BJクロス	FS-101
Tシャツ転写紙	TR-201

グラフィックイメージ印刷

データ構成

キヤノン拡張モード
ラスタイメージフォーマット

解像度

キヤノン拡張モード 180、360、720、1440dpi

Canon

使用できる BJ カートリッジ

ブラック BJ カートリッジ BC-30

ノズル数	160
インク色	ブラック
印刷可能枚数*	約 500 枚（1500 文字標準文書）

カラー BJ カートリッジ BC-31

ノズル数	各色 48
インク色	シアン、マゼンタ、イエロー
印刷可能枚数*	約 300 枚（1 ページに各色7.5% 印刷）

フォト BJ カートリッジ BC-32 フォト

ノズル数	各色 48
インク色	フォトブラック フォトシアン フォトマゼンタ
印刷可能枚数*	約 300 枚（1 ページに各色 7.5% 印刷）

* A4 サイズの印刷可能領域をもとにインクタンクの印刷可能枚数を算出

Canon

プリンタドライバの動作環境

動作環境	必要な条件
コンピュータ本体	Microsoft Windows 98日本語版、Microsoft Windows 95日本語版、またはMicrosoft Windows 3.1 日本語版が動作するコンピュータ（DOS/V機および36 ピンパラレルインタフェースを持つNEC PC-98 シリーズ＊）
基本ソフトウェア	Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows 95 日本語版、および Microsoft Windows 3.1 日本語版
ハードディスク	インストール時に必要な容量はWindows 98、Windows 95 の場合は約21Mbyte、Windows 3.1 の場合は約9Mbyte（一時的に使用する領域を含む）

「＊」印は BJ ステータスモニタを使うときは、双方向通信が可能なセントロニクスケーブルを使用、プリンタポートは LPT1 を使用してください。

索引

Canon

Canon

Canon

Canon

つ

て

の

は

ひ

ふ

Canon

Canon

よ

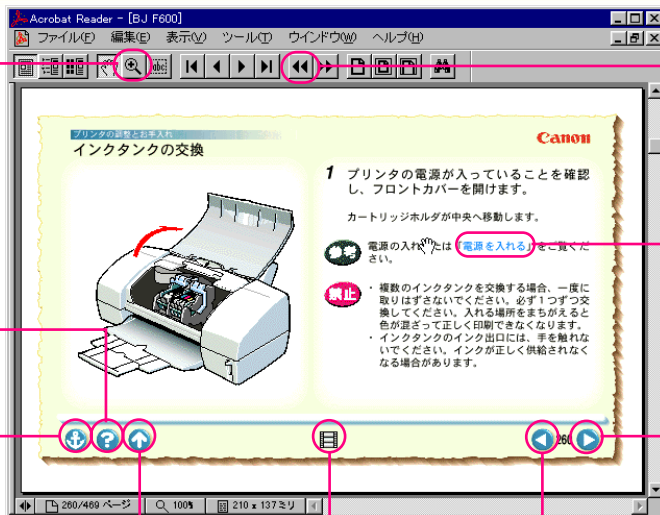
操作ヘルプ

Canon

このボタンを押して画面内をクリックすると拡大します。また、Ctrl キーを押しながらクリックすると縮小します。

操作ヘルプ画面が表示されます。

目次が表示されます。

インデックスが表示されます。

操作の概略を動画で説明します。

参照ページから戻る時にクリックします。

参照ページの画面が表示されます。
説明文書中にある青く書かれている項目をクリックすると参照ページにジャンプします。

次ページへ進みます。

前ページへ戻ります。